

令和 6 年度～令和 9 年度

最上川下流左岸農業水利事業

生田排水機場建設工事

現 場 説 明 書

東北農政局最上川下流左岸農業水利事業所

1. 一般事項

一般事項については、別紙－１によるものとする。

2. 入札の保証

入札の保証については、別紙－２によるものとする。

3. 契約の保証

契約の保証については、別紙－３によるものとする。

4. 国庫債務負担行為契約事項

本工事は、国債債務負担行為契約事項として、令和６年度から令和９年度までの４会計年度により施工するものである。

5. 特約事項

- (１) 工事請負契約書第40 条第１項に規定する「各会計年度における支払限度額」の割合は、次のとおりである。

なお、国庫債務負担行為限度額と契約額との差は、最終年度の年割額で調整することと考えている。

令和６年度 3.1%

令和７年度 17.9%

令和８年度 36.9%

令和９年度 42.1%

- (２) 工事請負契約書第40 条第１項に規定する「各会計年度における請負代金の支払いの限度額」は、最終年度を除き出来高予定額の90%以内とする。

6. 部分払及び中間前金払

- (１) 部分払もしくは中間前金払のいずれかを選択し、工事請負契約書で約定するものとする。

- (２) 工事請負契約書に規定する「部分払」の回数は、以下のとおりとする。

年 度	部 分 払 回 数
令和６年度	2回以内（うち１回は、年度末完成払） （年度末完成払のほかは、中間前金との選択）
令和７年度	4回以内（うち１回は、年度末完成払） （年度末完成払のほかは、中間前金との選択）
令和８年度	4回以内（うち１回は、年度末完成払） （年度末完成払のほかは、中間前金との選択）
令和９年度	3回以内（中間前金との選択）

7. 施工年度の概要

本工事の出来高予定は、特約事項の範囲であるが、概ね下表の年度区分を目標に工事の進捗を図るものとする。

(施工年度区分表)

年 度 工 種	令和6年度 (1年目)	令和7年度 (2年目)	令和8年度 (3年目)	令和9年度 (4年目)	備 考
1. 機場工					
土工	○	○	○	○	
基礎工		○	○		
吸込水槽		○	○		
吐出水槽		○	○		
樋門樋管工		○			
遊水池工			○		
2. 建築工事					
建築工事			○	○	
電気設備				○	
機械設備				○	
3. 仮設工	○	○	○	○	

8. 排出ガス対策型建設機械について

共通仕様書第1章第1節1 - 1 - 39 に規定する排出ガス対策型建設機械を使用しない場合は、契約変更の対象となるので、詳細については機械搬入前に監督職員と打合せするものとする。

9. 特定建設資材廃棄物の分別解体等及び再資源化等

- (1) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材廃棄物の分別解体等及び再資源化等の実施が義務付けられた工事であるため、工事の落札者は、建設リサイクル法第12条に基づく説明書（共通仕様書工事関係書類様式（様式12-1及び様式12-2-①～③別表1～3のうち該当様式）を落札決定後直ちに発注者に提出し、その内容の説明を行わなければならない。
- (2) また、建設リサイクル法第13条に基づき、請負契約の当事者が、①分別解体等の方法、②解体に要する費用、③再資源化等をする施設の名称及び所在地、④再資源化等に要する費用を工事請負契約書に記載し、署名又は記名押印して相互に交付しなければならないため、共通仕様書工事関係書類様式（様式13-1及び13-2-①～③のうち該当様式）を（1）の説明書と同時に提出し、その内容の説明を行わなければならない。

- (3) なお、工事請負契約書に記載する内容は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が示す施工方法と別の方法が記載された場合でも変更の対象とはしないものとする。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない場合は、発注者と協議するものとする。

- (4) 本工事は、建設リサイクル法第 11 条通知の電子化に向けた試行対象工事である。

受注者は、(一財)日本建設情報総合センターが提供する「建設副産物情報交換システム (COBRIS)」に施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの入力を行うものとする。尚、これにより難い場合には、監督職員と協議しなければならない。

10. 「工事書類の簡素化」について

農林水産省農村振興局が所管する直轄土地改良事業等の請負工事における受注者の業務及び発注者の監督・検査の合理化を目的に「提出書類の見直し」、「様式の統一」などを行い、工事書類の簡素化を図るため、土木工事共通仕様書などの基準等が平成 26 年 3 月 28 日に改正された。

これに合わせ、平成 26 年 4 月より農林水産省ウェブサイト提出書類様式を編集可能な形式 (Word、Excel) で掲載、ダウンロードを可能とすることで、受注者の利便性の向上を図っている。

なお、上記の土木工事共通仕様書などの改正内容、提出書類書式及び「工事書類の簡素化」についての概要は、農林水産省ウェブサイト http://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kyotu_siyosyo/ に掲載されているので確認されたい。

11. 仕様書等の補足事項について

(1) 積算工種区分等について

予定価格積算における工種区分等は、農林水産省農村振興局制定「土地改良事業等請負工事積算基準 (土木工事)」に基づき、次のとおりとしている。

- ① 工種区分：その他土木工事 (1)
- ② 施工地域区分：補正なし
- ③ 冬期補正：補正なし
- ④ 冬期補正 (現場管理費)：0.46%
- ⑤ 豪雪補正：10%
- ⑥ 亜熱帯補正：なし
- ⑦ 週休 2 日補正：4 週 8 休以上
- ⑧ 熱中症対策補正 (現場管理費)：なし
- ⑨ 現場環境改善費の計上：する
- ⑩ 単価期：令和 6 年 10 月

(2) 官貸額（敷鉄板）について

官貸品として無償で貸与する敷鉄板については、土地改良事業等請負工事の価格積算要綱に示す「官貸額」（共通仮設費率、現場管理費率の算定の際の対象金額）に該当するものである。

官貸額は、敷鉄板賃料相当額として

$$1.524\text{m} \times 6.096\text{m} \times 40 \text{ 枚} \div 372\text{m}^2$$

$$40 \text{ 枚} \times 74 \text{ 円/m}^2 \cdot \text{日} \times 1,123 \text{ 供用日} \div 3,324,000 \text{ 円と考えている。}$$

なお、官貸額の区分は「官貸額（直工）」とする。

12. 設計材料単価について

本工事で用いる資材等のうち、東北農政局ホームページで公表されている資材及び定期発行物に記載されている資材以外の資材であって、見積徴取した資材、随時調査した資材の単価については、申請書受理通知の際に入札説明書等ダウンロードシステムで配布することとしている。

13. 施工及び積算について

(1) 建設資材廃棄物の処理場

建設資材廃棄物の処理場までの運搬距離は次のとおり計画している。

建設資材廃棄物	処理施設名	片道運搬距離
廃プラスチック	(株) エコー	L=10.1km
アスファルト殻	福田道路㈱酒田合材工場	L=8.9km

(2) 仮設材の官貸及び賃貸

仮設材の官貸及び賃貸については次のとおり見込んでいる。

ア 敷鉄板の官貸

工 種	区 分	官貸期間	備 考
敷鉄板 1	進入路	1,123 日間	t=22mm、372m ² (40 枚)、使用回数 1 回

イ 敷鉄板の賃貸

工 種	区 分	賃貸期間	備 考
敷鉄板 2	進入路 工事用道路①④	1,123 日間	t=22mm、705m ² 、使用回数 1 回
敷鉄板 3	工事用道路⑤	379 日間	t=22mm、316m ² ×3 回=948m ² 使用回数 3 回
敷鉄板 4	基礎杭施工ヤード	102 日間	t=22mm、1,616m ² 、使用回数 1 回
敷鉄板 5	基礎杭施工ヤード 工事用道路②③ 樋門樋管	314 日間	t=22mm、641m ² ×2 回=1,282m ² 使用回数 2 回

敷鉄板 6	基礎杭施工ヤード 地盤改良(深層改良)	224 日間	t=22mm、 465m ² ×2 回=930m ² 使用回数 2 回
敷鉄板 7	基礎杭施工ヤード 樋門樋管 工事用道路⑥	487 日間	t=22mm、 223m ² ×3 回=669m ² 使用回数 3 回

ウ 鋼矢板の賃貸

工 種	区 分	賃貸期間	備 考
鋼矢板	樋門部	120 日間	Ⅲ型、49.14t、使用回数 1 回
鋼矢板	吸込水槽・吐出し 水槽部	154 日間	Ⅳ型、273.04 t、使用回数 1 回

エ H型鋼の賃貸

工 種	区 分	賃貸期間	備 考
H型鋼	吸込水槽・吐出し 水槽部	48 日間	H-800、23.90t、使用回数 1 回
H型鋼	吸込水槽・吐出し 水槽部	48 日間	H-400、53.57t、使用回数 1 回
H型鋼	吸込水槽・吐出し 水槽部	—	H-300、6.418 t、中間杭 ※) 下記「(5) 仮設材(仮設土留工 — 中間杭)のスクラップ積算について」 参照
H型鋼	進入路部 仮橋上部工	1,132 日間	H-250、1.150t、使用回数 1 回
H型鋼	進入路部 仮橋下部工	1,132 日間	H-250、1.292t、使用回数 1 回

オ 覆工板の賃貸

工 種	区 分	賃貸期間	備 考
覆工板	進入路部仮橋	1,132 日間	鋼製(補強型)、受桁 H-250 使用回数 1 回

カ 高欄の賃貸

工 種	区 分	賃貸期間	備 考
高欄	進入路部仮橋	1,132 日間	ガードレール型、使用回数 1 回

(3) 仮設材の運搬距離及び輸送量

調達地からの運搬距離及び輸送量は次表のとおり考えている。

資材名	調達地	運搬距離	仮設材輸送量
敷鉄板(官貨品)	毒蛇排水機場	L=8.6km/片道	64.16t
敷鉄板	山形県酒田市	L=15km/片道	684.92t

鋼矢板Ⅲ型	山形県酒田市	L=15km/片道	49.14 t
鋼矢板Ⅳ型	宮城県仙台市	L=168km/片道	273.04 t
H型鋼 800	山形県酒田市	L=15km/片道	23.90 t
H型鋼 400	山形県酒田市	L=15km/片道	53.57 t
H型鋼 250	山形県酒田市	L=15km/片道	1.15 t
H型鋼 250	山形県酒田市	L=15km/片道	1.29 t
覆工板、高欄	山形県酒田市	L=15km/片道	14.85t

(4) 盛替コンクリートと仮設鋼矢板の縁切りについて

盛替コンクリートと仮設鋼矢板を縁切りすることにより、仮設鋼矢板の引抜作業を容易にするものである。

よって、盛替コンクリートを打設する際は、予め仮設鋼矢板との縁切り（付着対策）を施すためブルーシート（＃2000）を貼付することで考えている。

ただし、ブルーシート以外の別途良好な案があれば監督職員と協議するものとする。

(5) 仮設材（仮設土留工－中間杭）のスクラップ積算について

仮設土留工の中間杭は、盛替コンクリート後に一部切断撤去、一部未撤去であるが、スクラップ積算は次のとおり考えている。

中間杭（H型鋼杭 300型 300×300×10×15）

L1：上部の撤去部分 購入価格（市中価格（新品）×80%）×質量

L2：下部の未撤去部分 購入価格（市中価格（新品）×90%）×質量

また、中間杭は現場着価格とし仮設材輸送費は計上していない。

(6) 重建設機械について

重建設機械の輸送費等を次表のとおり計上している。

機械区分・工種区分	計上範囲	数量
クローラークレーン 50～55t (樋門工－鋼矢板打設・引抜)	分解・組立・運搬	2台
クローラークレーン 50～55t (仮設土留工－鋼矢板中間杭打設・引抜)	分解・組立・運搬	2台
クローラークレーン 50～55t+クローラ式アースオーガ 90kw (中掘り杭工－中掘り杭打設)	分解・組立・運搬	1台
中層混合処理機（トレンチャ式）1.4BH (燃料貯油槽－地盤改良工)	分解・組立・運搬	1台

(7) 水替工

水替ポンプの施工箇所、数量及び運転日数は下表のとおり考えている。

施工箇所	数量	運転日数	備考
樋門・樋管部	1箇所	47日	
仮設土留工部	1箇所	62日	

(吸込水槽・吐出し水槽)			
遊水池部	1箇所	55日	

また、排水方法は作業時排水で考えている。

(8) 工事用地等について

1) 借地に係る土木シートについて

土木用シートは全損とし、規格は次表のとおり考えている。

名 称	材 質	引張強度
土木シート	ポリプロピレン(P.P)系織布	980N/5cm

(9) 安全対策

1) 架空線の防護措置における防護管設置に係る費用は計上していないが、工事契約後に架空線管理者との協議により必要となった場合は、契約変更を考えている。

2) 交通誘導警備員の員数

交通誘導警備員の総員数は44人を想定している。

(10) 仮設材損料について

生田承水路仮廻しに使用するコルゲートパイプ(φ1200)及び高密度ポリエチレン管(φ1200)は、全損で考えている。

(11) 地盤改良工の想定添加量と材料ロスについて

特別仕様書 第5章 4 地盤改良工(3)イに示す想定添加量の積算における入力値は次のとおりである。

施工場所	改良深	想定添加量	施工単価情報	施工単価における入力値	(参考) 材料ロス込数量
施工路盤	1.0m	100kg/m ³	SP 安定処理	10.6t/100m ²	10.6t/100m ²
遊水池護岸工	0.5m	50kg/m ³	SP 安定処理	2.7t/100m ²	2.7t/100m ²
燃料貯油槽	6.3m	100kg/m ³	中層混合処理工法	100kg/m ³	106kg/m ³
生田承水路	4.5m	100kg/m ³	中層混合処理工法	100kg/m ³	106kg/m ³
樋管工	5.0m	120kg/m ³	中層混合処理工法	120kg/m ³	127kg/m ³

14. 建築工事について

(1) 歩掛

建築工事に係る歩掛は、「令和6年度 公共建築工事標準単価積算基準(国土交通省大臣官房官庁営繕部)」、「令和6年度 公共建築工事積算基準等資料(国土交通省大臣官房官庁営繕部)」を適用している。

建築工事において監理事務所を設けないため、共通仮設費率に公共建築工事積算基準等資料に基づき算出した監理事務所を設けない場合の補正率を乗じている。

なお、積算上見込んでいる設定工期は以下のとおり。

建 築 工 事	7ヶ月(準備1ヶ月含む)
---------	--------------

電気設備工事	4ヶ月（建築工事と重複）
機械設備工事	4ヶ月（建築工事と重複）

また、週休2日補正率は、国土交通省発出の国営積第13号に基づき、「通期の週休2日促進工事」を適用している。

(2) 建築コンクリートの強度について

建築コンクリートの強度は、設計基準強度 24N/mm^2 ＋構造体強度補正 $3\text{N/mm}^2=27\text{N/mm}^2$ で考えている。

15. 歩掛

令和6年度土地改良工事積算基準に記載のない歩掛については、以下のとおりである。

(1) 切梁・腹起し設置撤去（H-800×800×16×36）（1t当たり）

名 称	規 格	単位	数量	備 考
H型鋼（山留材）	800型、賃料	t 供 用日	1.0	
H型鋼（山留材）	800型、整備費、補正後	t 供 用日	1.0	
山留副部材(A)		t	0.67	
山留副部材(B)		t	0.06	
土木一般世話役		人	0.26	
とび工		人	0.54	
溶接工		人	0.26	
普通作業員		人	0.26	
雑品	労務費計の5.7%		0.057	
ラフテレーン クレーン	吊能力25t	日	0.26	

(2) 止水板設置（耐震用280B）（1m当たり）

名 称	規 格	単位	数量	備 考
止水板	耐震用280B	m	1.01	
土木一般世話役		人	0.010	
普通作業員		人	0.059	

(3) 鋼管杭頭処理溶接工（鋼管杭板厚 $t=8\sim 10\text{mm}$ ）（10m当たり）

名 称	規 格	単位	数量	備 考
溶接工		人	0.35	
電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・直 流アーク式 最大溶接機電流300A	日	0.39	

雑品	労務費計の14%		0.14	
----	----------	--	------	--

(4) 鋼管杭頭処理溶接工 (鋼管杭板厚t=12mm) (10m当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
溶接工		人	0.68	
電気溶接機	ディーゼルエンジン駆動・直 流アーク式 最大溶接機電流300A	日	0.65	
雑品	労務費計の14%		0.14	

(5) マンホール蓋設置 (φ600, 軽荷重) (1枚当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
マンホール蓋	φ600, 軽荷重	枚	1.00	
土木一般世話役		人	0.07	
特殊作業員		人	0.07	
普通作業員		人	0.14	
雑品	労務費計の6%		0.06	

(6) 可とう継手据付 (B2.50×H1.70用、沈下量200mm用) (1基当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
可とう継手	B2.50×H1.70用 沈下量200mm用	基	1.00	
土木一般世話役		人	1.0	
特殊作業員		人	1.0	
普通作業員		人	2.0	
鉄筋工		人	1.0	
雑品	労務費計の20%		0.2	
ラフテレンクレーン	20 t 吊り	日	0.5	

(7) 耐圧ゴムプレート据付 (下部) (B2.50×H1.70用、沈下量200mm用) (1基当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
耐圧ゴムプレート (下部)	B2.50×H1.70用 沈下量200mm用	基	1.00	
土木一般世話役		人	1.0	
特殊作業員		人	2.0	
雑品	労務費計の10%		0.1	
ラフテレンクレーン	20 t 吊り	日	0.25	

(8) 耐圧ゴムプレート据付 (上部) (B2.50×H1.70用、沈下量200mm用) (1基当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
耐圧ゴムプレート	B2.50×H1.70用	基	1.00	

(上部)	沈下量200mm用			
土木一般世話役		人	1.0	
特殊作業員		人	3.0	
雑品	労務費計の10%		0.1	
ラフテレンクレーン	20 t 吊り	日	0.5	

(9) 鉄筋金網 (D13×250×250) (100m²当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
鉄筋金網	D13×250×250	m ²	100.0	
普通作業員		人	2.0	

(10) 高密度ポリエチレン管機械布設 (φ1200, ダブル管) (100m当たり)

名 称	規 格	単位	数量	備 考
高密度ポリエチレン管	φ1200, ダブル管	m	100.00	
土木一般世話役		人	1.82	
特殊作業員		人	4.53	
普通作業員		人	6.57	
バックホウ	山0.45 (平0.35)	日	3.59	

16. 本工事の積算上の工期は、令和6年12月25日～令和10年3月10日 (1,172日間) としている。

17. その他

(1) 原形復旧について

敷鉄板及び仮橋等、仮設物の撤去後の後片付けは入念に行うこと。

18. 被災地域における被災農林漁家等の就労機会の確保について

(1) 受注者は、工事の施工に当たっては、効率的な施工に配慮しつつ、地震又は台風等被災地域における被災農林漁家等の就労希望者を優先的に雇用するよう努めるものとする。

なお、被災農林漁家等の雇用においては、賃金等の支払いが適正かつ遅滞なく行われるよう配慮すること。

(2) 被災地域における被災農林漁家等の雇用実績等を把握するために、以下の内容で調査を行うので、受注者は協力すること。

- 1) 工事着手時点における雇用見込人数
- 2) 月毎の雇用実績人数

別紙－ 1

一般事項

1 労働災害の防止について

すでに、労働省労働基準局長より「建設業における労働災害防止対策の徹底について」（昭和53年12月15日付基発第687号）で、建設業関係団体に通知されているところであるが一層徹底するよう努めること。

- (1) 工事の計画段階における安全性の検討
- (2) 技術管理の徹底
- (3) 安全衛生に関する責任体制の確立
- (4) 工程の適正化

2 元請、下請関係の合理化について

工事の適正かつ円滑な施工を確保するため、「建設産業における生産システム合理化指針」において明確にされている総合・専門工事業者の役割に応じた責任を的確に果たすとともに、適正な契約の締結、代金支払い等の適正化（請負代金の支払をできる限り早くすること、できる限り現金払とすること及び手形で支払う場合、手形期間は120日以内でできる限り短い期間とすること等）、適正な施工体制の確立及び建設労働者の雇用条件等の改善等に努めること。

3 適正な工事施工の確保について

- (1) 受注者は、工事請負契約書第6条（一括委任又は一括下請負の禁止）及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第12条（一括下請負の禁止）の規定に抵触する行為が行われることのないようこれを厳守すること。
- (2) 受注者は、工事現場に設置が義務づけられている専任、主任技術者等については、適切な資格、技術力等を有する者を配置すること。
- (3) 発注者は、農林水産省制定「土木工事共通仕様書」第1編第1章第1節総則1－1－14及び「施設機械工事等共通仕様書」第1章第1節総則1－1－16に基づき、受注者から提出された施工体制台帳と工事現場の施工体制が合致しているかどうかの点検を行う場合があるので、これに応ずること。

4 労働福祉の改善等について

建設労働者の福祉の向上を図ること並びに労働災害の防止、適正な賃金の確保、退職金制度及び各種保険制度への加入等労働福祉の改善に努めること。

5 建設業退職金共済制度について

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共制度」という）に加入するとともに、建退共制度の対象となる労働者に係る共済証紙（以下「証紙」という）を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付するものとする。

- (2) 受注者は、土木工事共通仕様書及び施設機械工事等共通仕様書の規定に基づき、建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という）を工事契約締結後 1 ヶ月以内に発注者に提出すること。

ただし、この期限内に収納書を提出できない特別の事情がある場合においては、あらかじめその事由及び証紙の購入予定を併せて申し出ること。

- (3) 受注者は、(2) の申し出を行った場合、請負代金額の増額変更があった場合などにおいて、証紙を追加購入したときは、当該証紙に係る収納書を工事完成時までに提出すること。

なお、(2) の申し出を行った場合又は請負代金の増額変更があった場合において、証紙を追加購入しなかったときは、その理由を書面により申し出ること。

- (4) 発注者は、証紙の購入状況を把握するため必要があると認めるときは、関係資料の提出を求めることがある。

- (5) 受注者は、下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し、下請業者が雇用する建退共制度の対象となる労働者に係る証紙をあわせて購入し現物により交付すること、又は建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに証紙の購入及び貼付を促進すること。

- (6) 下請業者の規模が小さく、建退共制度に関する事務処理能力が十分でない場合には、元請業者に建退共制度への加入手続き、証紙を共済手帳へ貼付するなどの事務の処理を委託する方法もあるので、元請業者においてできる限り下請業者の事務の受託に努めること。

- (7) 受注者は、勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部から工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場である旨を明示する標識の掲示について要請があった場合には、特別の事情がある場合を除き、これに協力すること。

- (8) 建退共制度に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な建設業者については、指名等において考慮することがある。

6 ダンプ・トラック等による過積載等の防止について

- (1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。

- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。

- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ同団体等への加入者の使用を促進すること。

- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

- (7) 以上のことにつき、下請契約における下請業者を指導すること。

7 公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度について

建設投資の低迷や金融機関による不良債権処理の加速等により、建設業は非常に厳しい環境に直面し、地域の経済・雇用を支える中小・中堅建設業者は資金繰りの悪化及び連鎖倒産等の問題に直面していることを踏まえ、「公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度に係る事務取扱いについて」において、従来から実施してきた下請セーフティネット債務保証事業の対象範囲の拡大が図られたので、適切な運用に努めること。

8 中間前金払と既済部分払に関することについて

請負代金が1,000万円以上であって、かつ、工期が150日以上工事については、中間前金払と既済部分払のいずれかを選択するものとする。

また、その選択については、落札決定後、工事請負契約書を提出するまでに申し出るものとし、その後においては変更することができない。

なお、債権譲渡申請が承諾された以降は、中間前金払又は既済部分払を請求することができず、その後において変更することができない。

9 不法無線局について

不法無線局（電波法に基づく免許を受けないで開設した無線局）を設置した車両は工事現場周辺他で電波障害等を引起すため、受注者は電波法令を厳守すること。

なお、受注者は、地方総合通信局から協力要請があったときは、これに協力すること。

10 違約金

本契約に関し、受注者が次に掲げる場合のいずれかに該当したときは、受注者は、発注者の請求に基づき、請負代金額の10分の1に相当する額を違約金として発注者の指定する期間内に支払わなければならない。

（1）受注者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）第3条の規定に違反し、又は受注者が構成事業者である事業団体が同法第8条第1項第1号の規定に違反したことにより、公正取引委員会が受注者に対し、同法第48条の2第1項又は第54条の2第1項の規定に基づく課徴金の納付命令を行い、当該納付命令が確定したとき。

（2）受注者の刑法（明治40年法律第45号）第96条の3又は私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第89条第1項に規定する刑が確定したとき。

また、受注者が上記の違約金を発注者の指定する期間内に支払わないときは、受注者は、当該期間を経過した日から支払いをする日までの日数に応じ、年3パーセントの割合で計算した額の遅延利息を発注者に支払わなければならない。

11 低入札価格調査対象工事に係る品質確保等の対策について

（1）予決令第86条に規定する調査（以下「低入札価格調査」という。）の対象工事となった場合は、「低入札価格調査対象工事に係る公共工事の品質確保、下請業者へのしわ寄せの排除等を図るための対策について」（平成18年8月1日付け18経第724号大臣官房経理

課長)に基づき、次のとおり低入札価格調査対象工事に係る品質確保等の対策を実施する。

① 発注者の監督強化

「施工段階における確認マニュアルの一部改正について」(平成18年3月31日付け事務連絡 農村振興局設計課施工企画調整室長)等に基づき、重点的な工事監督を実施する。

② 施工体制の点検

施工体制の確保を図るため、施工体制台帳提出時に、主として、一般管理費、現場管理費の構成項目の内訳費用の詳細について提出を要請する場合がある。

③ 下請け契約状況の調査

低入札価格調査ヒアリング時に下請契約計画書を提出するものとする。なお、下請けに変更が生じた場合は、再提出するものとする。

また、「工事現場等における施工体制の点検要領」(平成13年4月27日付け13経第180号大臣官房経理課長名)、「施工体制点検審査マニュアル」(平成15年4月11日付け事務連絡 農村振興局設計課施工企画調整室長)に基づき、随時、下請けへの支払い状況の調査を実施する。

④ 受注者側技術者の増員について

予定価格が2億円以上の工事で、専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事が、低入札価格調査対象工事となった場合、当該業者が東北農政局管内の直轄工事において、本工事の開札を行った日から過去2年以内に完成した工事、あるいは開札時点で施工中の工事に関して、以下のいずれかの要件に該当するときは、監理技術者と同等の要件を満たす別の技術者1名を専任で現場に配置するものとし、低入札調査資料提出時点で追加する配置予定技術者の資格等確認資料を併せて提出すること。

ア 工事成績70点未満の評定を通知された者。

イ 発注者から施工中又は施工後において、工事請負契約書に基づいて修補又は損害賠償を求められた者。ただし、軽微な手直し等は除く。

ウ 品質管理、安全管理に関し、指名停止又は部局長もしくは監督職員から書面による警告もしくは注意の喚起を受けた者。

エ 自らに起因して工期を大幅に遅延させた者。

⑤ 発注方式と積算

「政府調達に関する協定」の適用を受ける工事の場合で、当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定がある場合で、低入札価格調査対象工事となった場合は、当初工事の契約時において合意した単価等を後工事の積算で使用するものとする。

(2) 全ての低入札価格調査の対象工事(以下「対象工事」という。)を対象として、次に示す対策を試行的に実施する。

① 対象工事について、(1)に示す次のア～ウの段階において、監督職員が文書により請負業者に改善を指示した場合、その回数に応じ②及び③に示す対策を講ずる。

ア 施工確認段階

イ 施工体制点検段階

ウ 下請け契約状況調査における下請け支払い状況の調査段階

- ② ①に示す文書指示を受けた場合、以降の1年間において東北農政局管内の別の新規工事における総合評価落札方式の加算点等を減点する。

(総合評価落札方式の場合)

1年間にわたり、当該企業の総合評価落札方式に係る加算点を50%減ずる。

(公募型指名競争入札等の場合)

1年間にわたり、当該企業の評価点を3点減ずる。

- ③ ①に示す文書指示の回数が2回に達した場合、東北農政局管内の別の新規工事(「政府調達に関する協定」の適用を受ける工事を除く。)において、次の入札参加制限を講ずる。

・対象工事が完成検査に合格し完了するまでの間、東北農政局管内の他の新規工事に係る入札参加を制限する。

・対象工事が2箇年以上にわたる工事については、文書指示が2回累積した日から1年間を限度とし、その後、再度文書による改善指示を受けた場合は、その時点で同様の措置を改めて講ずる。

- ④ 当該対象工事の工事成績が65点未満の場合、評定通知日から1年間、②と同様の措置を講ずる。

12 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について

(1) 暴力団員等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。

(2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。

(3) 暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

13 間伐材等木材の利用促進について

農林水産省は、公共建築物等における木材の利用促進に関する法律(平成22年法律第36号)を推進するため、平成22年12月28日に策定した「新農林水産省木材利用促進計画」に基づき、木材利用の促進を図ることとしている。

ついては、工事用の看板や標識、残存型枠及び木柵等の工事については間伐材等木材利用の促進に努めること。

14 予算決算及び会計令第86条に規定する調査を受けた者との契約にかかる契約の保証に係る契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の10分の3以上とすること。

15 予算決算及び会計令第86条に規定する調査を受けた者との契約に係る前金払の金額は、請負代金額の10分の2以内とすること。

16 一次下請業者への支払について

一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

別紙－２

入札の保証について

入札参加者は、以下の①から⑤までのいずれかの書類を提出しなければならない。

① 入札保証金に係る保管金領収証書及び保管金提出書

イ 保管金領収証書は、「日本銀行仙台支店」に見積金額の 100 分の 5 の金額以上に相当する金額の金銭を払い込んで、交付を受けること。

ロ 保管金領収証書の宛名の欄には、「東北農政局歳入歳出外現金出納官吏総務部会計課課長補佐（主計） 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。

ハ 落札者が契約を結ばないときは、保管金は、会計法（昭和 22 年法律第 35 号）第 29 条の 7 の規定により国庫に帰属する。

ニ 入札参加者は、入札執行後、保管金の払渡しを求める旨の保管金払渡請求書を提出すること。なお、落札者は、工事請負契約書案の提出とともに提出すること。

ホ 見積金額の増額により入札保証金の金額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

② 入札保証金に代わる担保としての国債に係る政府保管有価証券払込済通知書及び政府保管有価証券提出書

イ 政府保管有価証券払込済通知書は、「日本銀行仙台支店」に見積金額の 100 分の 5 の金額以上に相当する金額の国債を払い込んで、交付を受けること。

ロ 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、「政府保管有価証券取扱主任官 東北農政局総務部会計課課長補佐（主計） 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。

ハ 落札者が契約を結ばないときは、保管有価証券は、会計法第 29 条の 7 の規定により国庫に帰属する。

ニ 入札参加者は、入札執行後、政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。なお、落札者は、工事請負契約書案とともに提出すること。

ホ 見積金額の増額により国債の総額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

③ 落札者が契約を結ばないことによる損害金の支払を保証する銀行等の保証に係る保証書

イ 債務不履行により生ずる損害金の支払の保証ができる者は、銀行等とする。

ロ 保証書の宛名の欄には、「支出負担行為担当官 東北農政局長 菅家 秀人」と記載されるように申し込むこと。

ハ 保証債務の内容は、落札者が契約を結ばないことによる損害金の支払いとすること。

ニ 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、入札公告に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

ホ 保証金額は、見積金額の 100 分の 5 の金額以上とすること。

ヘ 保証期間は、書類の提出日から入札執行の日から7日を経過した日以降の日であって、契約担当官等が指定する日までを含むものとする。

ト 保証債務履行の請求の有効期間は、保証期間経過後6カ月間以上確保されるものとする。

チ 落札者が契約を結ばないときは、銀行等から支払われた保証金は、会計法第29条の7の規定により国庫に帰属する。

リ 入札参加者は、落札者決定後、契約担当官等から保証書の返還を受け、銀行等に返還するものとする。ただし、落札者については、工事請負契約書案提出後、契約担当官等から保証書の返還を受け、銀行等に返還するものとする。

ヌ 保証期間の不足により保証期間を変更する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

ル 見積金額の増額により保証金額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

④ 落札者が契約を結ばないことにより生ずる損害をてん補する保険会社との入札保証保険契約に係る証券

イ 入札保証保険とは、落札者が契約を結ばない場合に、保険会社が保険金を支払うことを約する保険である。

ロ 入札保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。

ハ 保険証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官 東北農政局長 菅家 秀人」と記載されるように申し込むこと。

ニ 証券上の契約の内容としての工事名の欄には、入札公告に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

ホ 保険金額は、見積金額の100分の5の金額以上とすること。

ヘ 保険期間は、書類の提出日から入札執行の日から7日を経過した日以降の日であって、契約担当官等が指定する日までを含むものとする。

ト 落札者が契約を結ばないときは、保険会社から支払われた保険金は、会計法第29条の7の規定により国庫に帰属する。

チ 見積金額の増額により保険金額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

⑤ 契約保証を予約する金融機関等の契約保証予約証券

イ 銀行等又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）（以下「金融機関等」という。）による契約保証の予約を受け、契約保証予約証券を提出した場合は、予算決算及び会計令第77条第2号に規定する場合に該当するものとして、入札保証金の全部を納めさせないこととする。

ロ 契約保証予約証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官 東北農政局長 菅家 秀人」

と記載されるように申し込むこと。

ハ 契約保証の予約の内容は、金融機関等と入札参加者である予約契約者との間で、予約に係る工事について契約保証の予約を行ったことであること。

二 契約保証予約証書上の契約保証の予約に係る工事の工事名の欄には、入札公告に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

ホ 予約する契約保証が停止条件付契約保証でないこと。

ヘ 予約契約者が予約完結権を行使するに当たって、いかなる留保も付されていないこと。

別紙－３

契約の保証について

- (１) 落札者は、工事請負契約書案の提出とともに、以下アからオのいずれかの書類を提出しなければならない。

ア 契約保証金に係る保管金領収証書及び保管金提出書

- (ア) 保管金領収証書は、「日本銀行仙台支店」に契約保証金の金額に相当する金額の金銭を払い込んで、交付を受けること。
- (イ) 保管金領収証書の宛名の欄には、「東北農政局歳入歳出外現金出納官吏総務部会計課課長補佐 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。
- (エ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたときは、契約保証金は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- (オ) 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに保管金の払渡を求め旨の保管金払渡請求書を提出すること。

イ 契約保証金に代わる担保としての有価証券（利付国債に限る。）に係る政府保管有価証券払込済通知書及び政府保管有価証券提出書

- (ア) 政府保管有価証券払込済通知書は、「日本銀行仙台支店」に契約保証金の金額に相当する金額の利付国債を払い込んで、交付を受けること。
- (イ) 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、「政府保管有価証券取扱主任官東北農政局総務部会計課課長補佐（主計） 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。
- (エ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、保管有価証券は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- (オ) 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。

ウ 債務不履行時による損害金の支払いを保証する金融機関等の保証に係る保証書

- (ア) 契約保証金の支払の保証ができる者は、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和 29 年法律第 195 号）に規定する金融機関である銀行、信託会社、保険会社、信用金庫、信用金庫連合会、労働金庫、労働金庫連合会、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信用協同組合、農業協同組合、水産業協同組合又はその他の貯金の受入れを行う組合（以下「銀行等」という。）又は、公共工事の前払金保証事業に関する法律

- (昭和 27 年法律第 184 号) 第 2 条第 4 項に規定する保証事業会社 (以下「金融機関等」と総称する。) とする。
- (イ) 保証書の宛名の欄には、「支出負担行為担当官東北農政局長 菅家 秀人」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 保証債務の内容は工事請負契約書に基づく債務の不履行による損害金の支払いであること。
- (エ) 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、工事請負契約書に、記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- (オ) 保証金額は、契約保証金の金額以上であること。
- (カ) 保証期間は、工期を含むものとする。
- (キ) 保証債務履行の請求の有効期間は、保証期間経過後 6 ヶ月以上確保されるものとする。
- (ク) 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合又は工期を変更する場合等の取扱については契約担当官等の指示に従うこと。
- (ケ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、金融機関等から支払われた保証金は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- (コ) 受注者は、銀行等が保証した場合にあっては、工事完成后、契約担当官等から保証書 (変更契約書がある場合は、変更契約書を含む。) の返還を受け、銀行等に返還するものとする。

エ 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証に係る証券

- (ア) 公共工事履行保証証券とは、保険会社が保証金額を限度として債務の履行を保証する保証である。
- (イ) 公共工事履行保証証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官東北農政局長 菅家 秀人」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- (エ) 保証金額は、請負代金額の 10 分の 3 の金額以上とする。
- (オ) 保証期間は、工期を含むものとする。
- (カ) 請負代金額を変更する場合又は工期を変更する場合の取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。
- (キ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、保険会社から支払われた保証金は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

オ 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約に係る証券

- (ア) 履行保証保険とは、保険会社が債務不履行時に、保険金を支払うことを約する保険である。
- (イ) 履行保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。
- (ウ) 保険証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官東北農政局長 菅家 秀人」と記載す

るように申し込むこと。

(エ) 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

(オ) 保険金額は、請負代金額の10分の3の金額以上とする。

(カ) 保険期間は、工期を含むものとする。

(キ) 請負代金額を変更する取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。

(ク) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、保険会社から支払われた保険金は、会計法第29条の10の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が保険金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

(2) (1)の規定にかかわらず、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第100条の2第1項第1号の規定により工事請負契約書の作成を省略することができる工事請負契約である場合は、契約の保証を付さなくてもよいものとする。

(3) その他

保険証券等の電磁的方法による提出

保証証書等（契約の保証に係る保証書若しくは証券又は前払金保証に係る保証証書をいう。以下同じ。）の提出又は寄託に代えて電磁的方法（電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法をいう。）であって、金融機関等が定め、契約担当官等の認める措置（以下「電磁的方法による提出」という。）を行う場合は、受注者は、保証証書等の提出又は寄託に代えて、電子証書等閲覧サービス（電子証書等を電気通信回線を通じて発注者等の閲覧に供するために、電子計算機を用いた情報処理により構築されたサービスであって、保険会社又は保証事業会社が指定するものをいう。）上にアップロードされた電子証書等を閲覧するために用いる契約情報（電子証書等の保険契約番号又は保証契約番号をいう。）及び認証情報（電子証書等の保険契約番号又は保証契約番号に関連付けられたパスワードをいう。）を契約担当官等に提供し、契約担当官等が、当該契約情報及び認証情報を用いて当該電子証書等を閲覧することをもって代えることができる。保証契約番号及び認証情報は、可能な限り電子契約システムを介して提供すること。

なお、保険会社の発行する電子証書等については、暫定的な取扱いとして電子メールを用いて提出することができる。この場合の提出方法については、保険会社、契約担当官等に確認し、指定された手順を踏むこと。

令和6年度～令和9年度
最上川下流左岸農業水利事業
生田排水機場建設工事

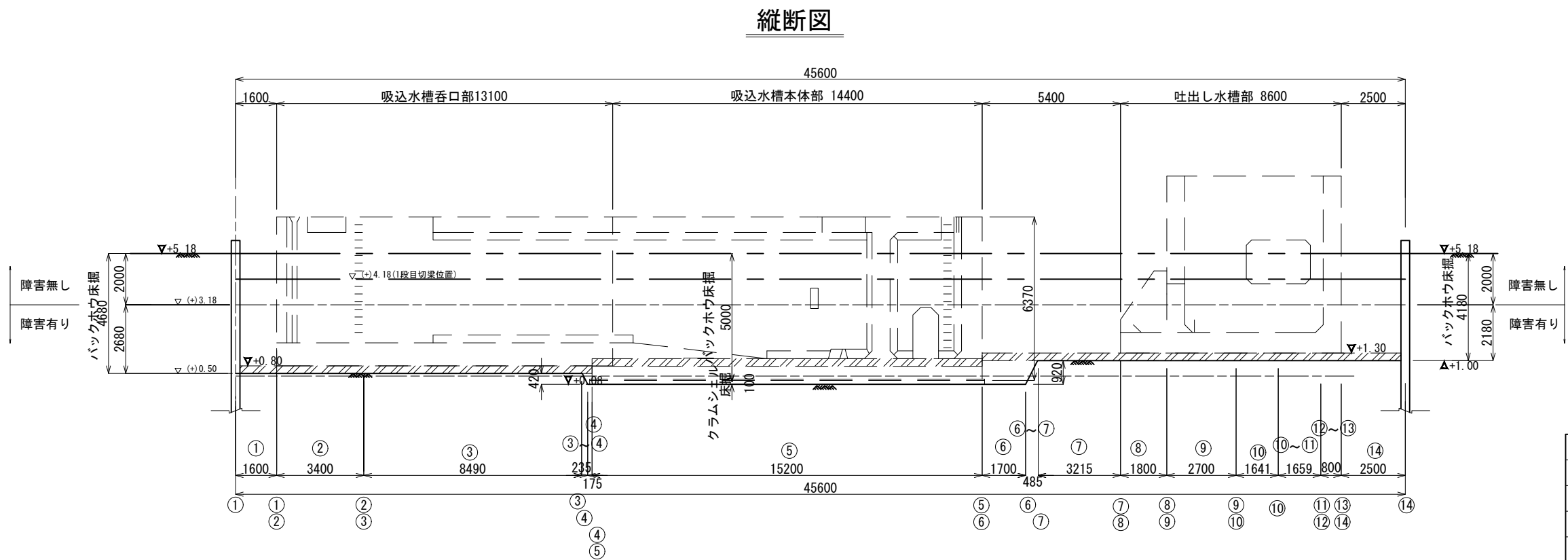
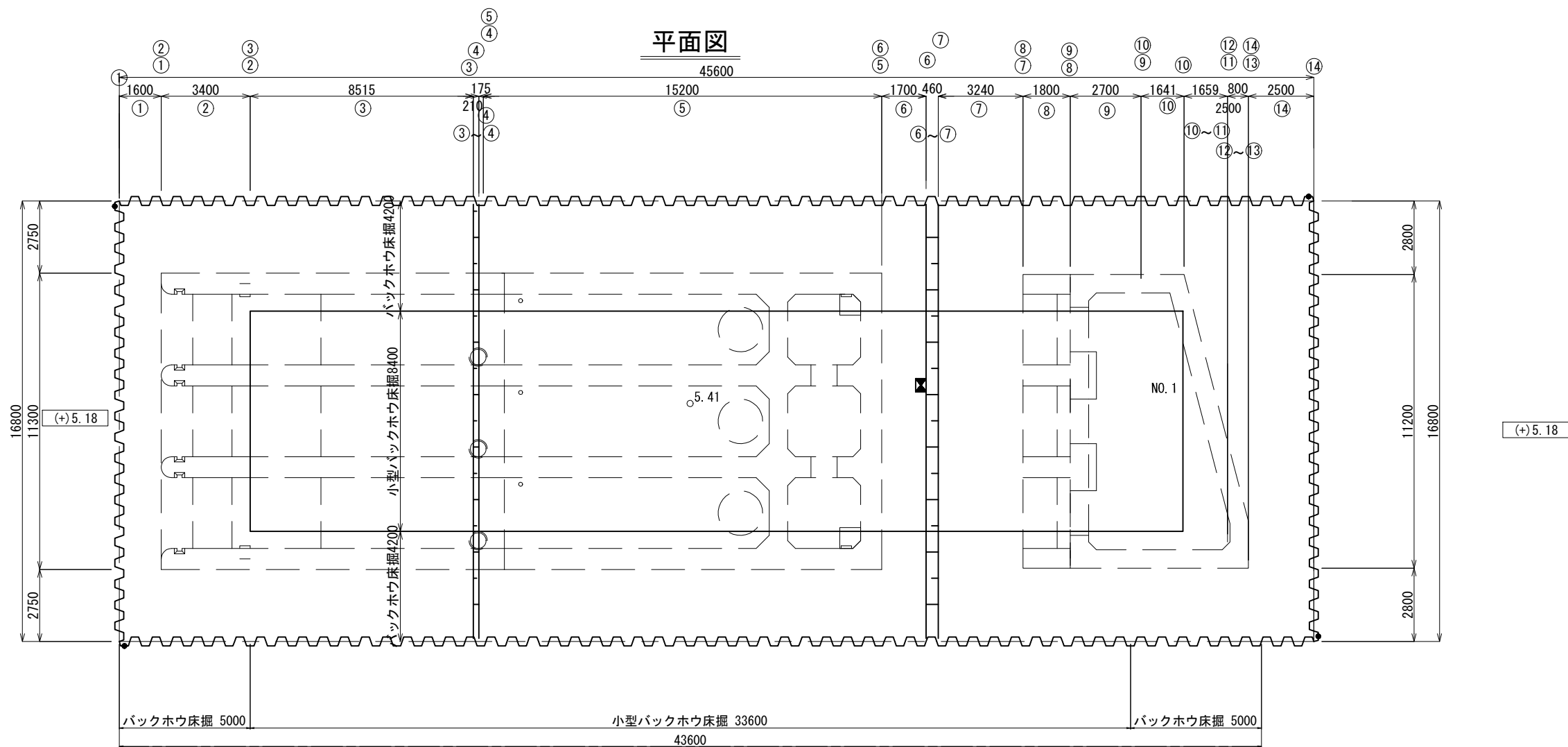
(土木図面 参考図)

図 面 目 録

(1/1)

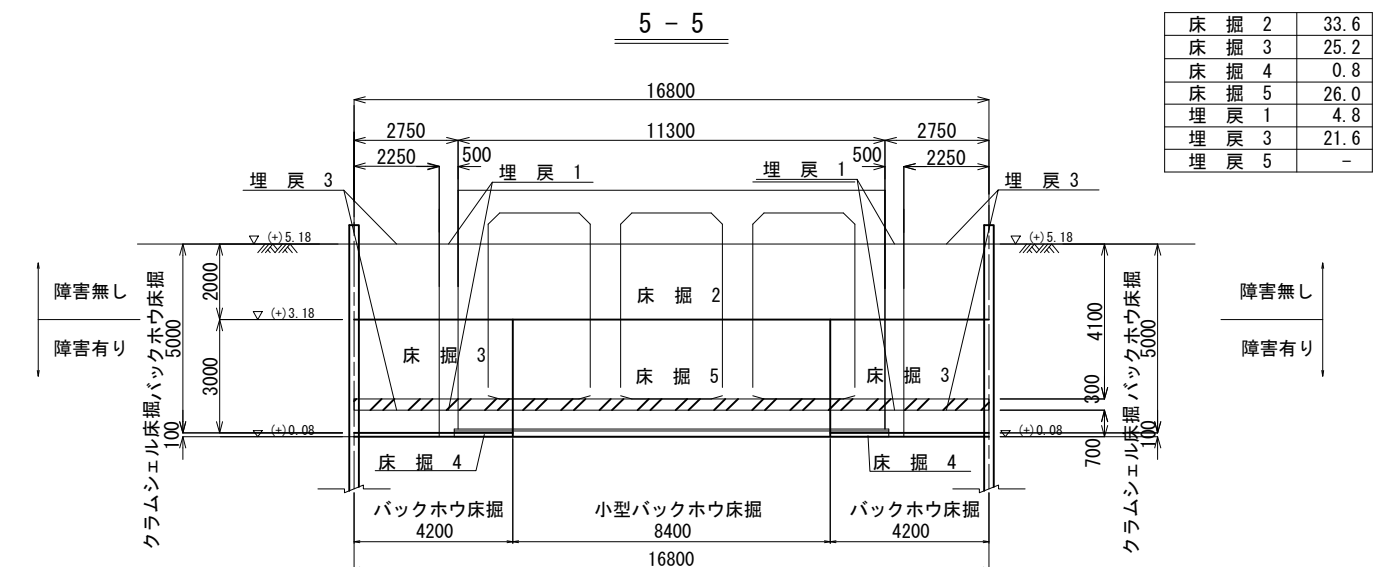
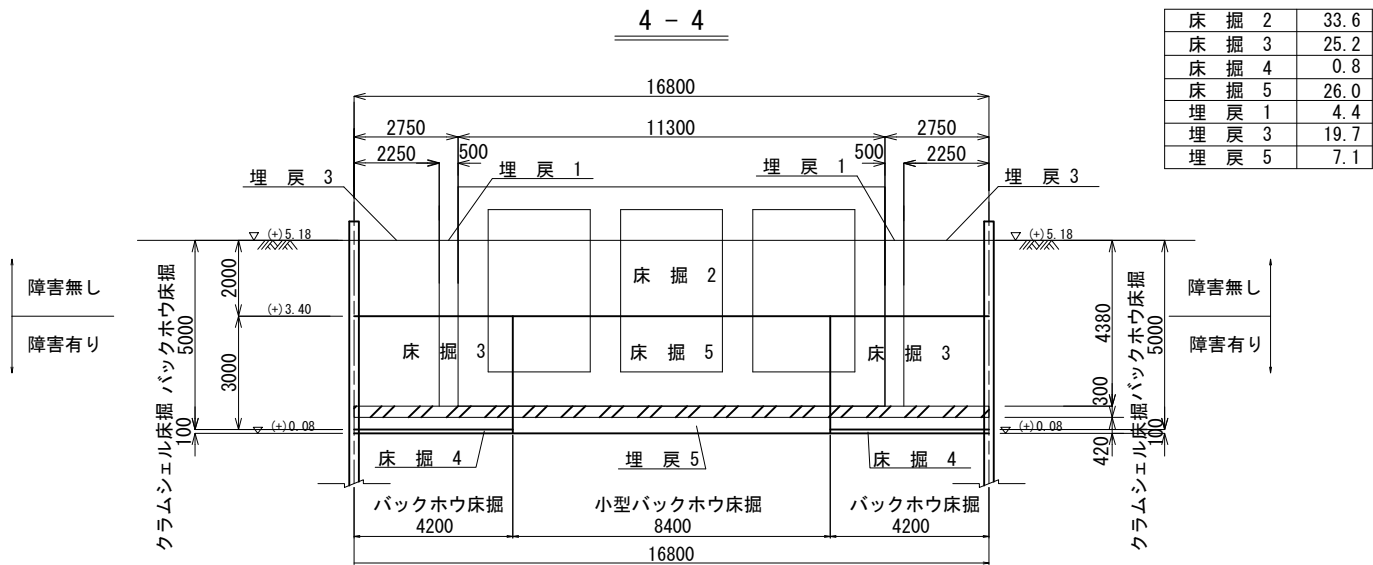
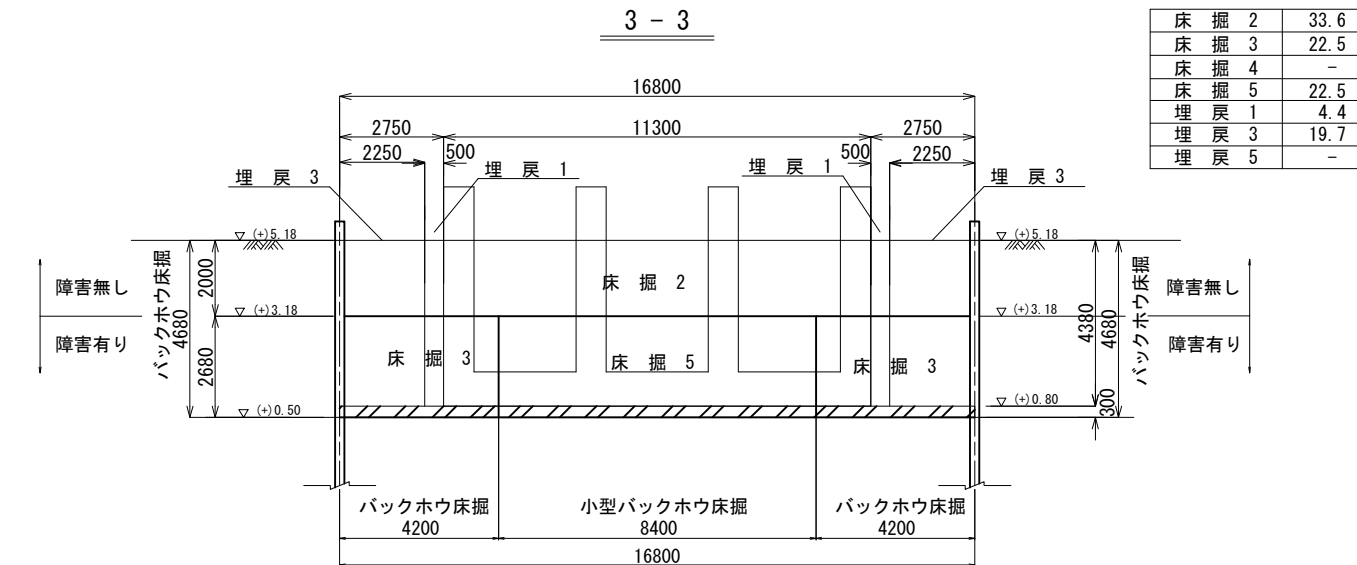
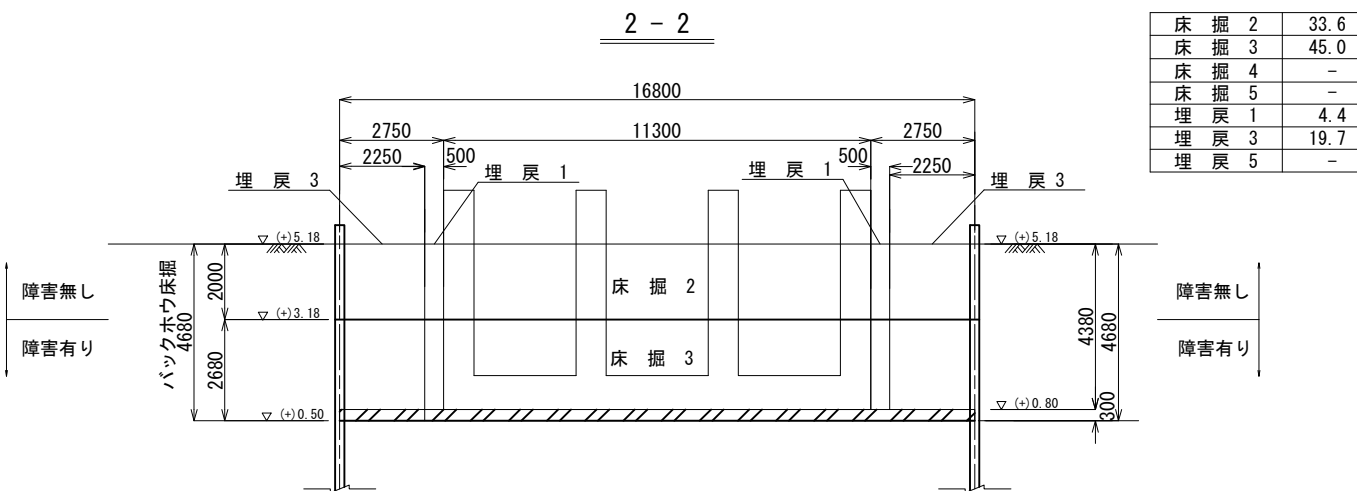
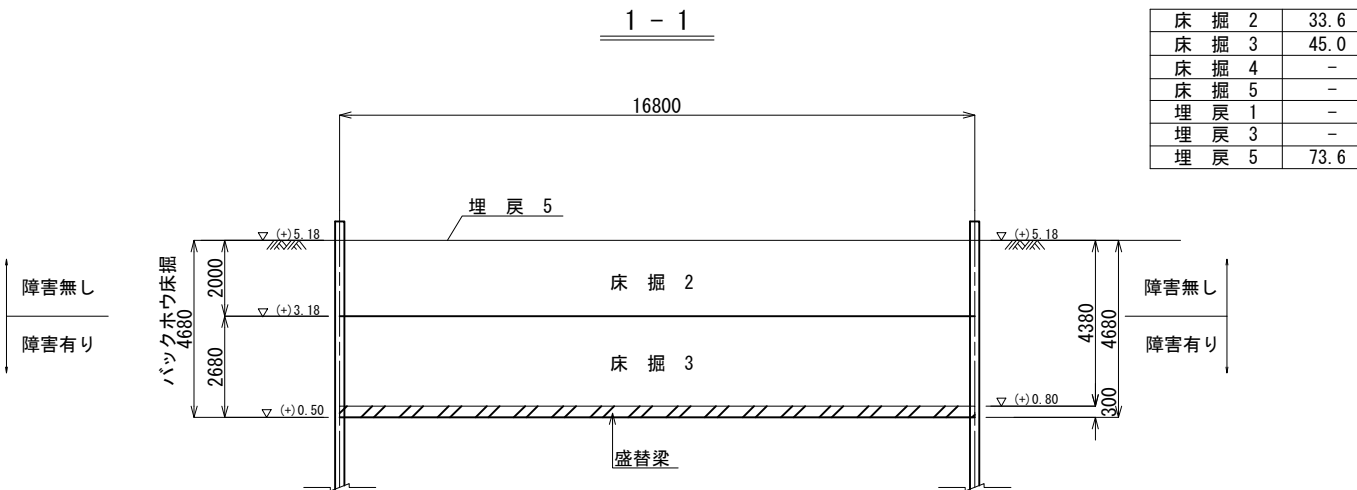
図 面 番 号	図 面 名	枚数	備考
参-1 - 1 ~ 4	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図 (1)～(4)	4	
参-2	遊水池土工計画図	1	
参-3 - 1 ~ 4	吸込水槽本体部配筋加工図 (1)～(4)	4	
参-4 - 1 ~ 3	吸込水槽呑口部配筋加工図 (1)～(3)	3	
参-5 - 1 ~ 4	吐出し水槽配筋加工図 (1)～(4)	4	
参-6 - 1 ~ 2	吸込水槽流入部取付工配筋加工図 (1)～(2)	2	
参-7	集塵ピット配筋加工図	1	
参-8 - 1 ~ 3	土工計画図 (1)～(3)	3	
参-9 - 1 ~ 5	樋門本体配筋加工図 (1)～(5)	5	
参-10 - 1 ~ 2	川表翼壁配筋加工図 (1)～(2)	2	
参-11	函体施工手順図	1	
参-12	底面摩擦低減工図	1	
参-13	函体横振れ制御構造図	1	
参-14 - 1 ~ 6	仮設計画図 (1)～(6)	6	
参-15	L型擁壁割付参考図	1	
参-16	中間杭処理工図	1	
合計		40	

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(1) S=1:100



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-1-1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(2) S=1:100

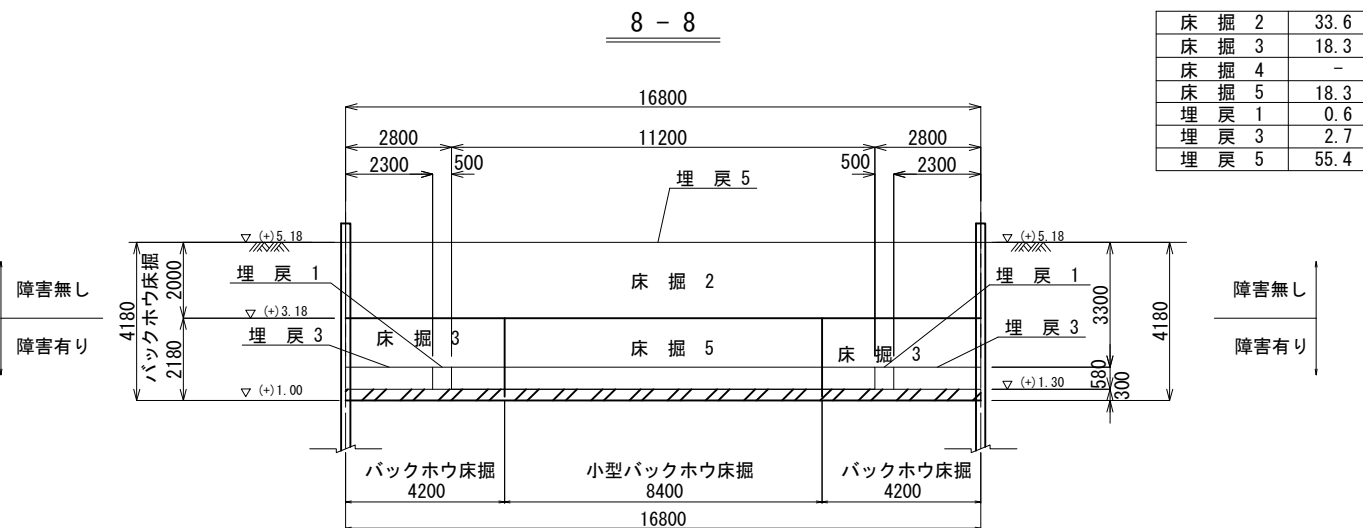
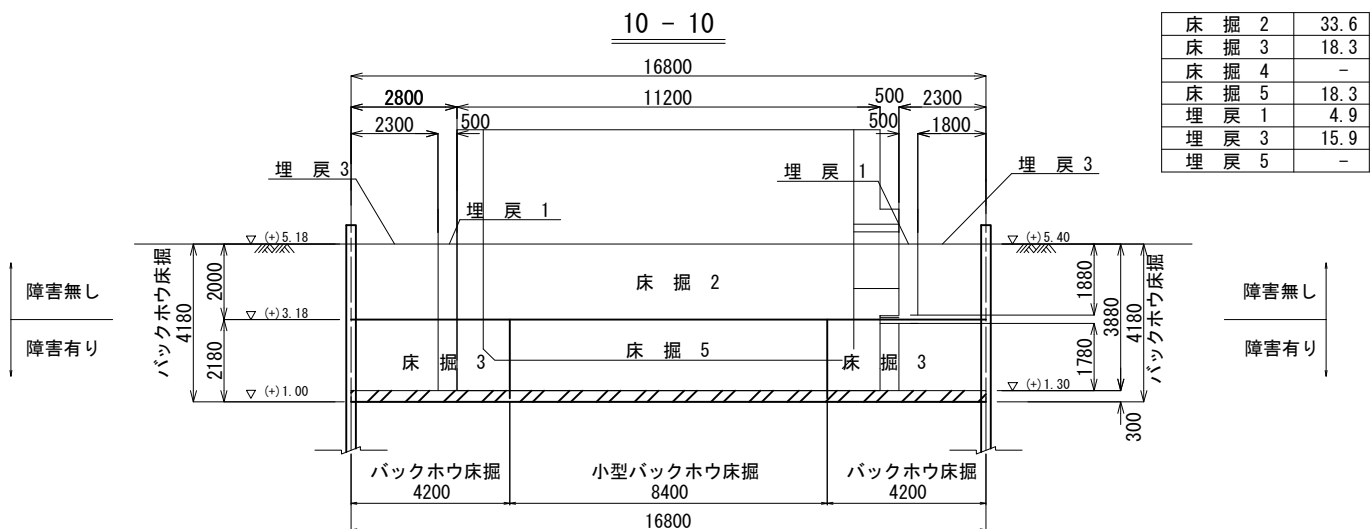
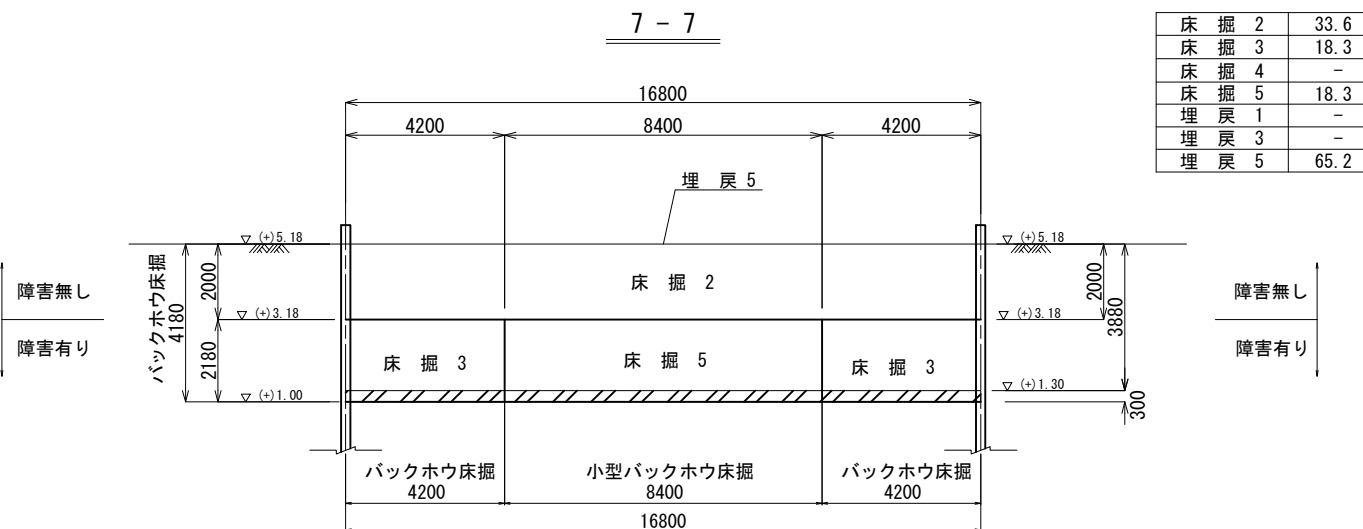
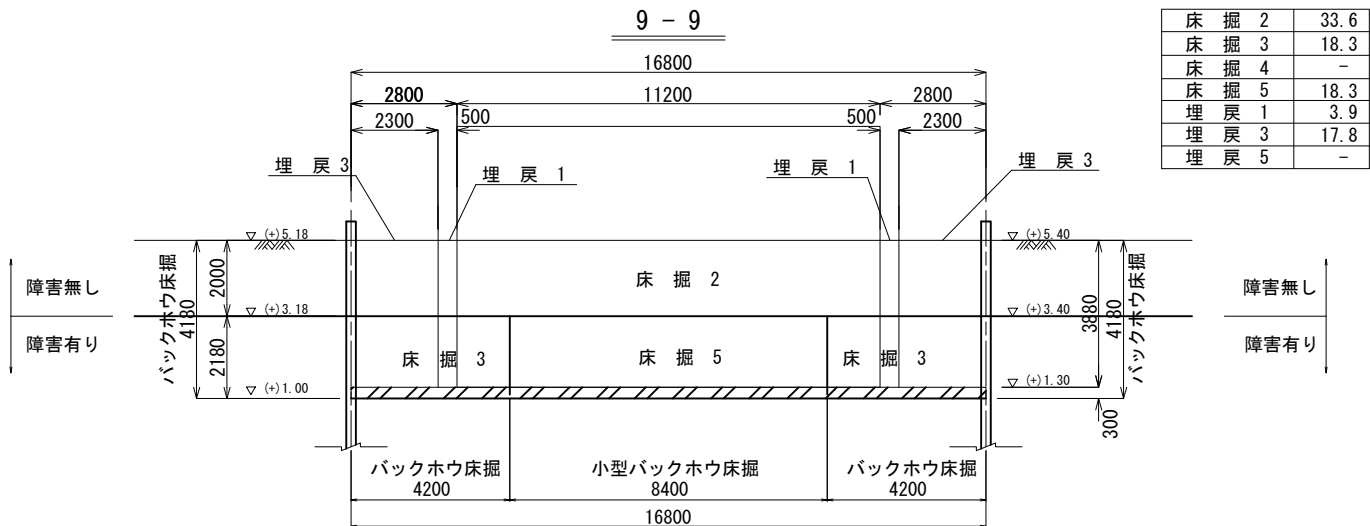
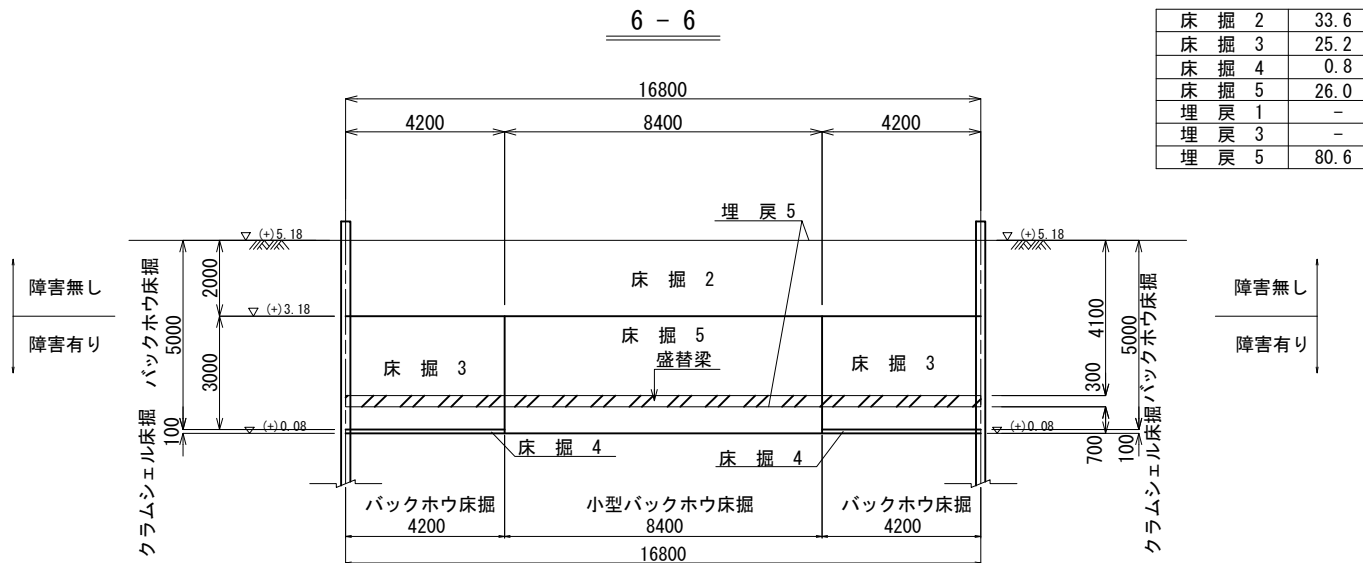


土工区分表

工種	施工規格・施工幅区分
床掘 1	バックホウ床掘(障害無し, 矢板外)
床掘 2	バックホウ床掘(障害無し, 矢板内)
床掘 3	バックホウ床掘(障害有り, 矢板内)
床掘 4	クラムシェル床掘(障害有り)
床掘 5	小型バックホウ床掘(障害有り)
埋戻 1	構造物周辺
埋戻 2	B<1.0m
埋戻 3	1.0m≦B<2.5m
埋戻 4	2.5m≦B<4.0m
埋戻 5	B≧4.0m

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参-1-2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(3) S=1:100

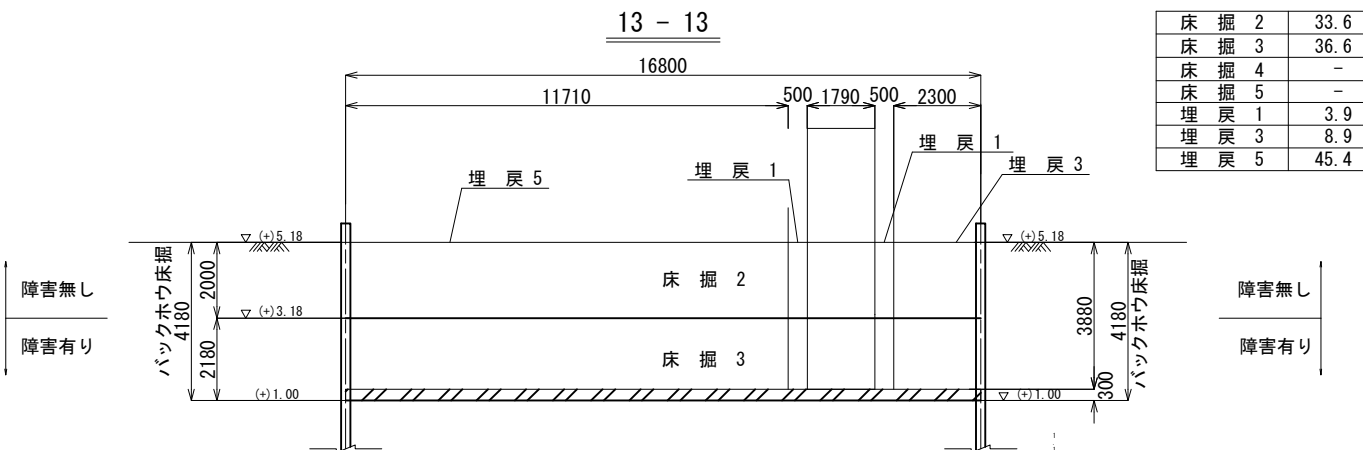
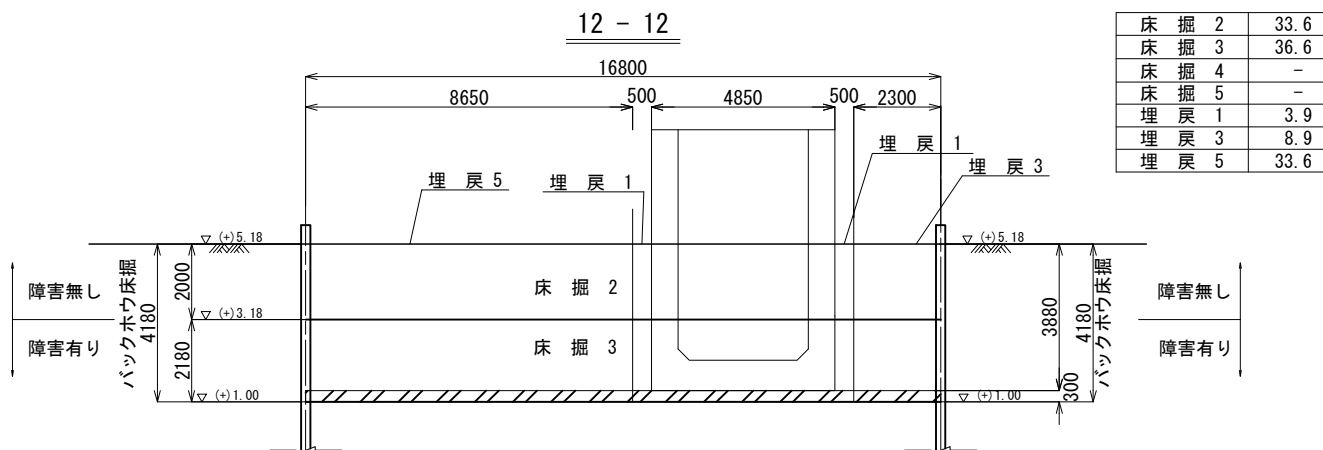
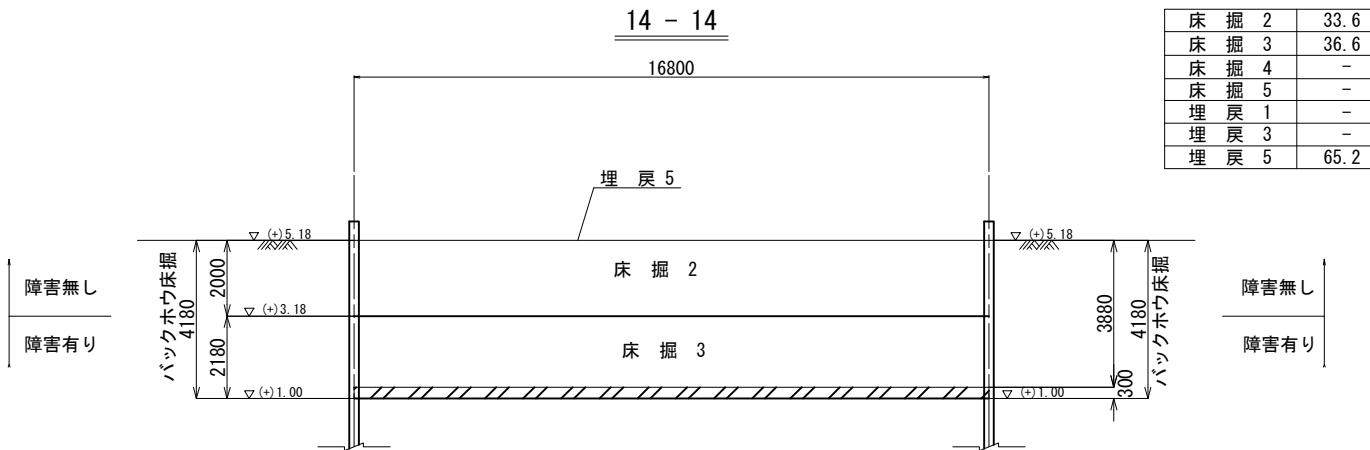
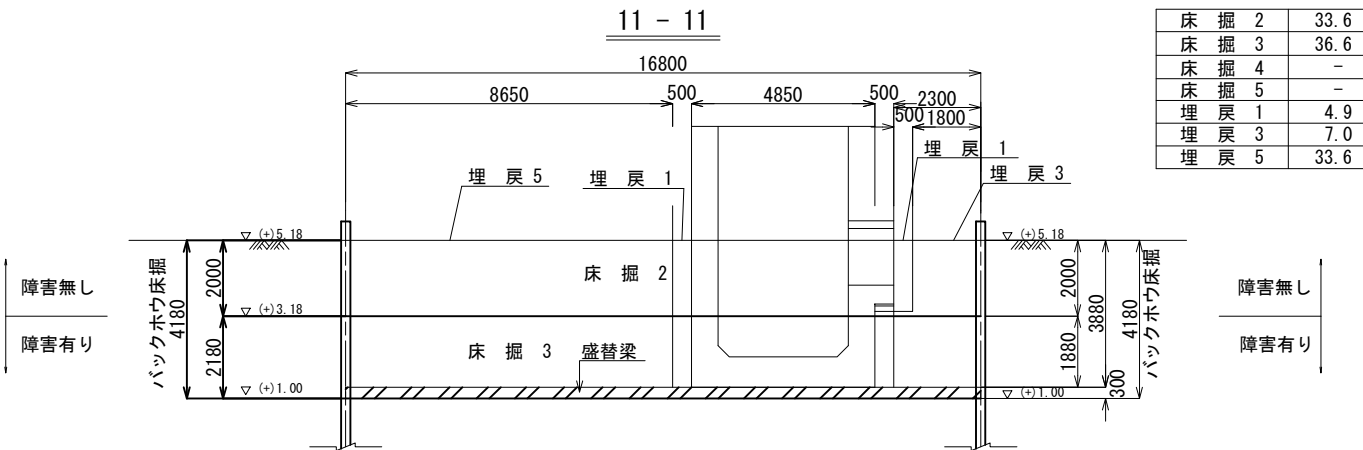


土工区分表

工 種	施工規格・施工幅区分
床掘 1	バックホウ床掘(障害無し, 矢板外)
床掘 2	バックホウ床掘(障害無し, 矢板内)
床掘 3	バックホウ床掘(障害有り, 矢板内)
床掘 4	クラムシェル床掘(障害有り)
床掘 5	小型バックホウ床掘(障害有り)
埋戻 1	構造物周辺
埋戻 2	B<1.0m
埋戻 3	1.0m≦B<2.5m
埋戻 4	2.5m≦B<4.0m
埋戻 5	B≧4.0m

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-1-3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(4) S=1:100



土工区分表

工 種	施工規格・施工幅区分
床掘 1	バックホウ床掘(障害無し, 矢板外)
床掘 2	バックホウ床掘(障害無し, 矢板内)
床掘 3	バックホウ床掘(障害有り, 矢板内)
床掘 4	クラムシェル床掘(障害有り)
床掘 5	小型バックホウ床掘(障害有り)
埋戻 1	構造物周辺
埋戻 2	B<1.0m
埋戻 3	1.0m≦B<2.5m
埋戻 4	2.5m≦B<4.0m
埋戻 5	B≧4.0m

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-1-4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

S=1 : 200



G-G'

GH=1.75

FH=



E-E'
GH=1.76
FH=



D-D'

GH=1.76

FH=



11

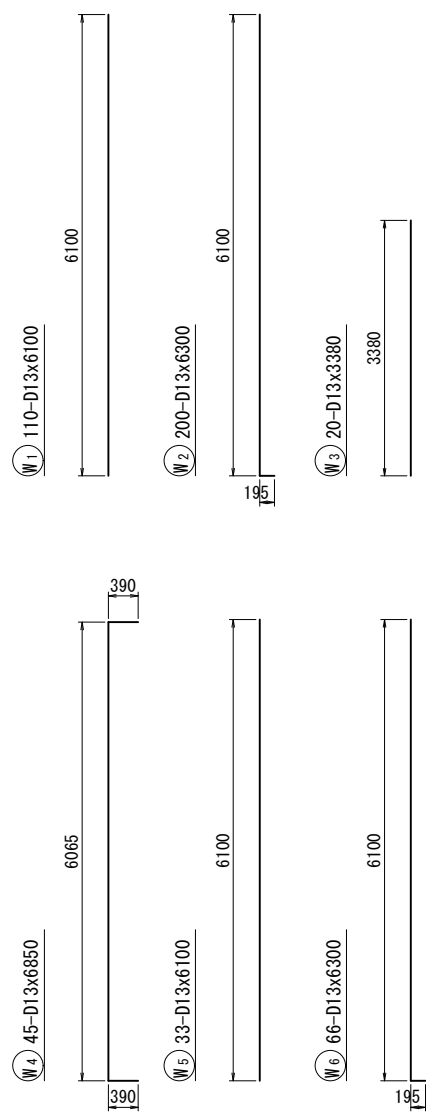
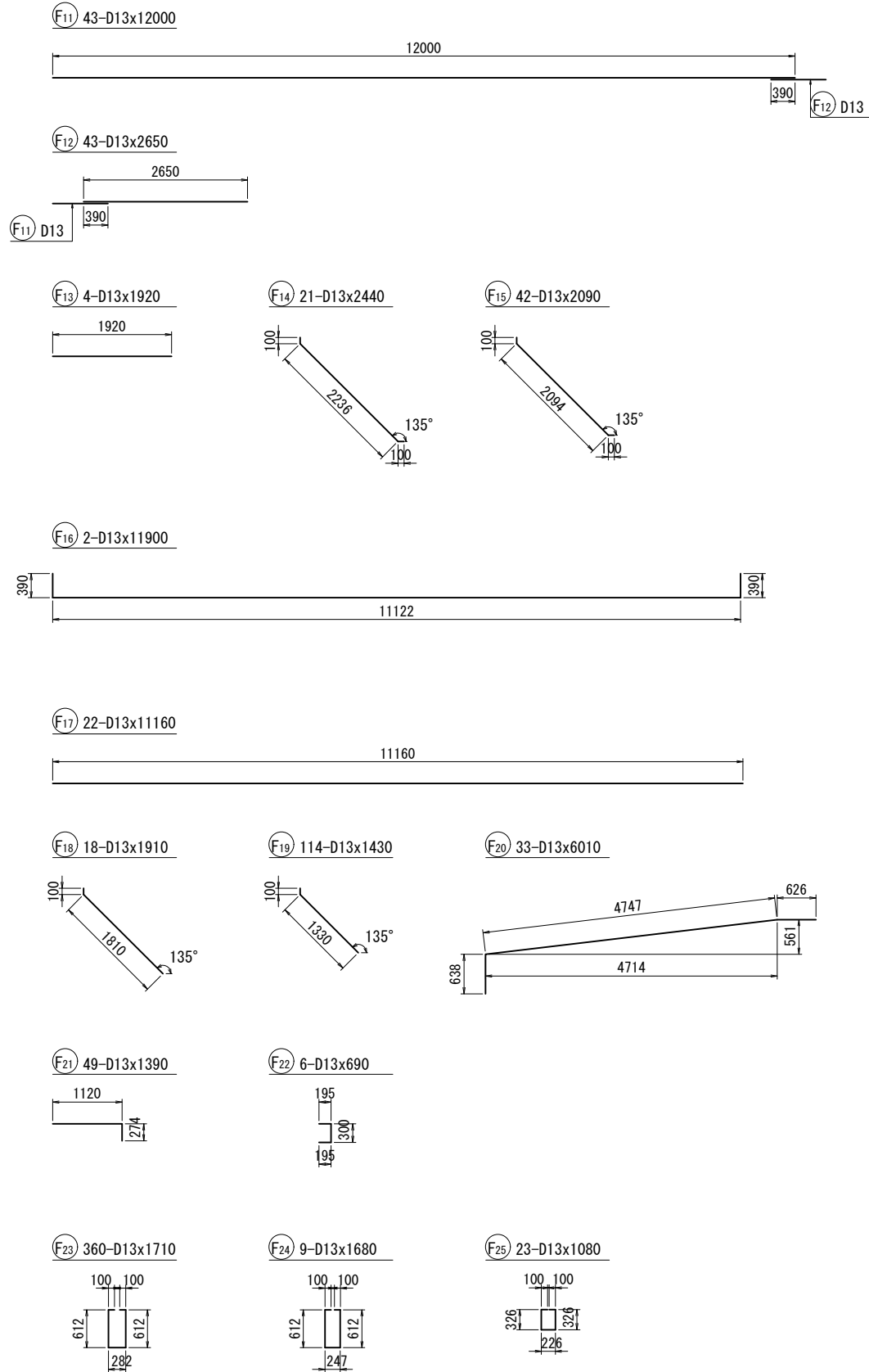
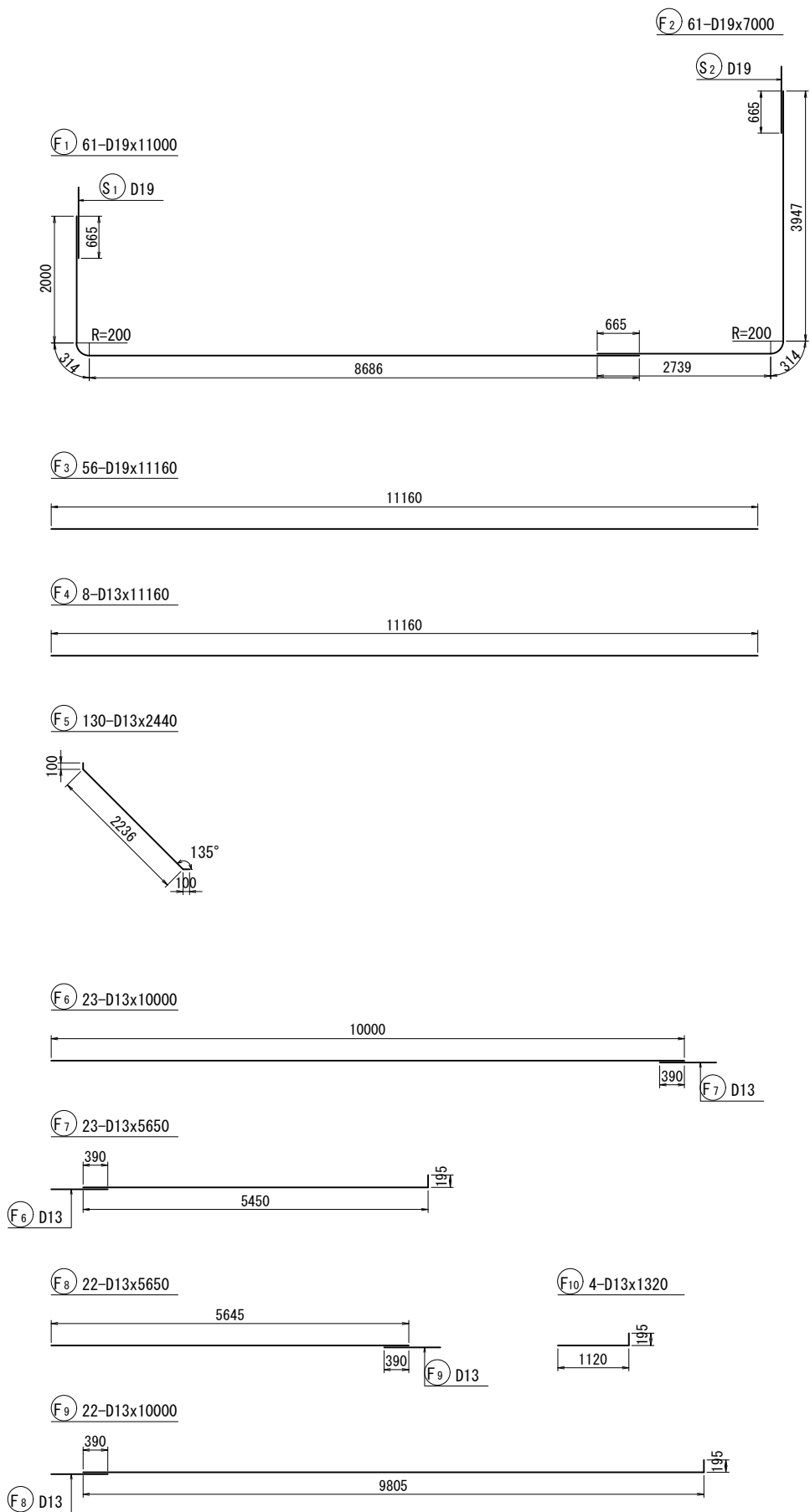


11



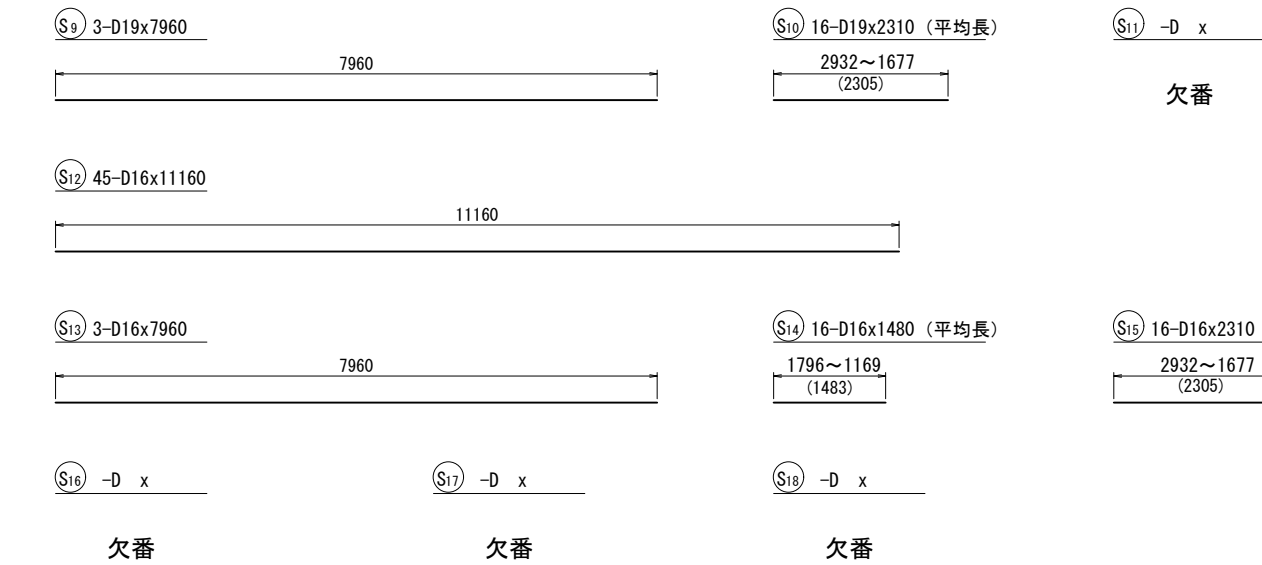
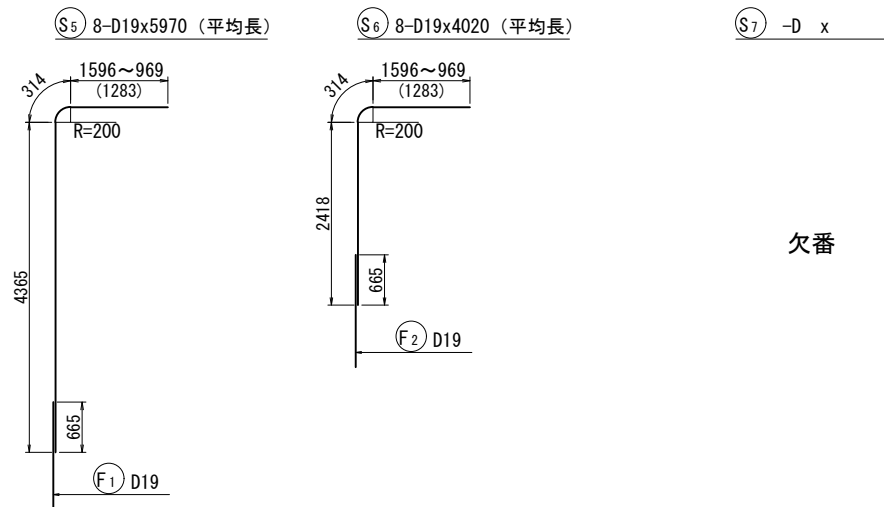
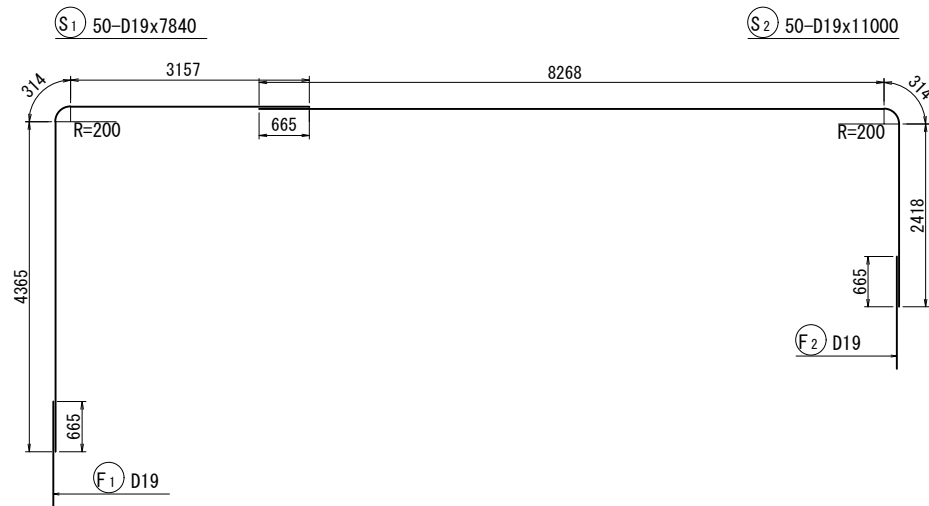
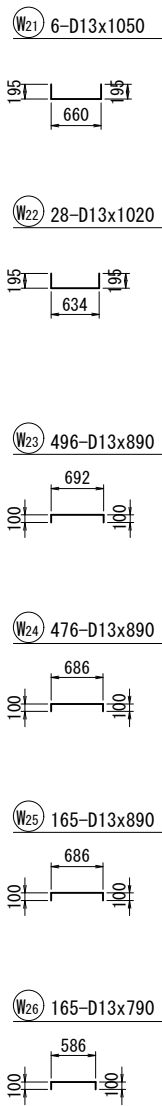
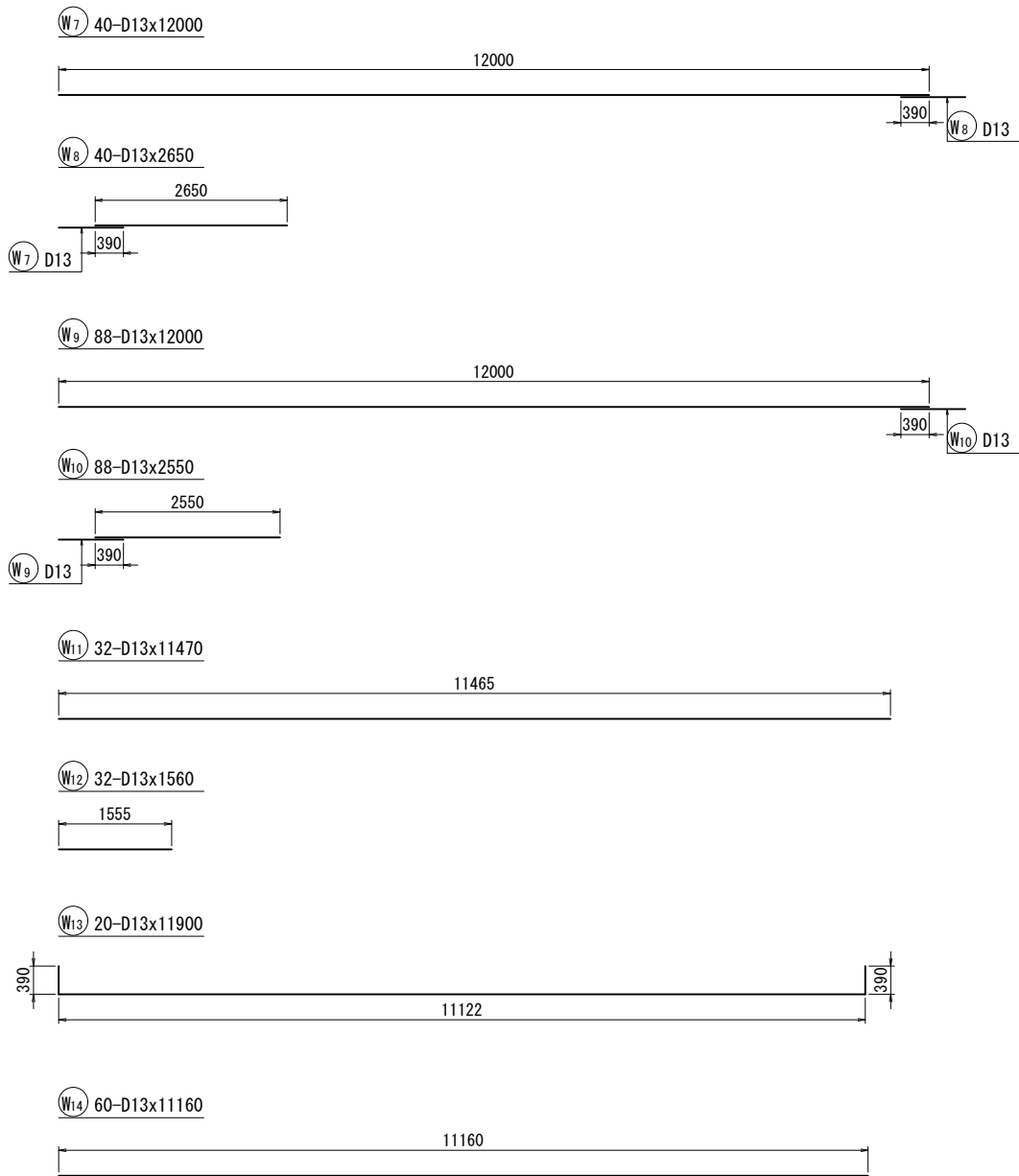
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	遊水池土工計画図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:200	図面番号	参-2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(1) S=1:50



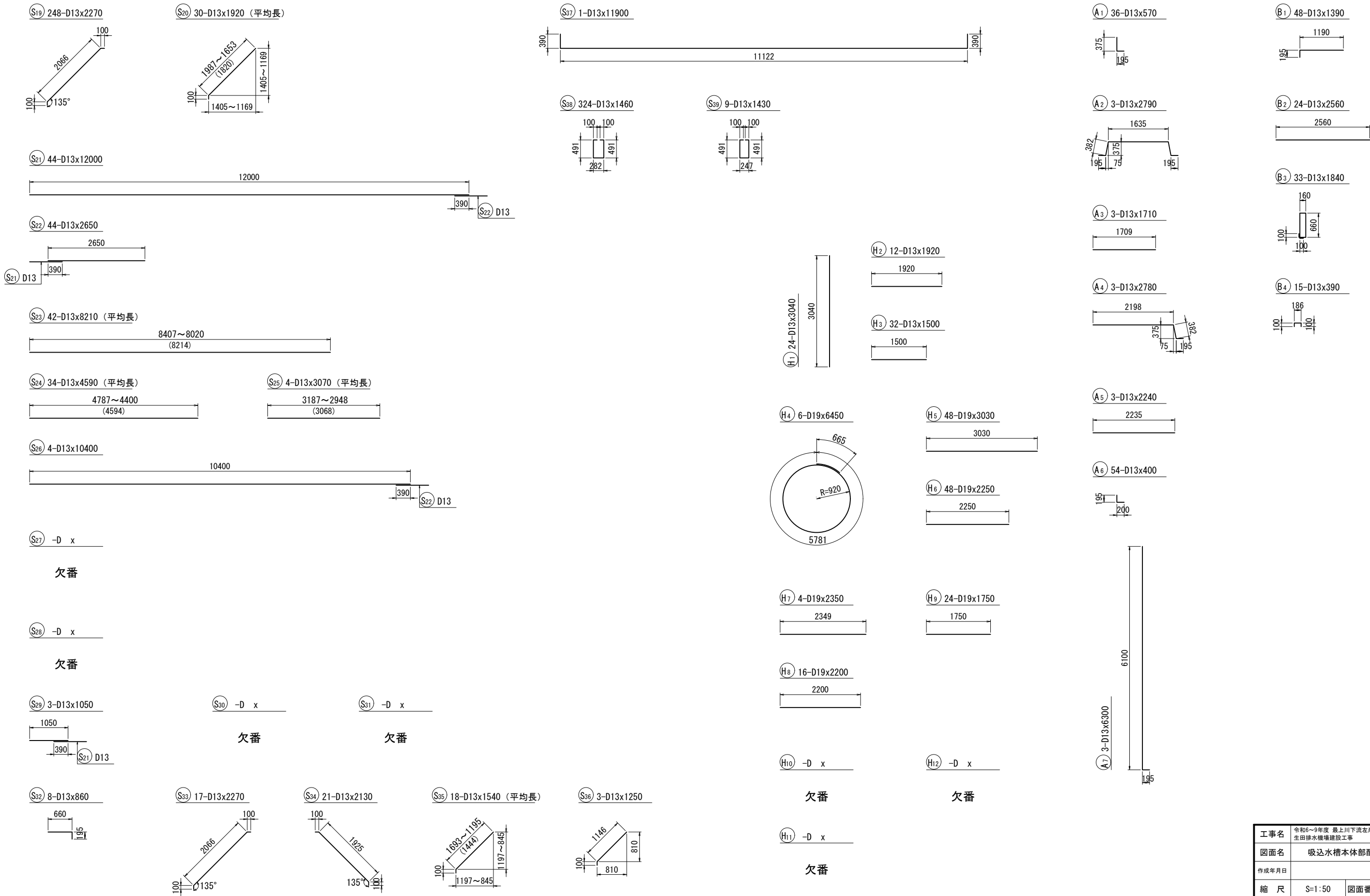
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(2) S=1:50



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(3) S=1:50



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(4)

S=1:50

鉄筋表

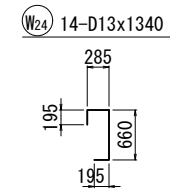
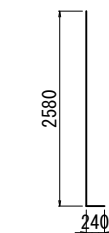
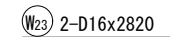
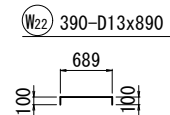
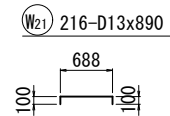
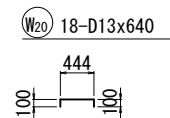
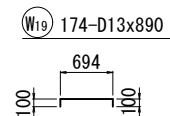
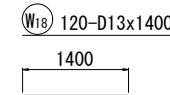
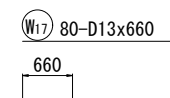
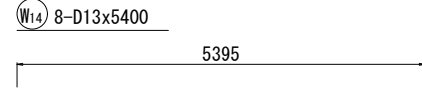
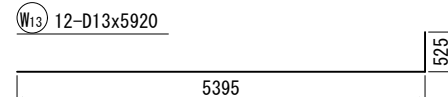
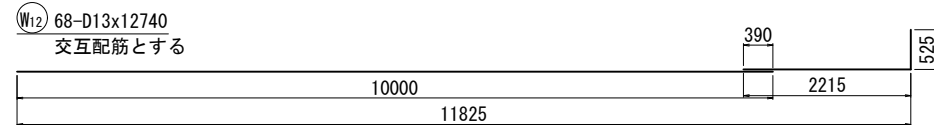
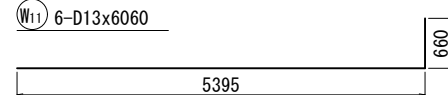
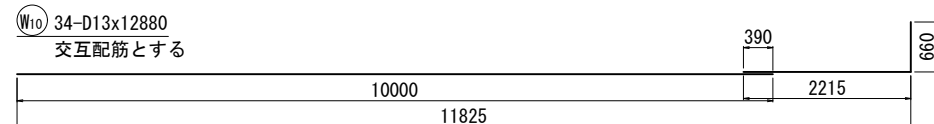
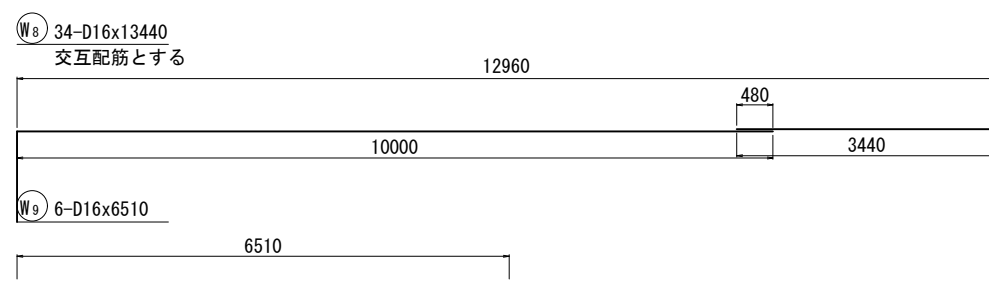
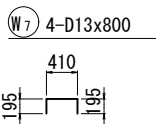
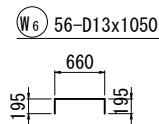
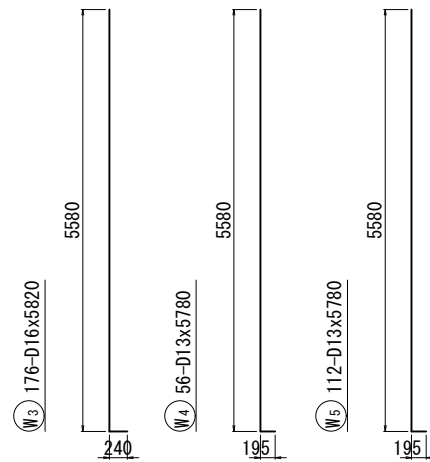
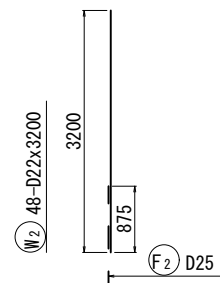
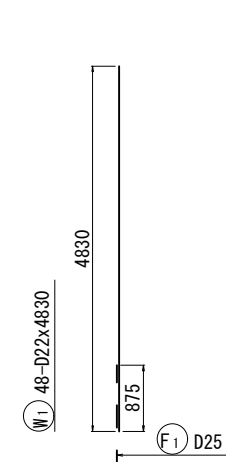
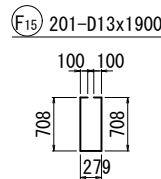
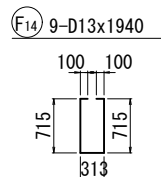
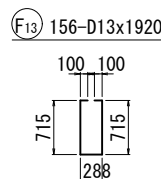
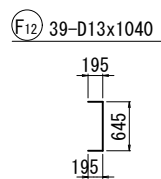
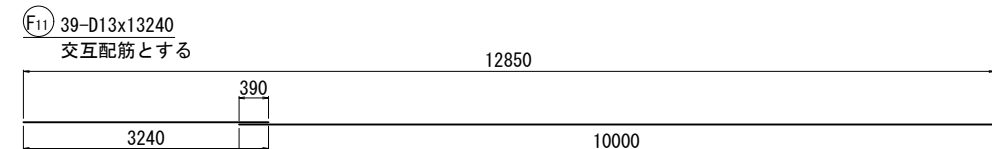
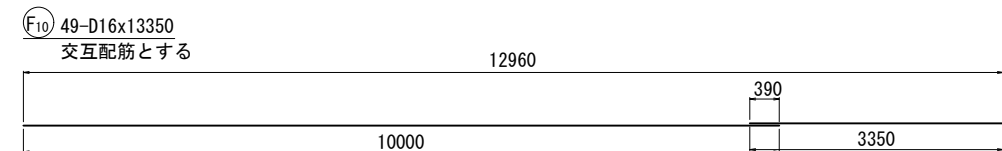
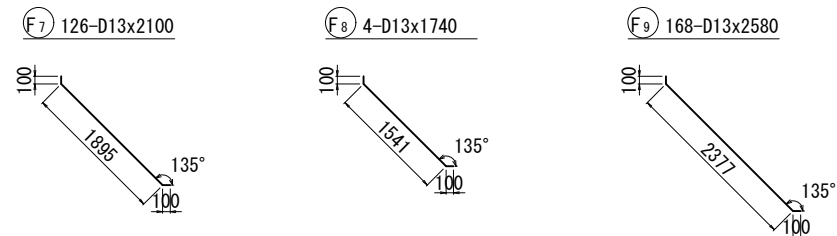
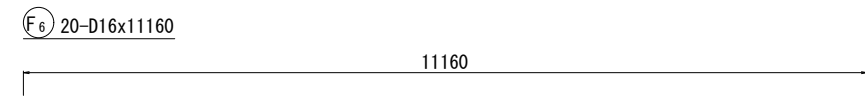
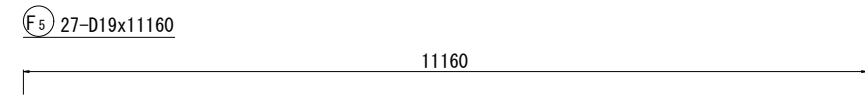
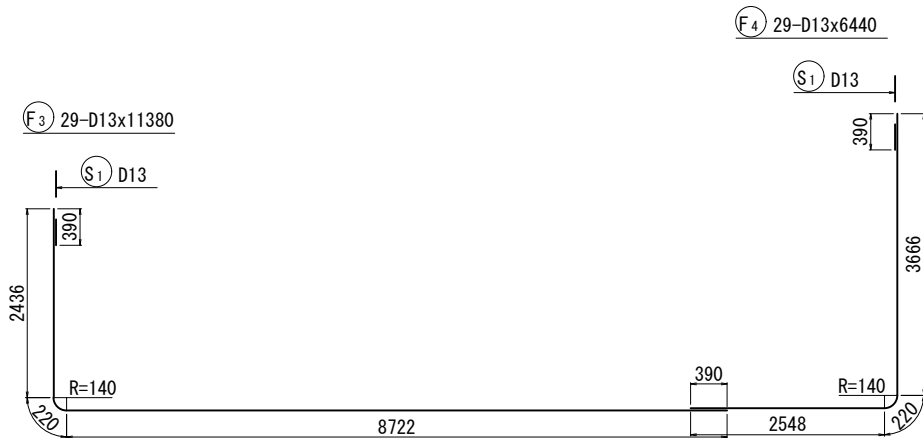
記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D19	11000	61	2.25	24.750	1509.8	└─
2	D19	7000	61	2.25	15.750	960.8	└┐
3	D19	11160	56	2.25	25.110	1406.2	──
4	D13	11160	8	0.995	11.104	88.8	──
5	D13	2440	130	0.995	2.428	315.6	└─
6	D13	10000	23	0.995	9.950	228.9	──
7	D13	5650	23	0.995	5.622	129.3	──
8	D13	5650	22	0.995	5.622	123.7	──
9	D13	10000	22	0.995	9.950	218.9	──
10	D13	1320	4	0.995	1.313	5.3	──
11	D13	12000	43	0.995	11.940	513.4	──
12	D13	2650	43	0.995	2.637	113.4	──
13	D13	1920	4	0.995	1.910	7.6	──
14	D13	2440	21	0.995	2.428	51.0	└─
15	D13	2090	42	0.995	2.080	87.4	└─
16	D13	11900	2	0.995	11.841	23.7	└─
17	D13	11160	22	0.995	11.104	244.3	──
18	D13	1910	18	0.995	1.900	34.2	└─
19	D13	1430	114	0.995	1.423	162.2	└─
20	D13	6010	33	0.995	5.980	197.3	└─
21	D13	1390	49	0.995	1.383	67.8	└─
22	D13	690	6	0.995	0.687	4.1	└─
23	D13	1710	360	0.995	1.701	612.4	└─
24	D13	1680	9	0.995	1.672	15.0	└─
25	D13	1080	23	0.995	1.075	24.7	└─
計						7145.8	kg
W 1	D13	6100	110	0.995	6.070	667.7	└─
2	D13	6300	200	0.995	6.269	1253.8	└─
3	D13	3380	20	0.995	3.363	67.3	└─
4	D13	6850	45	0.995	6.816	306.7	└─
5	D13	6100	33	0.995	6.070	200.3	└─
6	D13	6300	66	0.995	6.269	413.8	└─
7	D13	12000	40	0.995	11.940	477.6	──
8	D13	2650	40	0.995	2.637	105.5	──
9	D13	12000	88	0.995	11.940	1050.7	──
10	D13	2550	88	0.995	2.537	223.3	──
11	D13	11470	32	0.995	11.413	365.2	──
12	D13	1560	32	0.995	1.552	49.7	──
13	D13	11900	20	0.995	11.841	236.8	└─
14	D13	11160	60	0.995	11.104	666.2	──
15	D13	2550	76	0.995	2.537	192.8	└─
16	D13	2300	24	0.995	2.289	54.9	└─
17	D13	2410	72	0.995	2.398	172.7	└─
18	D13	2160	24	0.995	2.149	51.6	└─
19	D13	6100	12	0.995	6.070	72.8	└─
20	D13	2660	96	0.995	2.647	254.1	└─
21	D13	1050	6	0.995	1.045	6.3	└─

記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
W 22	D13	1020	28	0.995	1.015	28.4	└─
23	D13	890	496	0.995	0.886	439.5	└─
24	D13	890	476	0.995	0.886	421.7	└─
25	D13	890	165	0.995	0.886	146.2	└─
26	D13	790	165	0.995	0.786	129.7	└─
計						8055.3	kg
S 1	D19	7840	50	2.25	17.640	882.0	└─
2	D19	11000	50	2.25	24.750	1237.5	└─
3	D19	5140	3	2.25	11.565	34.7	└─
4	D19	3200	3	2.25	7.200	21.6	└─
5	D19	5970	8	2.25	13.433	107.5	└─ (平均長)
6	D19	4020	8	2.25	9.045	72.4	└─ (平均長)
7	欠番						
8	欠番						
9	D19	7960	3	2.25	17.910	53.7	──
10	D19	2310	16	2.25	5.198	83.2	── (平均長)
11	欠番						
12	D16	11160	45	1.56	17.410	783.5	──
13	D16	7960	3	1.56	12.418	37.3	──
14	D16	1480	16	1.56	2.309	36.9	── (平均長)
15	D16	2310	16	1.56	3.604	57.7	── (平均長)
16	欠番						
17	欠番						
18	欠番						
19	D13	2270	248	0.995	2.259	560.2	└─
20	D13	1920	30	0.995	1.910	57.3	└─ (平均長)
21	D13	12000	44	0.995	11.940	525.4	──
22	D13	2650	44	0.995	2.637	116.0	──
23	D13	8210	42	0.995	8.169	343.1	── (平均長)
24	D13	4590	34	0.995	4.567	155.3	── (平均長)
25	D13	3070	4	0.995	3.055	12.2	── (平均長)
26	D13	10400	4	0.995	10.348	41.4	──
27	欠番						
28	欠番						
29	D13	1050	3	0.995	1.045	3.1	──
30	欠番						
31	欠番						
32	D13	860	8	0.995	0.856	6.8	└─
33	D13	2270	17	0.995	2.259	38.4	└─
34	D13	2130	21	0.995	2.119	44.5	└─
35	D13	1540	18	0.995	1.532	27.6	└─ (平均長)
36	D13	1250	3	0.995	1.244	3.7	└─
37	D13	11900	1	0.995	11.841	11.8	└─
38	D13	1460	324	0.995	1.453	470.8	└─
39	D13	1430	9	0.995	1.423	12.8	└─
計						5838.9	kg

記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
H 1	D13	3040	24	0.995	3.025	72.6	└─
2	D13	1920	12	0.995	1.910	22.9	──
3	D13	1500	32	0.995	1.493	47.8	──
4	D19	6450	6	2.25	14.513	87.1	○
5	D19	3030	48	2.25	6.818	327.3	──
6	D19	2250	48	2.25	5.063	243.0	──
7	D19	2350	4	2.25	5.288	21.2	──
8	D19	2200	16	2.25	4.950	79.2	──
9	D19	1750	24	2.25	3.938	94.5	──
10	欠番						
11	欠番						
12	欠番						
計						995.6	kg
A 1	D13	570	36	0.995	0.567	20.4	└─
2	D13	2790	3	0.995	2.776	8.3	└─
3	D13	1710	3	0.995	1.701	5.1	──
4	D13	2780	3	0.995	2.766	8.3	└─
5	D13	2240	3	0.995	2.229	6.7	──
6	D13	400	54	0.995	0.398	21.5	└─
7	D13	6300	3	0.995	6.269	18.8	└─
計						89.1	kg
B 1	D13	1390	48	0.995	1.383	66.4	└─
2	D13	2560	24	0.995	2.547	61.1	──
3	D13	1840	33	0.995	1.831	60.4	└─
4	D13	390	15	0.995	0.388	5.8	└─
計						193.7	kg
小 計							
合 計							

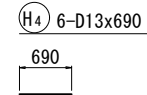
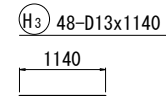
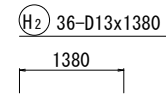
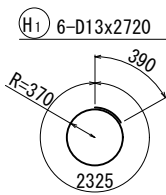
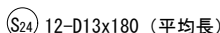
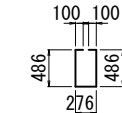
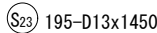
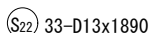
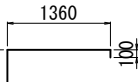
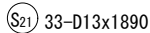
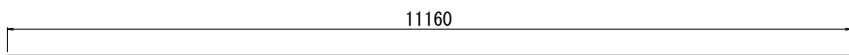
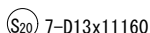
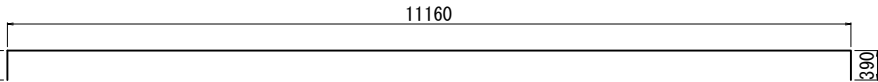
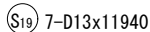
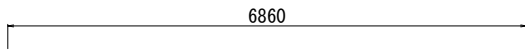
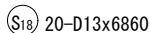
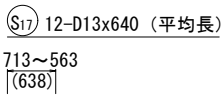
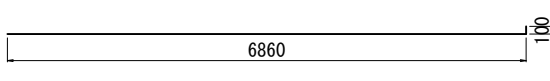
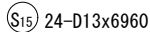
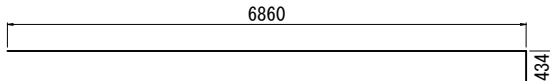
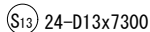
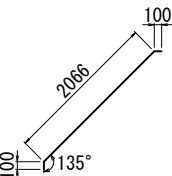
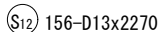
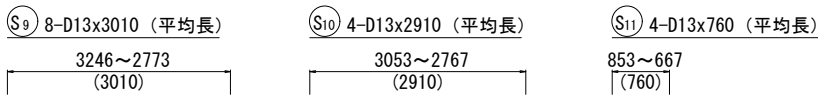
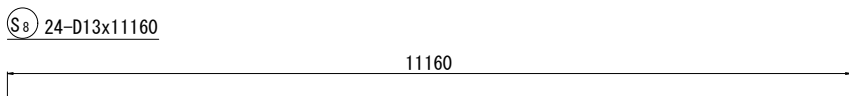
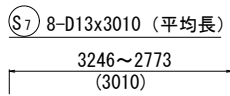
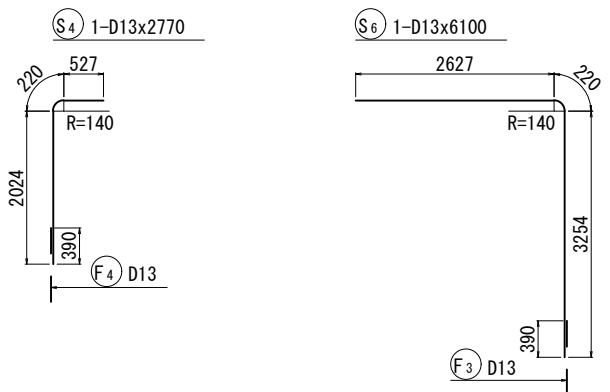
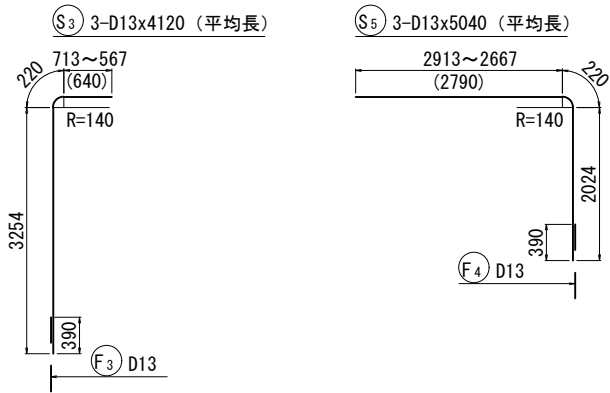
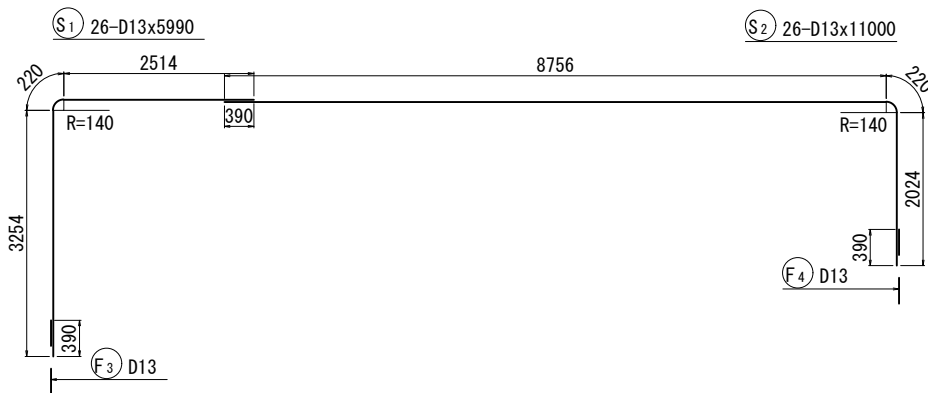
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽呑口部配筋加工図(1) S=1:50



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽呑口部配筋加工図 (1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 4 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽呑口部配筋加工図(2) S=1:50



工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽呑口部配筋加工図 (2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 4 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽呑口部配筋加工図(3)

S=1:50

鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D25	10500	48	3.98	41.790	2005.9	└─
2	D25	6180	48	3.98	24.596	1180.6	└┐
3	D13	11380	29	1.56	11.323	328.4	└─
4	D13	6440	29	1.56	6.408	185.8	└┐
5	D19	11160	27	2.25	25.110	678.0	─
6	D16	11160	28	1.56	17.410	487.5	─
7	D13	2100	126	0.995	2.090	263.3	└┐
8	D13	1740	4	0.995	1.731	6.9	└┐
9	D13	2580	168	0.995	2.567	431.3	└┐
10	D16	13350	49	1.56	20.826	1020.5	─
11	D13	13240	39	0.995	13.174	513.8	─
12	D13	1040	39	0.995	1.035	40.4	└┐
13	D13	1920	156	0.995	1.910	298.0	└┐
14	D13	1940	9	0.995	1.930	17.4	└┐
15	D13	1900	201	0.995	1.891	380.1	└┐
計						7837.9	kg
W 1	D22	4830	48	3.04	14.683	704.8	└┐
2	D22	3200	48	3.04	9.728	466.9	└┐
3	D16	5820	176	1.56	9.079	1597.9	└┐
4	D13	5780	56	0.995	5.751	322.1	└┐
5	D13	5780	112	0.995	5.751	644.1	└┐
6	D13	1050	56	0.995	1.045	58.5	└┐
7	D13	800	4	0.995	0.796	3.2	└┐
8	D16	13440	34	1.56	20.966	712.8	─
9	D16	6510	6	1.56	10.156	60.9	─
10	D13	12880	34	0.995	12.816	435.7	└┐
11	D13	6060	6	0.995	6.030	36.2	└┐
12	D13	12740	68	0.995	12.676	862.0	└┐
13	D13	5920	12	0.995	5.890	70.7	└┐
14	D13	5400	8	0.995	5.373	43.0	─
15	D13	1170	26	0.995	1.164	30.3	└┐
16	D13	1130	40	0.995	1.124	45.0	└┐
17	D13	660	80	0.995	0.657	52.6	─
18	D13	1400	120	0.995	1.393	167.2	─
19	D13	890	174	0.995	0.886	154.2	└┐
20	D13	640	18	0.995	0.637	11.5	└┐
21	D13	890	216	0.995	0.886	191.4	└┐
22	D13	890	390	0.995	0.886	345.5	└┐
23	D16	2820	2	1.56	4.399	8.8	└┐
24	D13	1340	14	0.995	1.333	18.7	└┐
計						7044.0	kg

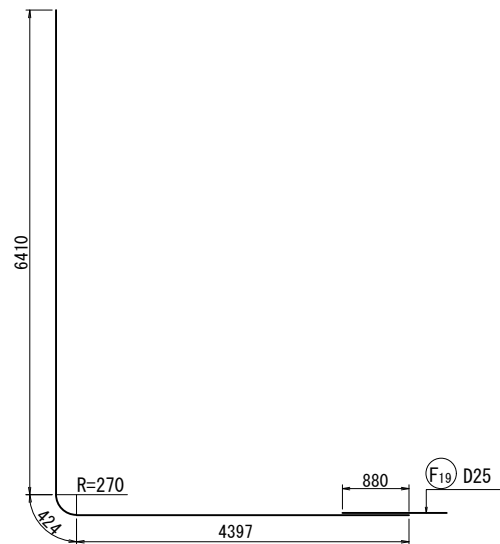
記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
S 1	D13	5990	26	0.995	5.960	155.0	└┐
2	D13	11000	26	0.995	10.945	284.6	└┐
3	D13	4120	3	0.995	4.099	12.3	└┐ (平均長)
4	D13	2770	1	0.995	2.756	2.8	└┐
5	D13	5040	3	0.995	5.015	15.0	└┐ (平均長)
6	D13	6100	1	0.995	6.070	6.1	└┐
7	D13	3010	8	0.995	2.995	24.0	─
8	D13	11160	24	0.995	11.104	266.5	─
9	D13	3010	8	0.995	2.995	24.0	─ (平均長)
10	D13	2910	4	0.995	2.895	11.6	─ (平均長)
11	D13	760	4	0.995	0.756	3.0	─ (平均長)
12	D13	2270	156	0.995	2.259	352.4	└┐
13	D13	7300	24	0.995	7.264	174.3	└┐
14	D13	6080	9	0.995	6.050	54.5	└┐ (平均長)
15	D13	6960	24	0.995	6.925	166.2	─
16	D13	5740	9	0.995	5.711	51.4	─ (平均長)
17	D13	640	12	0.995	0.637	7.6	─ (平均長)
18	D13	6850	20	0.995	6.816	136.3	─
19	D13	11940	7	0.995	11.880	83.2	└┐
20	D13	11160	7	0.995	11.104	77.7	─
21	D13	1890	33	0.995	1.881	62.1	└┐
22	D13	1890	33	0.995	1.881	62.1	└┐
23	D13	1450	150	0.995	1.443	281.4	└┐
24	D13	180	150	0.995	0.179	2.1	─ (平均長)
計						2316.2	kg
H 1	D13	2720	6	0.995	2.706	16.2	○
2	D13	1380	36	0.995	1.373	49.4	─
3	D13	1140	48	0.995	1.134	54.4	─
4	D13	690	6	0.995	0.687	4.1	─
計						124.1	kg
小 計						D25 3186.5 kg D22 1171.7 kg D19 678.0 kg D16 3888.4 kg D13 8397.6 kg	
合 計						17322.2	kg

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽呑口部配筋加工図 (3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 4 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

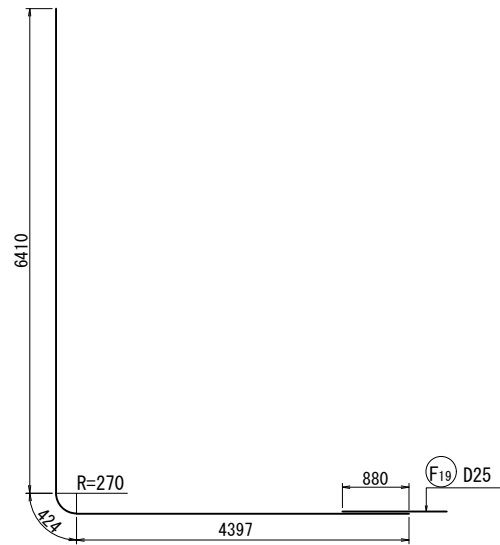
吐出し水槽配筋加工図(1)

S=1:50

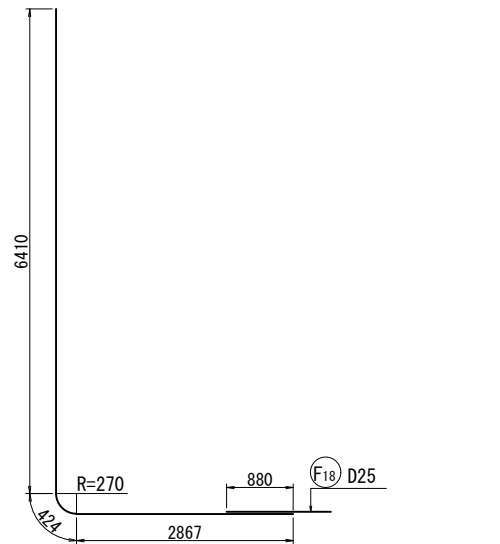
F1 3-D25x11230



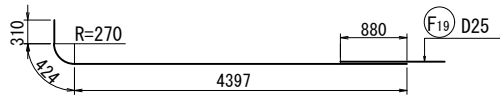
F2 3-D25x11230



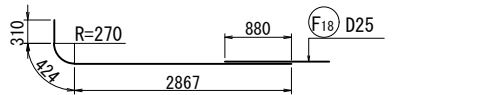
F3 5-D25x9700



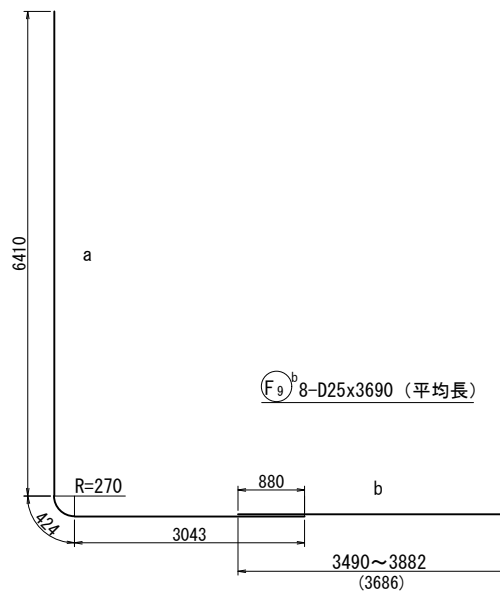
F4 2-D25x5130



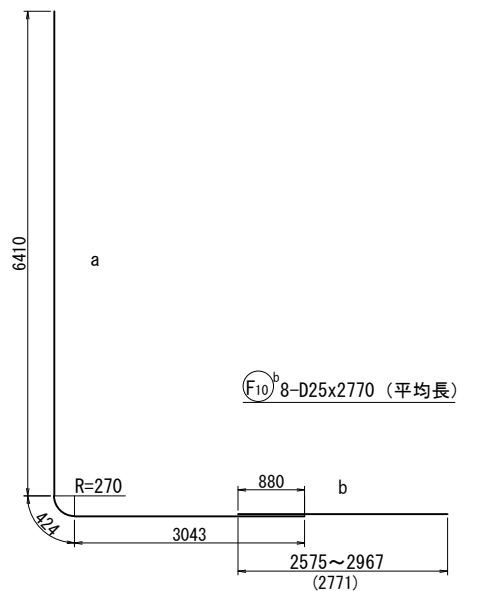
F5 3-D25x3600



F9 8-D25x9880



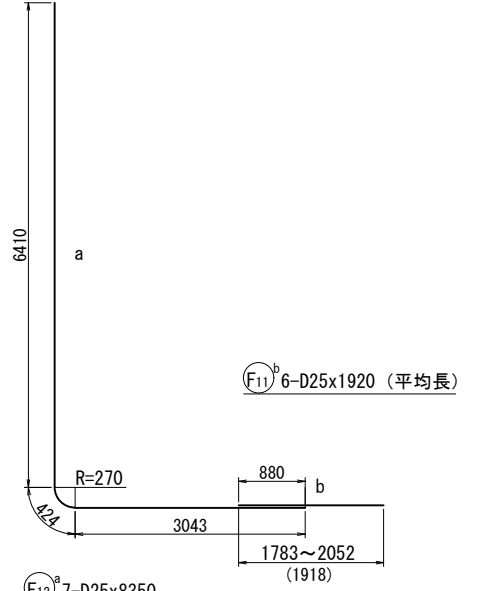
F10 8-D25x9880



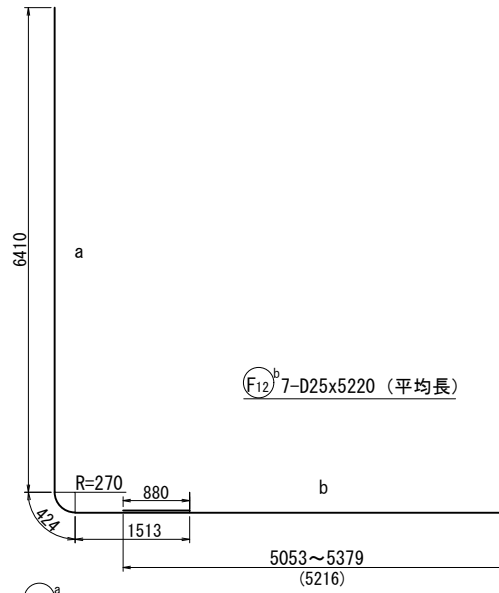
F11 6-D25x9880



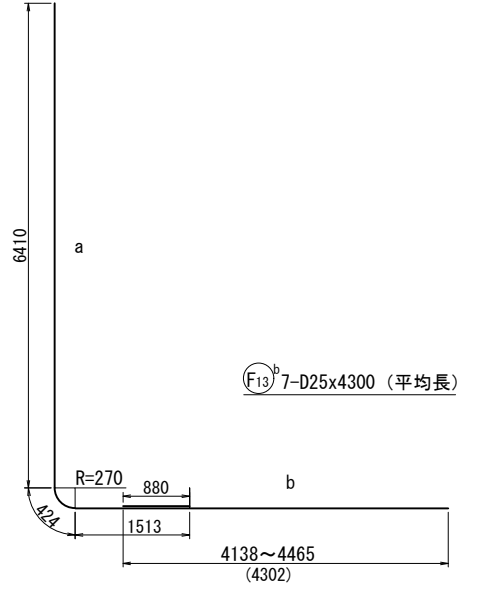
F11 6-D25x9880



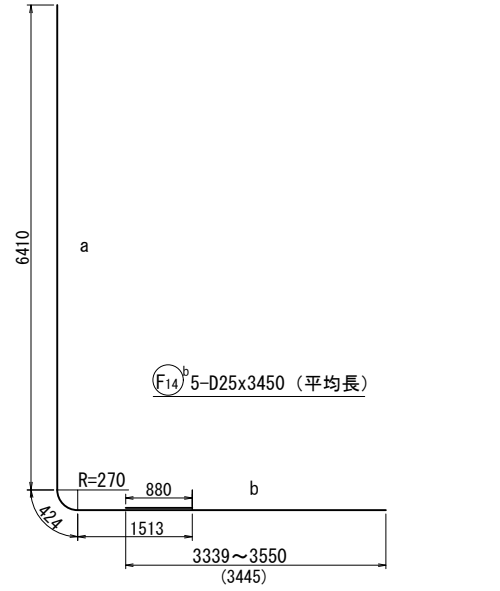
F12 7-D25x8350



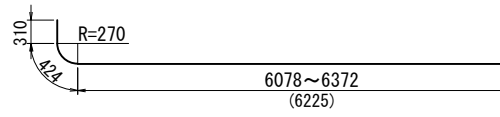
F13 7-D25x8350



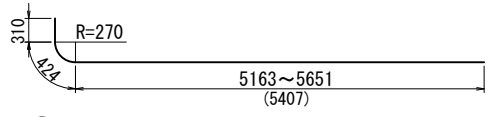
F14 5-D25x8350



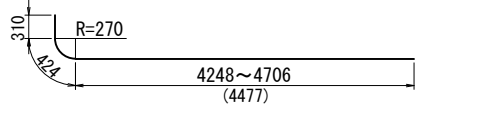
F15 10-D25x6960 (平均長)



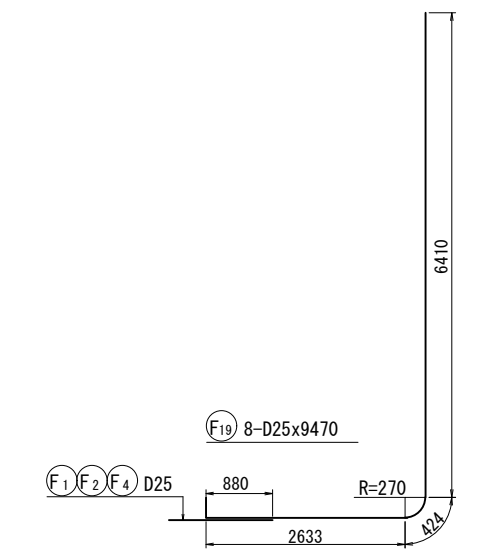
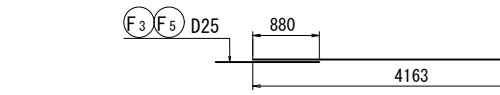
F16 15-D25x6140 (平均長)



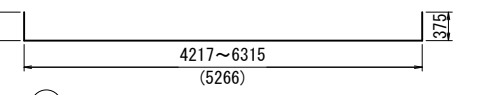
F17 15-D25x5210 (平均長)



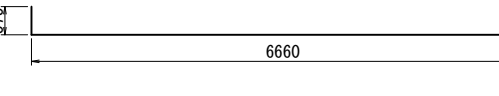
F18 8-D25x11000



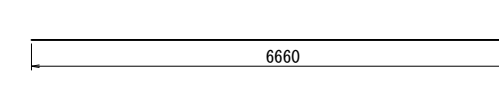
F21 36-D25x6020 (平均長)



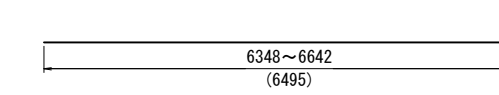
F22 6-D25x7410



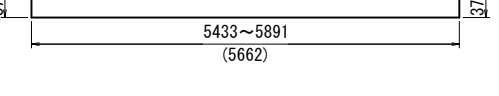
F23 5-D25x7040



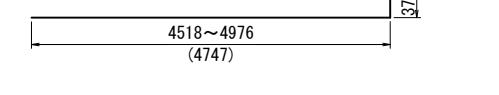
F24 10-D25x6870 (平均長)



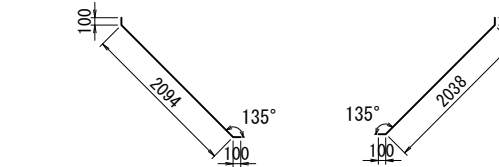
F25 15-D25x6040 (平均長)



F26 15-D25x5130 (平均長)



F27 21-D13x2290



F28 35-D13x2240



F29 78-D25x8700

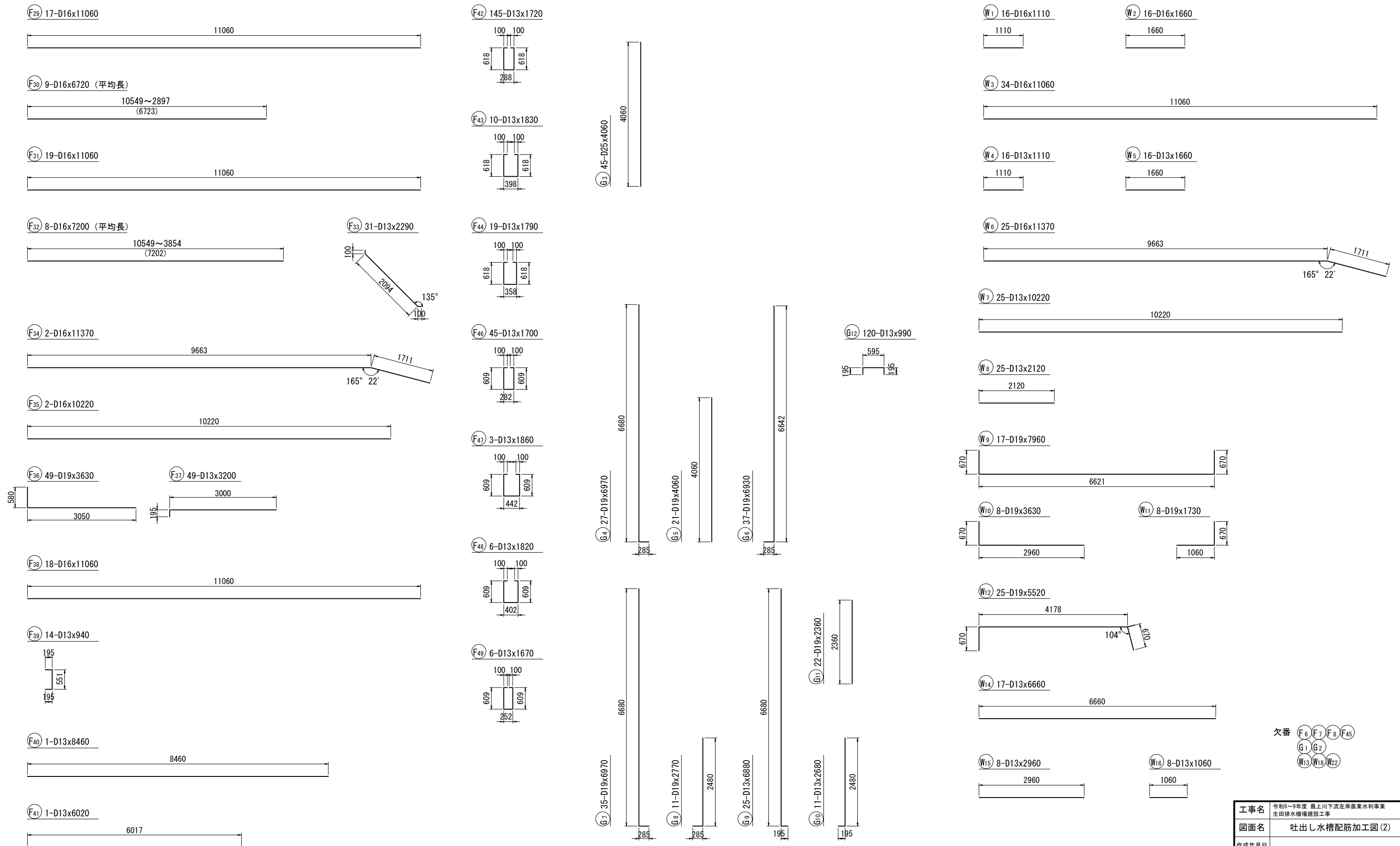


欠番 F6 F7 F8 F45
G1 G2
W13 W18 W22

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吐出し水槽配筋加工図(2)

S=1:50

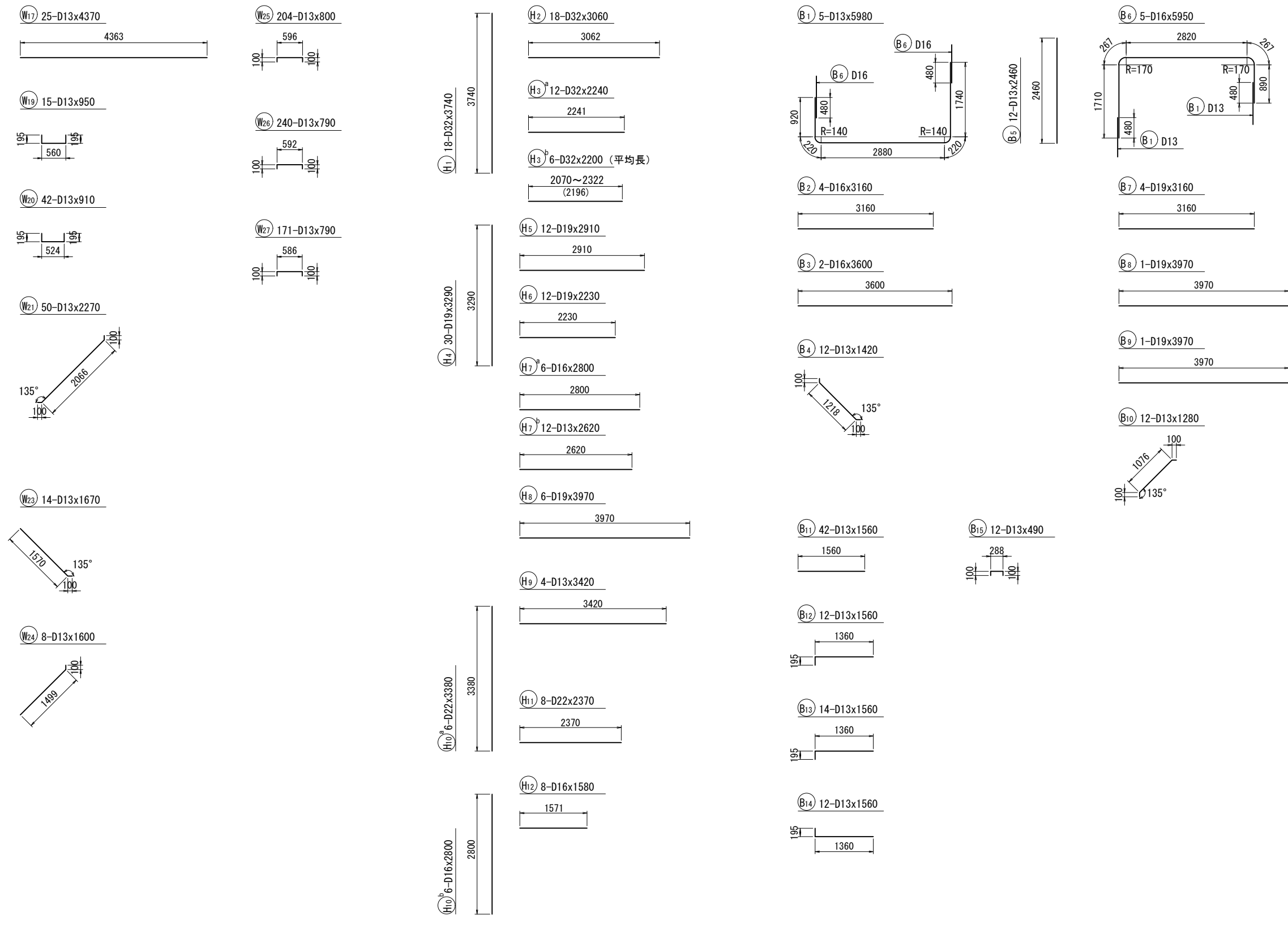


欠番 F6 F7 F8 F45
G1 G2
W13 W18 W22

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吐出し水槽配筋加工図(3)

S=1:50



欠番
F6 F7 F8 F45
G1 G2
W13 W18 W22

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吐出し水槽配筋加工図(4)

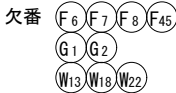
S=1:50

鉄筋表

記 号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D25	11230	3	3.98	44.695	134.1	└
2	D25	11230	3	3.98	44.695	134.1	└
3	D25	9700	5	3.98	38.606	193.0	└
4	D25	5130	2	3.98	20.417	40.8	└
5	D25	3600	3	3.98	14.328	43.0	└
6	欠番						
7	欠番						
8	欠番						
9 a	D25	9880	8	3.98	39.322	314.6	└
9 b	D25	3690	8	3.98	14.686	117.5	— (平均長)
10 a	D25	9880	8	3.98	39.322	314.6	└
10 b	D25	2770	8	3.98	11.025	88.2	— (平均長)
11 a	D25	9880	6	3.98	39.322	235.9	└
11 b	D25	1920	6	3.98	7.642	45.9	— (平均長)
12 a	D25	8350	7	3.98	33.233	232.6	└
12 b	D25	5220	7	3.98	20.776	145.4	— (平均長)
13 a	D25	8350	7	3.98	33.233	232.6	└
13 b	D25	4300	7	3.98	17.114	119.8	— (平均長)
14 a	D25	8350	5	3.98	33.233	166.2	└
14 b	D25	3450	5	3.98	13.731	68.7	— (平均長)
15	D25	6960	10	3.98	27.701	277.0	└ (平均長)
16	D25	6140	15	3.98	24.437	366.6	└ (平均長)
17	D25	5210	15	3.98	20.736	311.0	└ (平均長)
18	D25	11000	8	3.98	43.780	350.2	┘
19	D25	9470	8	3.98	37.691	301.5	┘
20	D25	8700	78	3.98	34.626	2700.8	┘
21	D25	6020	36	3.98	23.960	862.6	┘ (平均長)
22	D25	7410	6	3.98	29.492	177.0	┘
23	D25	7040	5	3.98	28.019	140.1	┘
24	D25	6870	10	3.98	27.343	273.4	┘ (平均長)
25	D25	6040	15	3.98	24.039	360.6	┘ (平均長)
26	D25	5130	15	3.98	20.417	306.3	┘ (平均長)
27	D13	2290	21	0.995	2.279	47.9	┘
28	D13	2240	35	0.995	2.229	78.0	┘
29	D16	11060	17	1.56	17.254	293.3	—
30	D16	6720	9	1.56	10.483	94.3	— (平均長)
31	D16	11060	19	1.56	17.254	327.8	—
32	D16	7200	8	1.56	11.232	89.9	— (平均長)
33	D13	2290	31	0.995	2.279	70.6	┘
34	D16	11370	2	1.56	17.737	35.5	┘
35	D16	10220	2	1.56	15.943	31.9	—
36	D19	3630	49	2.25	8.168	400.2	└
37	D13	3200	49	0.995	3.184	156.0	└
38	D16	11060	18	1.56	17.254	310.6	—
39	D13	940	14	0.995	0.935	13.1	┘
40	D13	8460	1	0.995	8.418	8.4	—
41	D13	6020	1	0.995	5.990	6.0	—
42	D13	1720	145	0.995	1.711	248.1	┘
43	D13	1830	10	0.995	1.821	18.2	┘
44	D13	1790	19	0.995	1.781	33.8	┘
45	欠番						
46	D13	1700	45	0.995	1.692	76.1	┘
47	D13	1860	3	0.995	1.851	5.6	┘
48	D13	1820	6	0.995	1.811	10.9	┘
49	D13	1670	6	0.995	1.662	10.0	┘
計						11420.3	kg

記 号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
G 1	欠番						
2	欠番						
3	D25	4060	45	3.98	16.159	727.2	┘
4	D19	6970	27	2.25	15.683	423.4	└
5	D19	4060	21	2.25	9.135	191.8	┘
6	D19	6930	37	2.25	15.593	576.9	┘
7	D19	6970	35	2.25	15.683	548.9	└
8	D19	2770	11	2.25	6.233	68.6	┘
9	D13	6880	25	0.995	6.846	171.2	└
10	D13	2680	11	0.995	2.667	29.3	┘
11	D19	2360	22	2.25	5.310	116.8	┘
12	D13	990	120	0.995	0.985	118.2	┘
計						2972.3	kg
W 1	D16	1110	16	1.56	1.732	27.7	—
2	D16	1660	16	1.56	2.590	41.4	—
3	D16	11060	34	1.56	17.254	586.6	—
4	D13	1110	16	0.995	1.104	17.7	—
5	D13	1660	16	0.995	1.652	26.4	—
6	D16	11370	25	1.56	17.737	443.4	┘
7	D13	10220	25	0.995	10.169	254.2	—
8	D13	2120	25	0.995	2.109	52.7	—
9	D19	7960	17	2.25	17.910	304.5	┘
10	D19	3630	8	2.25	8.168	65.3	└
11	D19	1730	8	2.25	3.893	31.1	┘
12	D19	5520	25	2.25	12.420	310.5	┘
13	欠番						
14	D13	6660	17	0.995	6.627	112.7	—
15	D13	2960	8	0.995	2.945	23.6	—
16	D13	1060	8	0.995	1.055	8.4	—
17	D13	4370	25	0.995	4.348	108.7	—
18	欠番						
19	D13	950	15	0.995	0.945	14.2	┘
20	D13	910	42	0.995	0.905	38.0	┘
21	D13	2270	50	0.995	2.259	113.0	┘
22	欠番						
23	D13	1670	14	0.995	1.662	23.3	┘
24	D13	1600	8	0.995	1.592	12.7	┘
25	D13	800	204	0.995	0.796	162.4	┘
26	D13	790	240	0.995	0.786	188.6	┘
27	D13	790	171	0.995	0.786	134.4	┘
計						3101.5	kg

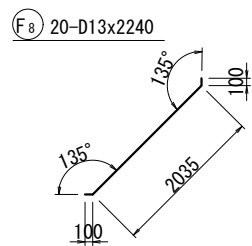
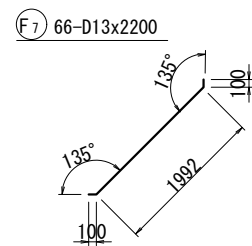
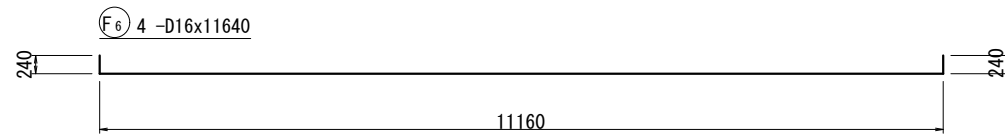
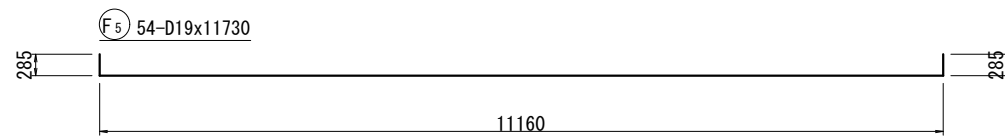
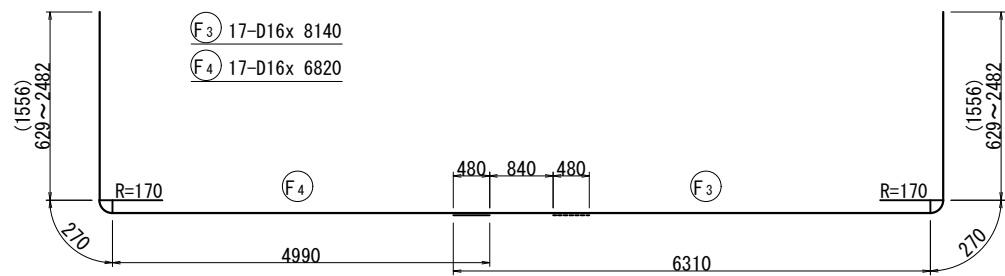
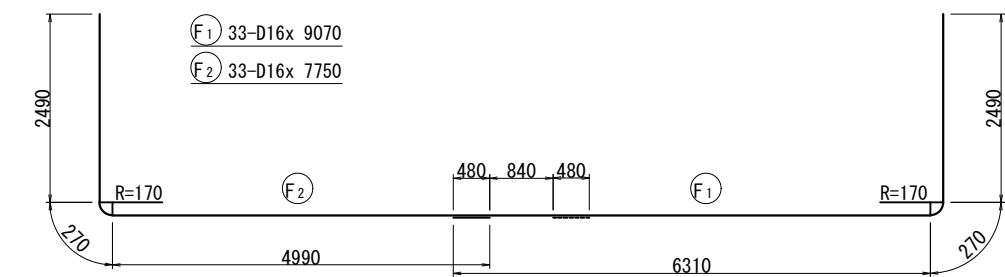
記 号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
H 1	D32	3740	18	6.23	23.300	419.4	┘
2	D32	3060	18	6.23	19.064	343.2	—
3 a	D32	2240	12	6.23	13.955	167.5	—
3 b	D32	2200	6	6.23	13.706	82.2	—
4	D19	3290	30	2.25	7.403	222.1	┘
5	D19	2910	12	2.25	6.548	78.6	—
6	D19	2230	12	2.25	5.018	60.2	—
7 a	D16	2800	6	1.56	4.368	26.2	—
7 b	D13	2620	12	0.995	2.607	31.3	—
8	D19	3970	6	2.25	8.933	53.6	—
9	D13	3420	4	0.995	3.403	13.6	—
10 a	D22	3380	6	3.04	10.275	61.7	┘
10 b	D16	2800	6	1.56	4.368	26.2	┘
11	D22	2370	8	3.04	7.205	57.6	—
12	D16	1580	8	1.56	2.465	19.7	—
計						1663.1	kg
B 1	D13	5980	5	0.995	5.950	29.8	┘
2	D16	3160	4	1.56	4.930	19.7	—
3	D16	3600	2	1.56	5.616	11.2	—
4	D13	1420	12	0.995	1.413	17.0	┘
5	D13	2460	12	0.995	2.448	29.4	┘
6	D16	5950	5	1.56	9.282	46.4	┘
7	D19	3160	4	2.25	7.110	28.4	—
8	D19	3970	1	2.25	8.933	8.9	—
9	D19	3970	1	2.25	8.933	8.9	—
10	D13	1280	12	0.995	1.274	15.3	┘
11	D13	1560	42	0.995	1.552	65.2	—
12	D13	1560	12	0.995	1.552	18.6	└
13	D13	1560	14	0.995	1.552	21.7	└
14	D13	1560	12	0.995	1.552	18.6	└
15	D13	490	12	0.995	0.488	5.9	┘
計						345.0	kg
小 計						D32 1012.3 kg D25 9781.3 kg D22 119.3 kg D19 3498.7 kg D16 2431.8 kg D13 2658.8 kg	
合 計						19502.2	kg



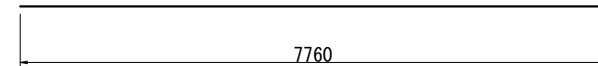
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽流入部取付工配筋加工図(1)

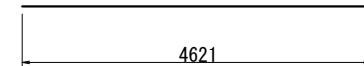
S=1:50



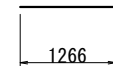
F9 45-D13x 7760



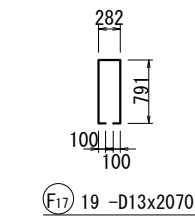
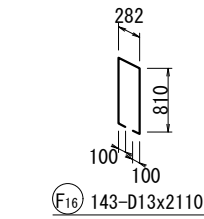
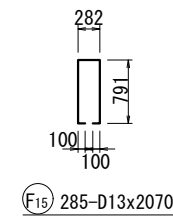
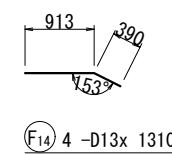
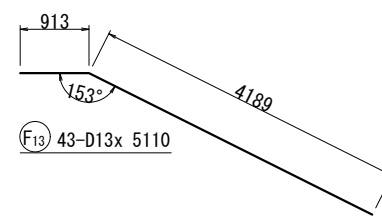
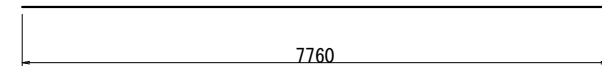
F10 45-D13x 4630



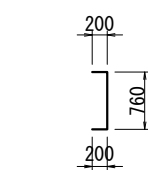
F11 47-D13x 1270



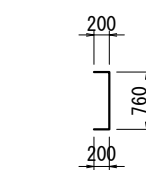
F12 43-D13x 7760



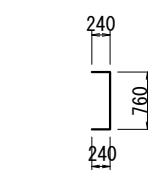
F18 39-D13x1160



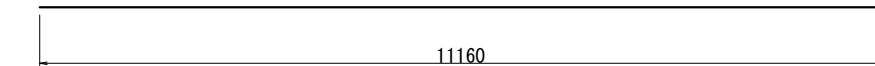
F19 45-D13x1160



F20 8 -D16x1240



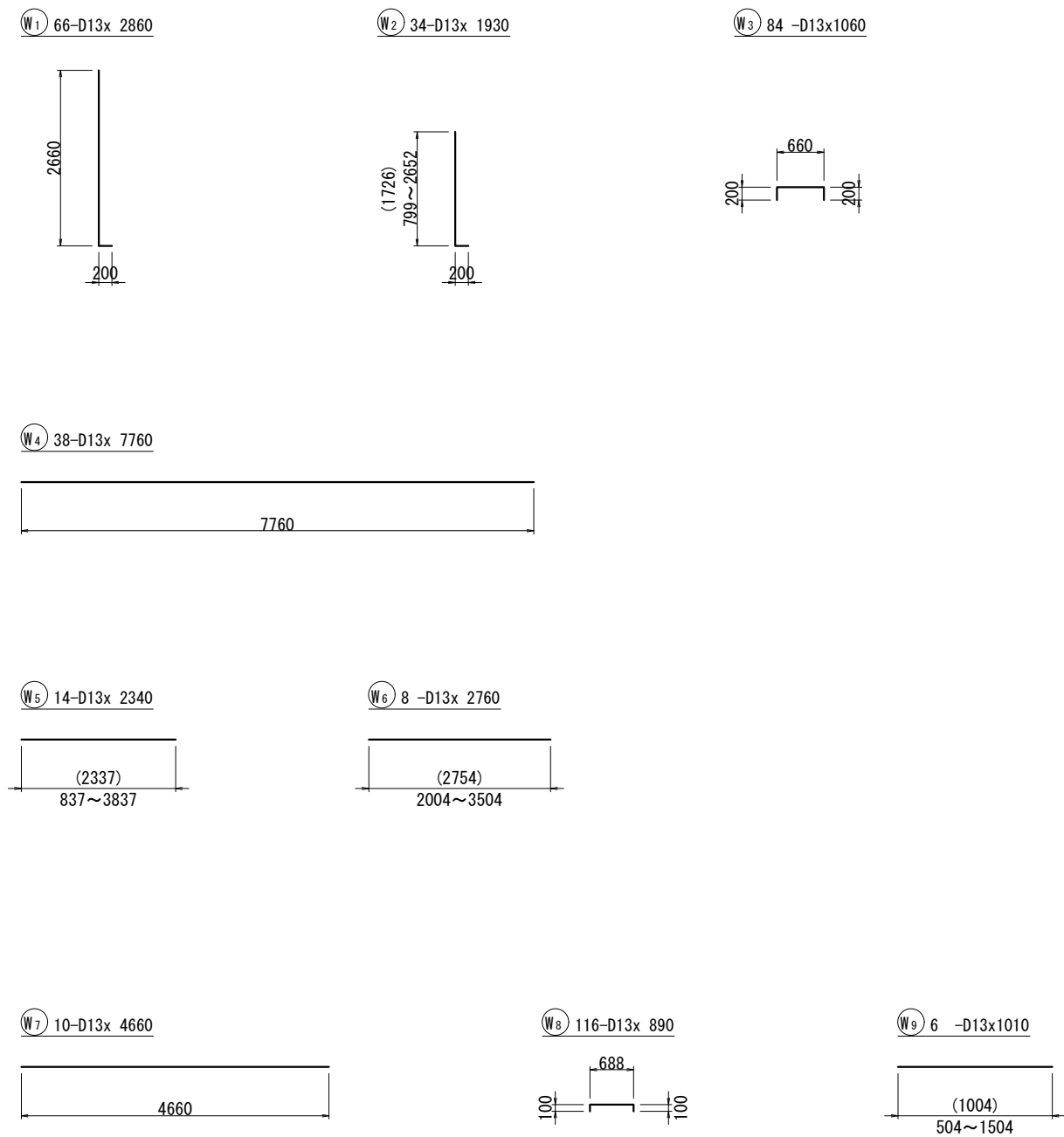
F21 5 -D13x11160



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽流入部取付工配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 6 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽流入部取付工配筋加工図(2)

S=1:50



鉄筋表

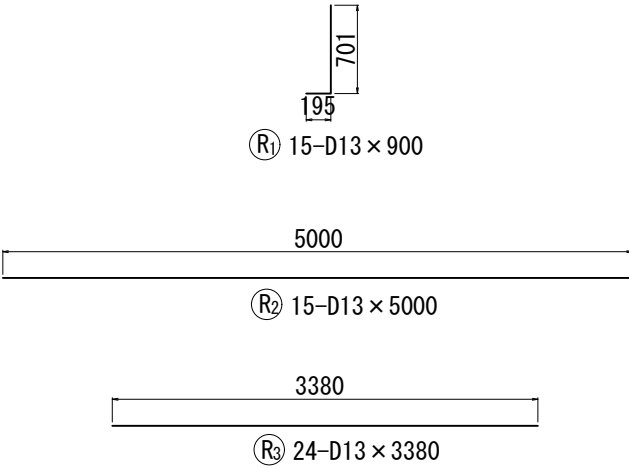
記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	9070	33	1.56	14.149	466.9	└─┘
2	D16	7750	33	1.56	12.090	399.0	└─┘
3	D16	8140	17	1.56	12.698	215.9	└─┘
4	D16	6820	17	1.56	10.639	180.9	└─┘
5	D19	11730	54	2.25	26.393	1425.2	└─┘
6	D16	11640	4	1.56	18.158	72.6	└─┘
7	D13	2200	66	0.995	2.189	144.5	└─┘
8	D13	2240	20	0.995	2.229	44.6	└─┘
9	D13	7760	45	0.995	7.721	347.4	└─┘
10	D13	4630	46	0.995	4.607	211.9	└─┘
11	D13	1270	47	0.995	1.264	59.4	└─┘
12	D13	7760	43	0.995	7.721	332.0	└─┘
13	D13	5110	43	0.995	5.084	218.6	└─┘
14	D13	1310	4	0.995	1.303	5.2	└─┘
15	D13	2070	285	0.995	2.060	587.1	└─┘
16	D13	2110	143	0.995	2.099	300.2	└─┘
17	D13	2070	19	0.995	2.060	39.1	└─┘
18	D13	1160	39	0.995	1.154	45.0	└─┘
19	D13	1160	45	0.995	1.154	51.9	└─┘
20	D16	1240	8	1.56	1.934	15.5	└─┘
21	D13	11160	5	0.995	11.104	55.5	└─┘
計						5218.4	kg
W 1	D13	2860	66	0.995	2.846	187.8	└─┘
2	D13	1930	34	0.995	1.920	65.3	└─┘ (平均長)
3	D13	1060	84	0.995	1.055	88.6	└─┘
4	D13	7760	38	0.995	7.721	293.4	└─┘
5	D13	2340	14	0.995	2.328	32.6	└─┘ (平均長)
6	D13	2760	8	0.995	2.746	22.0	└─┘ (平均長)
7	D13	4660	10	0.995	4.637	46.4	└─┘
8	D13	890	116	0.995	0.886	102.8	└─┘
9	D13	1010	6	0.995	1.005	6.0	└─┘ (平均長)
計						844.9	kg
小 計				D25	*	kg	
				D22	*	kg	
				D19	1425.2	kg	
				D16	1350.8	kg	
				D13	3287.3	kg	
合 計					6063.3	kg	

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽流入部取付工配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 6 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

集塵ビット配筋加工図 S=1:30

鉄 筋 質 量 表

記号	径	長さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	適 用
R1	D13	900	15	0.995	0.90	14	┘
R2	D13	5000	15	0.995	4.98	75	——
R3	D13	3380	24	0.995	3.36	81	——
170							
径 質 量							
D13				170	kg		
合計				170	kg		

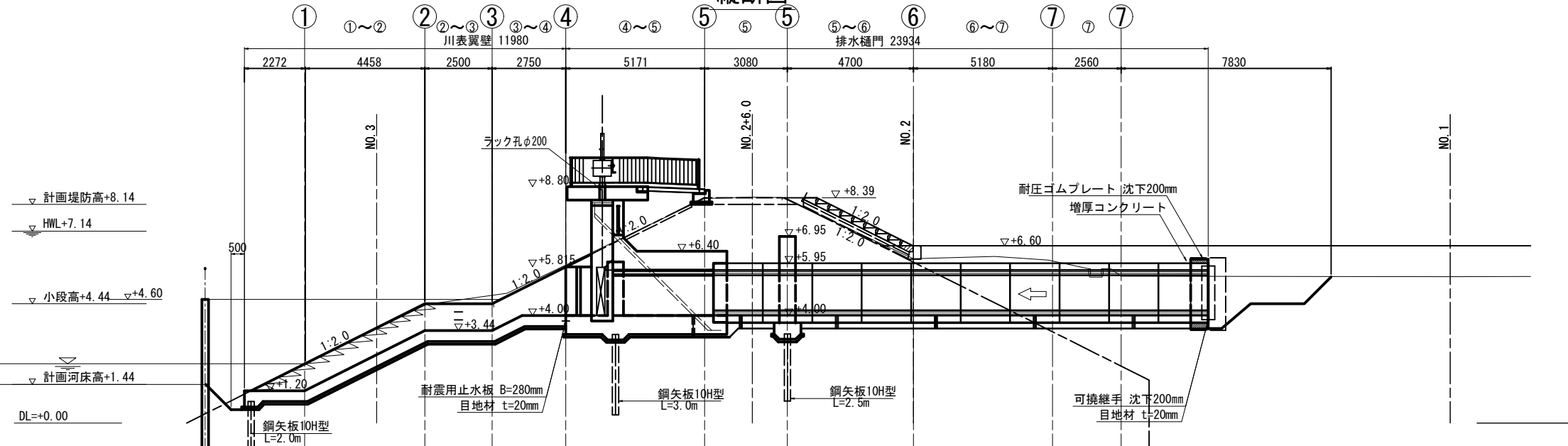


工 事 名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	集塵ビット配筋加工図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:30	図面番号	参 - 7
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

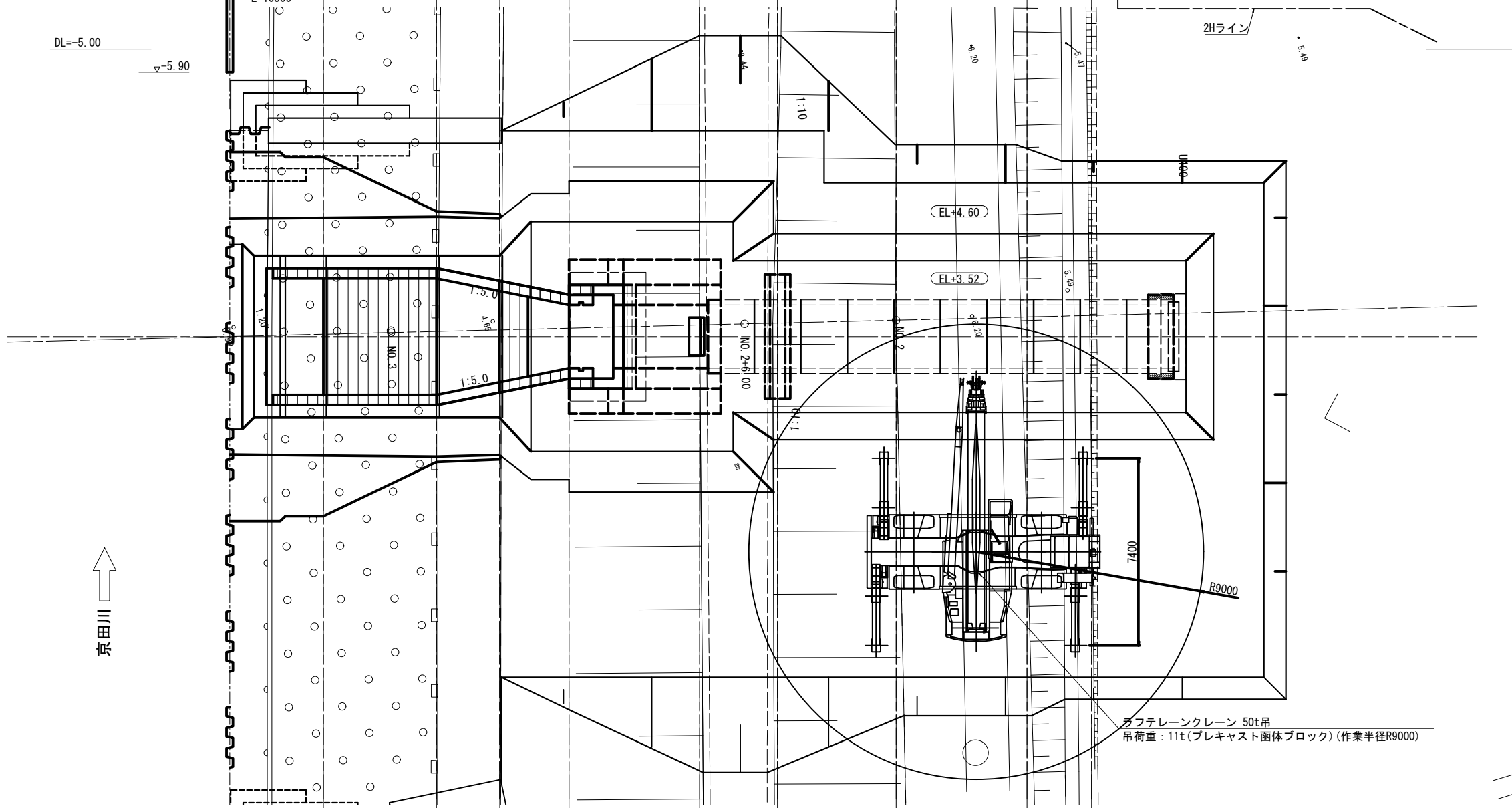
土工計画図(1)

S=1:100

縦断面



平面図

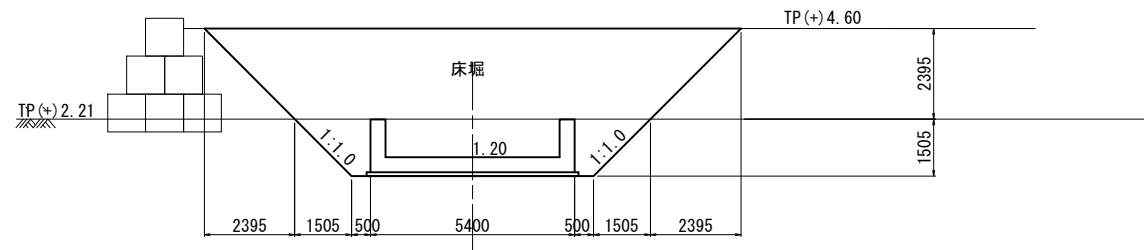


工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	土工計画図(1)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参-8-1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

土工計画図(2)
S=1:100

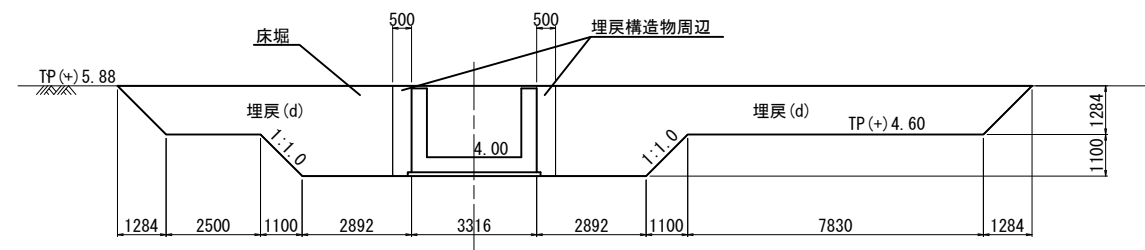
1 - 1

埋戻	土砂	40.2	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	-	m2
構造物周辺		-	m2
基面整正		5.4	m



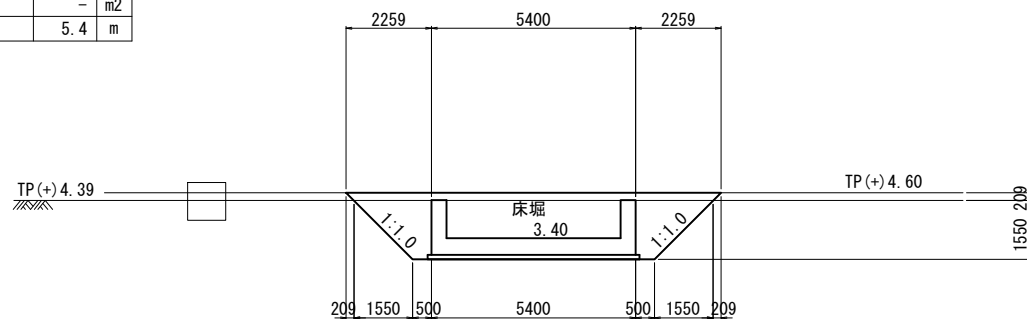
4 - 4

埋戻	土砂	40.7	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	30.4	m2
構造物周辺		2.4	m2
基面整正		3.5	m



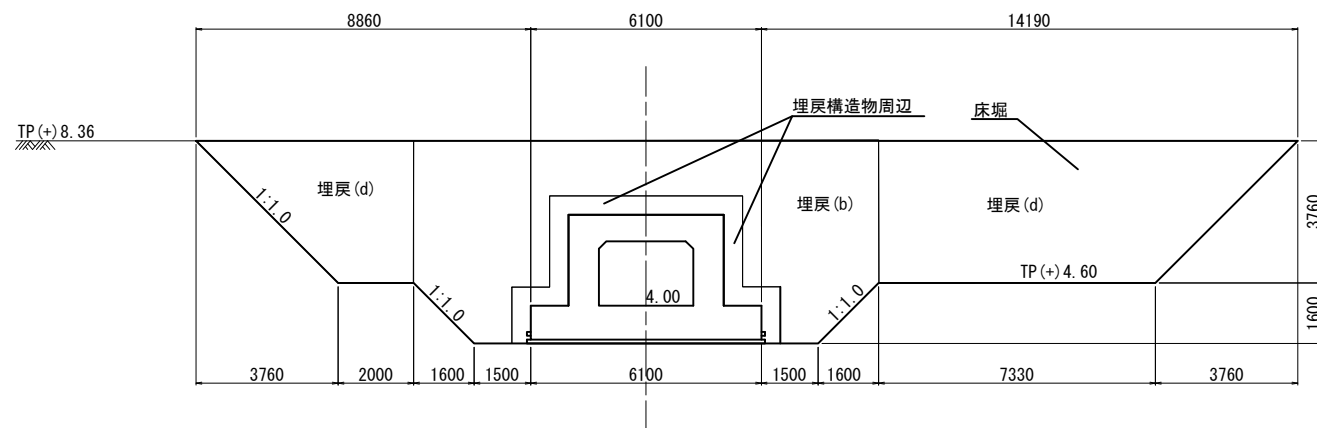
2 - 2

埋戻	土砂	14.4	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	-	m2
構造物周辺		-	m2
基面整正		5.4	m



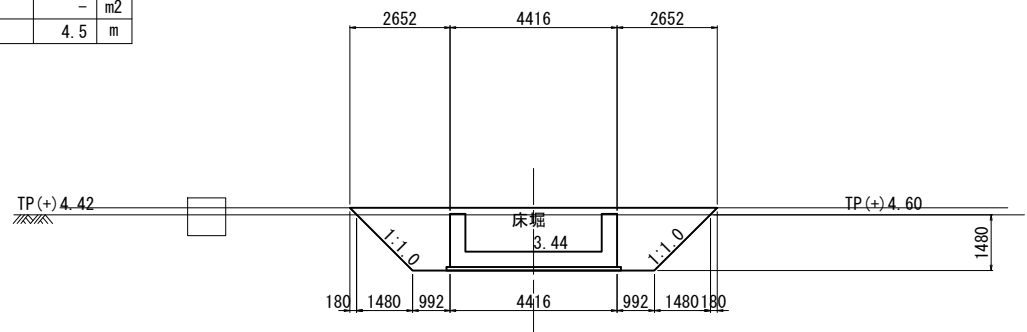
5 - 5

埋戻	土砂	112.6	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	40.6	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	49.2	m2
構造物周辺		6.9	m2
基面整正		6.3	m



3 - 3

埋戻	土砂	13.4	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	-	m2
構造物周辺		-	m2
基面整正		4.5	m



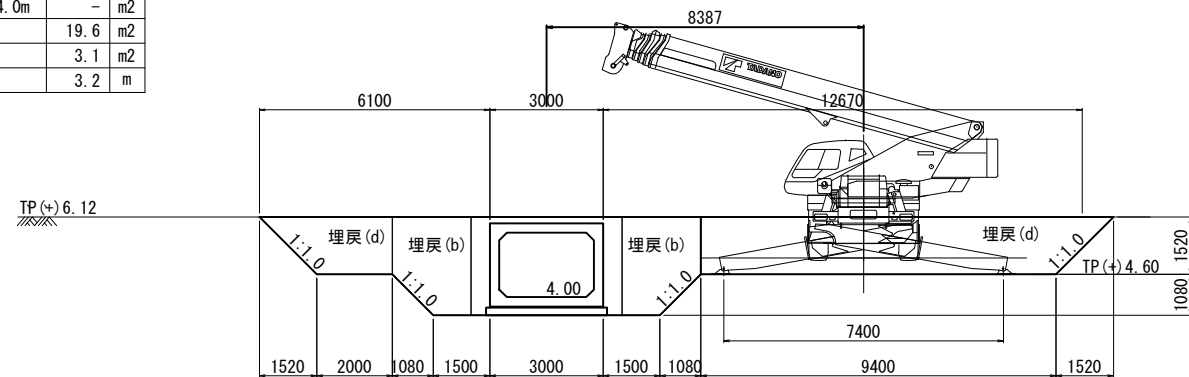
工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	土工計画図(2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参 - 8 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

土工計画図(3)
S=1:100

6 - 6

床堀	土砂	39.7	m2
埋戻	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	9.6	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	19.6	m2
	構造物周辺	3.1	m2
基面整正		3.2	m

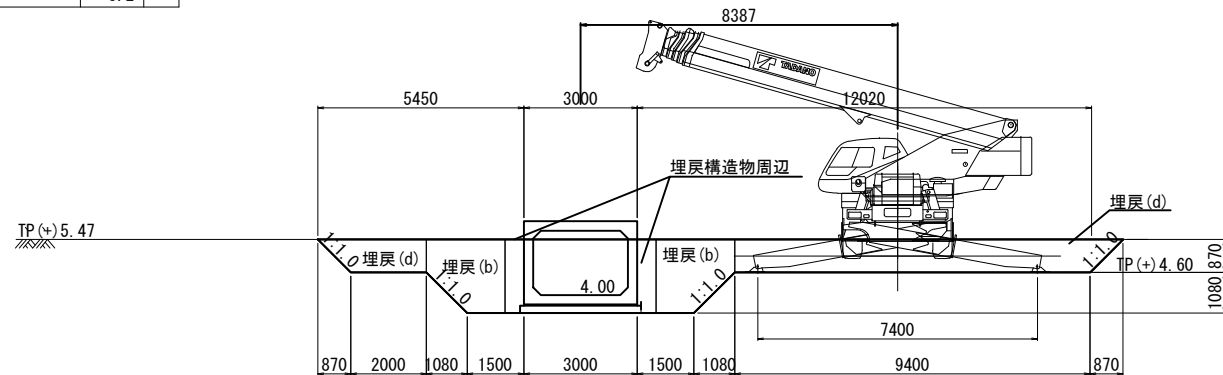
6 - 6



7 - 7

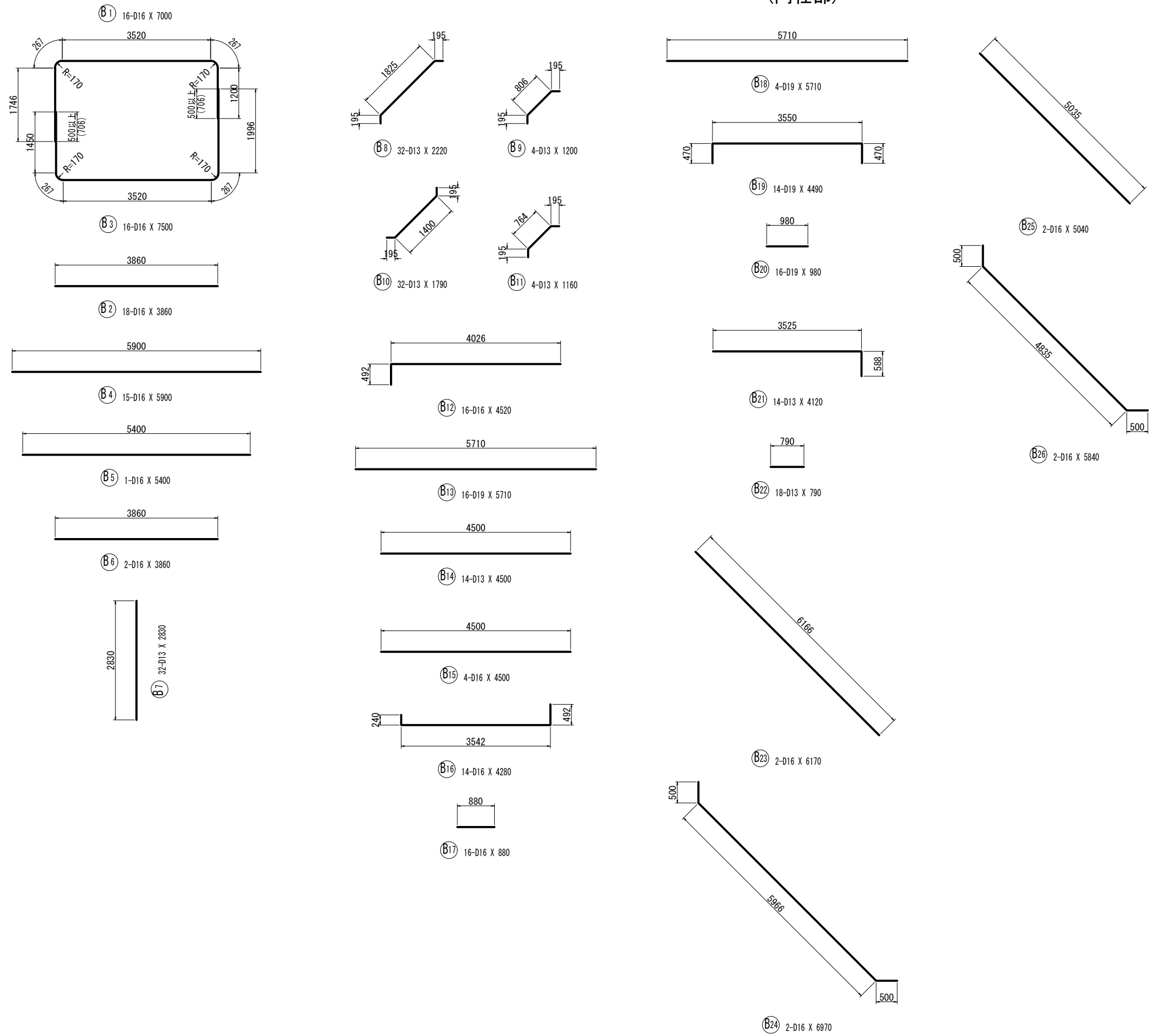
床堀	土砂	25.4	m2
埋戻	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	7.0	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	10.7	m2
	構造物周辺	2.0	m2
基面整正		3.2	m

7 - 7



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	土工計画図(3)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参 - 8 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

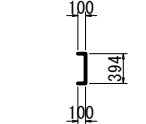
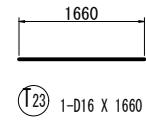
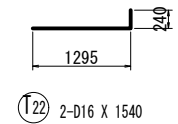
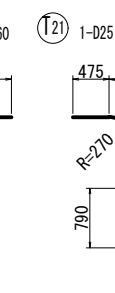
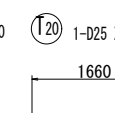
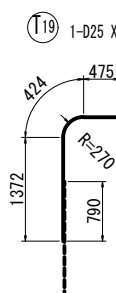
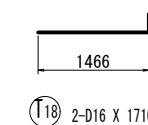
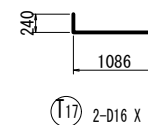
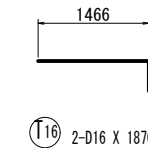
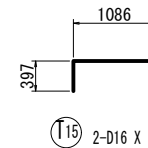
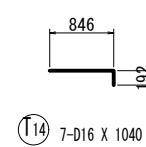
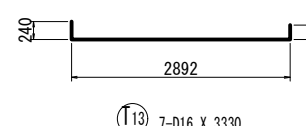
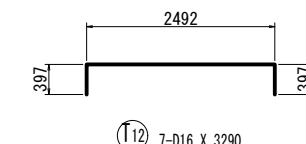
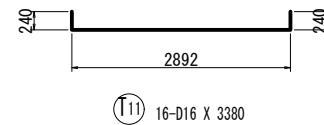
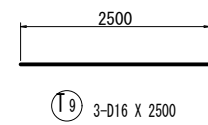
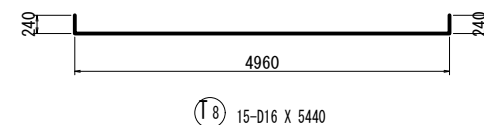
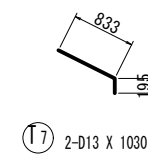
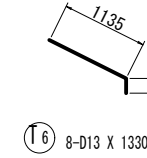
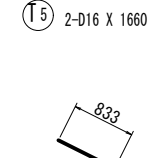
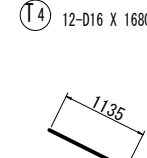
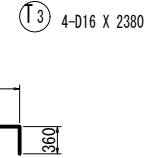
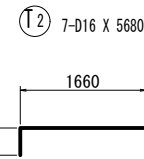
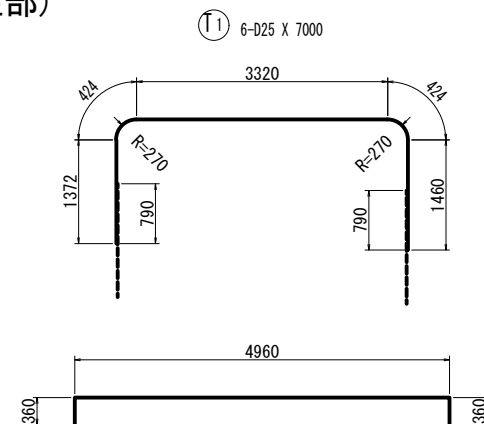
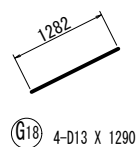
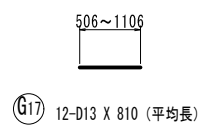
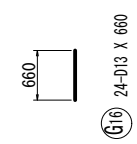
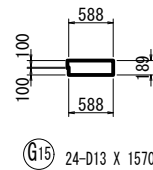
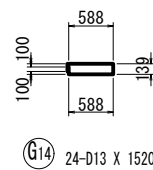
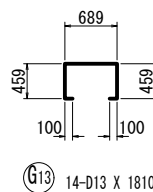
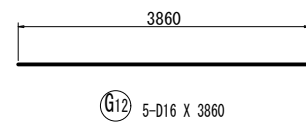
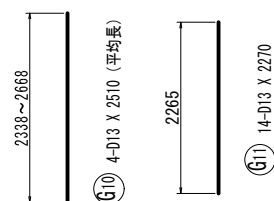
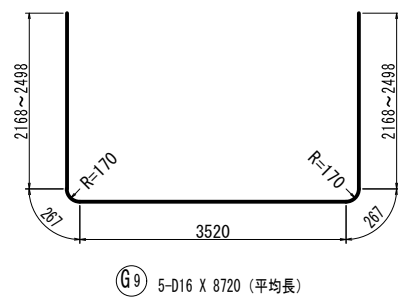
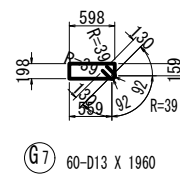
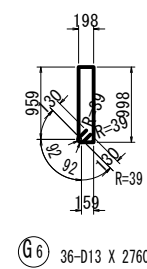
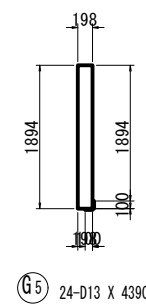
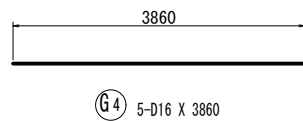
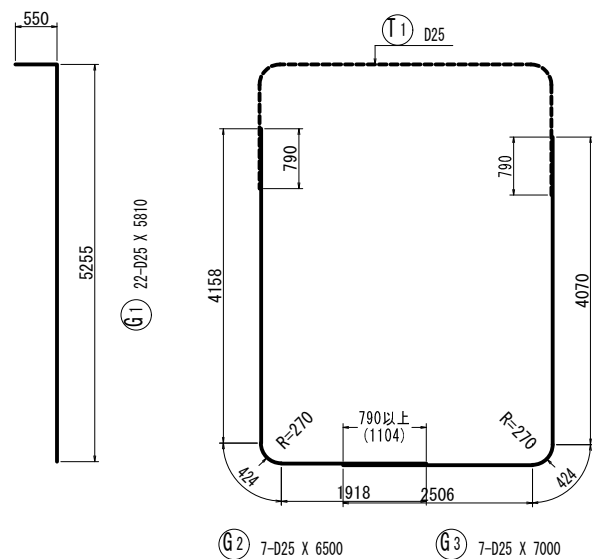
樋門本体配筋加工図(1) S=1:50
(京田川No.119 右岸)
(門柱部)



※ 耐震用止水板B=280mmを設置する箇所は、鉄筋との干渉を避けるため振りを170mmとする。

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

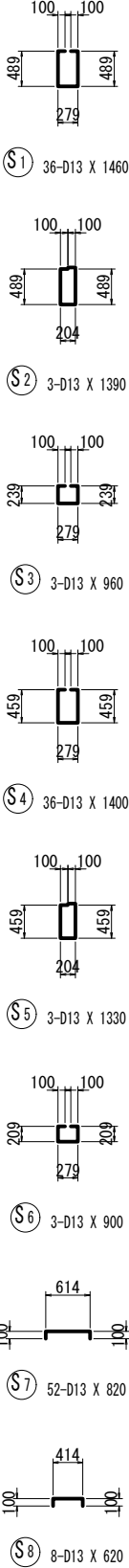
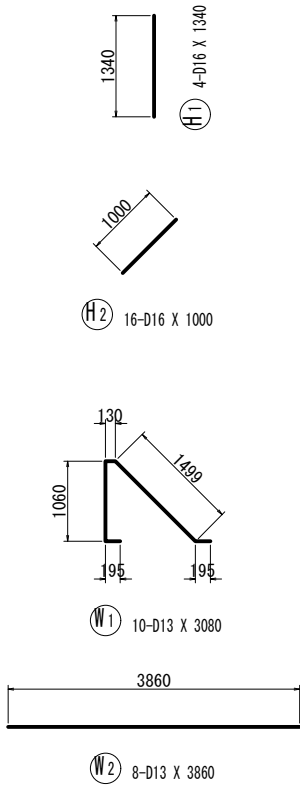
樋門本体配筋加工図(2) S=1:50
(京田川No.119 右岸)
(門柱部)



工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

樋門本体配筋加工図(3) S=1:50

(京田川No.119 右岸)
(門柱部)



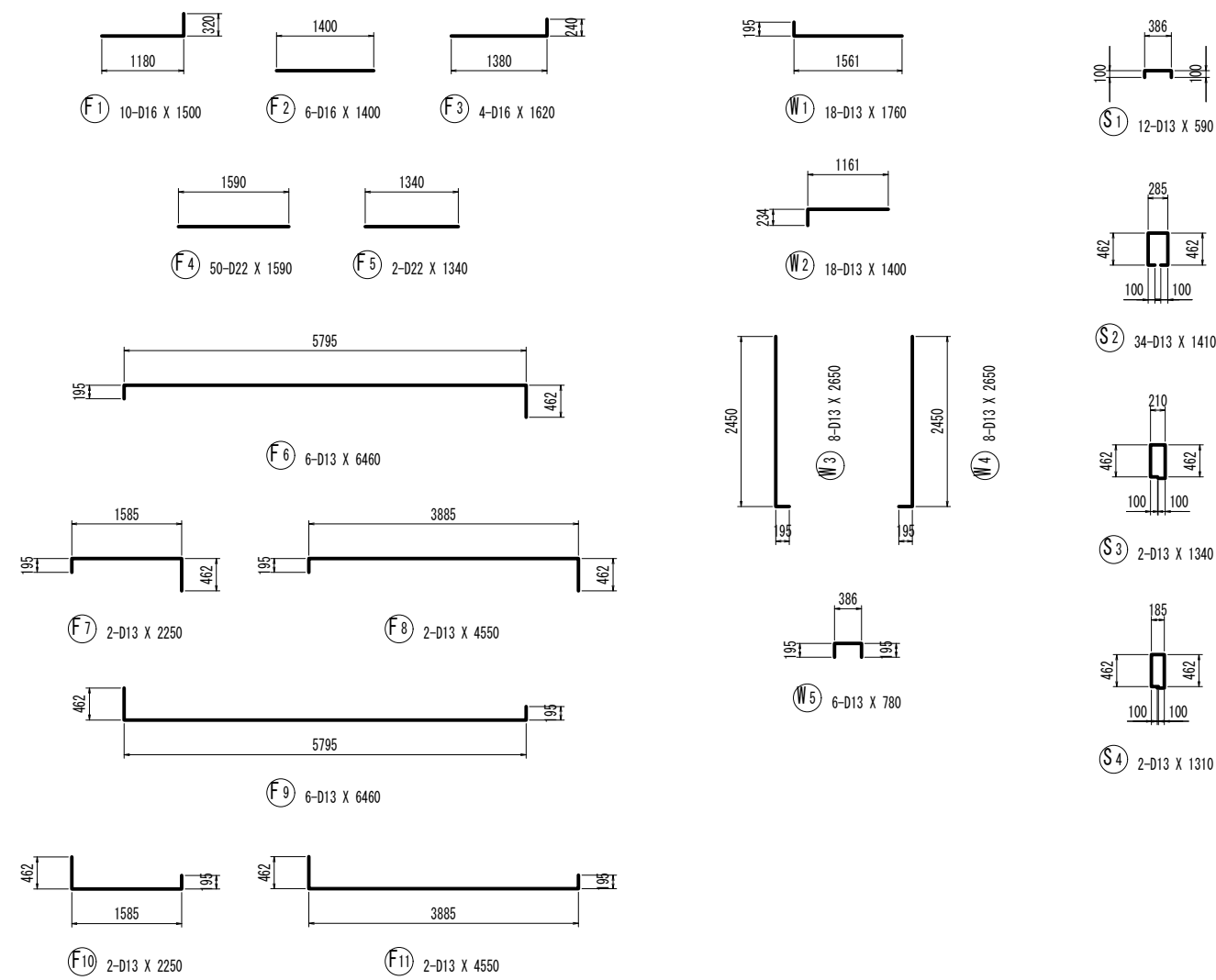
鉄筋質量表 (SD345)

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
B 1	D16	7000	16	1.56	10.92	175	┐
B 2	D16	3860	18	1.56	6.02	108	┐
B 3	D16	7500	16	1.56	11.70	187	┐
B 4	D16	5900	15	1.56	9.20	138	┐
B 5	D16	5400	1	1.56	8.42	8	┐
B 6	D16	3860	2	1.56	6.02	12	┐
B 7	D13	2830	32	0.995	2.82	90	┐
B 8	D13	2220	32	0.995	2.21	71	┐
B 9	D13	1200	4	0.995	1.19	5	┐
B 10	D13	1790	32	0.995	1.78	57	┐
B 11	D13	1160	4	0.995	1.15	5	┐
B 12	D16	4520	16	1.56	7.05	113	┐
B 13	D19	5710	16	2.25	12.85	206	┐
B 14	D13	4500	14	0.995	4.48	63	┐
B 15	D16	4500	4	1.56	7.02	28	┐
B 16	D16	4280	14	1.56	6.68	94	┐
B 17	D16	880	16	1.56	1.37	22	┐
B 18	D19	5710	4	2.25	12.85	51	┐
B 19	D19	4490	14	2.25	10.10	141	┐
B 20	D19	980	16	2.25	2.21	35	┐
B 21	D13	4120	14	0.995	4.10	57	┐
B 22	D13	790	18	0.995	0.79	14	┐
B 23	D16	6170	2	1.56	9.63	19	┐
B 24	D16	6970	2	1.56	10.87	22	┐
B 25	D16	5040	2	1.56	7.86	16	┐
B 26	D16	5840	2	1.56	9.11	18	┐
1755							
G 1	D25	5810	22	3.98	23.12	509	┐
G 2	D25	6500	7	3.98	25.87	181	┐
G 3	D25	7000	7	3.98	27.86	195	┐
G 4	D16	3860	5	1.56	6.02	30	┐
G 5	D13	4390	24	0.995	4.37	105	┐
G 6	D13	2760	36	0.995	2.75	99	┐
G 7	D13	1960	60	0.995	1.95	117	┐
G 8	D19	2000	14	2.25	4.50	63	┐
G 9	D16	8720	5	1.56	13.60	68	┐ (平均長)
G 10	D13	2510	4	0.995	2.50	10	┐ (平均長)
G 11	D13	2270	14	0.995	2.26	32	┐
G 12	D16	3860	5	1.56	6.02	30	┐
G 13	D13	1810	14	0.995	1.80	25	┐
G 14	D13	1520	24	0.995	1.51	36	┐
G 15	D13	1570	24	0.995	1.56	37	┐
G 16	D13	660	24	0.995	0.66	16	┐
G 17	D13	810	12	0.995	0.81	10	┐ (平均長)
G 18	D13	1290	4	0.995	1.28	5	┐
1568							

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
T 1	D25	7000	6	3.98	27.86	167	┐
T 2	D16	5680	7	1.56	8.86	62	┐
T 3	D16	2380	4	1.56	3.71	15	┐
T 4	D16	1680	12	1.56	2.62	31	┐
T 5	D16	1660	2	1.56	2.59	5	┐
T 6	D13	1330	8	0.995	1.32	11	┐
T 7	D13	1030	2	0.995	1.02	2	┐
T 8	D16	5440	15	1.56	8.49	127	┐
T 9	D16	2500	3	1.56	3.90	12	┐
T 10	D16	3690	16	1.56	5.76	92	┐
T 11	D16	3380	16	1.56	5.27	84	┐
T 12	D16	3290	7	1.56	5.13	36	┐
T 13	D16	3330	7	1.56	5.19	36	┐
T 14	D16	1040	7	1.56	1.62	11	┐
T 15	D16	1490	2	1.56	2.32	5	┐
T 16	D16	1870	2	1.56	2.92	6	┐
T 17	D16	1330	2	1.56	2.07	4	┐
T 18	D16	1710	2	1.56	2.67	5	┐
T 19	D25	2280	1	3.98	9.07	9	┐
T 20	D25	1660	1	3.98	6.61	7	┐
T 21	D25	2360	1	3.98	9.39	9	┐
T 22	D16	1540	2	1.56	2.40	5	┐
T 23	D16	1660	1	1.56	2.59	3	┐
T 24	D13	600	29	0.995	0.60	17	┐
761							
H 1	D16	1340	4	1.56	2.09	8	┐
H 2	D16	1000	16	1.56	1.56	25	┐
33							
W 1	D13	3080	10	0.995	3.06	31	┐
W 2	D13	3860	8	0.995	3.84	31	┐
62							
S 1	D13	1460	36	0.995	1.45	52	┐
S 2	D13	1390	3	0.995	1.38	4	┐
S 3	D13	960	3	0.995	0.96	3	┐
S 4	D13	1400	36	0.995	1.39	50	┐
S 5	D13	1330	3	0.995	1.32	4	┐
S 6	D13	900	3	0.995	0.90	3	┐
S 7	D13	820	52	0.995	0.82	43	┐
S 8	D13	620	8	0.995	0.62	5	┐
164							
合 計 D25 1077 kg							
D19 496 kg							
D16 1660 kg							
D13 1110 kg							
総質量 4343 kg							

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

樋門本体配筋加工図(4) S=1:50
(京田川No.119 右岸)
(川表胸壁部)

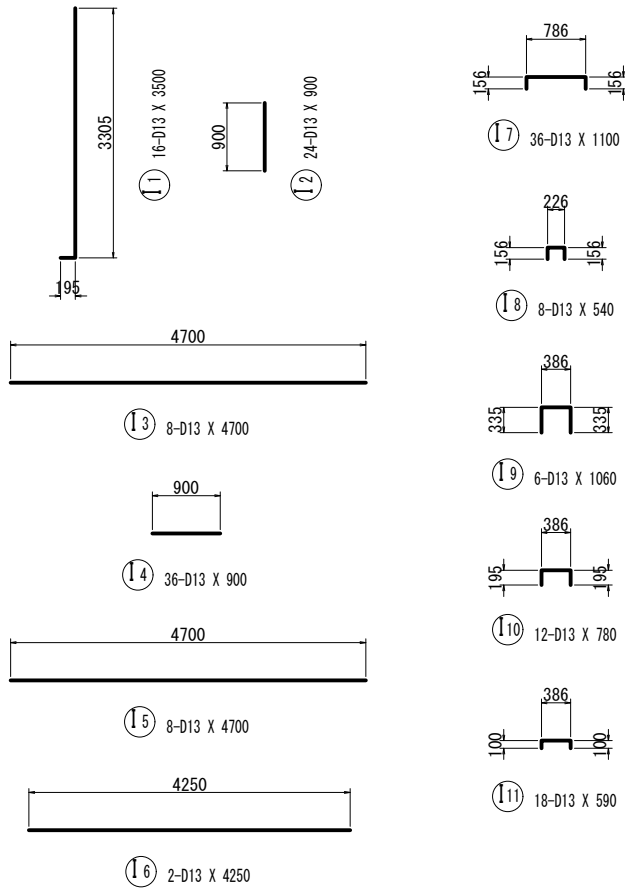


鉄筋質量表 (SD345)							
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	1500	10	1.56	2.34	23	└─┘
F 2	D16	1400	6	1.56	2.18	13	──
F 3	D16	1620	4	1.56	2.53	10	└─┘
F 4	D22	1590	50	3.04	4.83	242	──
F 5	D22	1340	2	3.04	4.07	8	──
F 6	D13	6460	6	0.995	6.43	39	└─┘
F 7	D13	2250	2	0.995	2.24	4	└─┘
F 8	D13	4550	2	0.995	4.53	9	└─┘
F 9	D13	6460	6	0.995	6.43	39	└─┘
F 10	D13	2250	2	0.995	2.24	4	└─┘
F 11	D13	4550	2	0.995	4.53	9	└─┘
400							
W 1	D13	1760	18	0.995	1.75	32	└─┘
W 2	D13	1400	18	0.995	1.39	25	└─┘
W 3	D13	2650	8	0.995	2.64	21	
W 4	D13	2650	8	0.995	2.64	21	
W 5	D13	780	6	0.995	0.78	5	└─┘
104							
S 1	D13	590	12	0.995	0.59	7	└─┘
S 2	D13	1410	34	0.995	1.40	48	□
S 3	D13	1340	2	0.995	1.33	3	□
S 4	D13	1310	2	0.995	1.30	3	□
61							
合 計 D22				250 kg			
D16				46 kg			
D13				269 kg			
総質量				565 kg			

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

樋門本体配筋加工図(5) S=1:50

(京田川No.119 右岸)
(遮水壁部)



鉄筋質量表 (SD345)

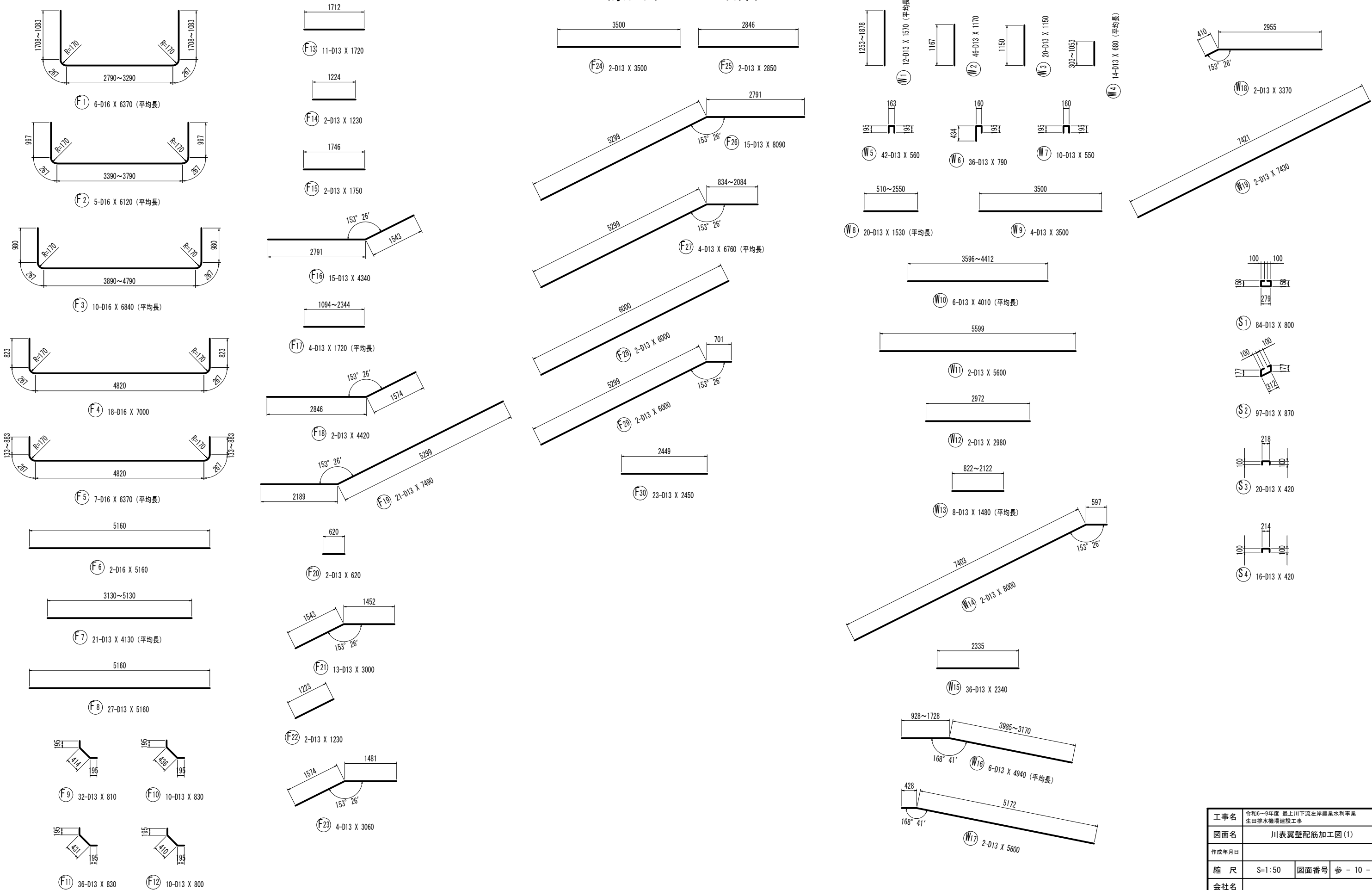
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
I 1	D13	3500	16	0.995	3.48	56	└┘
I 2	D13	900	24	0.995	0.90	22	└┘
I 3	D13	4700	8	0.995	4.68	37	└┘
I 4	D13	900	36	0.995	0.90	32	└┘
I 5	D13	4700	8	0.995	4.68	37	└┘
I 6	D13	4250	2	0.995	4.23	8	└┘
I 7	D13	1100	36	0.995	1.09	39	└┘
I 8	D13	540	8	0.995	0.54	4	└┘
I 9	D13	1060	6	0.995	1.05	6	└┘
I 10	D13	780	12	0.995	0.78	9	└┘
I 11	D13	590	18	0.995	0.59	11	└┘
						261	
合 計 D13				261 kg			
総質量				261 kg			

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 5
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

川表翼壁配筋加工図(1)

S=1:50

(京田川No. 119 右岸)



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	川表翼壁配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 10 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

川表翼壁配筋加工図(2) S=1:50

(京田川No. 119 右岸)

鉄筋質量表 (SD345)

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	6370	6	1.56	9.94	60	└┐ (平均長)
F 2	D16	6120	5	1.56	9.55	48	└┐ (平均長)
F 3	D16	6840	10	1.56	10.67	107	└┐ (平均長)
F 4	D16	7000	18	1.56	10.92	197	└┐
F 5	D16	6370	7	1.56	9.94	70	└┐ (平均長)
F 6	D16	5160	2	1.56	8.05	16	──
F 7	D13	4130	21	0.995	4.11	86	── (平均長)
F 8	D13	5160	27	0.995	5.13	139	──
F 9	D13	810	32	0.995	0.81	26	└
F 10	D13	830	10	0.995	0.83	8	└
F 11	D13	830	36	0.995	0.83	30	└
F 12	D13	800	10	0.995	0.80	8	└
F 13	D13	1720	11	0.995	1.71	19	──
F 14	D13	1230	2	0.995	1.22	2	──
F 15	D13	1750	2	0.995	1.74	3	──
F 16	D13	4340	15	0.995	4.32	65	└┐
F 17	D13	1720	4	0.995	1.71	7	── (平均長)
F 18	D13	4420	2	0.995	4.40	9	──
F 19	D13	7490	21	0.995	7.45	156	└┐
F 20	D13	620	2	0.995	0.62	1	──
F 21	D13	3000	13	0.995	2.99	39	└┐
F 22	D13	1230	2	0.995	1.22	2	└┐
F 23	D13	3060	4	0.995	3.04	12	└┐
F 24	D13	3500	2	0.995	3.48	7	──
F 25	D13	2850	2	0.995	2.84	6	──
F 26	D13	8090	15	0.995	8.05	121	└┐
F 27	D13	6760	4	0.995	6.73	27	└┐ (平均長)
F 28	D13	6000	2	0.995	5.97	12	└┐
F 29	D13	6000	2	0.995	5.97	12	└┐
F 30	D13	2450	23	0.995	2.44	56	──
						1351	

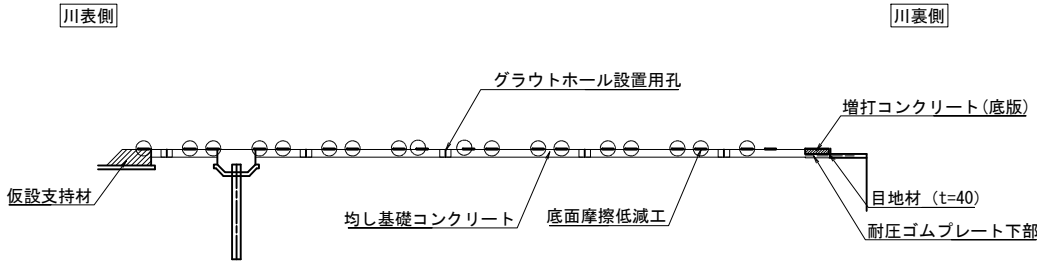
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
W 1	D13	1570	12	0.995	1.56	19	(平均長)
W 2	D13	1170	46	0.995	1.16	53	
W 3	D13	1150	20	0.995	1.14	23	
W 4	D13	680	14	0.995	0.68	10	(平均長)
W 5	D13	560	42	0.995	0.56	24	┐
W 6	D13	790	36	0.995	0.79	28	┐
W 7	D13	550	10	0.995	0.55	6	┐
W 8	D13	1530	20	0.995	1.52	30	—— (平均長)
W 9	D13	3500	4	0.995	3.48	14	——
W 10	D13	4010	6	0.995	3.99	24	—— (平均長)
W 11	D13	5600	2	0.995	5.57	11	——
W 12	D13	2980	2	0.995	2.97	6	——
W 13	D13	1480	8	0.995	1.47	12	—— (平均長)
W 14	D13	8000	2	0.995	7.96	16	／
W 15	D13	2340	36	0.995	2.33	84	——
W 16	D13	4940	6	0.995	4.92	30	／ (平均長)
W 17	D13	5600	2	0.995	5.57	11	／
W 18	D13	3370	2	0.995	3.35	7	／
W 19	D13	7430	2	0.995	7.39	15	／
423							
S 1	D13	800	84	0.995	0.80	67	┐
S 2	D13	870	97	0.995	0.87	84	┐
S 3	D13	420	20	0.995	0.42	8	┐
S 4	D13	420	16	0.995	0.42	7	┐
166							
合 計 D16				498 kg			
D13				1442 kg			
総質量				1940 kg			

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	川表翼壁配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 10 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

函体施工手順図

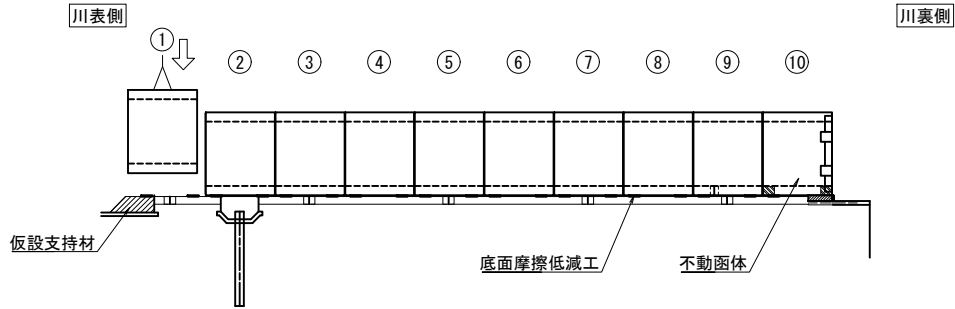
STEP 1

均し基礎コンクリート打設
グラウトホール設置用孔φ300
仮設支持材、底面摩擦低減工の設置
可とう継手部に目地材、耐圧ゴムプレート下部を設置
増打コンクリート（底版）を打設



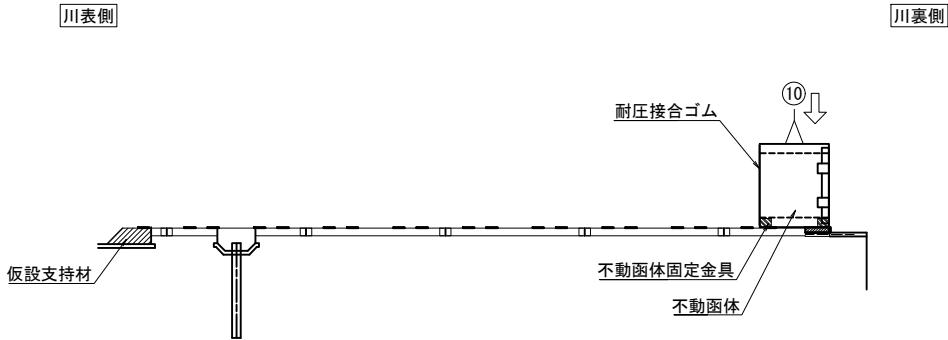
STEP 5

ブロック設置・移動（STEP 3～4の繰り返し）



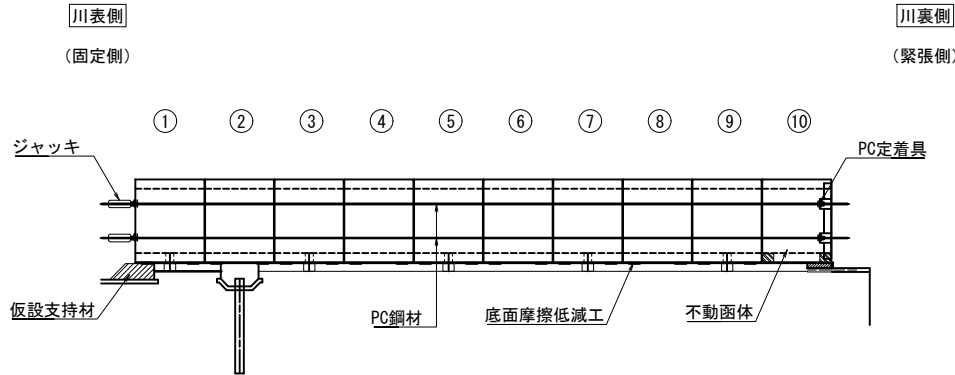
STEP 2

不動函体ブロック設置（⑩函体）



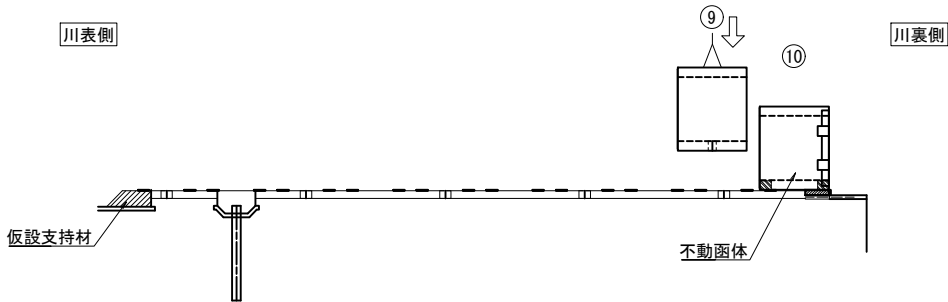
STEP 6

函軸緊張（FBゴム圧縮）
函軸緊張後、シース孔内にPCグラウト・弾性グラウトを注入する



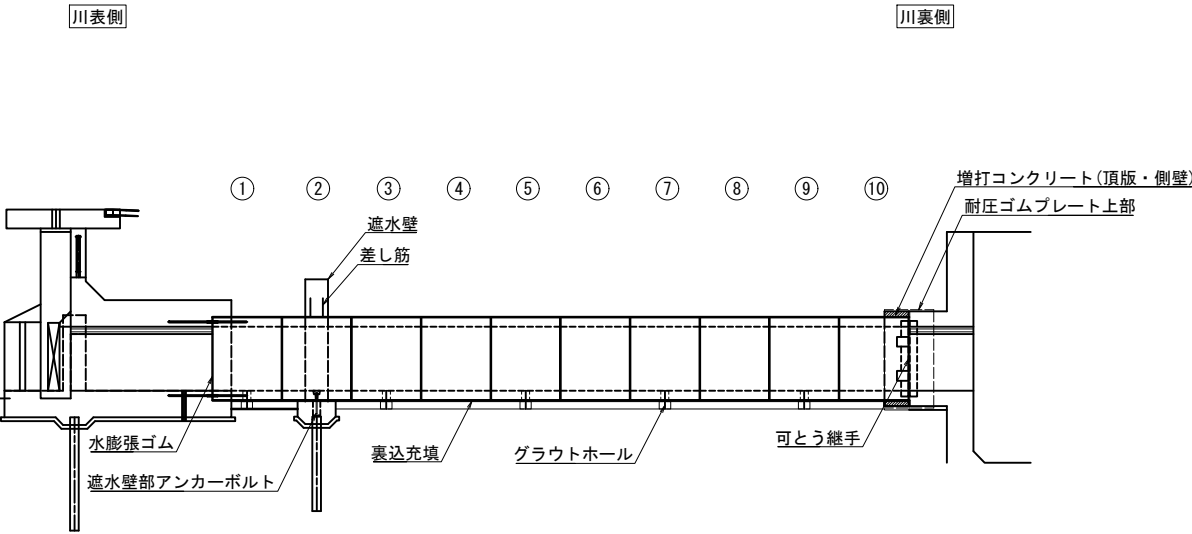
STEP 3

ブロック設置



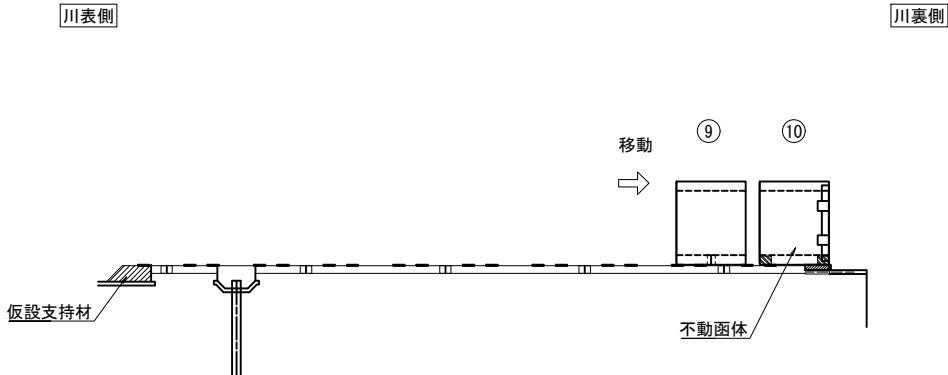
STEP 7

グラウトホール・機械式継手設置、水膨張ゴム貼付け
裏込充填工注入
跡埋めモルタル打設（定着部、グラウトホール部）、防水工（定着部、グラウトホール部）
川表、川裏現場打ち部、遮水壁部の構築
増打コンクリート（頂版・側壁）を打設
可とう継手・耐圧ゴムプレート上部設置



STEP 4

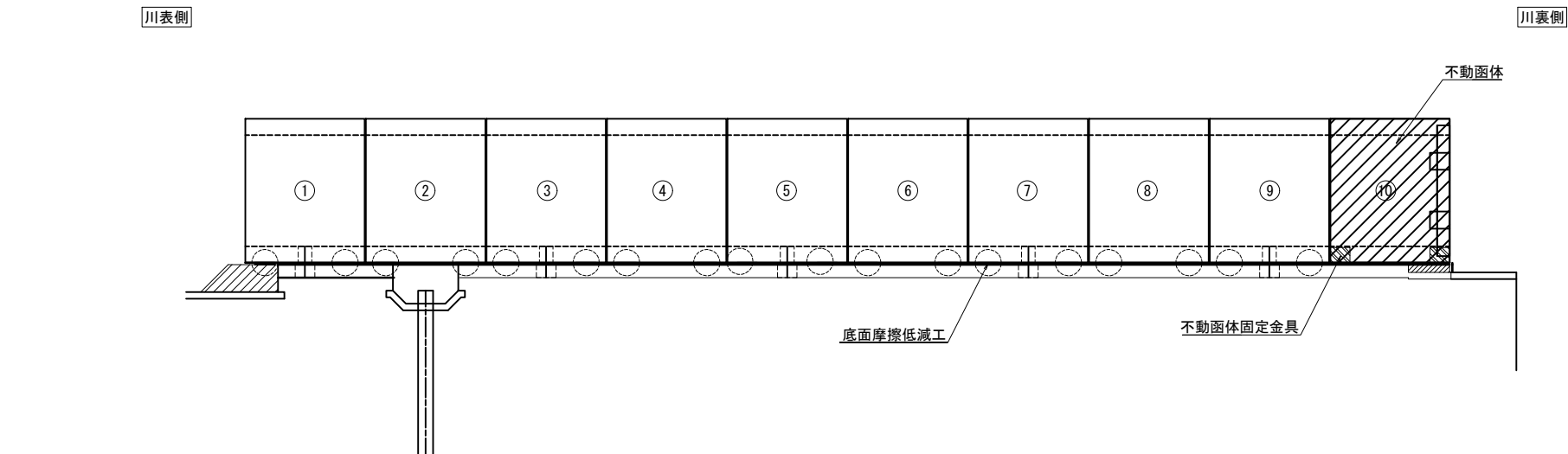
ブロック移動
⑨函体が⑩函体のFBゴムに接触するまで移動する



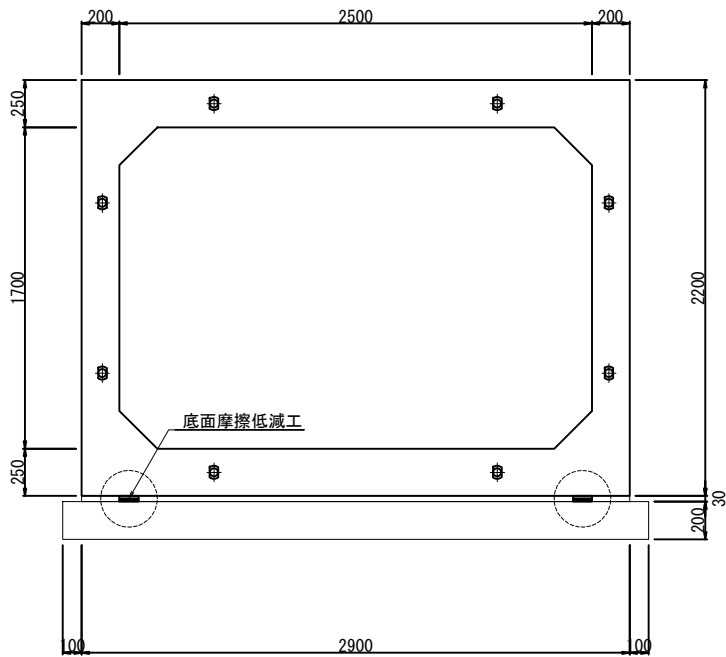
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	函体施工手順図		
作成年月日			
縮 尺	-	図面番号	参 - 11
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

底面摩擦低減工図

(二重鋼製プレート+生分解性グリース+ベアリング工法)

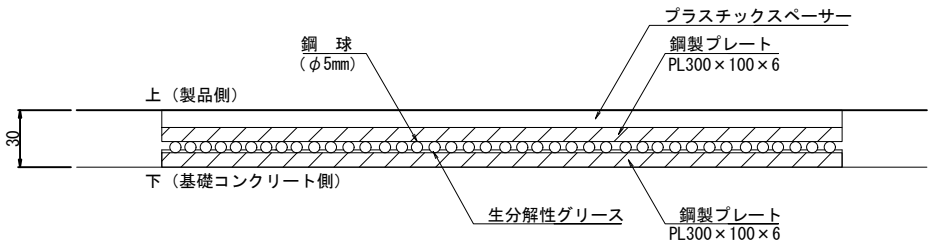


標準断面図 S=1:20



※ 底面摩擦低減工は不動函体を除く函体に各4組ずつ設置する。

鋼製プレート重ね合わせ側面図

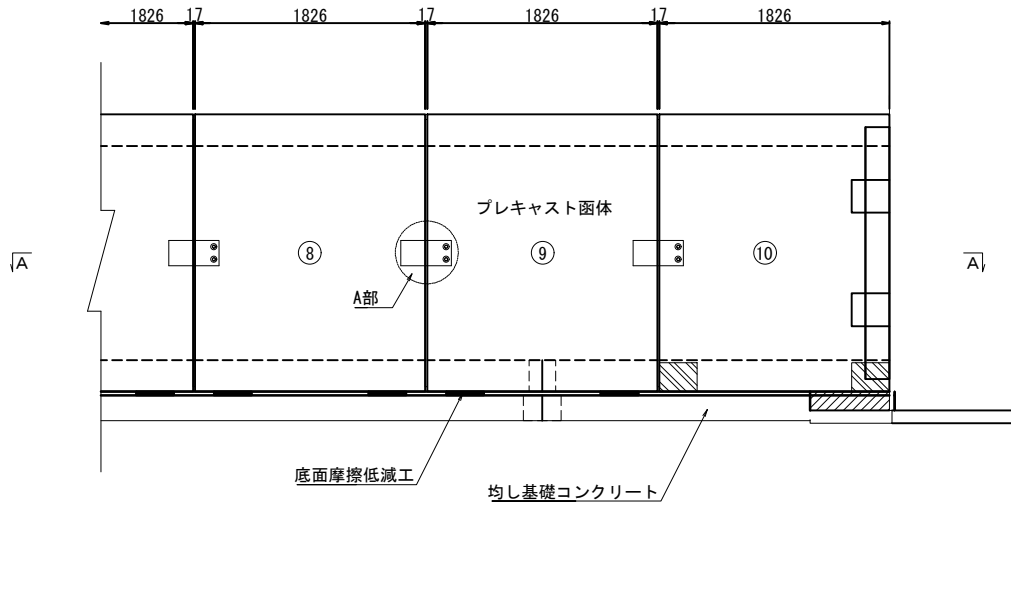


- ※ 不動函体に生分解グリース塗布および、ベアリングの設置は行わない
- ※ 鋼球の配置量は、鋼製プレート平面積の50%程度とする

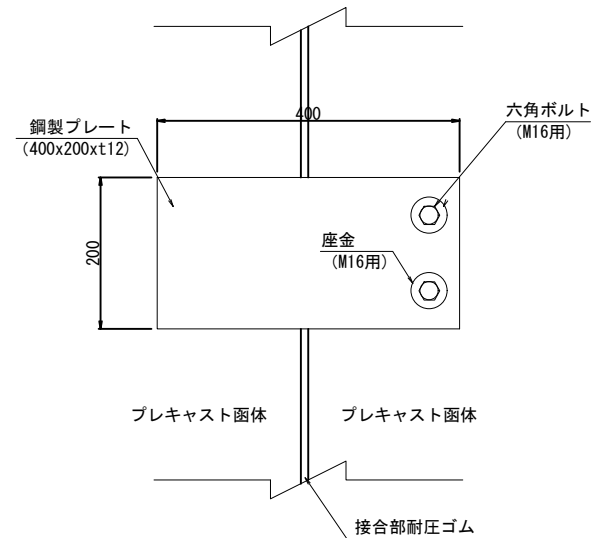
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	底面摩擦低減工図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	参 - 12
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

函体横振れ制御構造図

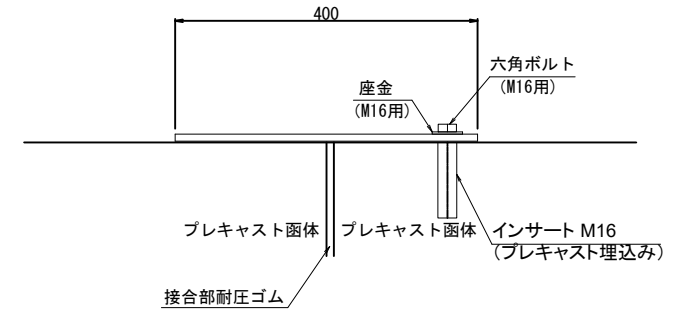
側面図 S=1:30



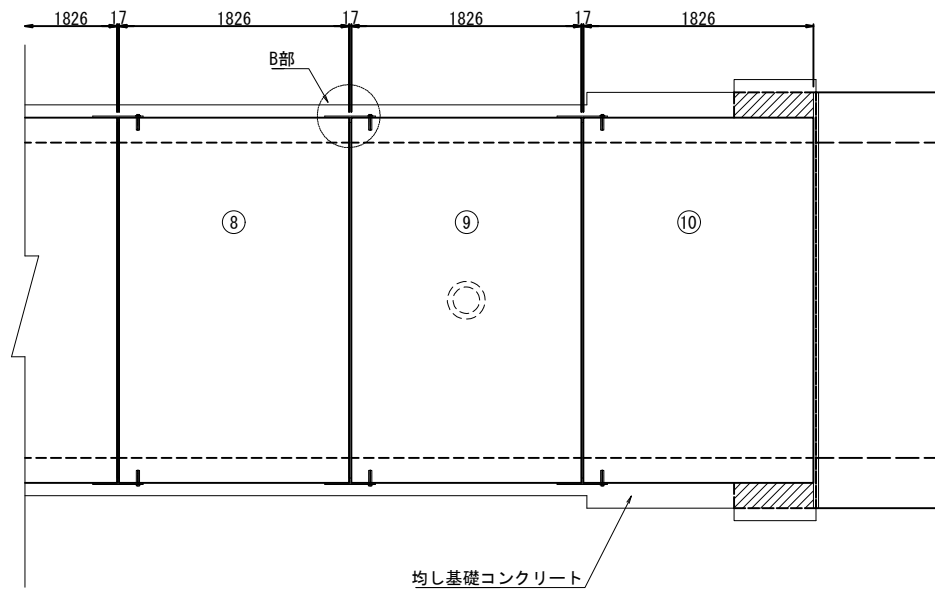
A部拡大図 S=1:5



B部拡大図 S=1:5

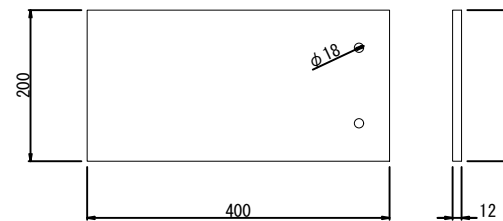


平面図 (A-A) S=1:30



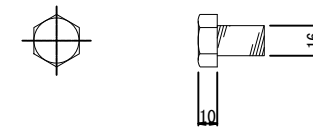
鋼製プレート S=1:5

18 枚



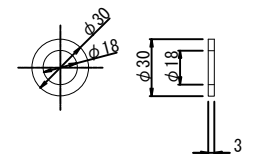
六角ボルト (M16) S=1:2

36 個



ワッシャー S=1:2

36 個



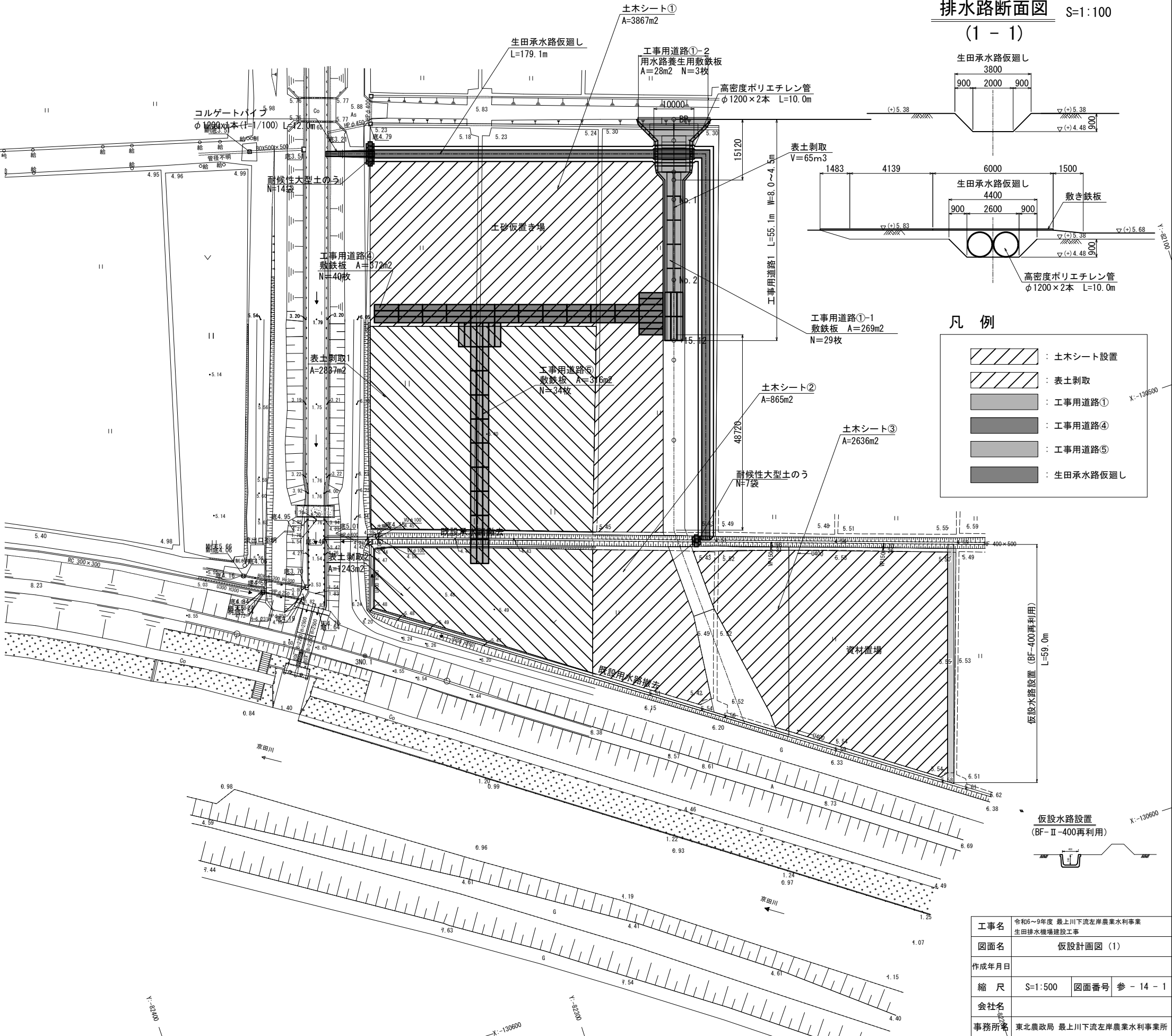
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	函体横振れ制御構造図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	参 - 13
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

仮設計画図(1) S=1:500

排水路断面図 (1 - 1) S=1:100

施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土木シート設置	
	既設構造物撤去	生田排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
2次施工	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
3次施工	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置(引堤)撤去	
4次施工	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐水管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
5次施工	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
6次施工	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土木シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外



凡 例

	土木シート設置
	表土剥取
	工事用道路①
	工事用道路④
	工事用道路⑤
	生田承水路仮廻し

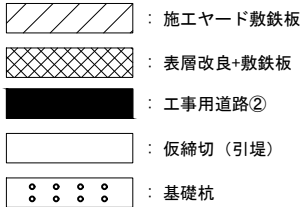
仮設水路設置 (BF-Ⅱ-400再利用)

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図 (1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 1
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所			

S=1 : 500



施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土木シート設置	
	既設構造物撤去	生田排水水路・用水路・橋梁 本工事対象外
	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
2次施工	地盤改良（表層施工路盤1m厚）	qu＝100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
3次施工	仮締切設置（引堤盛土）	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置（鋼矢板+大型土のう）	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅱ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu＝200kN/m ²
	地盤改良（燃料タンク、生田承水路部）	qu＝100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅱ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置（引堤）撤去	
4次施工	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
5次施工	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
6次施工	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土木シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
7次施工	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去（拡幅部・仮橋）	本工事対象外



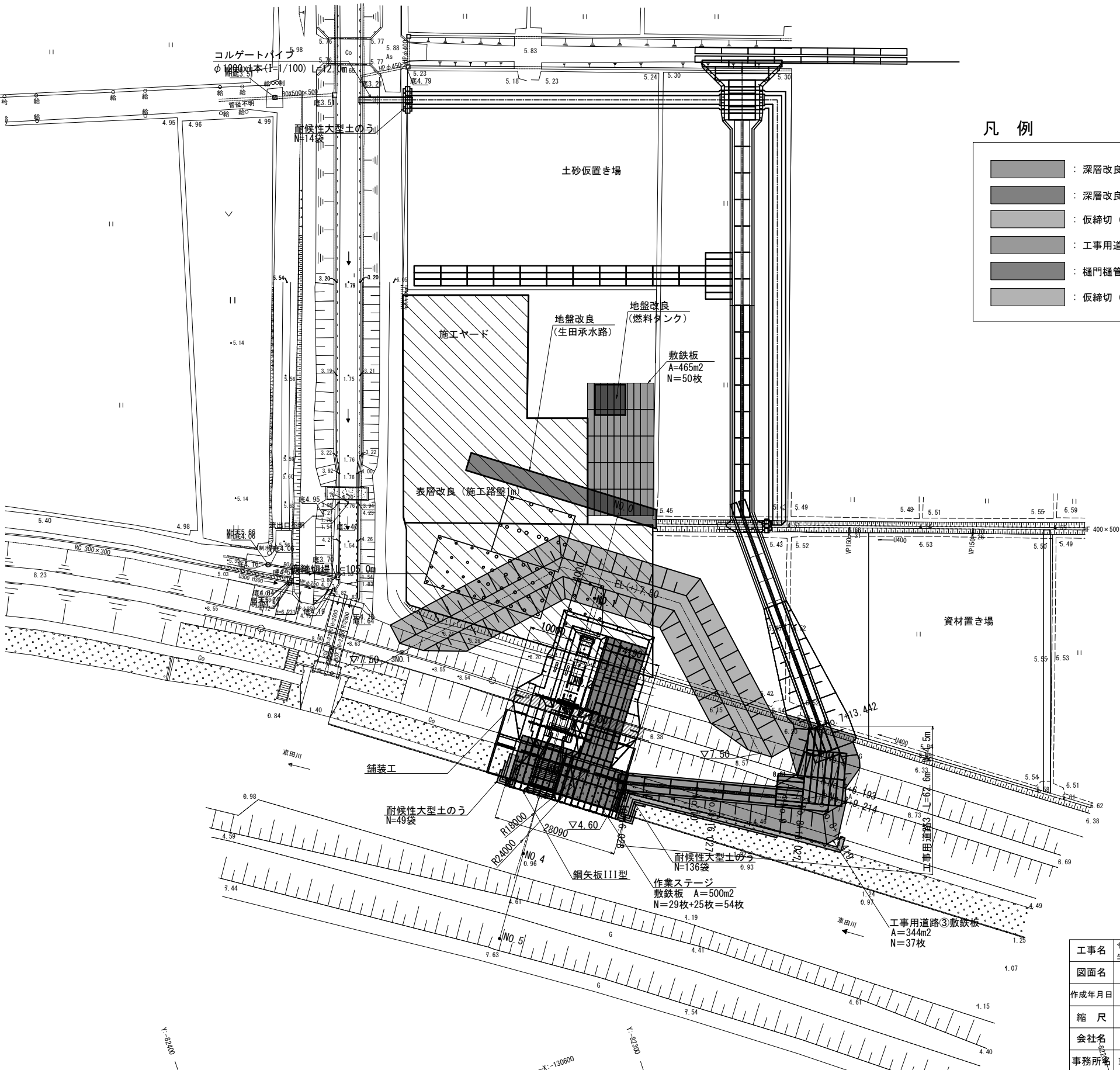
工 事 名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図 (2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

仮設計画図(3) S=1:500



施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
2次施工	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
3次施工	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
4次施工	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
5次施工	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
6次施工	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外



凡 例

- : 深層改良施工ヤード敷鉄板
- : 深層改良
- : 仮締切(引堤)
- : 工事用道路③
- : 樋門樋管施工ヤード敷鉄板
- : 仮締切(大型土のう)

工事名	令和8～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 3
会社名	東北農政局		
事務所	最上川下流左岸農業水利事業所		

仮設計画図(4) S=1:500



施工一覧表

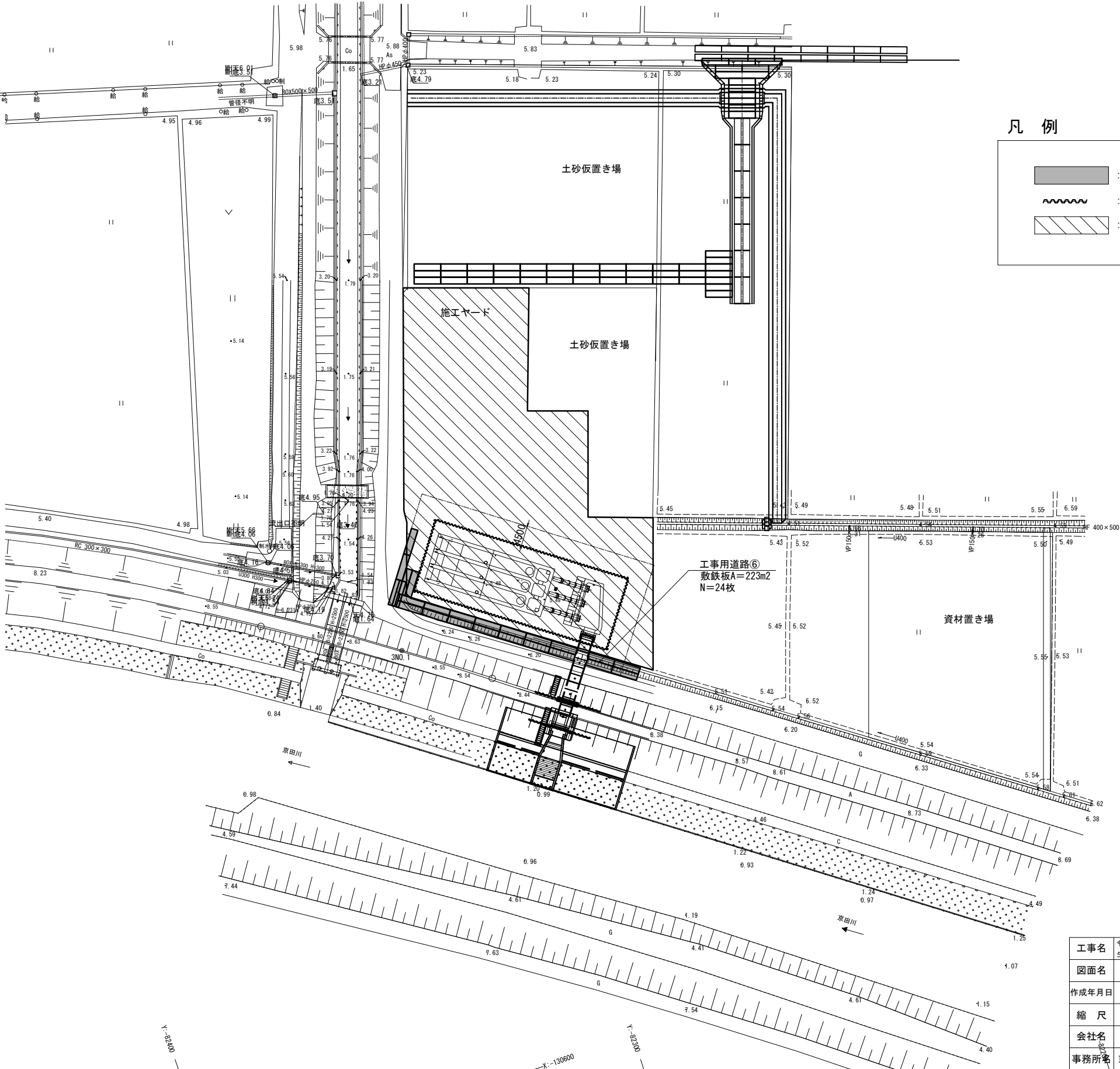
施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
	仮設水路設置	BF=400 撤去品再利用 本工事対象外
2次施工	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
3次施工	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置(引堤)撤去	
4次施工	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐出管布設	本工事対象外
5次施工	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
6次施工	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外

凡 例

：工事用道路⑥

：仮設土留め工

：施工ヤード



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 4
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所名			

仮設計画図(5) S=1:500

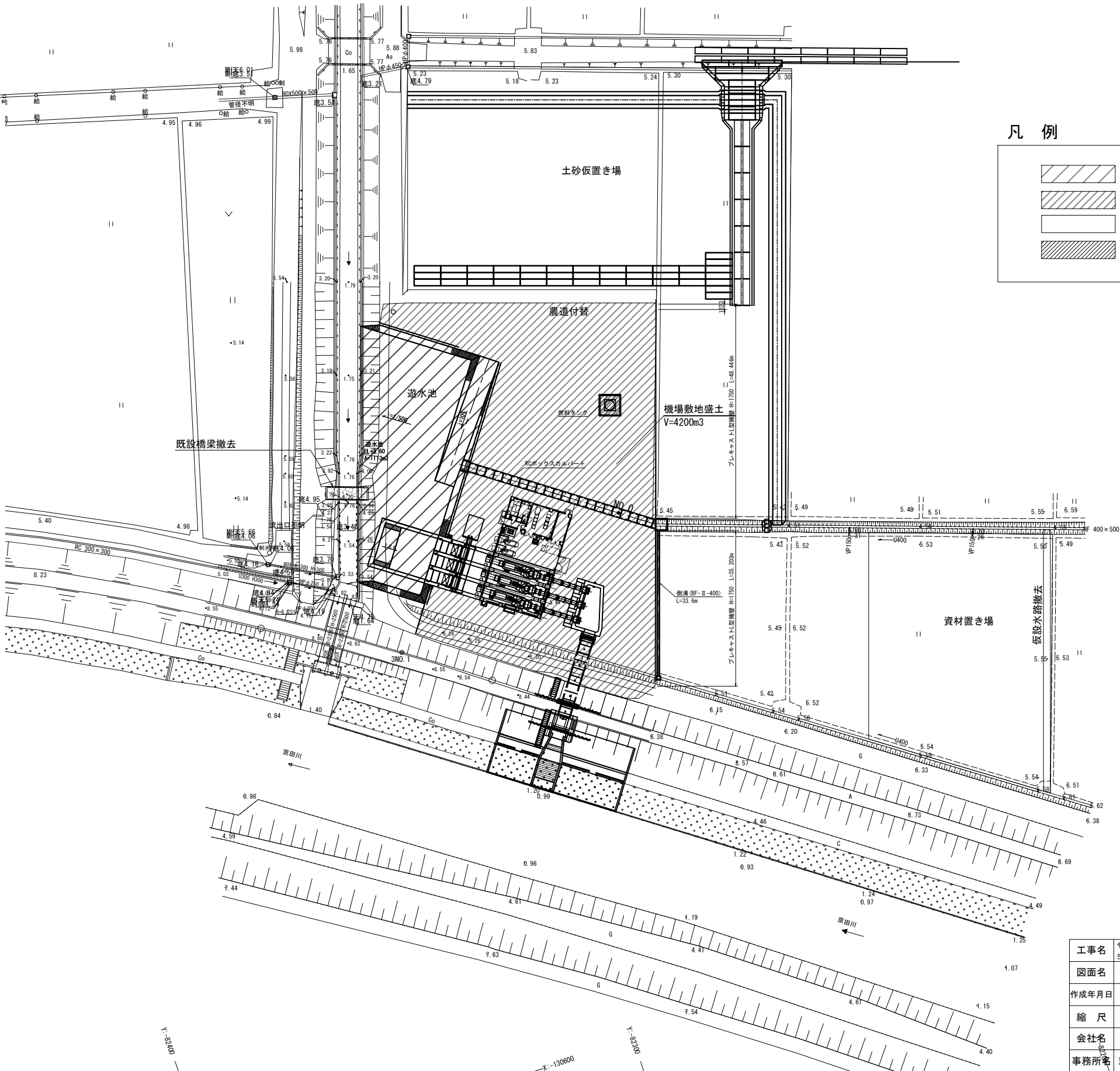


施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
2次施工	仮設水路設置	BF=400 撤去品再利用 本工事対象外
	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
3次施工	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
4次施工	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
5次施工	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
6次施工	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外

凡 例

- : 遊水池
- : 機場敷地盛土
- : 生田承水路
- : 燃料タンク



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 5
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所名			

仮設計画図(6) S=1:500

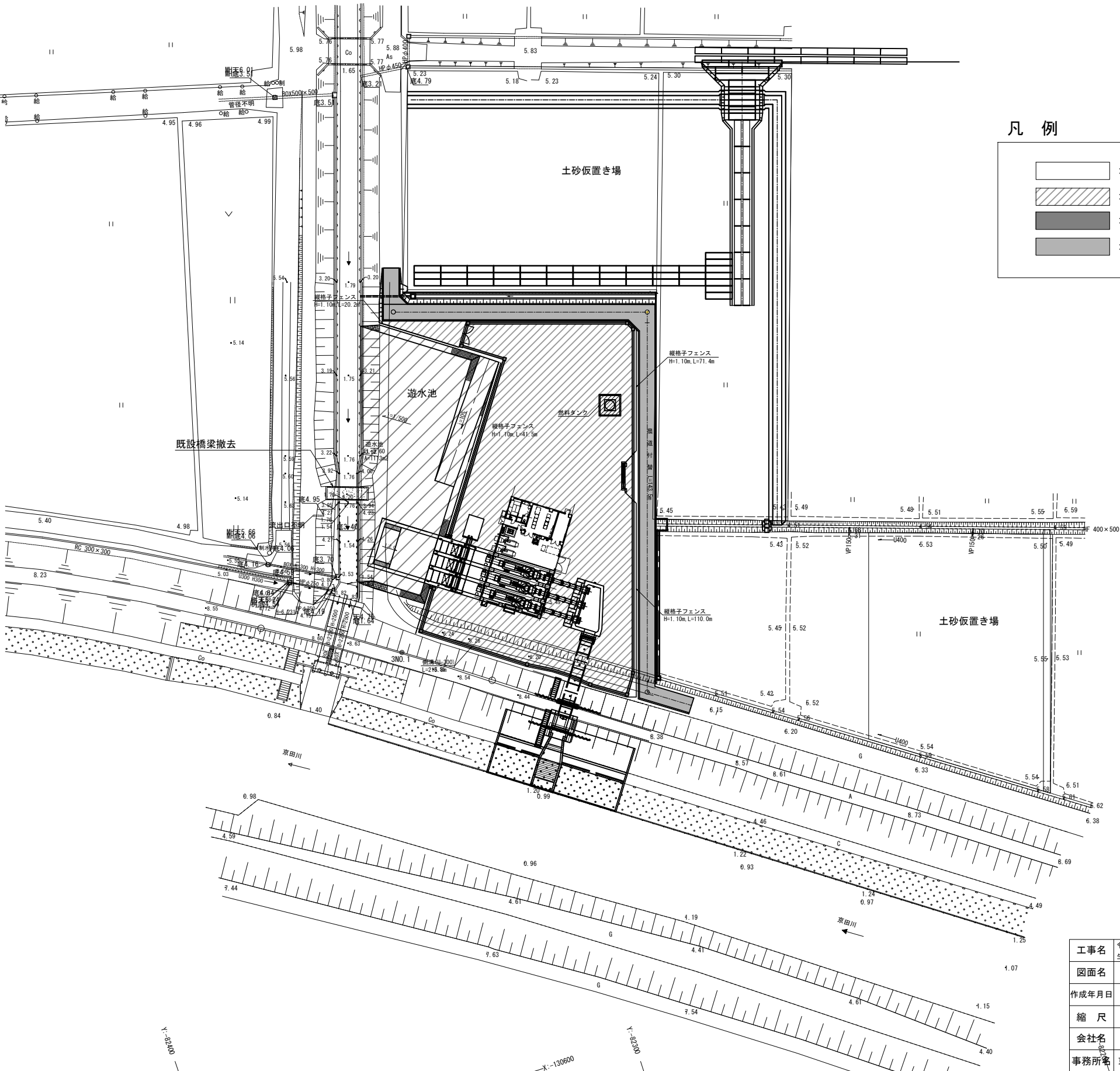


施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
2次施工	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
3次施工	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
4次施工	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
5次施工	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
6次施工	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外

凡 例

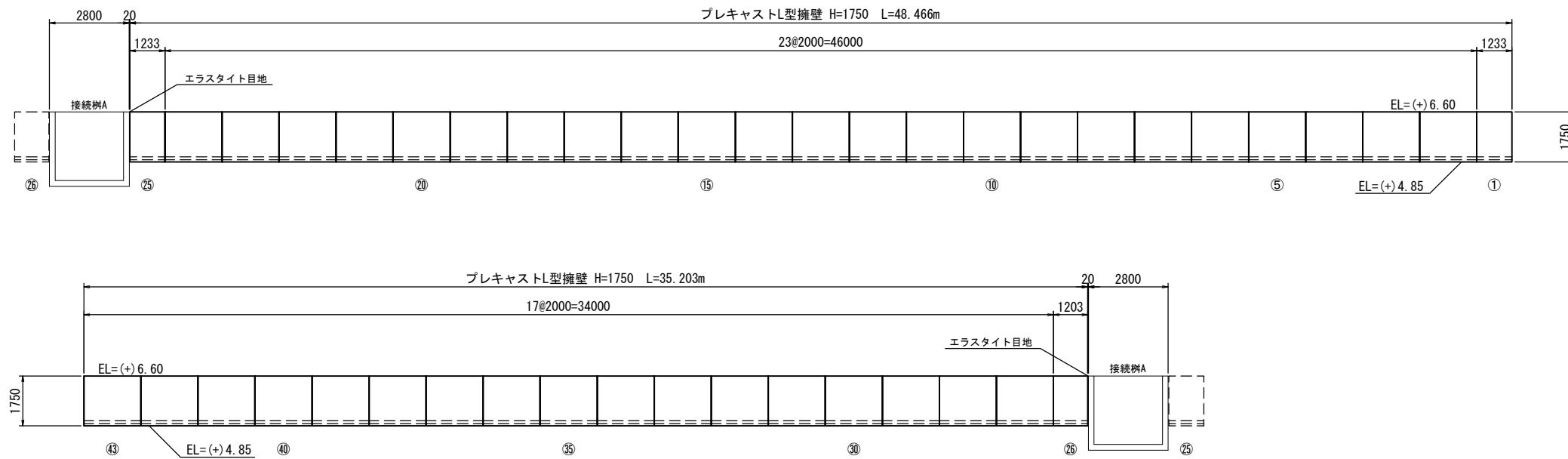
	: 外柵フェンス
	: 機場敷地舗装
	: 場内排水工
	: 農道付替



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(6)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 6
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所名			

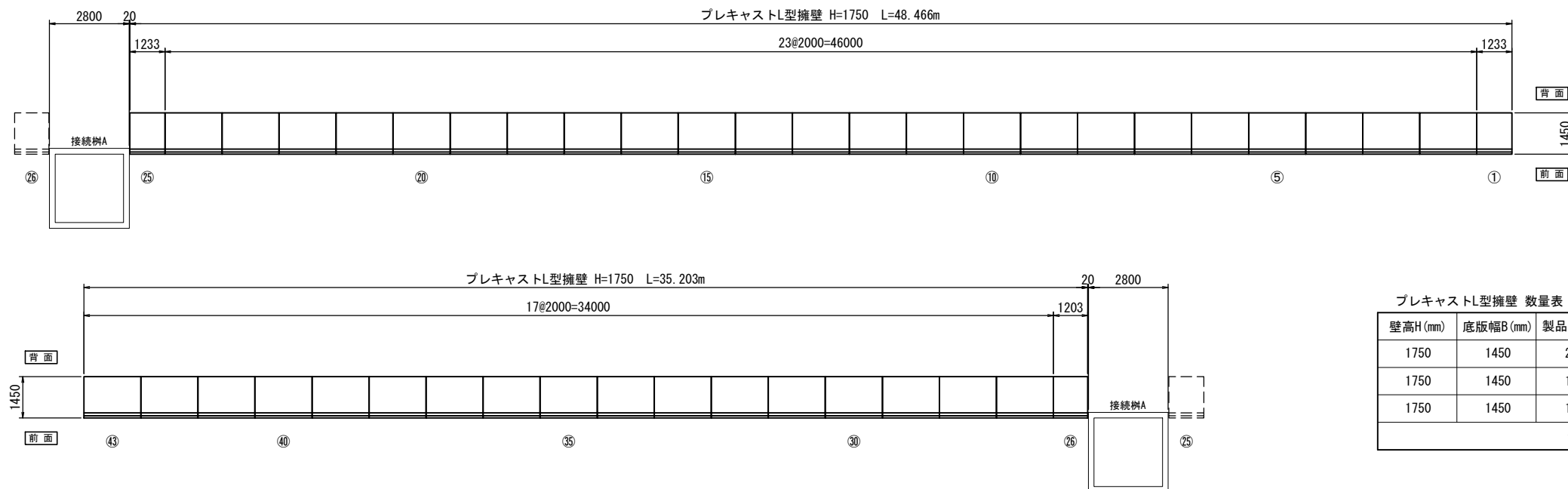
L型擁壁割付参考図

縦断図
(前面) S=1:100

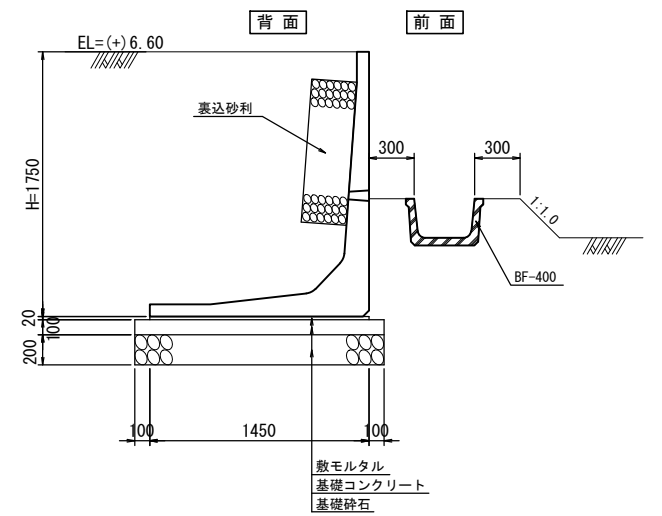


平面图

S=1:100



断面図
S=1:25



プレキャストL型擁壁 数量表

壁高H (mm)	底版幅B (mm)	製品長L (mm)	参考重量W (kg)	数量	割付番号	摘 要
1750	1450	2000	1815	40	2~24, 27~43	規格H=2000天端カット 標準物
1750	1450	1233	1120	2	1, 25	規格H=2000天端カット 調整物
1750	1450	1203	1095	1	26	規格H=2000天端カット 調整物
合 計				43	枚	

工 事 名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図 面 名	L型擁壁割付参考図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	参-15
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽中間杭補強鉄筋数量表

S=1:20

補強鉄筋数量表

中間杭打設位置	補強筋(主筋)						補強筋(配力筋)						補強筋(ひび割れ補強筋)					
	径	長さ (mm)	本数	単位当たり質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質量 (kg)	径	長さ (mm)	本数	単位当たり質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質量 (kg)	径	長さ (mm)	本数	単位当たり質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質量 (kg)
吸込水槽呑口部(底版上部)	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
吸込水槽本体部(底版上部)	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
吐出水槽(底版上部)	D25	1800	2	3.980	7.164	14	D16	1300	1	1.560	2.028	2	D16	1000	8	1.560	1.560	12
吸込水槽呑口部(底版下部)	D25	1800	2	3.980	7.164	14	D16	1300	1	1.560	2.028	2	D16	1000	8	1.560	1.560	12
吸込水槽本体部(底版下部)	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
吐出水槽(底版下部)	D25	1800	2	3.980	7.164	14	D16	1300	1	1.560	2.028	2	D16	1000	8	1.560	1.560	12
															小計	D25	42	kg
																D19	15	kg
																D16	42	kg
																D13	40	kg
															合計		139	kg

別紙－ 1

一般事項

1 労働災害の防止について

すでに、労働省労働基準局長より「建設業における労働災害防止対策の徹底について」（昭和53年12月15日付基発第687号）で、建設業関係団体に通知されているところであるが一層徹底するよう努めること。

- (1) 工事の計画段階における安全性の検討
- (2) 技術管理の徹底
- (3) 安全衛生に関する責任体制の確立
- (4) 工程の適正化

2 元請、下請関係の合理化について

工事の適正かつ円滑な施工を確保するため、「建設産業における生産システム合理化指針」において明確にされている総合・専門工事業者の役割に応じた責任を的確に果たすとともに、適正な契約の締結、代金支払い等の適正化（請負代金の支払をできる限り早くすること、できる限り現金払とすること及び手形で支払う場合、手形期間は120日以内でできる限り短い期間とすること等）、適正な施工体制の確立及び建設労働者の雇用条件等の改善等に努めること。

3 適正な工事施工の確保について

- (1) 受注者は、工事請負契約書第6条（一括委任又は一括下請負の禁止）及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第12条（一括下請負の禁止）の規定に抵触する行為が行われることのないようこれを厳守すること。
- (2) 受注者は、工事現場に設置が義務づけられている専任、主任技術者等については、適切な資格、技術力等を有する者を配置すること。
- (3) 発注者は、農林水産省制定「土木工事共通仕様書」第1編第1章第1節総則1－1－14及び「施設機械工事等共通仕様書」第1章第1節総則1－1－16に基づき、受注者から提出された施工体制台帳と工事現場の施工体制が合致しているかどうかの点検を行う場合があるので、これに応ずること。

4 労働福祉の改善等について

建設労働者の福祉の向上を図ること並びに労働災害の防止、適正な賃金の確保、退職金制度及び各種保険制度への加入等労働福祉の改善に努めること。

5 建設業退職金共済制度について

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共制度」という）に加入するとともに、建退共制度の対象となる労働者に係る共済証紙（以下「証紙」という）を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付するものとする。

- (2) 受注者は、土木工事共通仕様書及び施設機械工事等共通仕様書の規定に基づき、建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という）を工事契約締結後 1 ヶ月以内に発注者に提出すること。

ただし、この期限内に収納書を提出できない特別の事情がある場合においては、あらかじめその事由及び証紙の購入予定を併せて申し出ること。

- (3) 受注者は、(2) の申し出を行った場合、請負代金額の増額変更があった場合などにおいて、証紙を追加購入したときは、当該証紙に係る収納書を工事完成時までに提出すること。

なお、(2) の申し出を行った場合又は請負代金の増額変更があった場合において、証紙を追加購入しなかったときは、その理由を書面により申し出ること。

- (4) 発注者は、証紙の購入状況を把握するため必要があると認めるときは、関係資料の提出を求めることがある。

- (5) 受注者は、下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し、下請業者が雇用する建退共制度の対象となる労働者に係る証紙をあわせて購入し現物により交付すること、又は建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに証紙の購入及び貼付を促進すること。

- (6) 下請業者の規模が小さく、建退共制度に関する事務処理能力が十分でない場合には、元請業者に建退共制度への加入手続き、証紙を共済手帳へ貼付するなどの事務の処理を委託する方法もあるので、元請業者においてできる限り下請業者の事務の受託に努めること。

- (7) 受注者は、勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部から工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場である旨を明示する標識の掲示について要請があった場合には、特別の事情がある場合を除き、これに協力すること。

- (8) 建退共制度に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な建設業者については、指名等において考慮することがある。

6 ダンプ・トラック等による過積載等の防止について

- (1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。

- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。

- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体等の設立状況を踏まえ同団体等への加入者の使用を促進すること。

- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

- (7) 以上のことにつき、下請契約における下請業者を指導すること。

7 公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度について

建設投資の低迷や金融機関による不良債権処理の加速等により、建設業は非常に厳しい環境に直面し、地域の経済・雇用を支える中小・中堅建設業者は資金繰りの悪化及び連鎖倒産等の問題に直面していることを踏まえ、「公共工事に係る工事請負代金債権の譲渡を活用した融資制度に係る事務取扱いについて」において、従来から実施してきた下請セーフティネット債務保証事業の対象範囲の拡大が図られたので、適切な運用に努めること。

8 中間前金払と既済部分払に関することについて

請負代金が1,000万円以上であって、かつ、工期が150日以上 of 工事については、中間前金払と既済部分払のいずれかを選択するものとする。

また、その選択については、落札決定後、工事請負契約書を提出するまでに申し出るものとし、その後においては変更することができない。

なお、債権譲渡申請が承諾された以降は、中間前金払又は既済部分払を請求することができず、その後において変更することができない。

9 不法無線局について

不法無線局（電波法に基づく免許を受けないで開設した無線局）を設置した車両は工事現場周辺他で電波障害等を引起こすため、受注者は電波法令を厳守すること。

なお、受注者は、地方総合通信局から協力要請があったときは、これに協力すること。

10 違約金

本契約に関し、受注者が次に掲げる場合のいずれかに該当したときは、受注者は、発注者の請求に基づき、請負代金額の10分の1に相当する額を違約金として発注者の指定する期間内に支払わなければならない。

(1) 受注者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）第3条の規定に違反し、又は受注者が構成事業者である事業団体が同法第8条第1項第1号の規定に違反したことにより、公正取引委員会が受注者に対し、同法第48条の2第1項又は第54条の2第1項の規定に基づく課徴金の納付命令を行い、当該納付命令が確定したとき。

(2) 受注者の刑法（明治40年法律第45号）第96条の3又は私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第89条第1項に規定する刑が確定したとき。

また、受注者が上記の違約金を発注者の指定する期間内に支払わないときは、受注者は、当該期間を経過した日から支払いをする日までの日数に応じ、年3パーセントの割合で計算した額の遅延利息を発注者に支払わなければならない。

11 低入札価格調査対象工事に係る品質確保等の対策について

(1) 予決令第86条に規定する調査（以下「低入札価格調査」という。）の対象工事となった場合は、「低入札価格調査対象工事に係る公共工事の品質確保、下請業者へのしわ寄せの排除等を図るための対策について」（平成18年8月1日付け18経第724号大臣官房経理

課長)に基づき、次のとおり低入札価格調査対象工事に係る品質確保等の対策を実施する。

① 発注者の監督強化

「施工段階における確認マニュアルの一部改正について」(平成18年3月31日付け事務連絡 農村振興局設計課施工企画調整室長)等に基づき、重点的な工事監督を実施する。

② 施工体制の点検

施工体制の確保を図るため、施工体制台帳提出時に、主として、一般管理費、現場管理費の構成項目の内訳費用の詳細について提出を要請する場合がある。

③ 下請け契約状況の調査

低入札価格調査ヒアリング時に下請契約計画書を提出するものとする。なお、下請けに変更が生じた場合は、再提出するものとする。

また、「工事現場等における施工体制の点検要領」(平成13年4月27日付け13経第180号大臣官房経理課長名)、「施工体制点検審査マニュアル」(平成15年4月11日付け事務連絡 農村振興局設計課施工企画調整室長)に基づき、随時、下請けへの支払い状況の調査を実施する。

④ 受注者側技術者の増員について

予定価格が2億円以上の工事で、専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事が、低入札価格調査対象工事となった場合、当該業者が東北農政局管内の直轄工事において、本工事の開札を行った日から過去2年以内に完成した工事、あるいは開札時点で施工中の工事に関して、以下のいずれかの要件に該当するときは、監理技術者と同等の要件を満たす別の技術者1名を専任で現場に配置するものとし、低入札調査資料提出時点で追加する配置予定技術者の資格等確認資料を併せて提出すること。

ア 工事成績70点未満の評定を通知された者。

イ 発注者から施工中又は施工後において、工事請負契約書に基づいて修補又は損害賠償を求められた者。ただし、軽微な手直し等は除く。

ウ 品質管理、安全管理に関し、指名停止又は部局長もしくは監督職員から書面による警告もしくは注意の喚起を受けた者。

エ 自らに起因して工期を大幅に遅延させた者。

⑤ 発注方式と積算

「政府調達に関する協定」の適用を受ける工事の場合で、当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定がある場合で、低入札価格調査対象工事となった場合は、当初工事の契約時において合意した単価等を後工事の積算で使用するものとする。

(2) 全ての低入札価格調査の対象工事(以下「対象工事」という。)を対象として、次に示す対策を試行的に実施する。

① 対象工事について、(1)に示す次のア～ウの段階において、監督職員が文書により請負業者に改善を指示した場合、その回数に応じ②及び③に示す対策を講ずる。

ア 施工確認段階

イ 施工体制点検段階

ウ 下請け契約状況調査における下請け支払い状況の調査段階

- ② ①に示す文書指示を受けた場合、以降の1年間において東北農政局管内の別の新規工事における総合評価落札方式の加算点等を減点する。

(総合評価落札方式の場合)

1年間にわたり、当該企業の総合評価落札方式に係る加算点を50%減ずる。

(公募型指名競争入札等の場合)

1年間にわたり、当該企業の評価点を3点減ずる。

- ③ ①に示す文書指示の回数が2回に達した場合、東北農政局管内の別の新規工事(「政府調達に関する協定」の適用を受ける工事を除く。)において、次の入札参加制限を講ずる。

・対象工事が完成検査に合格し完了するまでの間、東北農政局管内の他の新規工事に係る入札参加を制限する。

・対象工事が2箇年以上にわたる工事については、文書指示が2回累積した日から1年間を限度とし、その後、再度文書による改善指示を受けた場合は、その時点で同様の措置を改めて講ずる。

- ④ 当該対象工事の工事成績が65点未満の場合、評定通知日から1年間、②と同様の措置を講ずる。

12 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について

- (1) 暴力団員等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- (3) 暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

13 間伐材等木材の利用促進について

農林水産省は、公共建築物等における木材の利用促進に関する法律(平成22年法律第36号)を推進するため、平成22年12月28日に策定した「新農林水産省木材利用促進計画」に基づき、木材利用の促進を図ることとしている。

ついては、工事用の看板や標識、残存型枠及び木柵等の工事については間伐材等木材利用の促進に努めること。

14 予算決算及び会計令第86条に規定する調査を受けた者との契約にかかる契約の保証に係る契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の10分の3以上とすること。

15 予算決算及び会計令第86条に規定する調査を受けた者との契約に係る前金払の金額は、請負代金額の10分の2以内とすること。

16 一次下請業者への支払について

一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

別紙－２

入札の保証について

入札参加者は、以下の①から⑤までのいずれかの書類を提出しなければならない。

① 入札保証金に係る保管金領収証書及び保管金提出書

イ 保管金領収証書は、「日本銀行仙台支店」に見積金額の 100 分の 5 の金額以上に相当する金額の金銭を払い込んで、交付を受けること。

ロ 保管金領収証書の宛名の欄には、「東北農政局歳入歳出外現金出納官吏総務部会計課課長補佐（主計） 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。

ハ 落札者が契約を結ばないときは、保管金は、会計法（昭和 22 年法律第 35 号）第 29 条の 7 の規定により国庫に帰属する。

ニ 入札参加者は、入札執行後、保管金の払渡しを求める旨の保管金払渡請求書を提出すること。なお、落札者は、工事請負契約書案の提出とともに提出すること。

ホ 見積金額の増額により入札保証金の金額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

② 入札保証金に代わる担保としての国債に係る政府保管有価証券払込済通知書及び政府保管有価証券提出書

イ 政府保管有価証券払込済通知書は、「日本銀行仙台支店」に見積金額の 100 分の 5 の金額以上に相当する金額の国債を払い込んで、交付を受けること。

ロ 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、「政府保管有価証券取扱主任官 東北農政局総務部会計課課長補佐（主計） 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。

ハ 落札者が契約を結ばないときは、保管有価証券は、会計法第 29 条の 7 の規定により国庫に帰属する。

ニ 入札参加者は、入札執行後、政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。なお、落札者は、工事請負契約書案とともに提出すること。

ホ 見積金額の増額により国債の総額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

③ 落札者が契約を結ばないことによる損害金の支払を保証する銀行等の保証に係る保証書

イ 債務不履行により生ずる損害金の支払の保証ができる者は、銀行等とする。

ロ 保証書の宛名の欄には、「支出負担行為担当官 東北農政局長 菅家 秀人」と記載されるように申し込むこと。

ハ 保証債務の内容は、落札者が契約を結ばないことによる損害金の支払いとすること。

ニ 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、入札公告に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

ホ 保証金額は、見積金額の 100 分の 5 の金額以上とすること。

ヘ 保証期間は、書類の提出日から入札執行の日から7日を経過した日以降の日であって、契約担当官等が指定する日までを含むものとする。

ト 保証債務履行の請求の有効期間は、保証期間経過後6カ月間以上確保されるものとする。

チ 落札者が契約を結ばないときは、銀行等から支払われた保証金は、会計法第29条の7の規定により国庫に帰属する。

リ 入札参加者は、落札者決定後、契約担当官等から保証書の返還を受け、銀行等に返還するものとする。ただし、落札者については、工事請負契約書案提出後、契約担当官等から保証書の返還を受け、銀行等に返還するものとする。

ヌ 保証期間の不足により保証期間を変更する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

ル 見積金額の増額により保証金額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

④ 落札者が契約を結ばないことにより生ずる損害をてん補する保険会社との入札保証保険契約に係る証券

イ 入札保証保険とは、落札者が契約を結ばない場合に、保険会社が保険金を支払うことを約する保険である。

ロ 入札保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。

ハ 保険証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官 東北農政局長 菅家 秀人」と記載されるように申し込むこと。

ニ 証券上の契約の内容としての工事名の欄には、入札公告に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

ホ 保険金額は、見積金額の100分の5の金額以上とすること。

ヘ 保険期間は、書類の提出日から入札執行の日から7日を経過した日以降の日であって、契約担当官等が指定する日までを含むものとする。

ト 落札者が契約を結ばないときは、保険会社から支払われた保険金は、会計法第29条の7の規定により国庫に帰属する。

チ 見積金額の増額により保険金額を増額する場合の取扱いについては、契約担当官等の指示に従うこと。

⑤ 契約保証を予約する金融機関等の契約保証予約証券

イ 銀行等又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。）（以下「金融機関等」という。）による契約保証の予約を受け、契約保証予約証券を提出した場合は、予算決算及び会計令第77条第2号に規定する場合に該当するものとして、入札保証金の全部を納めさせないこととする。

ロ 契約保証予約証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官 東北農政局長 菅家 秀人」

と記載されるように申し込むこと。

ハ 契約保証の予約の内容は、金融機関等と入札参加者である予約契約者との間で、予約に係る工事について契約保証の予約を行ったことであること。

二 契約保証予約証書上の契約保証の予約に係る工事の工事名の欄には、入札公告に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

ホ 予約する契約保証が停止条件付契約保証でないこと。

ヘ 予約契約者が予約完結権を行使するに当たって、いかなる留保も付されていないこと。

別紙－３

契約の保証について

- (１) 落札者は、工事請負契約書案の提出とともに、以下アからオのいずれかの書類を提出しなければならない。

ア 契約保証金に係る保管金領収証書及び保管金提出書

- (ア) 保管金領収証書は、「日本銀行仙台支店」に契約保証金の金額に相当する金額の金銭を払い込んで、交付を受けること。
- (イ) 保管金領収証書の宛名の欄には、「東北農政局歳入歳出外現金出納官吏総務部会計課課長補佐 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。
- (エ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたときは、契約保証金は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- (オ) 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに保管金の払渡を求め旨の保管金払渡請求書を提出すること。

イ 契約保証金に代わる担保としての有価証券（利付国債に限る。）に係る政府保管有価証券払込済通知書及び政府保管有価証券提出書

- (ア) 政府保管有価証券払込済通知書は、「日本銀行仙台支店」に契約保証金の金額に相当する金額の利付国債を払い込んで、交付を受けること。
- (イ) 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、「政府保管有価証券取扱主任官東北農政局総務部会計課課長補佐（主計） 昆野 淳」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。
- (エ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、保管有価証券は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- (オ) 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。

ウ 債務不履行時による損害金の支払いを保証する金融機関等の保証に係る保証書

- (ア) 契約保証金の支払の保証ができる者は、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和 29 年法律第 195 号）に規定する金融機関である銀行、信託会社、保険会社、信用金庫、信用金庫連合会、労働金庫、労働金庫連合会、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信用協同組合、農業協同組合、水産業協同組合又はその他の貯金の受入れを行う組合（以下「銀行等」という。）又は、公共工事の前払金保証事業に関する法律

- (昭和 27 年法律第 184 号) 第 2 条第 4 項に規定する保証事業会社（以下「金融機関等」と総称する。）とする。
- (イ) 保証書の宛名の欄には、「支出負担行為担当官東北農政局長 菅家 秀人」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 保証債務の内容は工事請負契約書に基づく債務の不履行による損害金の支払いであること。
- (エ) 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、工事請負契約書に、記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- (オ) 保証金額は、契約保証金の金額以上であること。
- (カ) 保証期間は、工期を含むものとする。
- (キ) 保証債務履行の請求の有効期間は、保証期間経過後 6 ヶ月以上確保されるものとする。
- (ク) 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合又は工期を変更する場合等の取扱については契約担当官等の指示に従うこと。
- (ケ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、金融機関等から支払われた保証金は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- (コ) 受注者は、銀行等が保証した場合にあっては、工事完成后、契約担当官等から保証書（変更契約書がある場合は、変更契約書を含む。）の返還を受け、銀行等に返還するものとする。

エ 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証に係る証券

- (ア) 公共工事履行保証証券とは、保険会社が保証金額を限度として債務の履行を保証する保証である。
- (イ) 公共工事履行保証証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官東北農政局長 菅家 秀人」と記載するように申し込むこと。
- (ウ) 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- (エ) 保証金額は、請負代金額の 10 分の 3 の金額以上とする。
- (オ) 保証期間は、工期を含むものとする。
- (カ) 請負代金額を変更する場合又は工期を変更する場合の取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。
- (キ) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、保険会社から支払われた保証金は、会計法第 29 条の 10 の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

オ 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約に係る証券

- (ア) 履行保証保険とは、保険会社が債務不履行時に、保険金を支払うことを約する保険である。
- (イ) 履行保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。
- (ウ) 保険証券の宛名の欄には、「支出負担行為担当官東北農政局長 菅家 秀人」と記載す

るように申し込むこと。

(エ) 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

(オ) 保険金額は、請負代金額の10分の3の金額以上とする。

(カ) 保険期間は、工期を含むものとする。

(キ) 請負代金額を変更する取扱については、契約担当官等の指示に従うこと。

(ク) 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されれば、保険会社から支払われた保険金は、会計法第29条の10の規定により国庫に帰属する。なお、違約金の金額が保険金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

(2) (1)の規定にかかわらず、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第100条の2第1項第1号の規定により工事請負契約書の作成を省略することができる工事請負契約である場合は、契約の保証を付さなくてもよいものとする。

(3) その他

保険証券等の電磁的方法による提出

保証証書等（契約の保証に係る保証書若しくは証券又は前払金保証に係る保証証書をいう。以下同じ。）の提出又は寄託に代えて電磁的方法（電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法をいう。）であって、金融機関等が定め、契約担当官等の認める措置（以下「電磁的方法による提出」という。）を行う場合は、受注者は、保証証書等の提出又は寄託に代えて、電子証書等閲覧サービス（電子証書等を電気通信回線を通じて発注者等の閲覧に供するために、電子計算機を用いた情報処理により構築されたサービスであって、保険会社又は保証事業会社が指定するものをいう。）上にアップロードされた電子証書等を閲覧するために用いる契約情報（電子証書等の保険契約番号又は保証契約番号をいう。）及び認証情報（電子証書等の保険契約番号又は保証契約番号に関連付けられたパスワードをいう。）を契約担当官等に提供し、契約担当官等が、当該契約情報及び認証情報を用いて当該電子証書等を閲覧することをもって代えることができる。保証契約番号及び認証情報は、可能な限り電子契約システムを介して提供すること。

なお、保険会社の発行する電子証書等については、暫定的な取扱いとして電子メールを用いて提出することができる。この場合の提出方法については、保険会社、契約担当官等に確認し、指定された手順を踏むこと。

令和6年度～令和9年度
最上川下流左岸農業水利事業
生田排水機場建設工事

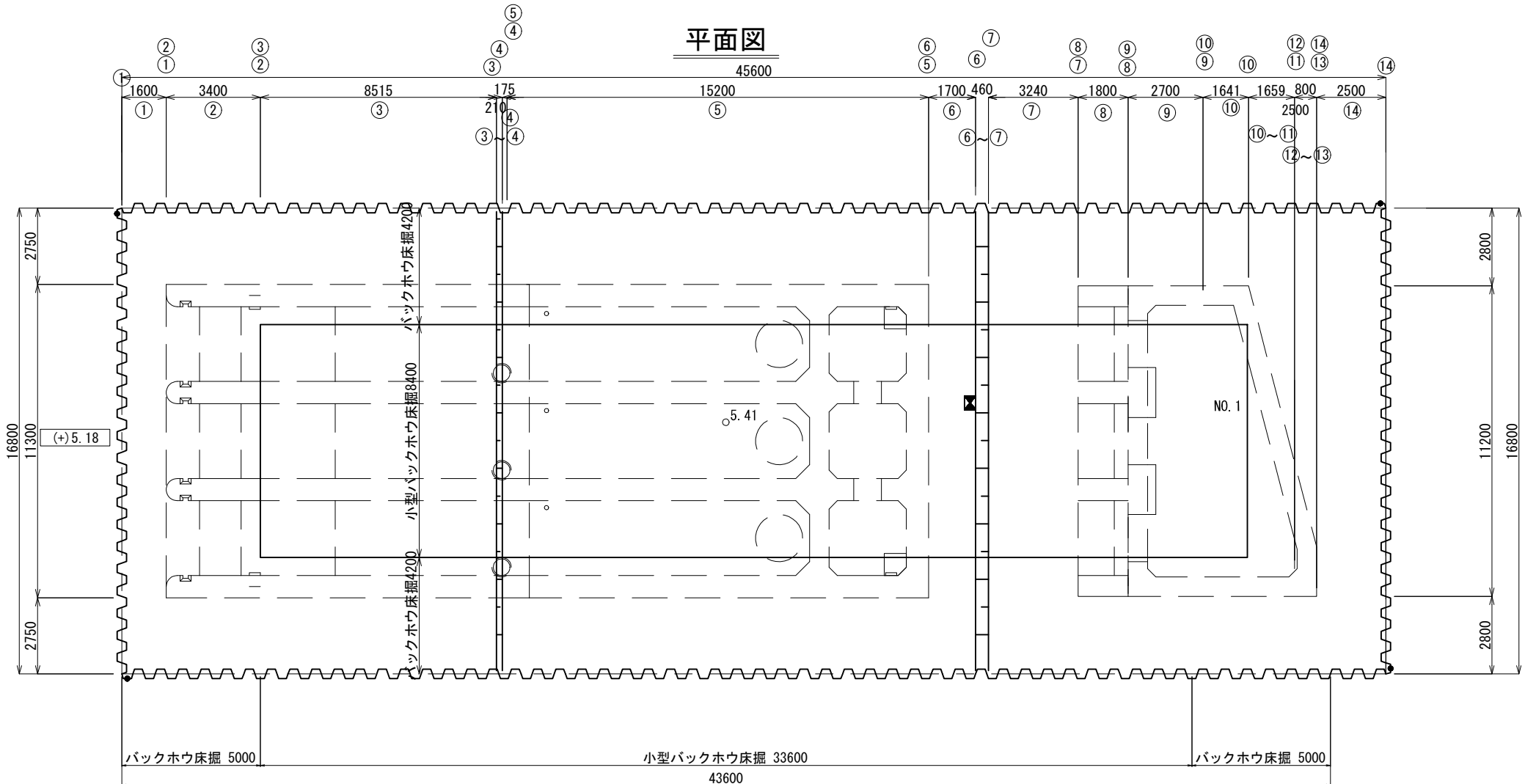
(土木図面 参考図)

図 面 目 録

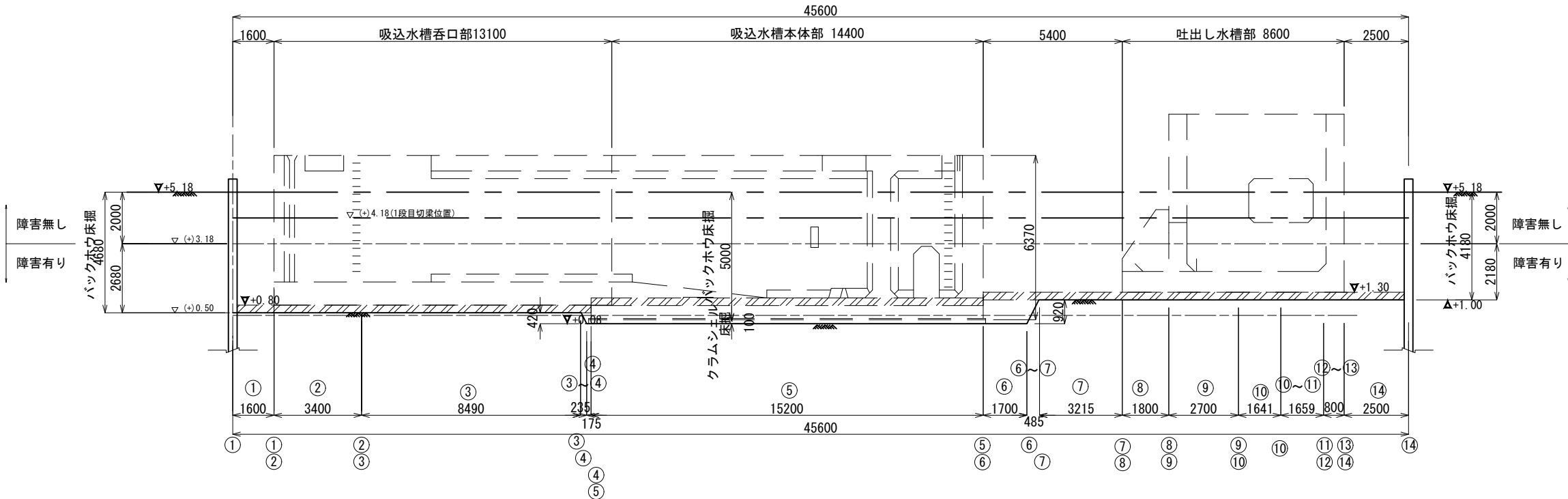
(1/1)

図 面 番 号	図 面 名	枚数	備考
参-1 - 1 ~ 4	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図 (1)～(4)	4	
参-2	遊水池土工計画図	1	
参-3 - 1 ~ 4	吸込水槽本体部配筋加工図 (1)～(4)	4	
参-4 - 1 ~ 3	吸込水槽呑口部配筋加工図 (1)～(3)	3	
参-5 - 1 ~ 4	吐出し水槽配筋加工図 (1)～(4)	4	
参-6 - 1 ~ 2	吸込水槽流入部取付工配筋加工図 (1)～(2)	2	
参-7	集塵ピット配筋加工図	1	
参-8 - 1 ~ 3	土工計画図 (1)～(3)	3	
参-9 - 1 ~ 5	樋門本体配筋加工図 (1)～(5)	5	
参-10 - 1 ~ 2	川表翼壁配筋加工図 (1)～(2)	2	
参-11	函体施工手順図	1	
参-12	底面摩擦低減工図	1	
参-13	函体横振れ制御構造図	1	
参-14 - 1 ~ 6	仮設計画図 (1)～(6)	6	
参-15	L型擁壁割付参考図	1	
参-16	中間杭処理工図	1	
合計		40	

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(1) S=1:100

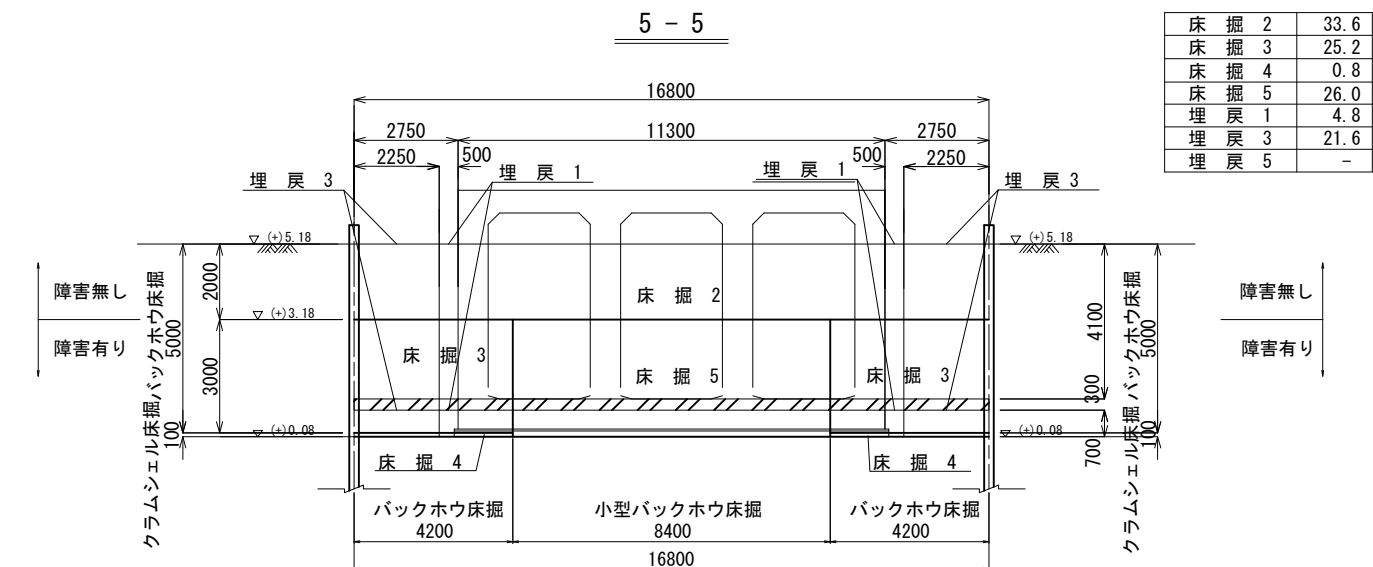
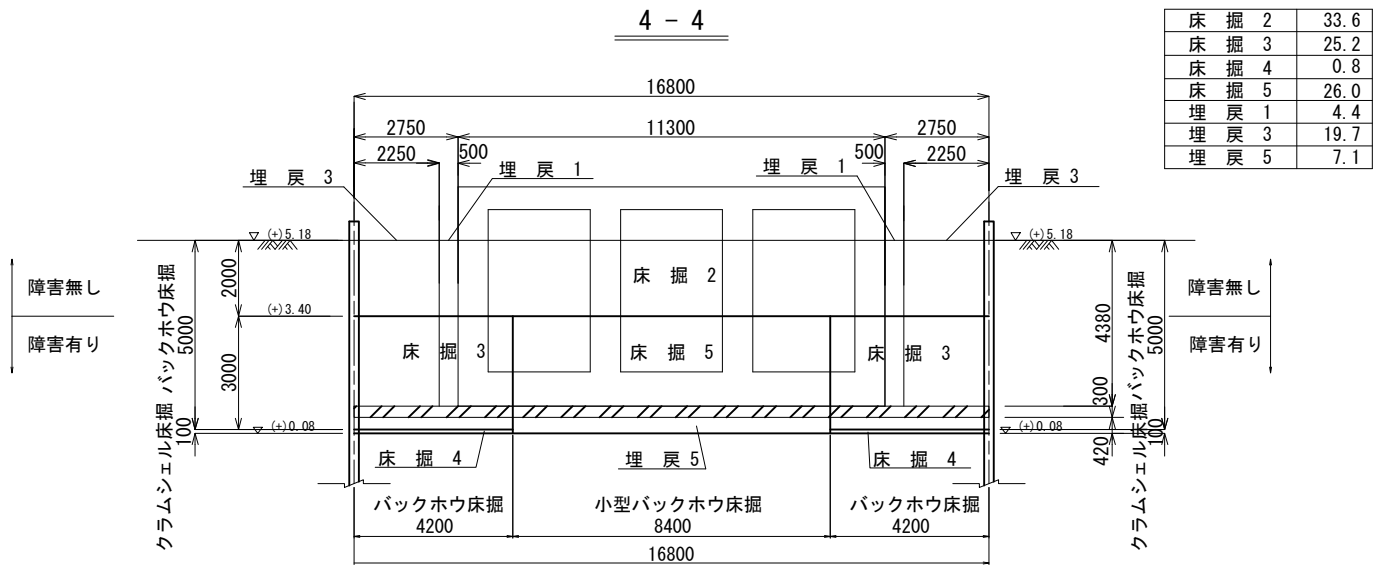
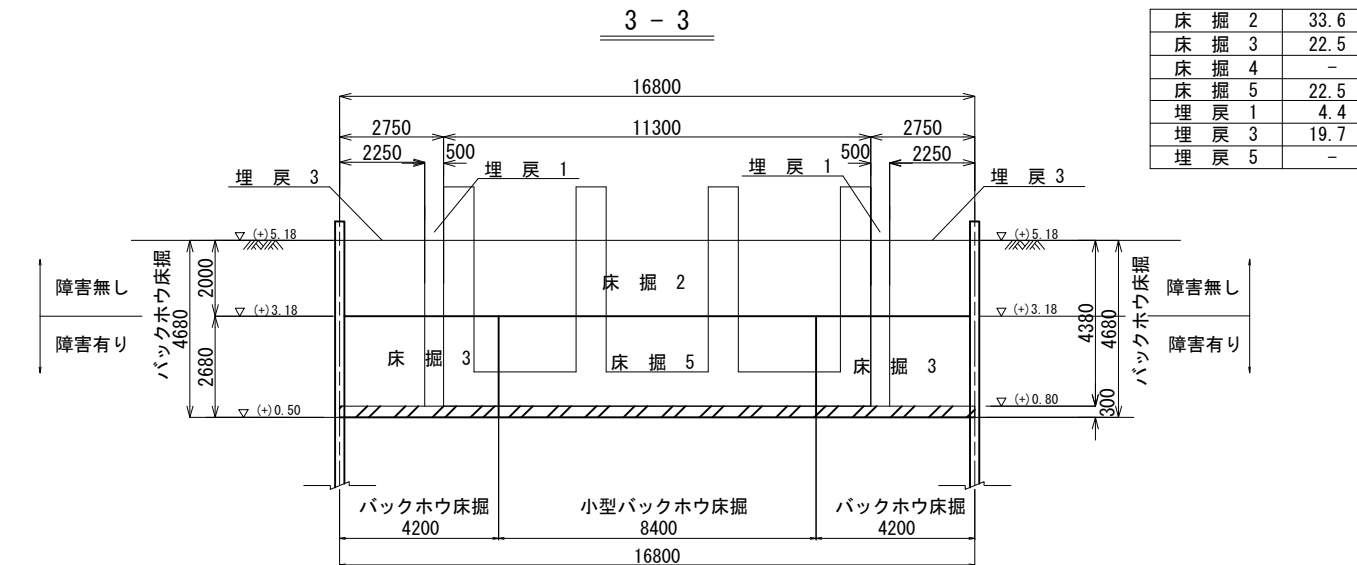
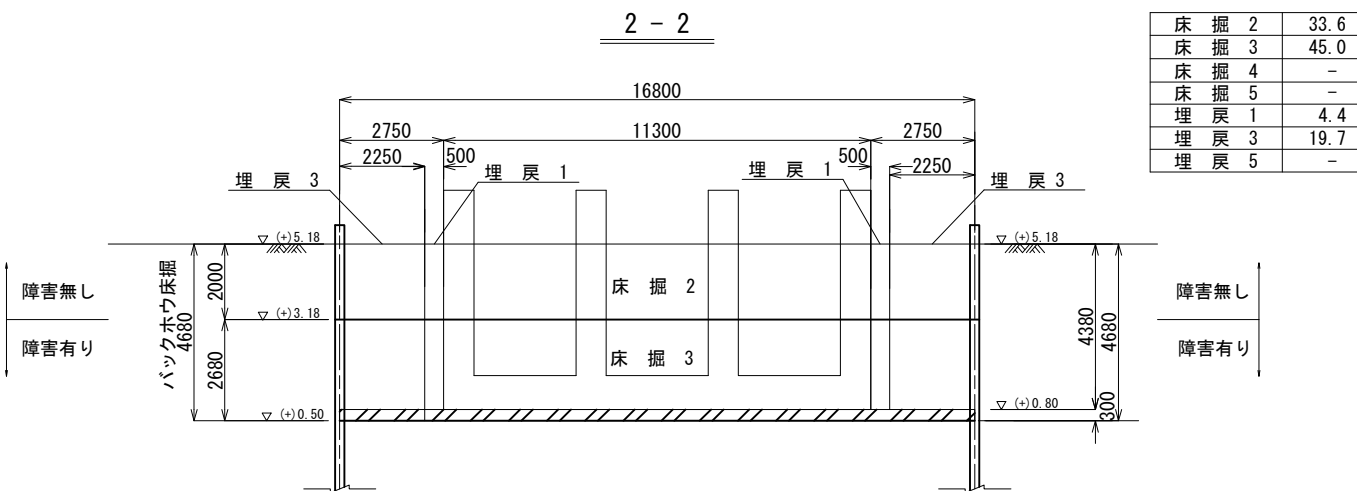
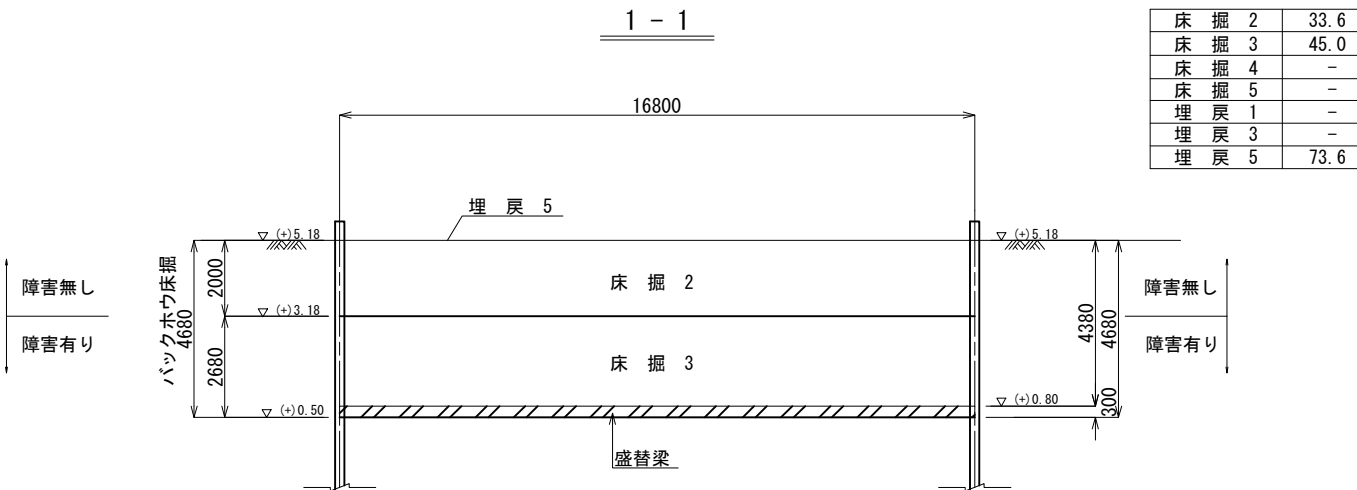


縦断面



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-1-1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(2) S=1:100

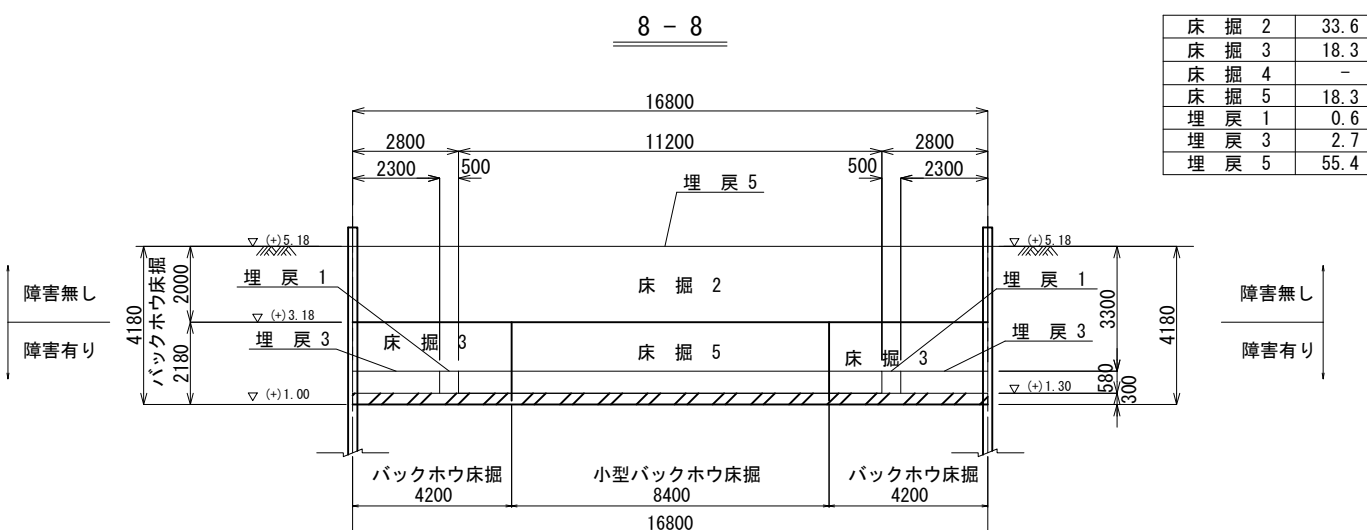
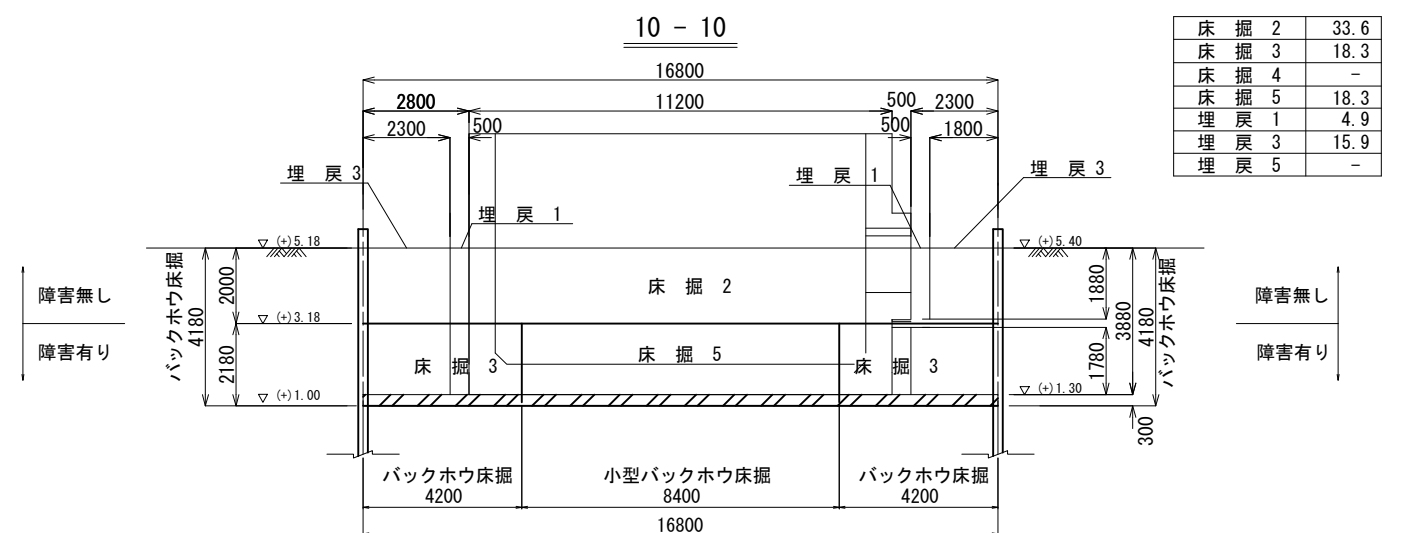
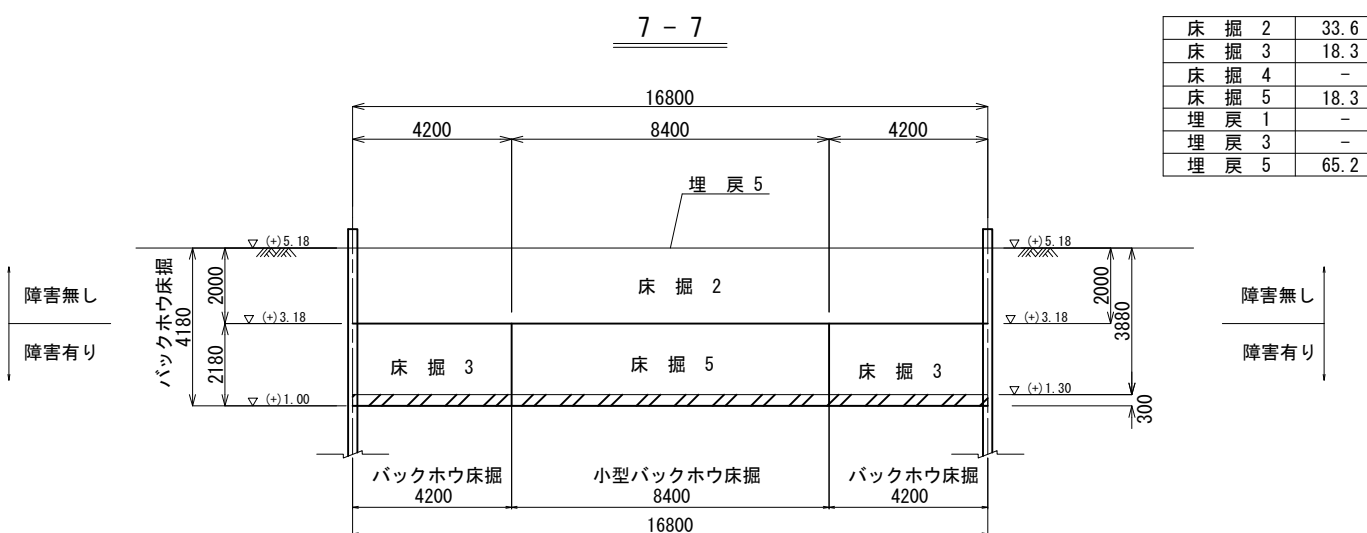
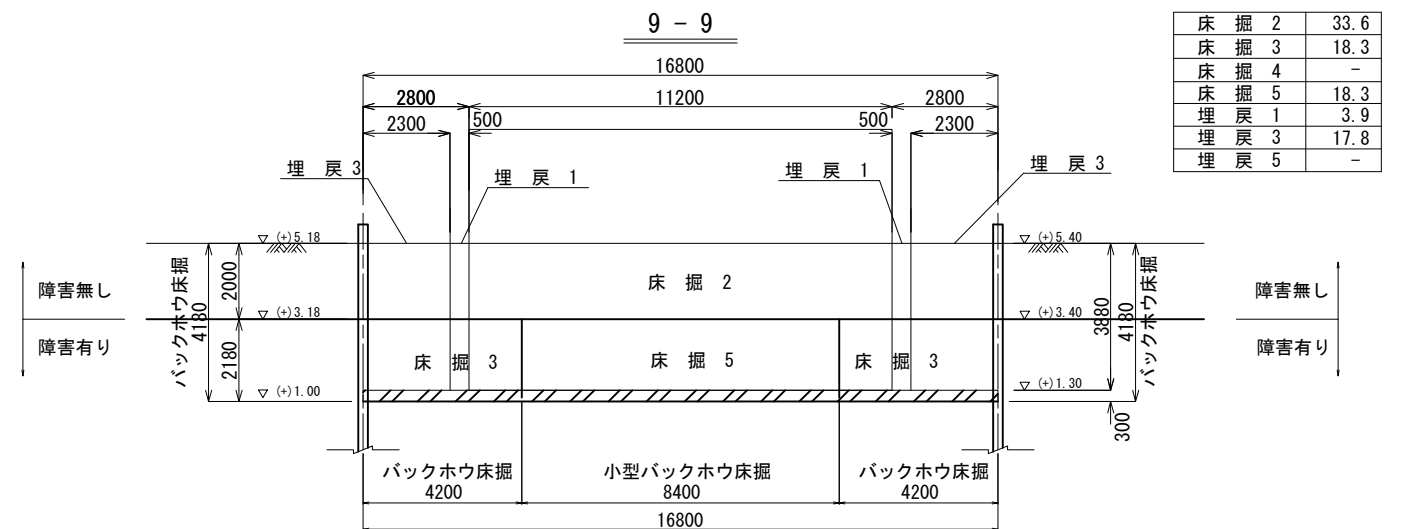
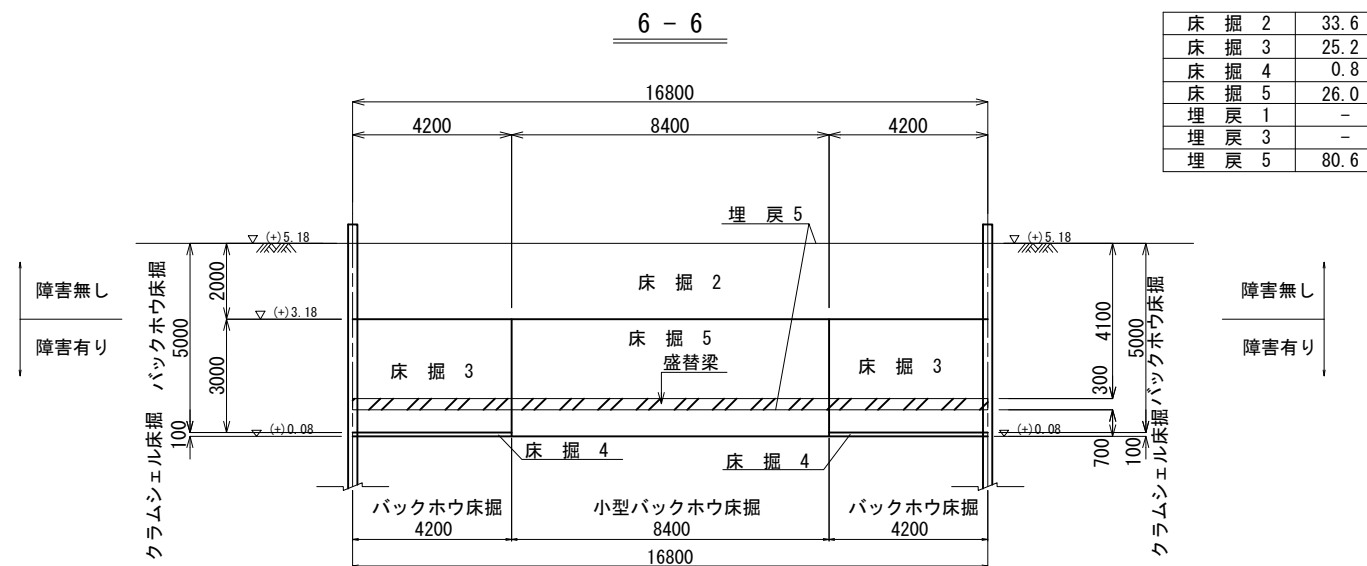


土工区分表

工種	施工規格・施工幅区分
床掘 1	バックホウ床掘(障害無し, 矢板外)
床掘 2	バックホウ床掘(障害無し, 矢板内)
床掘 3	バックホウ床掘(障害有り, 矢板内)
床掘 4	クラムシェル床掘(障害有り)
床掘 5	小型バックホウ床掘(障害有り)
埋戻 1	構造物周辺
埋戻 2	B<1.0m
埋戻 3	1.0m≦B<2.5m
埋戻 4	2.5m≦B<4.0m
埋戻 5	B≧4.0m

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参-1-2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

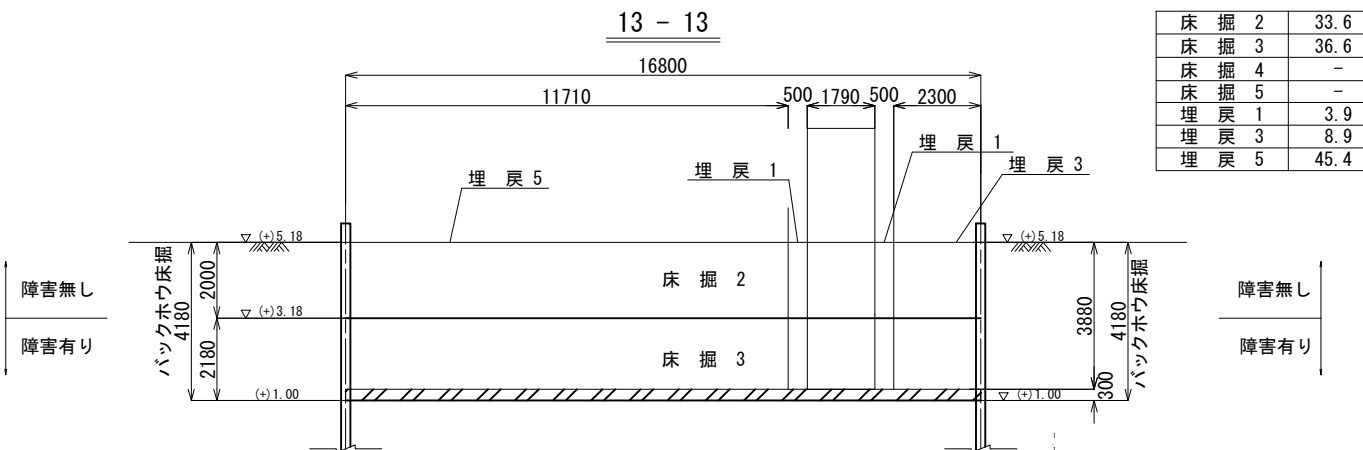
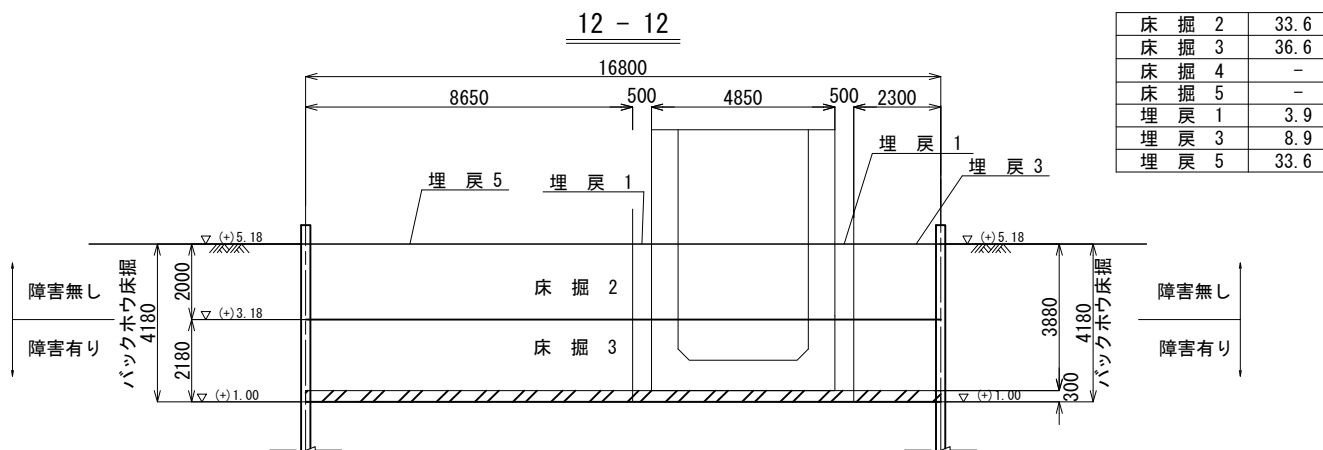
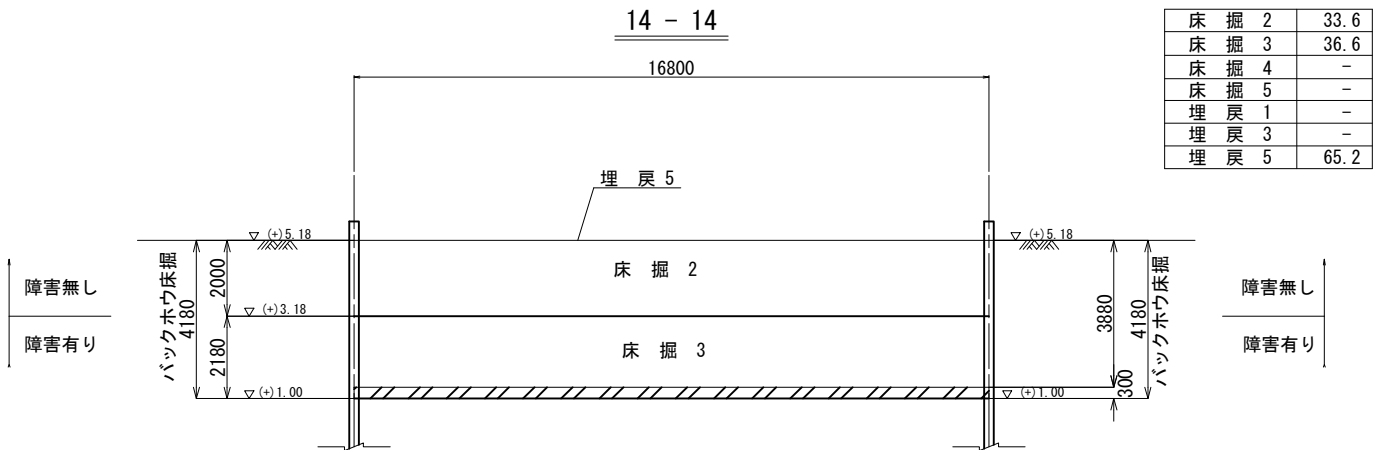
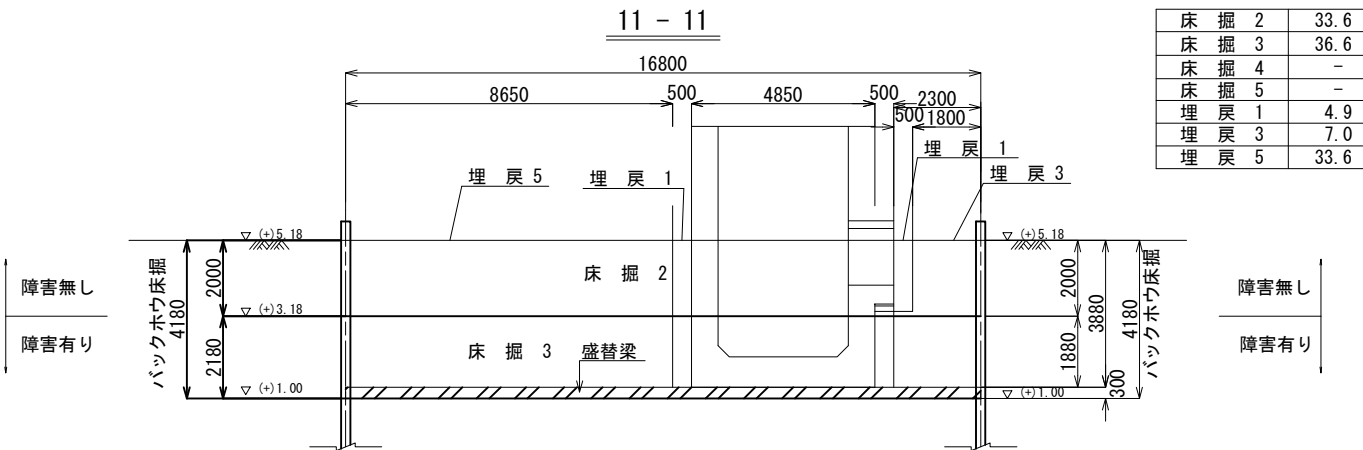
吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(3) S=1:100



土工区分表	
工 種	施工規格・施工幅区分
床 掘 1	バックホウ床掘(障害無し、矢板外)
床 掘 2	バックホウ床掘(障害無し、矢板内)
床 掘 3	バックホウ床掘(障害有り、矢板内)
床 掘 4	クラムシェル床掘(障害有り)
床 掘 5	小型バックホウ床掘(障害有り)
埋 戻 1	構造物周辺
埋 戻 2	$B < 1.0m$
埋 戻 3	$1.0m \leq B < 2.5m$
埋 戻 4	$2.5m \leq B < 4.0m$
埋 戻 5	$B \geq 4.0m$

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-1-3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(4) S=1:100



土工区分表

工 種	施工規格・施工幅区分
床掘 1	バックホウ床掘(障害無し, 矢板外)
床掘 2	バックホウ床掘(障害無し, 矢板内)
床掘 3	バックホウ床掘(障害有り, 矢板内)
床掘 4	クラムシェル床掘(障害有り)
床掘 5	小型バックホウ床掘(障害有り)
埋戻 1	構造物周辺
埋戻 2	B<1.0m
埋戻 3	1.0m≦B<2.5m
埋戻 4	2.5m≦B<4.0m
埋戻 5	B≧4.0m

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽・吐出し水槽土工計画図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参-1-4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

S=1 : 200



G-G'

GH=1.75

FH=



E-E'
GH=1.76
FH=



D-D'

GH=1.76

FH=



—



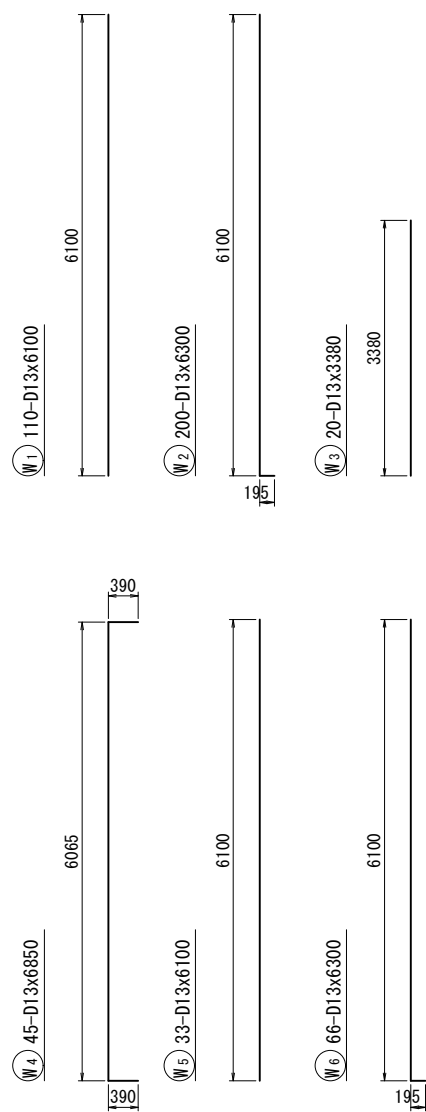
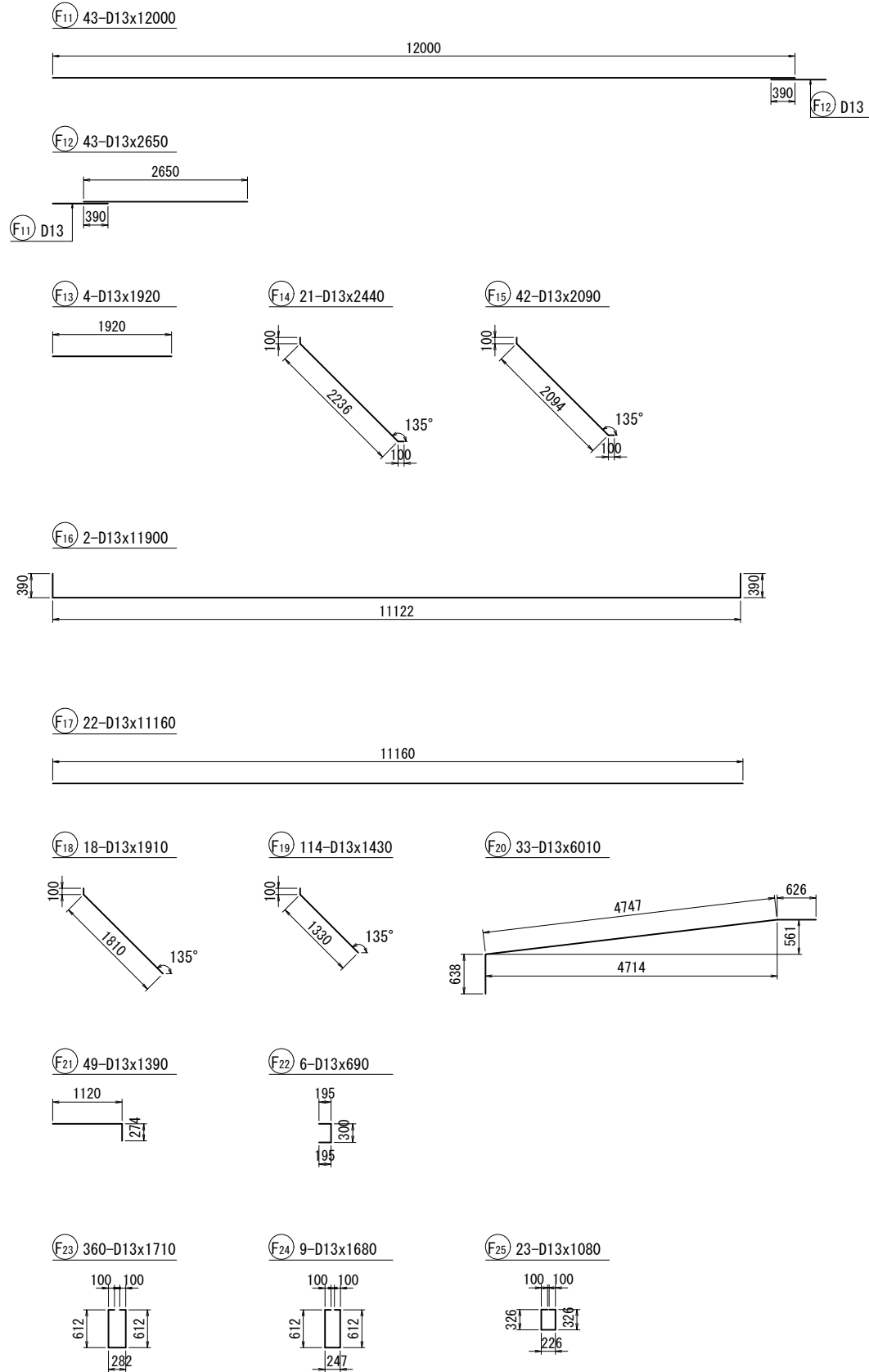
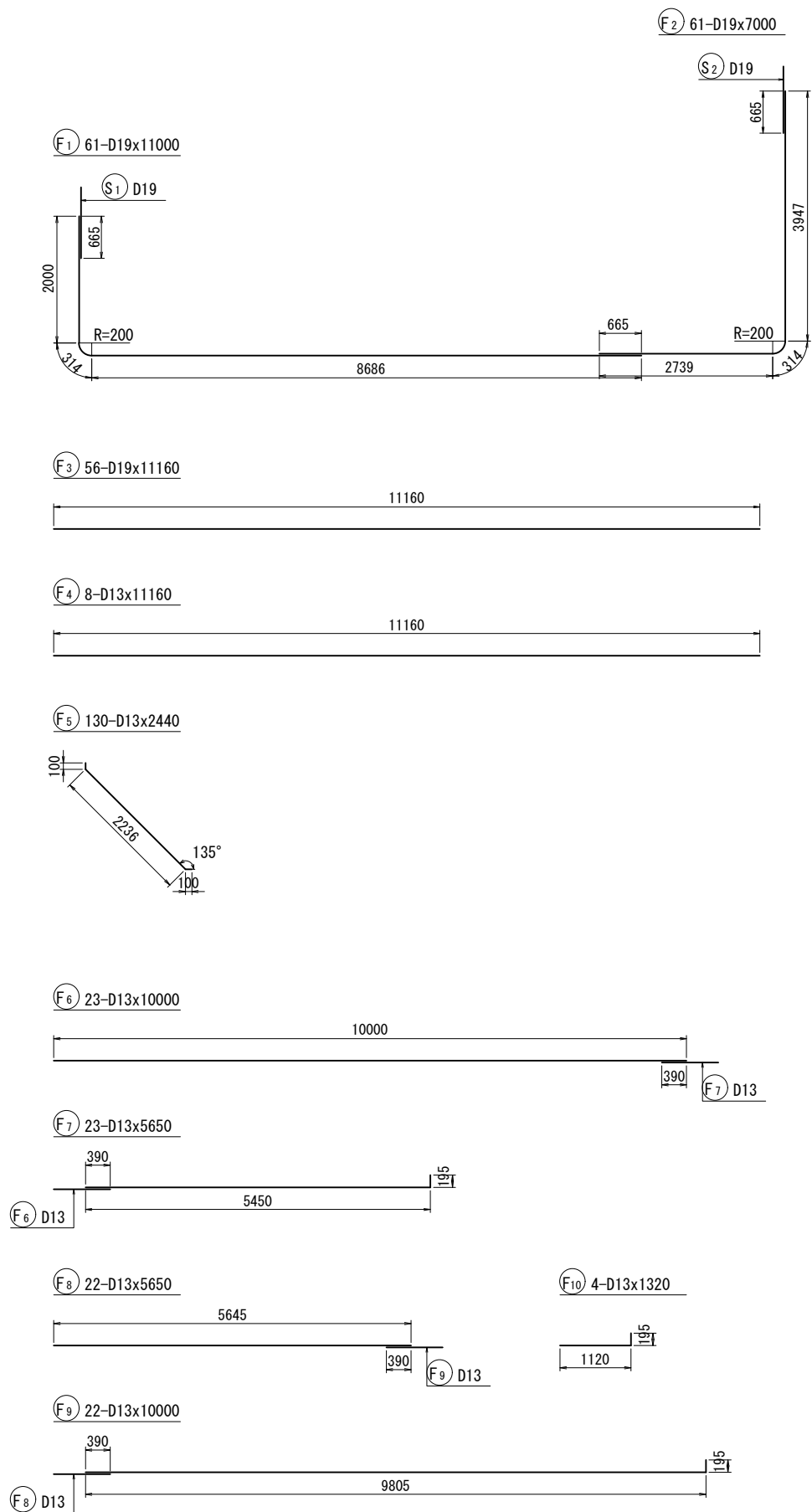
—



工 種	施工規格・施工幅区分
床 掘	
埋 戻 1	構造物周辺
埋 戻 2	$B < 1.0\text{m}$
埋 戻 3	$1.0\text{m} \leq B < 2.5\text{m}$
埋 戻 4	$2.5\text{m} \leq B < 4.0\text{m}$
埋 戻 5	$B \geq 4.0\text{m}$

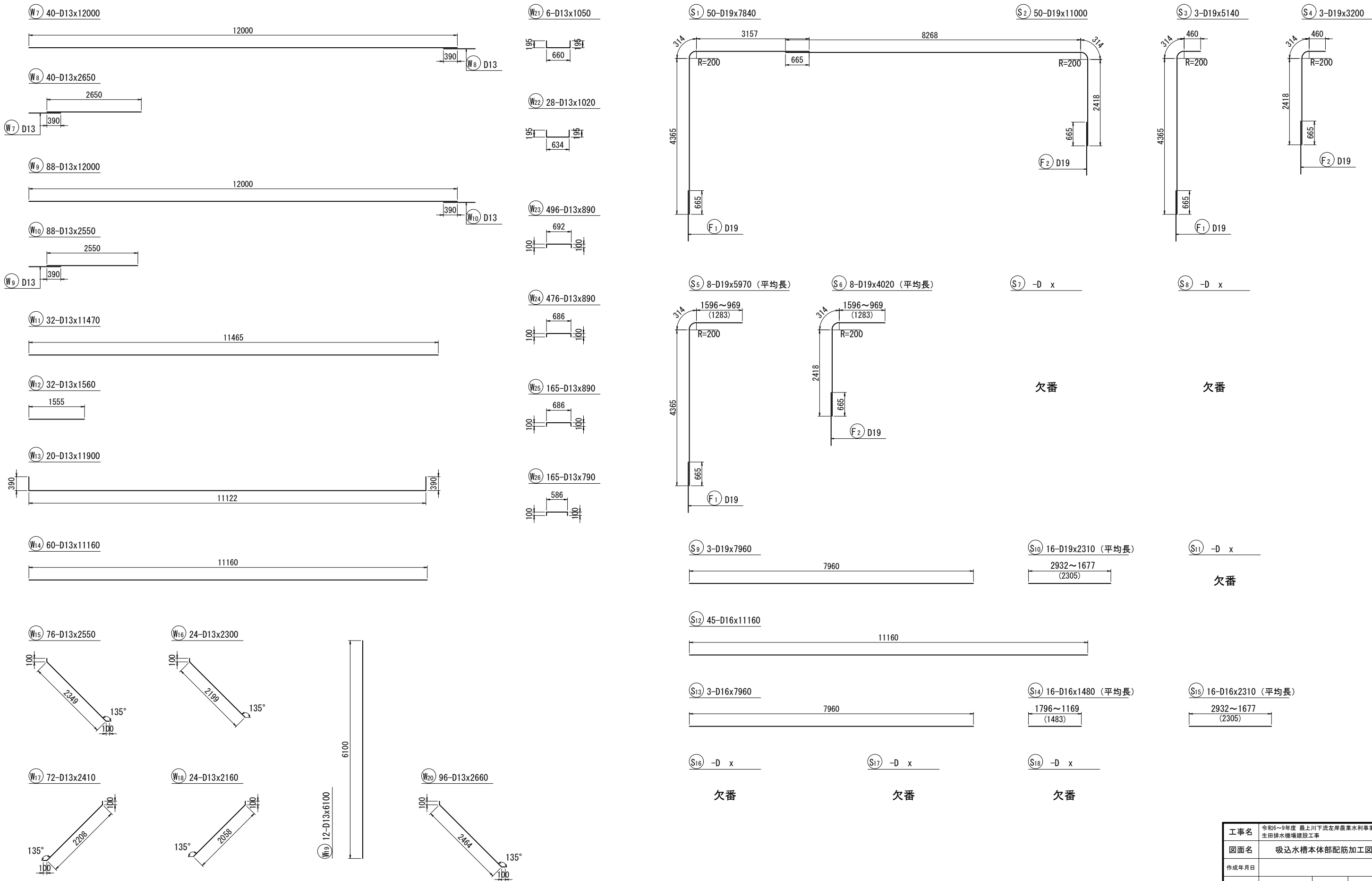
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	遊水池土工計画図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:200	図面番号	参-2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(1) S=1:50



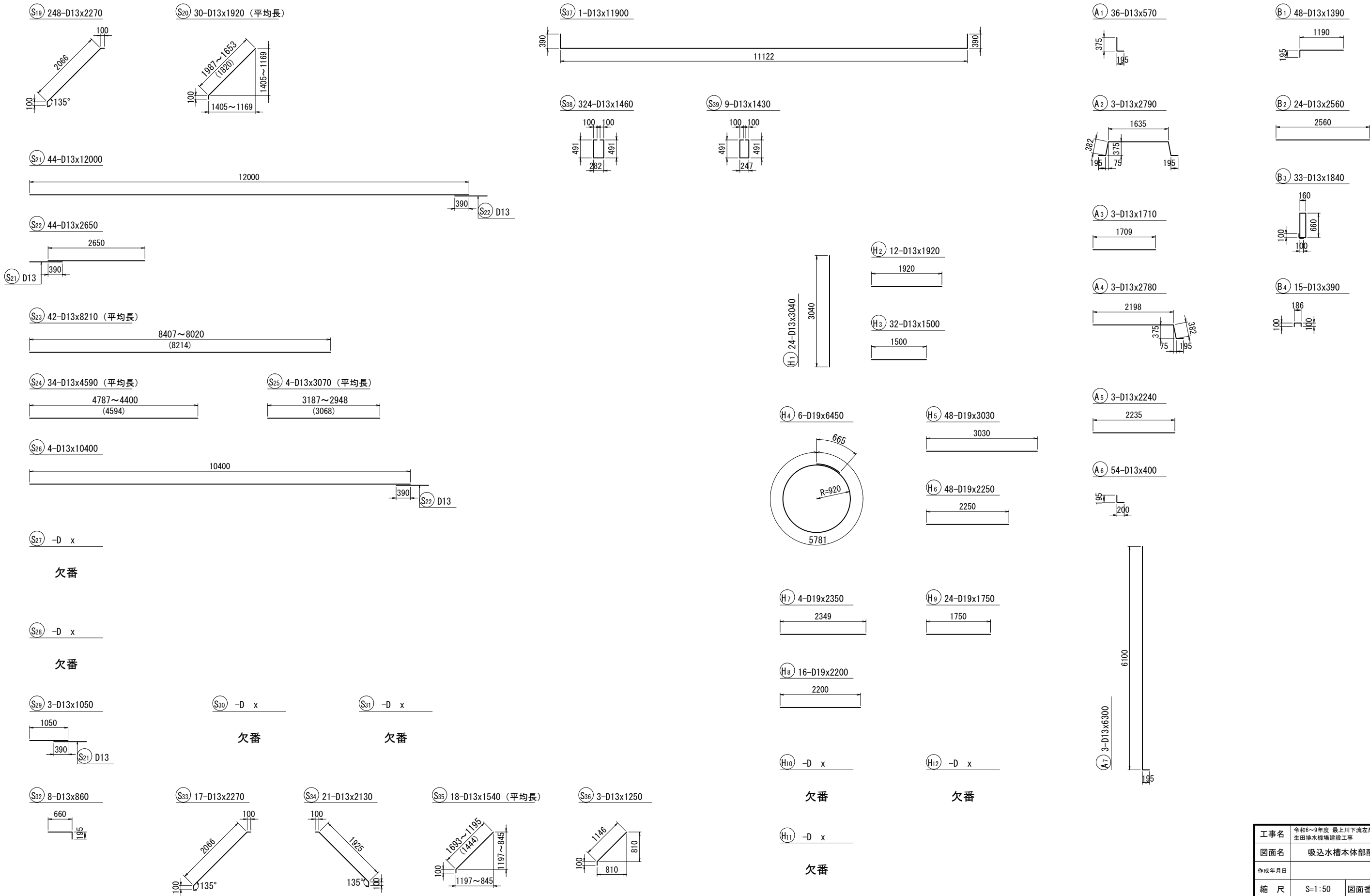
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(2) S=1:50



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(3) S=1:50



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽本体部配筋加工図(4)

S=1:50

鉄筋表

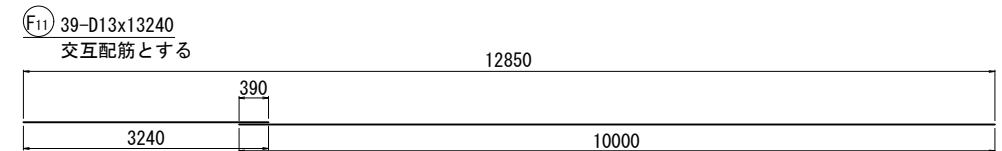
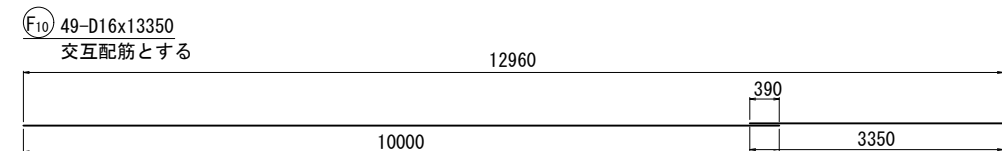
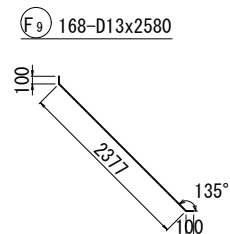
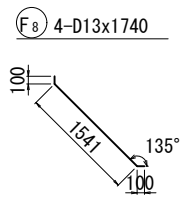
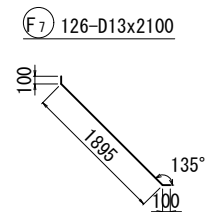
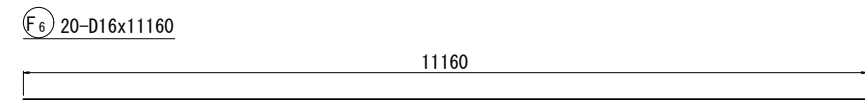
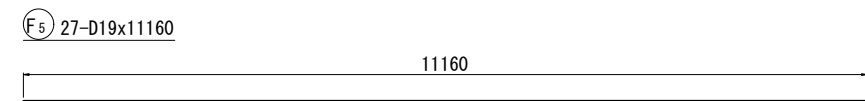
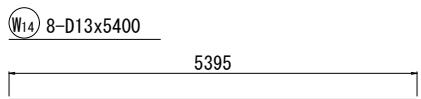
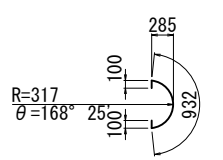
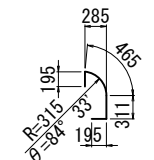
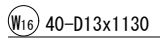
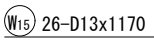
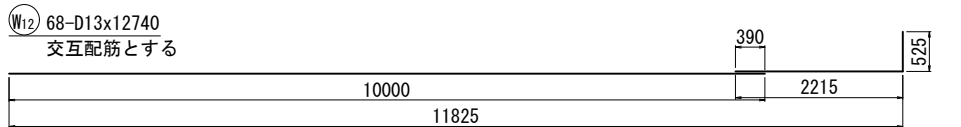
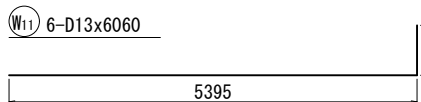
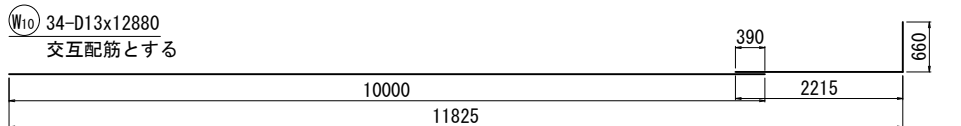
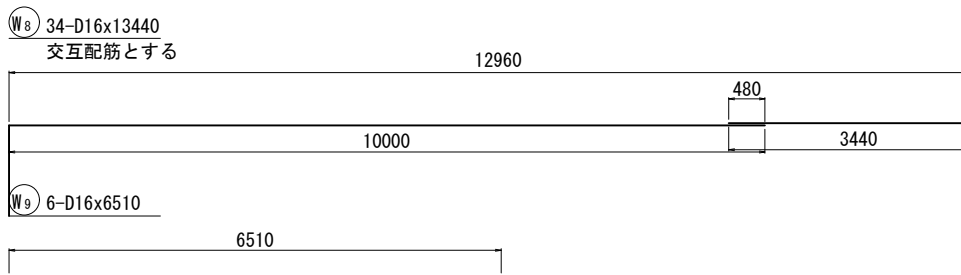
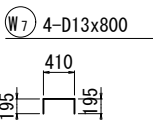
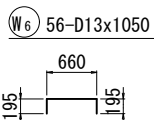
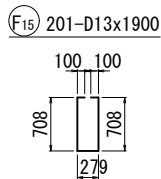
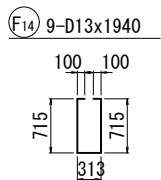
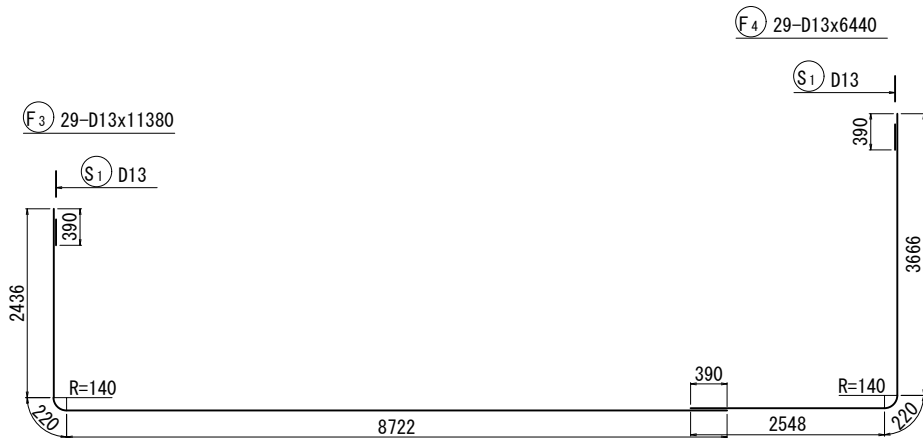
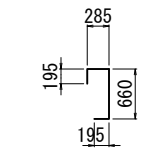
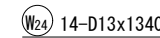
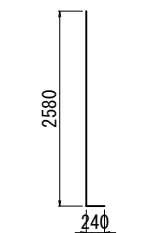
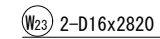
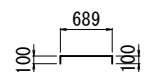
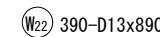
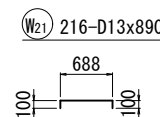
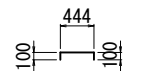
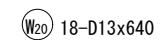
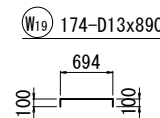
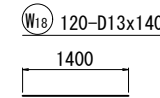
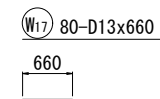
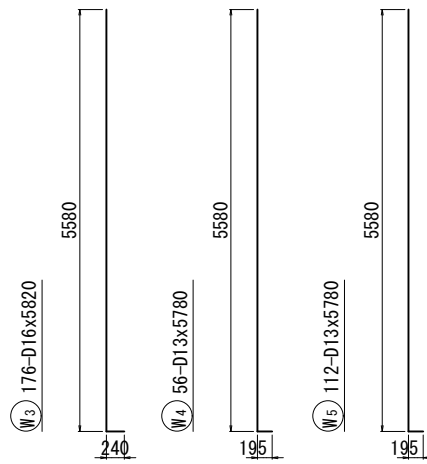
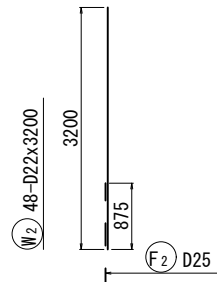
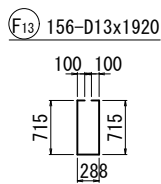
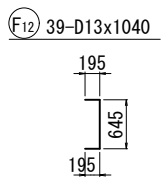
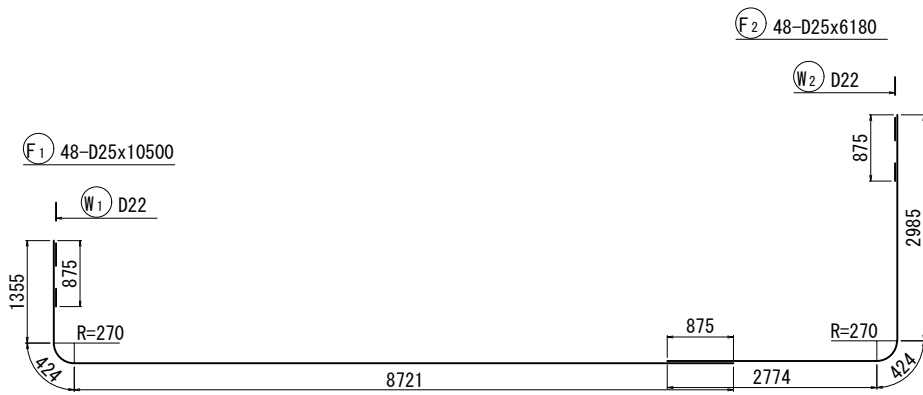
記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D19	11000	61	2.25	24.750	1509.8	└─
2	D19	7000	61	2.25	15.750	960.8	┘
3	D19	11160	56	2.25	25.110	1406.2	─
4	D13	11160	8	0.995	11.104	88.8	─
5	D13	2440	130	0.995	2.428	315.6	└─
6	D13	10000	23	0.995	9.950	228.9	─
7	D13	5650	23	0.995	5.622	129.3	─
8	D13	5650	22	0.995	5.622	123.7	─
9	D13	10000	22	0.995	9.950	218.9	─
10	D13	1320	4	0.995	1.313	5.3	─
11	D13	12000	43	0.995	11.940	513.4	─
12	D13	2650	43	0.995	2.637	113.4	─
13	D13	1920	4	0.995	1.910	7.6	─
14	D13	2440	21	0.995	2.428	51.0	└─
15	D13	2090	42	0.995	2.080	87.4	└─
16	D13	11900	2	0.995	11.841	23.7	└─
17	D13	11160	22	0.995	11.104	244.3	─
18	D13	1910	18	0.995	1.900	34.2	└─
19	D13	1430	114	0.995	1.423	162.2	└─
20	D13	6010	33	0.995	5.980	197.3	└─
21	D13	1390	49	0.995	1.383	67.8	└─
22	D13	690	6	0.995	0.687	4.1	└─
23	D13	1710	360	0.995	1.701	612.4	└─
24	D13	1680	9	0.995	1.672	15.0	└─
25	D13	1080	23	0.995	1.075	24.7	└─
計						7145.8	kg
W 1	D13	6100	110	0.995	6.070	667.7	└─
2	D13	6300	200	0.995	6.269	1253.8	└─
3	D13	3380	20	0.995	3.363	67.3	└─
4	D13	6850	45	0.995	6.816	306.7	└─
5	D13	6100	33	0.995	6.070	200.3	└─
6	D13	6300	66	0.995	6.269	413.8	└─
7	D13	12000	40	0.995	11.940	477.6	─
8	D13	2650	40	0.995	2.637	105.5	─
9	D13	12000	88	0.995	11.940	1050.7	─
10	D13	2550	88	0.995	2.537	223.3	─
11	D13	11470	32	0.995	11.413	365.2	─
12	D13	1560	32	0.995	1.552	49.7	─
13	D13	11900	20	0.995	11.841	236.8	└─
14	D13	11160	60	0.995	11.104	666.2	─
15	D13	2550	76	0.995	2.537	192.8	└─
16	D13	2300	24	0.995	2.289	54.9	└─
17	D13	2410	72	0.995	2.398	172.7	└─
18	D13	2160	24	0.995	2.149	51.6	└─
19	D13	6100	12	0.995	6.070	72.8	└─
20	D13	2660	96	0.995	2.647	254.1	└─
21	D13	1050	6	0.995	1.045	6.3	└─

記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
W 22	D13	1020	28	0.995	1.015	28.4	└─
23	D13	890	496	0.995	0.886	439.5	└─
24	D13	890	476	0.995	0.886	421.7	└─
25	D13	890	165	0.995	0.886	146.2	└─
26	D13	790	165	0.995	0.786	129.7	└─
計						8055.3	kg
S 1	D19	7840	50	2.25	17.640	882.0	└─
2	D19	11000	50	2.25	24.750	1237.5	└─
3	D19	5140	3	2.25	11.565	34.7	└─
4	D19	3200	3	2.25	7.200	21.6	└─
5	D19	5970	8	2.25	13.433	107.5	└─ (平均長)
6	D19	4020	8	2.25	9.045	72.4	└─ (平均長)
7	欠番						
8	欠番						
9	D19	7960	3	2.25	17.910	53.7	─
10	D19	2310	16	2.25	5.198	83.2	─ (平均長)
11	欠番						
12	D16	11160	45	1.56	17.410	783.5	─
13	D16	7960	3	1.56	12.418	37.3	─
14	D16	1480	16	1.56	2.309	36.9	─ (平均長)
15	D16	2310	16	1.56	3.604	57.7	─ (平均長)
16	欠番						
17	欠番						
18	欠番						
19	D13	2270	248	0.995	2.259	560.2	└─
20	D13	1920	30	0.995	1.910	57.3	└─ (平均長)
21	D13	12000	44	0.995	11.940	525.4	─
22	D13	2650	44	0.995	2.637	116.0	─
23	D13	8210	42	0.995	8.169	343.1	─ (平均長)
24	D13	4590	34	0.995	4.567	155.3	─ (平均長)
25	D13	3070	4	0.995	3.055	12.2	─ (平均長)
26	D13	10400	4	0.995	10.348	41.4	─
27	欠番						
28	欠番						
29	D13	1050	3	0.995	1.045	3.1	─
30	欠番						
31	欠番						
32	D13	860	8	0.995	0.856	6.8	└─
33	D13	2270	17	0.995	2.259	38.4	└─
34	D13	2130	21	0.995	2.119	44.5	└─
35	D13	1540	18	0.995	1.532	27.6	└─ (平均長)
36	D13	1250	3	0.995	1.244	3.7	└─
37	D13	11900	1	0.995	11.841	11.8	└─
38	D13	1460	324	0.995	1.453	470.8	└─
39	D13	1430	9	0.995	1.423	12.8	└─
計						5838.9	kg

記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
H 1	D13	3040	24	0.995	3.025	72.6	└─
2	D13	1920	12	0.995	1.910	22.9	─
3	D13	1500	32	0.995	1.493	47.8	─
4	D19	6450	6	2.25	14.513	87.1	○
5	D19	3030	48	2.25	6.818	327.3	─
6	D19	2250	48	2.25	5.063	243.0	─
7	D19	2350	4	2.25	5.288	21.2	─
8	D19	2200	16	2.25	4.950	79.2	─
9	D19	1750	24	2.25	3.938	94.5	─
10	欠番						
11	欠番						
12	欠番						
計						995.6	kg
A 1	D13	570	36	0.995	0.567	20.4	└─
2	D13	2790	3	0.995	2.776	8.3	└─
3	D13	1710	3	0.995	1.701	5.1	─
4	D13	2780	3	0.995	2.766	8.3	└─
5	D13	2240	3	0.995	2.229	6.7	─
6	D13	400	54	0.995	0.398	21.5	└─
7	D13	6300	3	0.995	6.269	18.8	└─
計						89.1	kg
B 1	D13	1390	48	0.995	1.383	66.4	└─
2	D13	2560	24	0.995	2.547	61.1	─
3	D13	1840	33	0.995	1.831	60.4	└─
4	D13	390	15	0.995	0.388	5.8	└─
計						193.7	kg
小 計							
合 計							

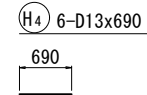
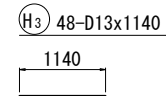
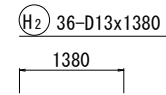
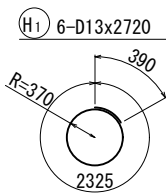
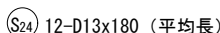
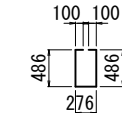
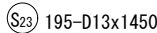
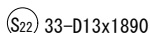
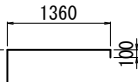
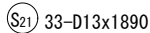
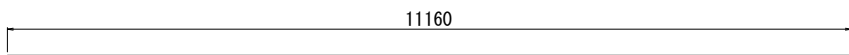
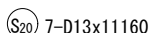
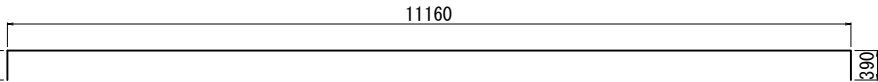
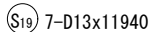
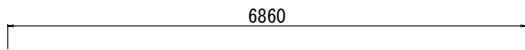
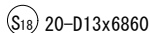
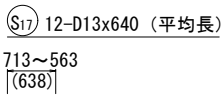
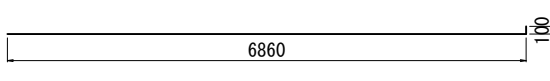
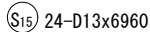
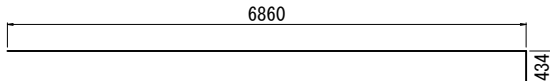
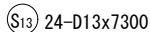
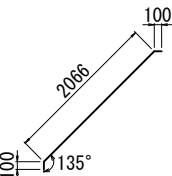
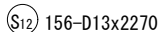
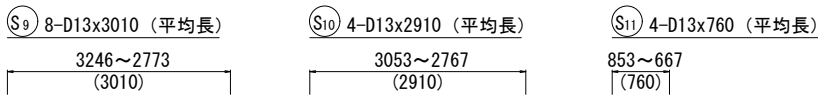
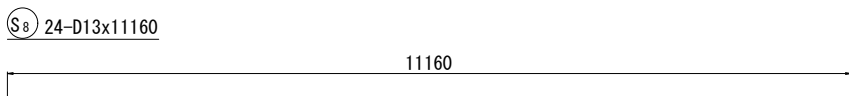
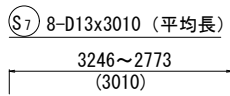
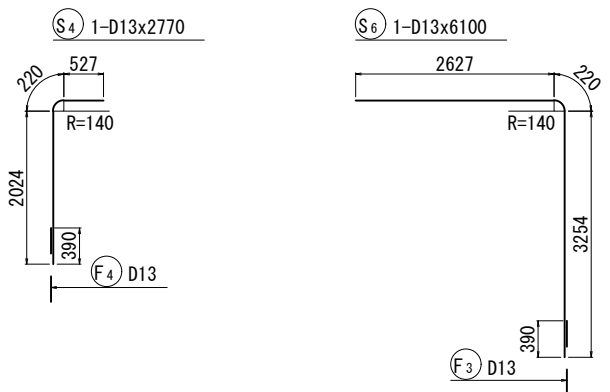
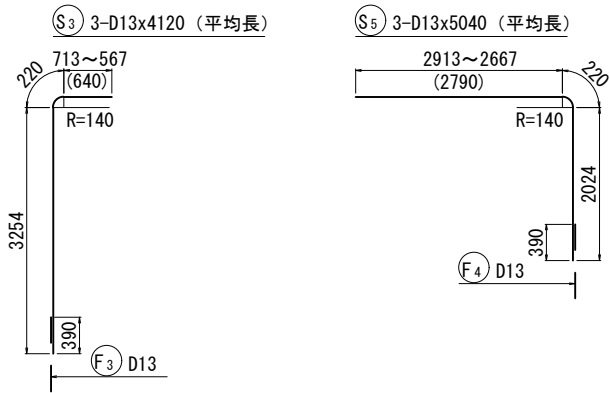
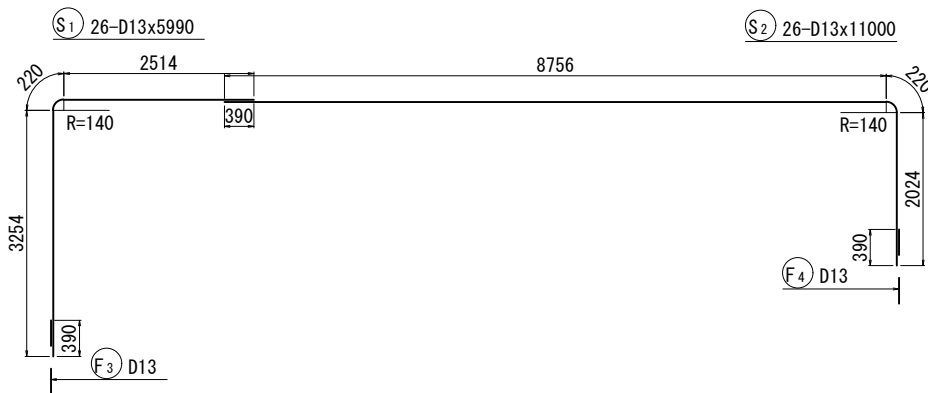
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽本体部配筋加工図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参-3-4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽呑口部配筋加工図(1) S=1:50



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽呑口部配筋加工図 (1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 4 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽呑口部配筋加工図(2) S=1:50



工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽呑口部配筋加工図 (2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 4 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽呑口部配筋加工図(3)

S=1:50

鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D25	10500	48	3.98	41.790	2005.9	└─
2	D25	6180	48	3.98	24.596	1180.6	└┐
3	D13	11380	29	1.56	11.323	328.4	└─
4	D13	6440	29	1.56	6.408	185.8	└┐
5	D19	11160	27	2.25	25.110	678.0	─
6	D16	11160	28	1.56	17.410	487.5	─
7	D13	2100	126	0.995	2.090	263.3	└┐
8	D13	1740	4	0.995	1.731	6.9	└┐
9	D13	2580	168	0.995	2.567	431.3	└┐
10	D16	13350	49	1.56	20.826	1020.5	─
11	D13	13240	39	0.995	13.174	513.8	─
12	D13	1040	39	0.995	1.035	40.4	└┐
13	D13	1920	156	0.995	1.910	298.0	└┐
14	D13	1940	9	0.995	1.930	17.4	└┐
15	D13	1900	201	0.995	1.891	380.1	└┐
計						7837.9	kg
W 1	D22	4830	48	3.04	14.683	704.8	└┐
2	D22	3200	48	3.04	9.728	466.9	└┐
3	D16	5820	176	1.56	9.079	1597.9	└┐
4	D13	5780	56	0.995	5.751	322.1	└┐
5	D13	5780	112	0.995	5.751	644.1	└┐
6	D13	1050	56	0.995	1.045	58.5	└┐
7	D13	800	4	0.995	0.796	3.2	└┐
8	D16	13440	34	1.56	20.966	712.8	─
9	D16	6510	6	1.56	10.156	60.9	─
10	D13	12880	34	0.995	12.816	435.7	└┐
11	D13	6060	6	0.995	6.030	36.2	└┐
12	D13	12740	68	0.995	12.676	862.0	└┐
13	D13	5920	12	0.995	5.890	70.7	└┐
14	D13	5400	8	0.995	5.373	43.0	─
15	D13	1170	26	0.995	1.164	30.3	└┐
16	D13	1130	40	0.995	1.124	45.0	└┐
17	D13	660	80	0.995	0.657	52.6	─
18	D13	1400	120	0.995	1.393	167.2	─
19	D13	890	174	0.995	0.886	154.2	└┐
20	D13	640	18	0.995	0.637	11.5	└┐
21	D13	890	216	0.995	0.886	191.4	└┐
22	D13	890	390	0.995	0.886	345.5	└┐
23	D16	2820	2	1.56	4.399	8.8	└┐
24	D13	1340	14	0.995	1.333	18.7	└┐
計						7044.0	kg

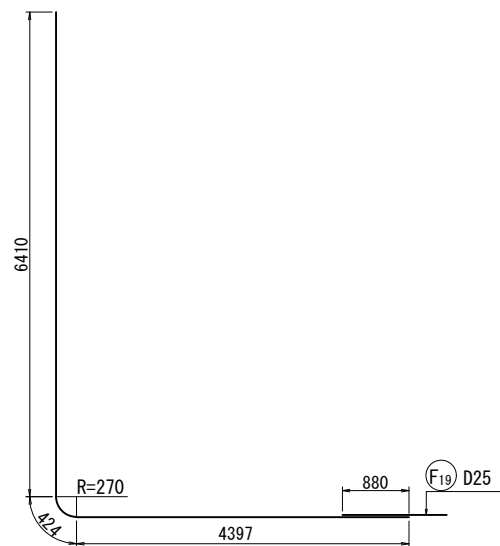
記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
S 1	D13	5990	26	0.995	5.960	155.0	└┐
2	D13	11000	26	0.995	10.945	284.6	└┐
3	D13	4120	3	0.995	4.099	12.3	└┐ (平均長)
4	D13	2770	1	0.995	2.756	2.8	└┐
5	D13	5040	3	0.995	5.015	15.0	└┐ (平均長)
6	D13	6100	1	0.995	6.070	6.1	└┐
7	D13	3010	8	0.995	2.995	24.0	─
8	D13	11160	24	0.995	11.104	266.5	─
9	D13	3010	8	0.995	2.995	24.0	─ (平均長)
10	D13	2910	4	0.995	2.895	11.6	─ (平均長)
11	D13	760	4	0.995	0.756	3.0	─ (平均長)
12	D13	2270	156	0.995	2.259	352.4	└┐
13	D13	7300	24	0.995	7.264	174.3	└┐
14	D13	6080	9	0.995	6.050	54.5	└┐ (平均長)
15	D13	6960	24	0.995	6.925	166.2	─
16	D13	5740	9	0.995	5.711	51.4	─ (平均長)
17	D13	640	12	0.995	0.637	7.6	─ (平均長)
18	D13	6850	20	0.995	6.816	136.3	─
19	D13	11940	7	0.995	11.880	83.2	└┐
20	D13	11160	7	0.995	11.104	77.7	─
21	D13	1890	33	0.995	1.881	62.1	└┐
22	D13	1890	33	0.995	1.881	62.1	└┐
23	D13	1450	150	0.995	1.443	281.4	└┐
24	D13	180	150	0.995	0.179	2.1	─ (平均長)
計						2316.2	kg
H 1	D13	2720	6	0.995	2.706	16.2	○
2	D13	1380	36	0.995	1.373	49.4	─
3	D13	1140	48	0.995	1.134	54.4	─
4	D13	690	6	0.995	0.687	4.1	─
計						124.1	kg
小 計						D25 3186.5 kg D22 1171.7 kg D19 678.0 kg D16 3888.4 kg D13 8397.6 kg	
合 計						17322.2	kg

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽呑口部配筋加工図 (3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 4 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

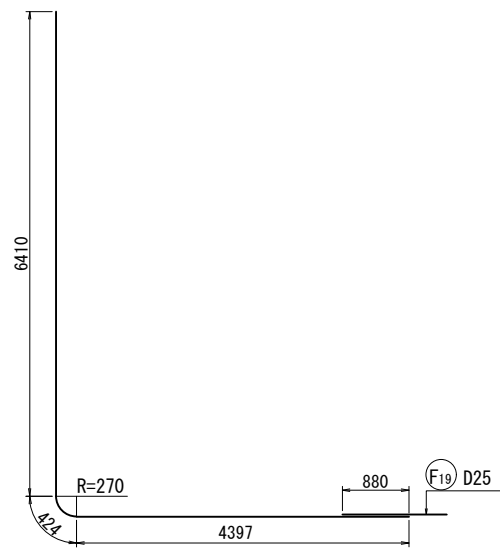
吐出し水槽配筋加工図(1)

S=1:50

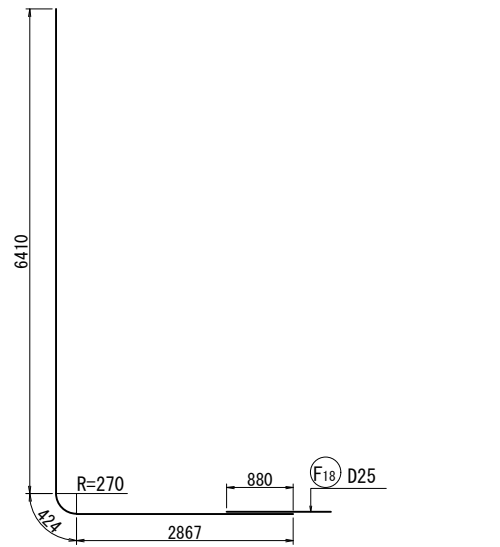
F1 3-D25x11230



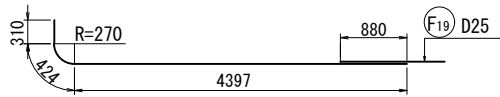
F2 3-D25x11230



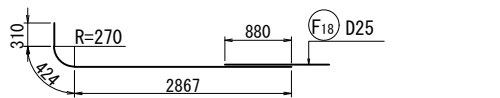
F3 5-D25x9700



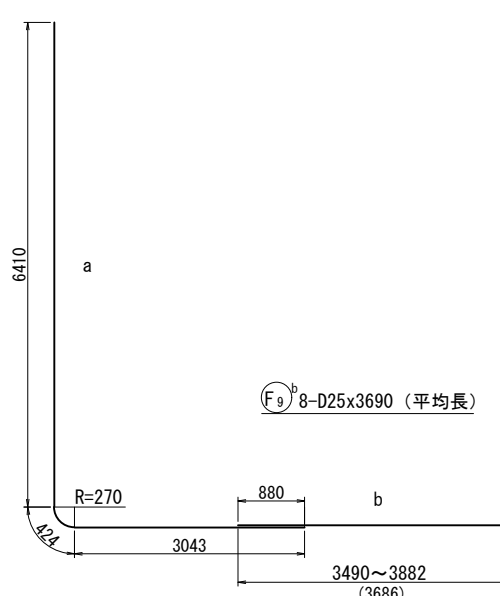
F4 2-D25x5130



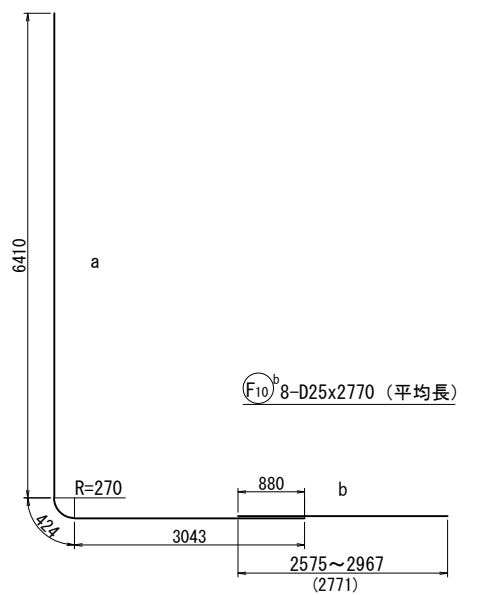
F5 3-D25x3600



F9 8-D25x9880



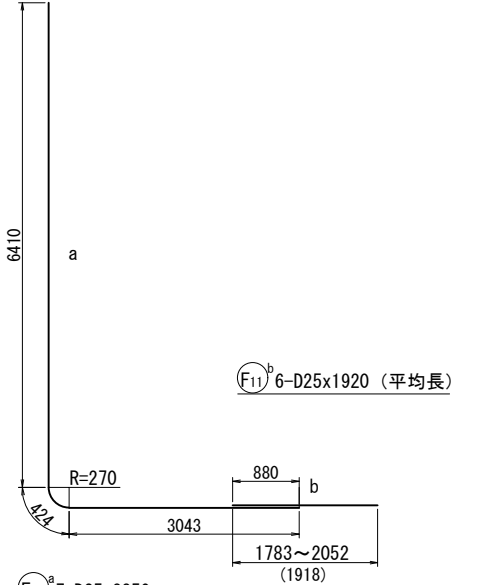
F10 8-D25x9880



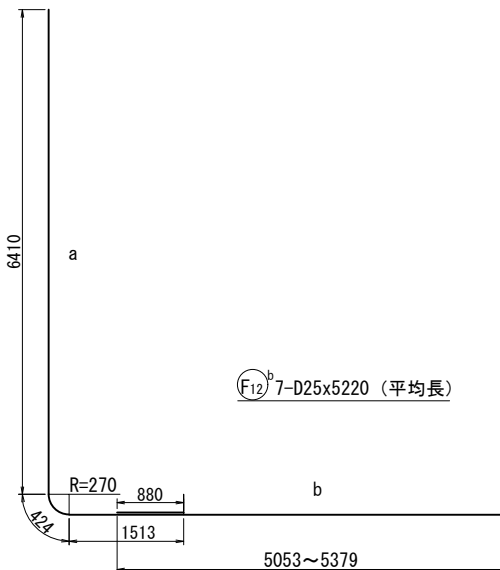
F18 D25



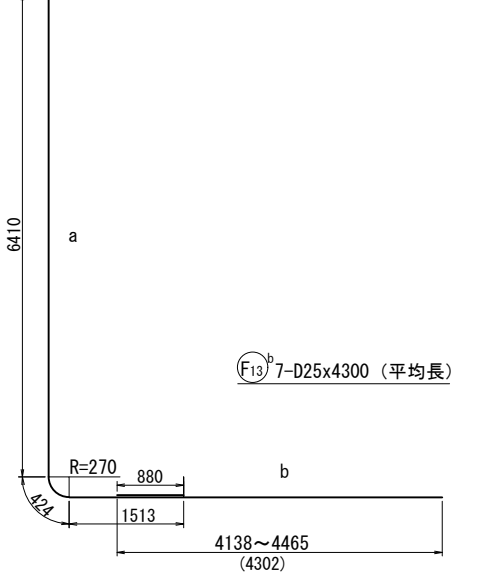
F11 6-D25x9880



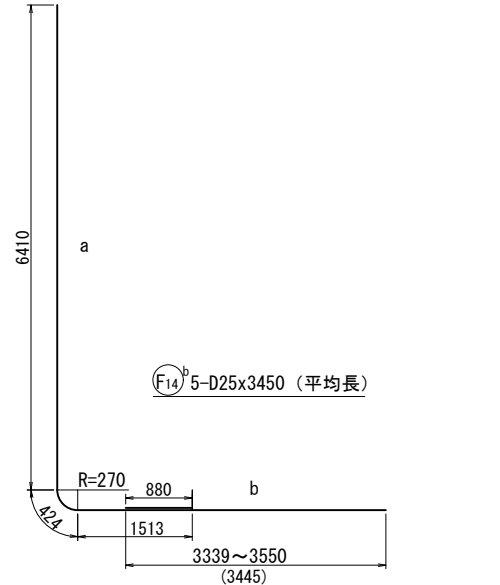
F12 7-D25x8350



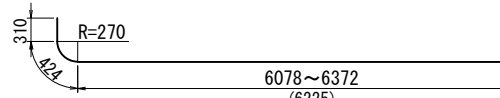
F13 7-D25x8350



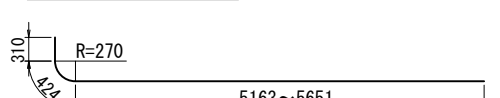
F14 5-D25x8350



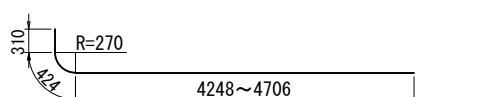
F15 10-D25x6960 (平均長)



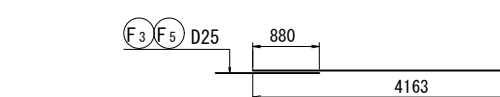
F16 15-D25x6140 (平均長)



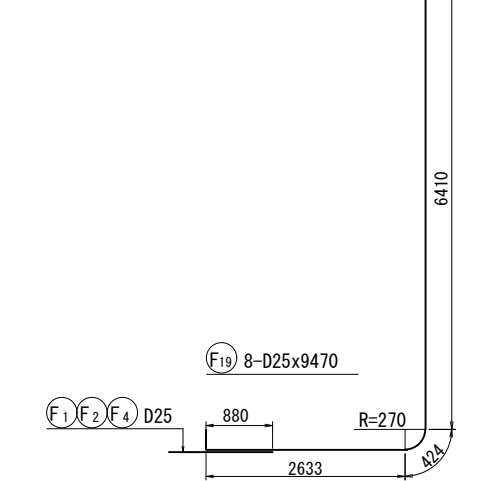
F17 15-D25x5210 (平均長)



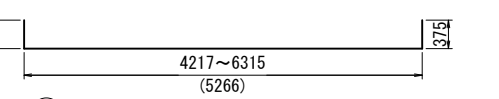
F18 8-D25x11000



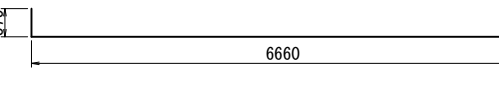
F19 8-D25x9470



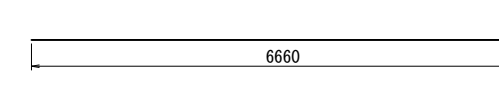
F21 36-D25x6020 (平均長)



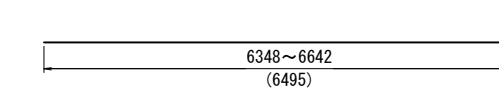
F22 6-D25x7410



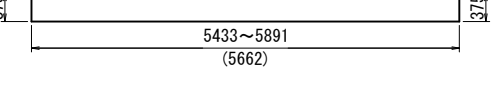
F23 5-D25x7040



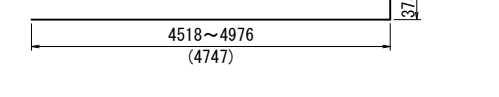
F24 10-D25x6870 (平均長)



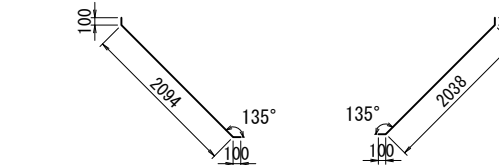
F25 15-D25x6040 (平均長)



F26 15-D25x5130 (平均長)



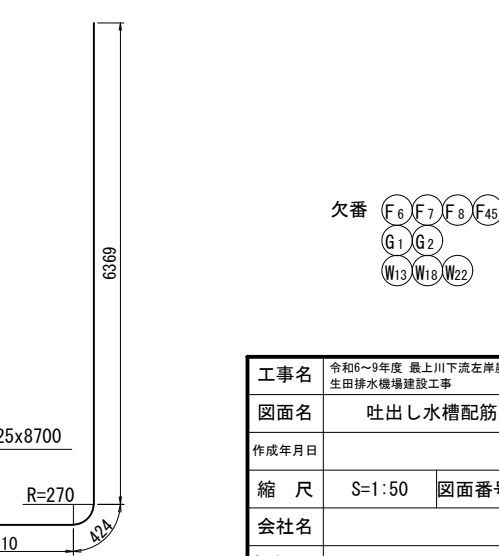
F27 21-D13x2290



F28 35-D13x2240



F29 78-D25x8700

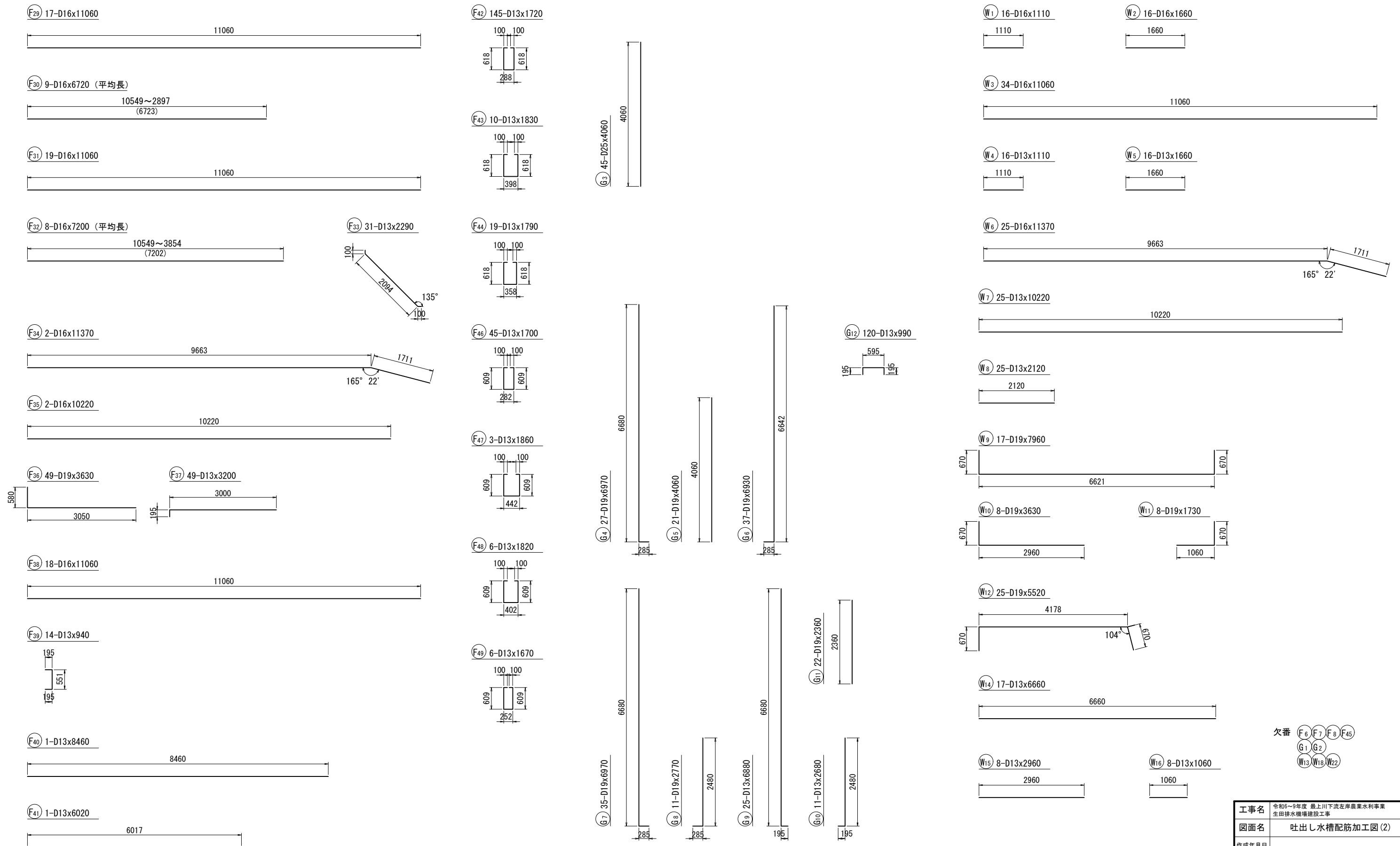


欠番 F6 F7 F8 F45
G1 G2
W13 W18 W22

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吐出し水槽配筋加工図(2)

S=1:50

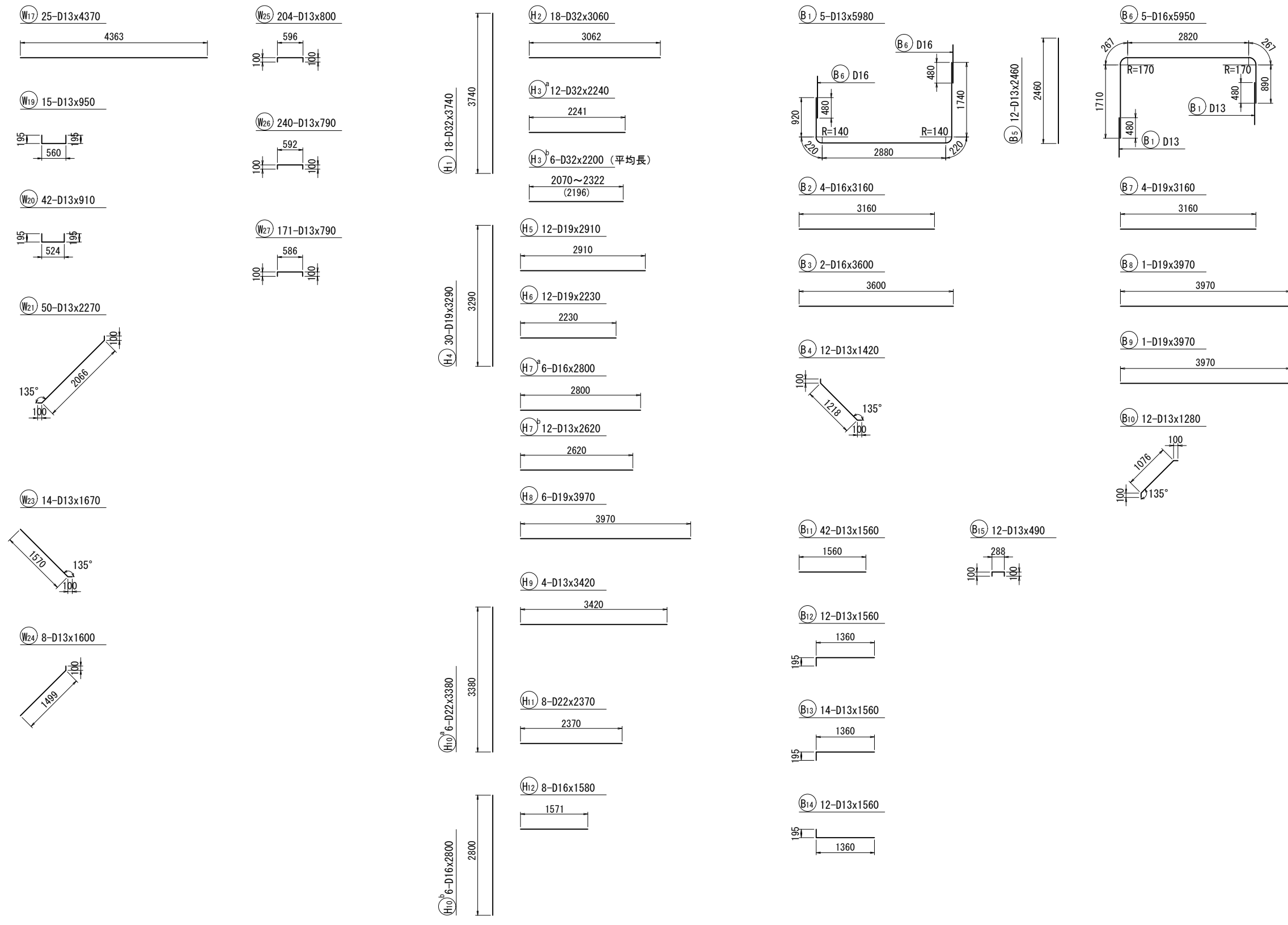


欠番 F6 F7 F8 F45
G1 G2
W13 W18 W22

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吐出し水槽配筋加工図(3)

S=1:50



欠番
F6 F7 F8 F45
G1 G2
W13 W18 W22

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吐出し水槽配筋加工図(4)

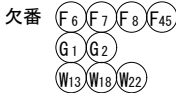
S=1:50

鉄筋表

記 号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D25	11230	3	3.98	44.695	134.1	└
2	D25	11230	3	3.98	44.695	134.1	└
3	D25	9700	5	3.98	38.606	193.0	└
4	D25	5130	2	3.98	20.417	40.8	└
5	D25	3600	3	3.98	14.328	43.0	└
6	欠番						
7	欠番						
8	欠番						
9 a	D25	9880	8	3.98	39.322	314.6	└
9 b	D25	3690	8	3.98	14.686	117.5	— (平均長)
10 a	D25	9880	8	3.98	39.322	314.6	└
10 b	D25	2770	8	3.98	11.025	88.2	— (平均長)
11 a	D25	9880	6	3.98	39.322	235.9	└
11 b	D25	1920	6	3.98	7.642	45.9	— (平均長)
12 a	D25	8350	7	3.98	33.233	232.6	└
12 b	D25	5220	7	3.98	20.776	145.4	— (平均長)
13 a	D25	8350	7	3.98	33.233	232.6	└
13 b	D25	4300	7	3.98	17.114	119.8	— (平均長)
14 a	D25	8350	5	3.98	33.233	166.2	└
14 b	D25	3450	5	3.98	13.731	68.7	— (平均長)
15	D25	6960	10	3.98	27.701	277.0	└ (平均長)
16	D25	6140	15	3.98	24.437	366.6	└ (平均長)
17	D25	5210	15	3.98	20.736	311.0	└ (平均長)
18	D25	11000	8	3.98	43.780	350.2	┘
19	D25	9470	8	3.98	37.691	301.5	┘
20	D25	8700	78	3.98	34.626	2700.8	┘
21	D25	6020	36	3.98	23.960	862.6	┘ (平均長)
22	D25	7410	6	3.98	29.492	177.0	┘
23	D25	7040	5	3.98	28.019	140.1	┘
24	D25	6870	10	3.98	27.343	273.4	┘ (平均長)
25	D25	6040	15	3.98	24.039	360.6	┘ (平均長)
26	D25	5130	15	3.98	20.417	306.3	┘ (平均長)
27	D13	2290	21	0.995	2.279	47.9	┘
28	D13	2240	35	0.995	2.229	78.0	┘
29	D16	11060	17	1.56	17.254	293.3	—
30	D16	6720	9	1.56	10.483	94.3	— (平均長)
31	D16	11060	19	1.56	17.254	327.8	—
32	D16	7200	8	1.56	11.232	89.9	— (平均長)
33	D13	2290	31	0.995	2.279	70.6	┘
34	D16	11370	2	1.56	17.737	35.5	┘
35	D16	10220	2	1.56	15.943	31.9	—
36	D19	3630	49	2.25	8.168	400.2	└
37	D13	3200	49	0.995	3.184	156.0	└
38	D16	11060	18	1.56	17.254	310.6	—
39	D13	940	14	0.995	0.935	13.1	┘
40	D13	8460	1	0.995	8.418	8.4	—
41	D13	6020	1	0.995	5.990	6.0	—
42	D13	1720	145	0.995	1.711	248.1	┘
43	D13	1830	10	0.995	1.821	18.2	┘
44	D13	1790	19	0.995	1.781	33.8	┘
45	欠番						
46	D13	1700	45	0.995	1.692	76.1	┘
47	D13	1860	3	0.995	1.851	5.6	┘
48	D13	1820	6	0.995	1.811	10.9	┘
49	D13	1670	6	0.995	1.662	10.0	┘
計						11420.3	kg

記 号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
G 1	欠番						
2	欠番						
3	D25	4060	45	3.98	16.159	727.2	┘
4	D19	6970	27	2.25	15.683	423.4	└
5	D19	4060	21	2.25	9.135	191.8	┘
6	D19	6930	37	2.25	15.593	576.9	┘
7	D19	6970	35	2.25	15.683	548.9	└
8	D19	2770	11	2.25	6.233	68.6	┘
9	D13	6880	25	0.995	6.846	171.2	└
10	D13	2680	11	0.995	2.667	29.3	┘
11	D19	2360	22	2.25	5.310	116.8	┘
12	D13	990	120	0.995	0.985	118.2	┘
計						2972.3	kg
W 1	D16	1110	16	1.56	1.732	27.7	—
2	D16	1660	16	1.56	2.590	41.4	—
3	D16	11060	34	1.56	17.254	586.6	—
4	D13	1110	16	0.995	1.104	17.7	—
5	D13	1660	16	0.995	1.652	26.4	—
6	D16	11370	25	1.56	17.737	443.4	┘
7	D13	10220	25	0.995	10.169	254.2	—
8	D13	2120	25	0.995	2.109	52.7	—
9	D19	7960	17	2.25	17.910	304.5	┘
10	D19	3630	8	2.25	8.168	65.3	└
11	D19	1730	8	2.25	3.893	31.1	┘
12	D19	5520	25	2.25	12.420	310.5	┘
13	欠番						
14	D13	6660	17	0.995	6.627	112.7	—
15	D13	2960	8	0.995	2.945	23.6	—
16	D13	1060	8	0.995	1.055	8.4	—
17	D13	4370	25	0.995	4.348	108.7	—
18	欠番						
19	D13	950	15	0.995	0.945	14.2	┘
20	D13	910	42	0.995	0.905	38.0	┘
21	D13	2270	50	0.995	2.259	113.0	┘
22	欠番						
23	D13	1670	14	0.995	1.662	23.3	┘
24	D13	1600	8	0.995	1.592	12.7	┘
25	D13	800	204	0.995	0.796	162.4	┘
26	D13	790	240	0.995	0.786	188.6	┘
27	D13	790	171	0.995	0.786	134.4	┘
計						3101.5	kg

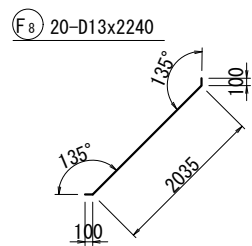
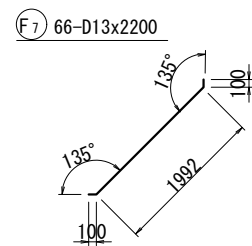
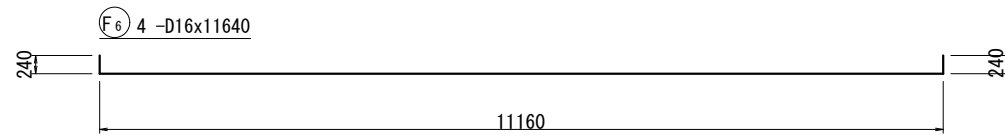
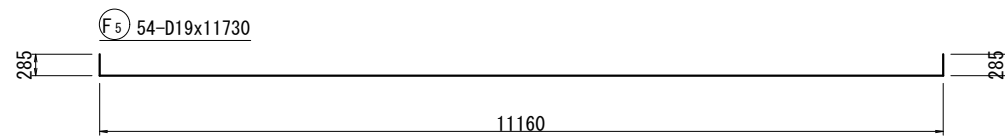
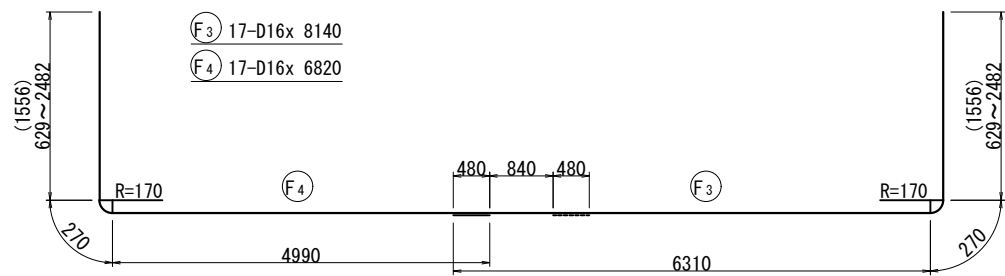
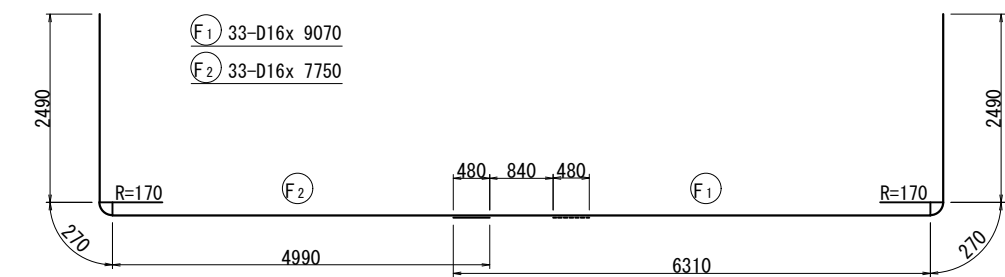
記 号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
H 1	D32	3740	18	6.23	23.300	419.4	┘
2	D32	3060	18	6.23	19.064	343.2	—
3 a	D32	2240	12	6.23	13.955	167.5	—
3 b	D32	2200	6	6.23	13.706	82.2	—
4	D19	3290	30	2.25	7.403	222.1	┘
5	D19	2910	12	2.25	6.548	78.6	—
6	D19	2230	12	2.25	5.018	60.2	—
7 a	D16	2800	6	1.56	4.368	26.2	—
7 b	D13	2620	12	0.995	2.607	31.3	—
8	D19	3970	6	2.25	8.933	53.6	—
9	D13	3420	4	0.995	3.403	13.6	—
10 a	D22	3380	6	3.04	10.275	61.7	┘
10 b	D16	2800	6	1.56	4.368	26.2	┘
11	D22	2370	8	3.04	7.205	57.6	—
12	D16	1580	8	1.56	2.465	19.7	—
計						1663.1	kg
B 1	D13	5980	5	0.995	5.950	29.8	┘
2	D16	3160	4	1.56	4.930	19.7	—
3	D16	3600	2	1.56	5.616	11.2	—
4	D13	1420	12	0.995	1.413	17.0	┘
5	D13	2460	12	0.995	2.448	29.4	┘
6	D16	5950	5	1.56	9.282	46.4	┘
7	D19	3160	4	2.25	7.110	28.4	—
8	D19	3970	1	2.25	8.933	8.9	—
9	D19	3970	1	2.25	8.933	8.9	—
10	D13	1280	12	0.995	1.274	15.3	┘
11	D13	1560	42	0.995	1.552	65.2	—
12	D13	1560	12	0.995	1.552	18.6	└
13	D13	1560	14	0.995	1.552	21.7	└
14	D13	1560	12	0.995	1.552	18.6	└
15	D13	490	12	0.995	0.488	5.9	┘
計						345.0	kg
小 計						D32 1012.3 kg D25 9781.3 kg D22 119.3 kg D19 3498.7 kg D16 2431.8 kg D13 2658.8 kg	
合 計						19502.2	kg



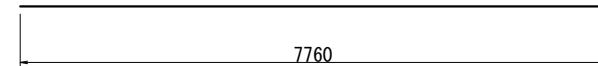
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吐出し水槽配筋加工図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 5 - 4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽流入部取付工配筋加工図(1)

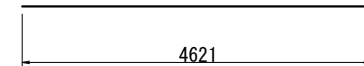
S=1:50



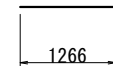
F9 45-D13x 7760



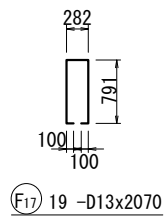
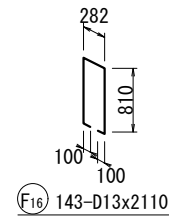
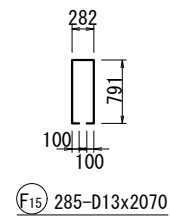
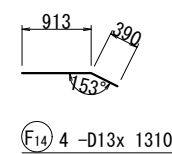
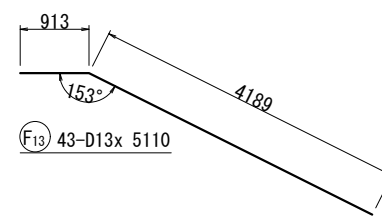
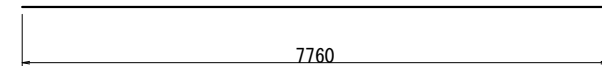
F10 45-D13x 4630



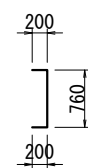
F11 47-D13x 1270



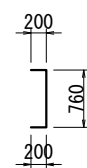
F12 43-D13x 7760



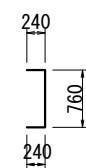
F18 39-D13x1160



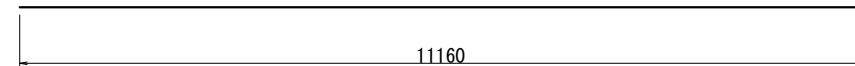
F19 45-D13x1160



F20 8 -D16x1240



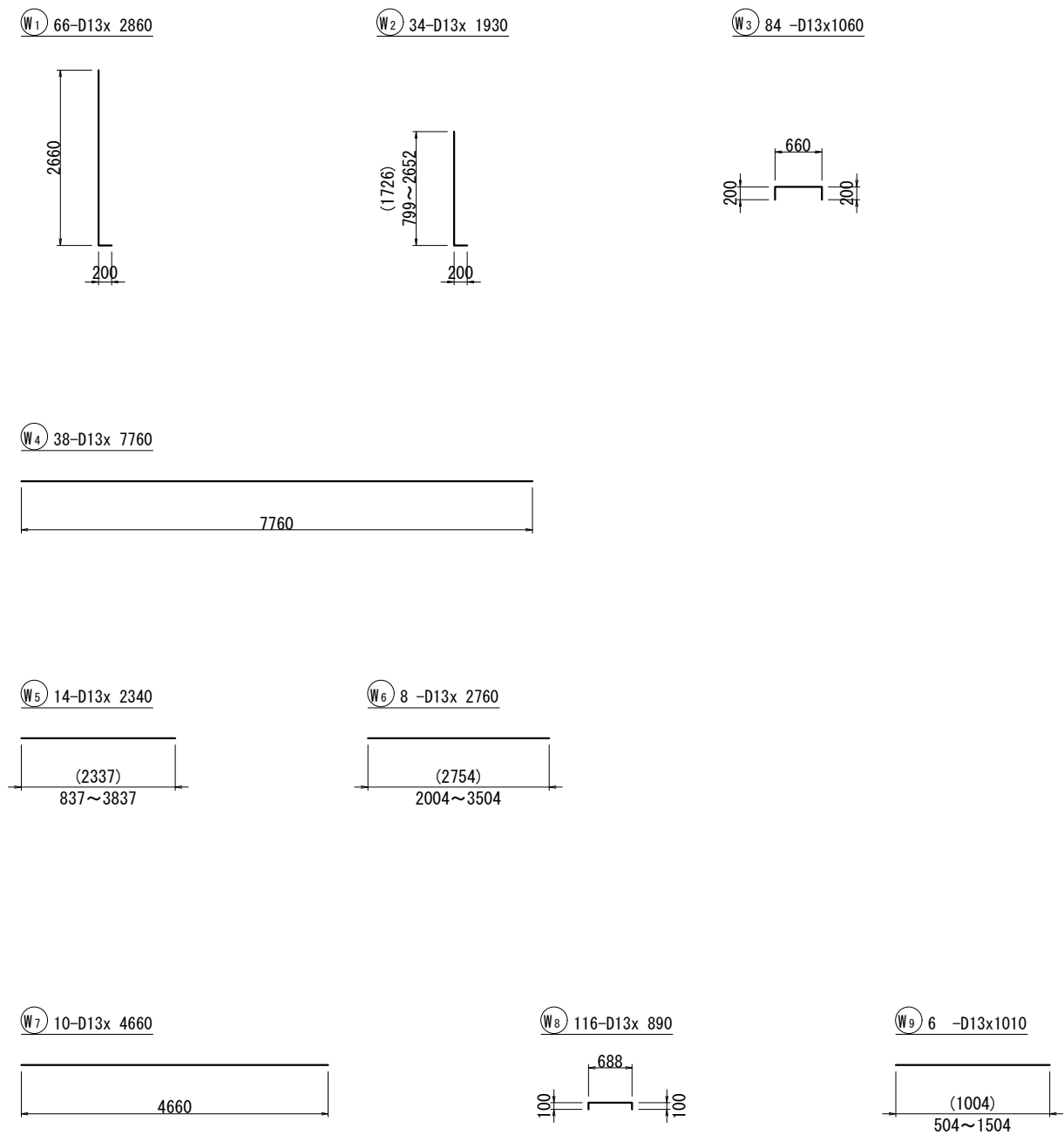
F21 5 -D13x11160



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽流入部取付工配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 6 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽流入部取付工配筋加工図 (2)

S=1:50



鉄筋表

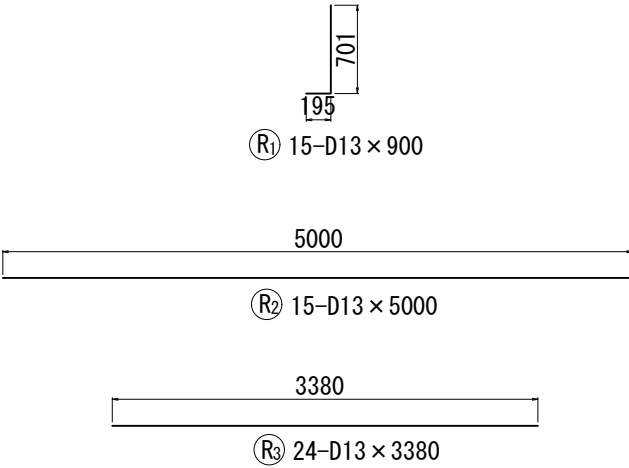
記号	径	長さ (mm)	本数	単位当り質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	9070	33	1.56	14.149	466.9	└─┘
2	D16	7750	33	1.56	12.090	399.0	└─┘
3	D16	8140	17	1.56	12.698	215.9	└─┘
4	D16	6820	17	1.56	10.639	180.9	└─┘
5	D19	11730	54	2.25	26.393	1425.2	└─┘
6	D16	11640	4	1.56	18.158	72.6	└─┘
7	D13	2200	66	0.995	2.189	144.5	└─┘
8	D13	2240	20	0.995	2.229	44.6	└─┘
9	D13	7760	45	0.995	7.721	347.4	─
10	D13	4630	46	0.995	4.607	211.9	─
11	D13	1270	47	0.995	1.264	59.4	─
12	D13	7760	43	0.995	7.721	332.0	─
13	D13	5110	43	0.995	5.084	218.6	─
14	D13	1310	4	0.995	1.303	5.2	─
15	D13	2070	285	0.995	2.060	587.1	□
16	D13	2110	143	0.995	2.099	300.2	□
17	D13	2070	19	0.995	2.060	39.1	□
18	D13	1160	39	0.995	1.154	45.0	□
19	D13	1160	45	0.995	1.154	51.9	□
20	D16	1240	8	1.56	1.934	15.5	□
21	D13	11160	5	0.995	11.104	55.5	─
計						5218.4	kg
W 1	D13	2860	66	0.995	2.846	187.8	└─┘
2	D13	1930	34	0.995	1.920	65.3	└─┘ (平均長)
3	D13	1060	84	0.995	1.055	88.6	└─┘
4	D13	7760	38	0.995	7.721	293.4	─
5	D13	2340	14	0.995	2.328	32.6	─ (平均長)
6	D13	2760	8	0.995	2.746	22.0	─ (平均長)
7	D13	4660	10	0.995	4.637	46.4	─
8	D13	890	116	0.995	0.886	102.8	└─┘
9	D13	1010	6	0.995	1.005	6.0	─ (平均長)
計						844.9	kg
小 計				D25	*	kg	
				D22	*	kg	
				D19	1425.2	kg	
				D16	1350.8	kg	
				D13	3287.3	kg	
合 計					6063.3	kg	

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	吸込水槽流入部取付工配筋加工図 (2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 6 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

集塵ビット配筋加工図 S=1:30

鉄 筋 質 量 表

記号	径	長さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	適 用
R1	D13	900	15	0.995	0.90	14	J
R2	D13	5000	15	0.995	4.98	75	——
R3	D13	3380	24	0.995	3.36	81	——
170							
径 質 量							
D13			170	kg			
合計			170	kg			

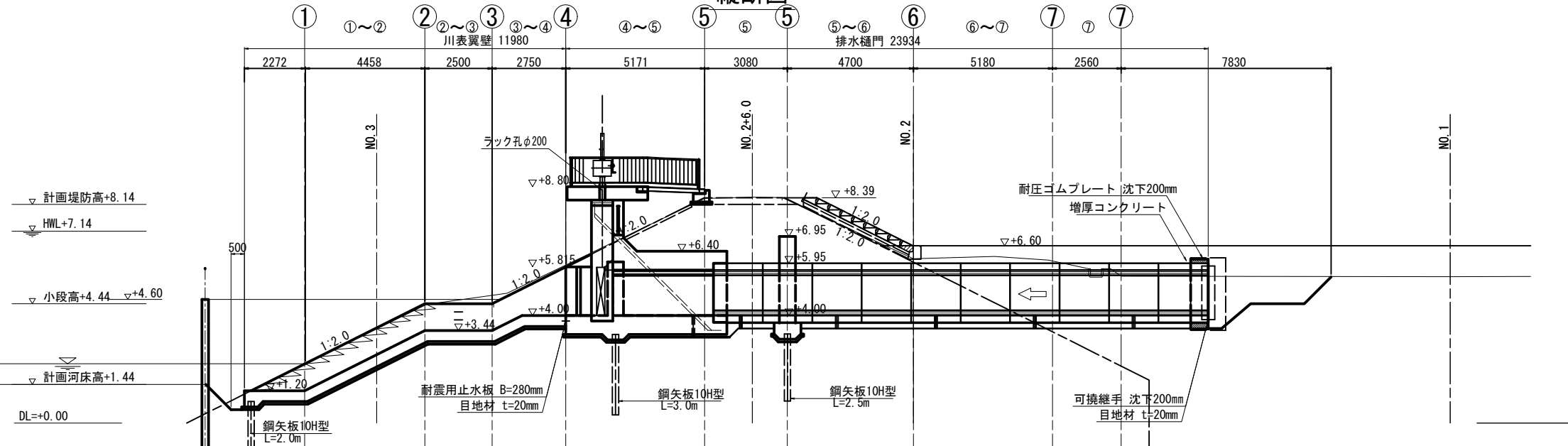


工 事 名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	集塵ビット配筋加工図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:30	図面番号	参 - 7
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

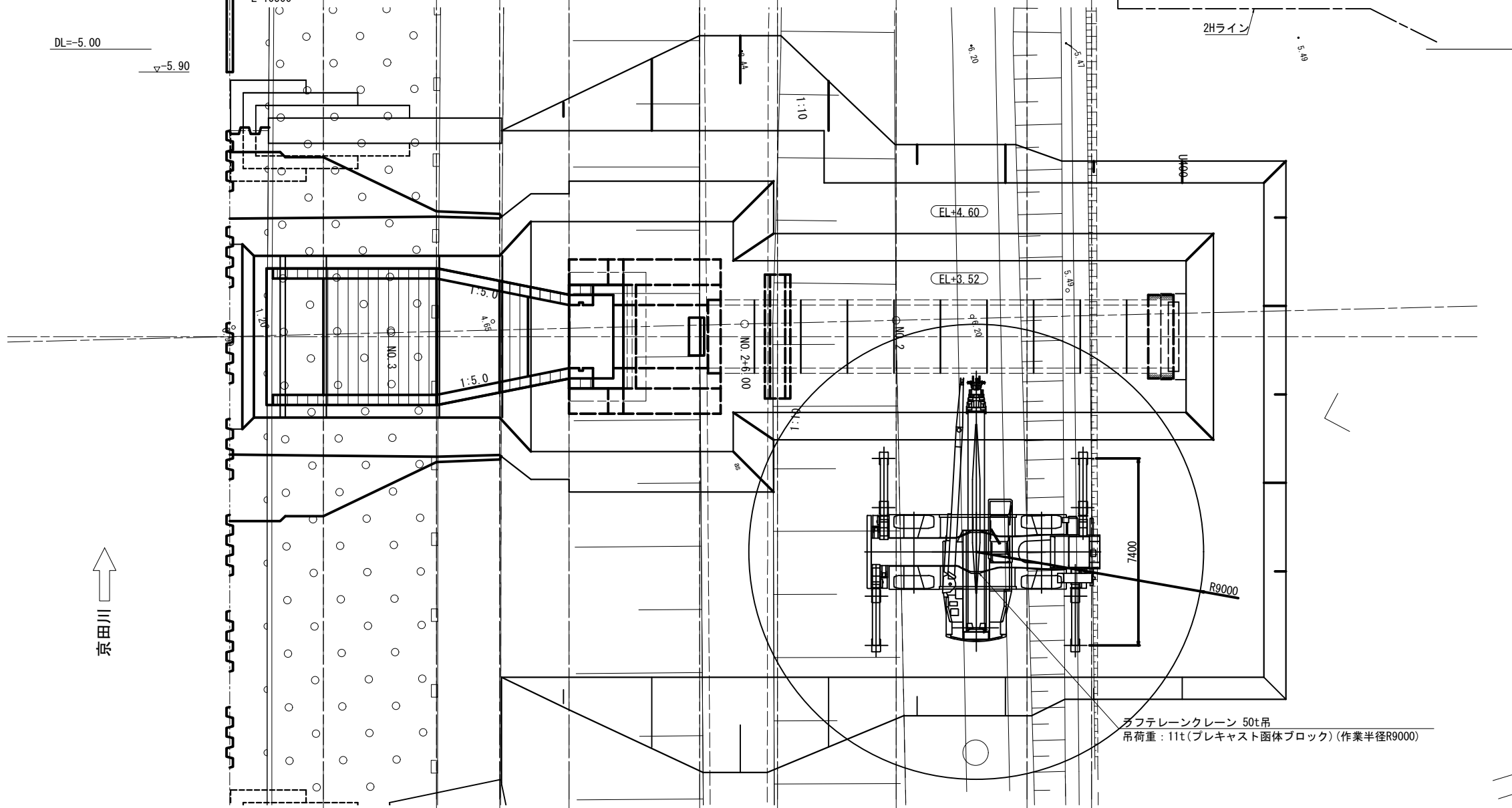
土工計画図(1)

S=1:100

縦断面



平面図



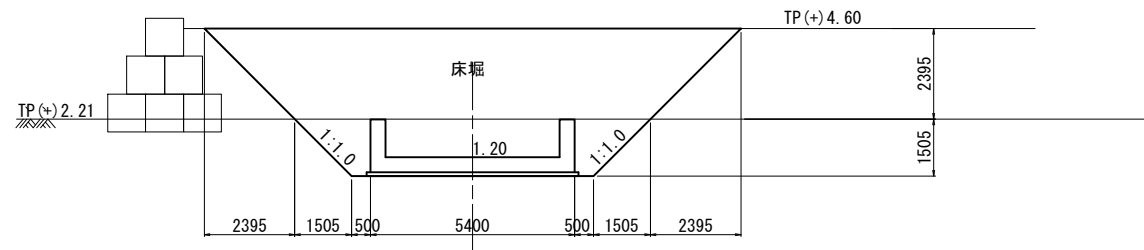
京田川

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	土工計画図(1)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参-8-1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

土工計画図(2)
S=1:100

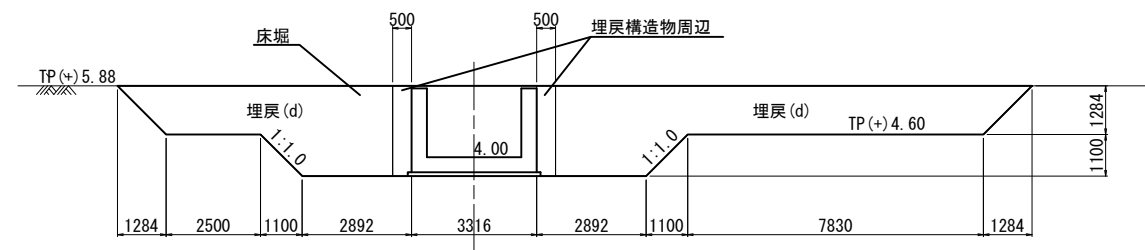
1 - 1

埋戻	土砂	40.2	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	-	m2
構造物周辺		-	m2
基面整正		5.4	m



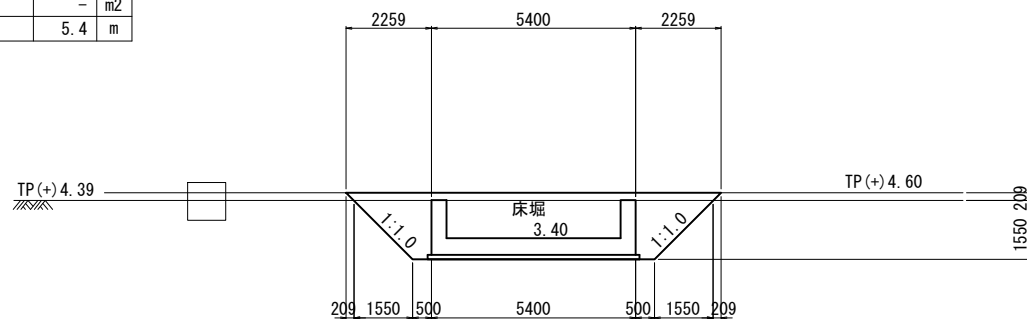
4 - 4

埋戻	土砂	40.7	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	30.4	m2
構造物周辺		2.4	m2
基面整正		3.5	m



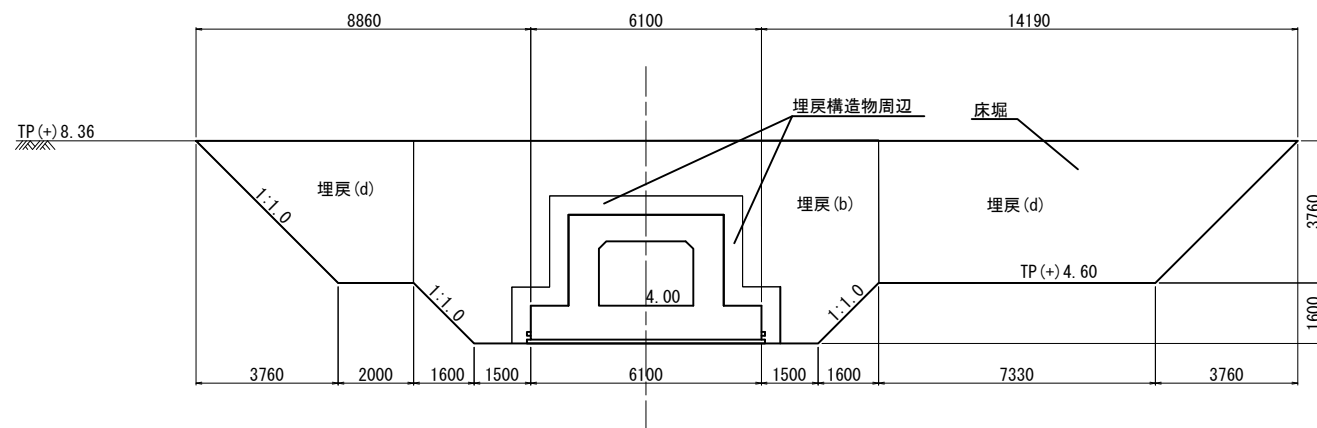
2 - 2

埋戻	土砂	14.4	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	-	m2
構造物周辺		-	m2
基面整正		5.4	m



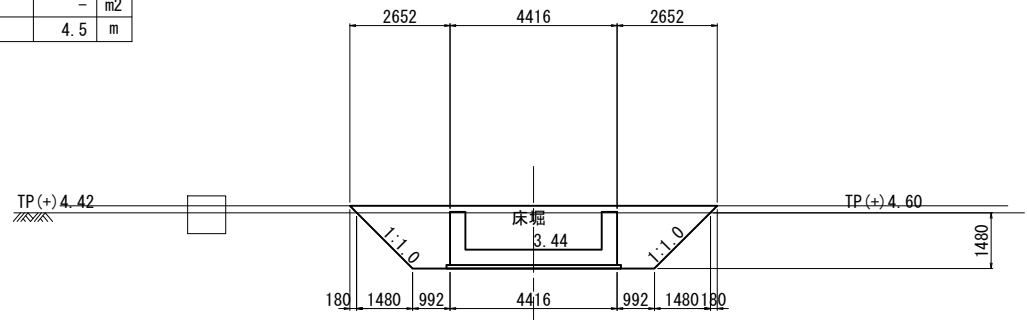
5 - 5

埋戻	土砂	112.6	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	40.6	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	49.2	m2
構造物周辺		6.9	m2
基面整正		6.3	m



3 - 3

埋戻	土砂	13.4	m2
	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	-	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	-	m2
構造物周辺		-	m2
基面整正		4.5	m



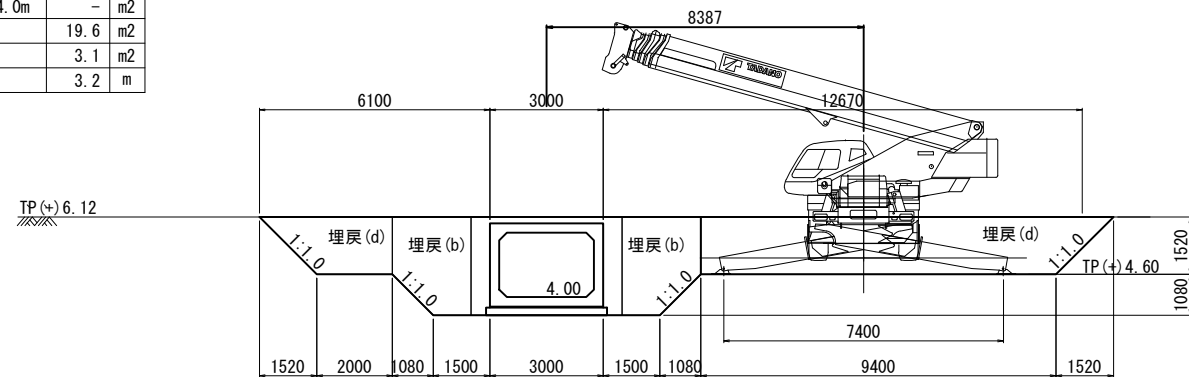
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	土工計画図(2)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参 - 8 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

土工計画図(3)
S=1:100

6 - 6

床堀	土砂	39.7	m2
埋戻	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	9.6	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	19.6	m2
	構造物周辺	3.1	m2
基面整正		3.2	m

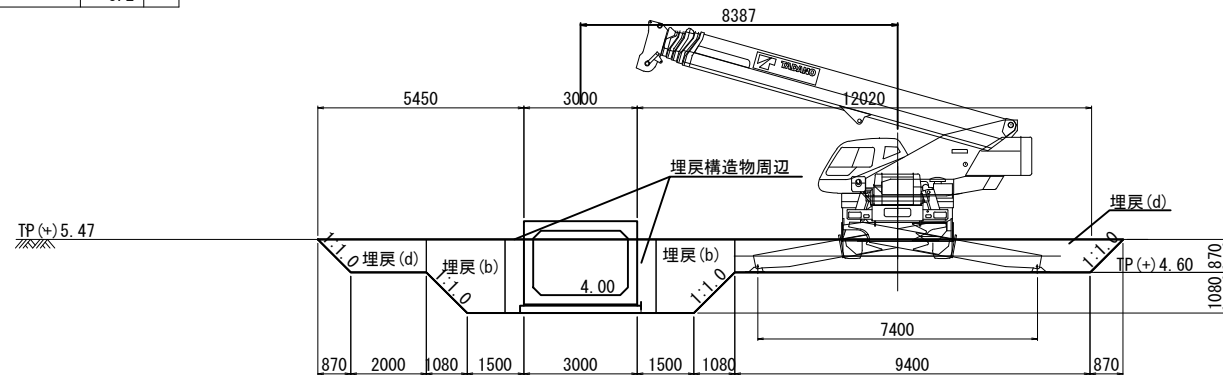
6 - 6



7 - 7

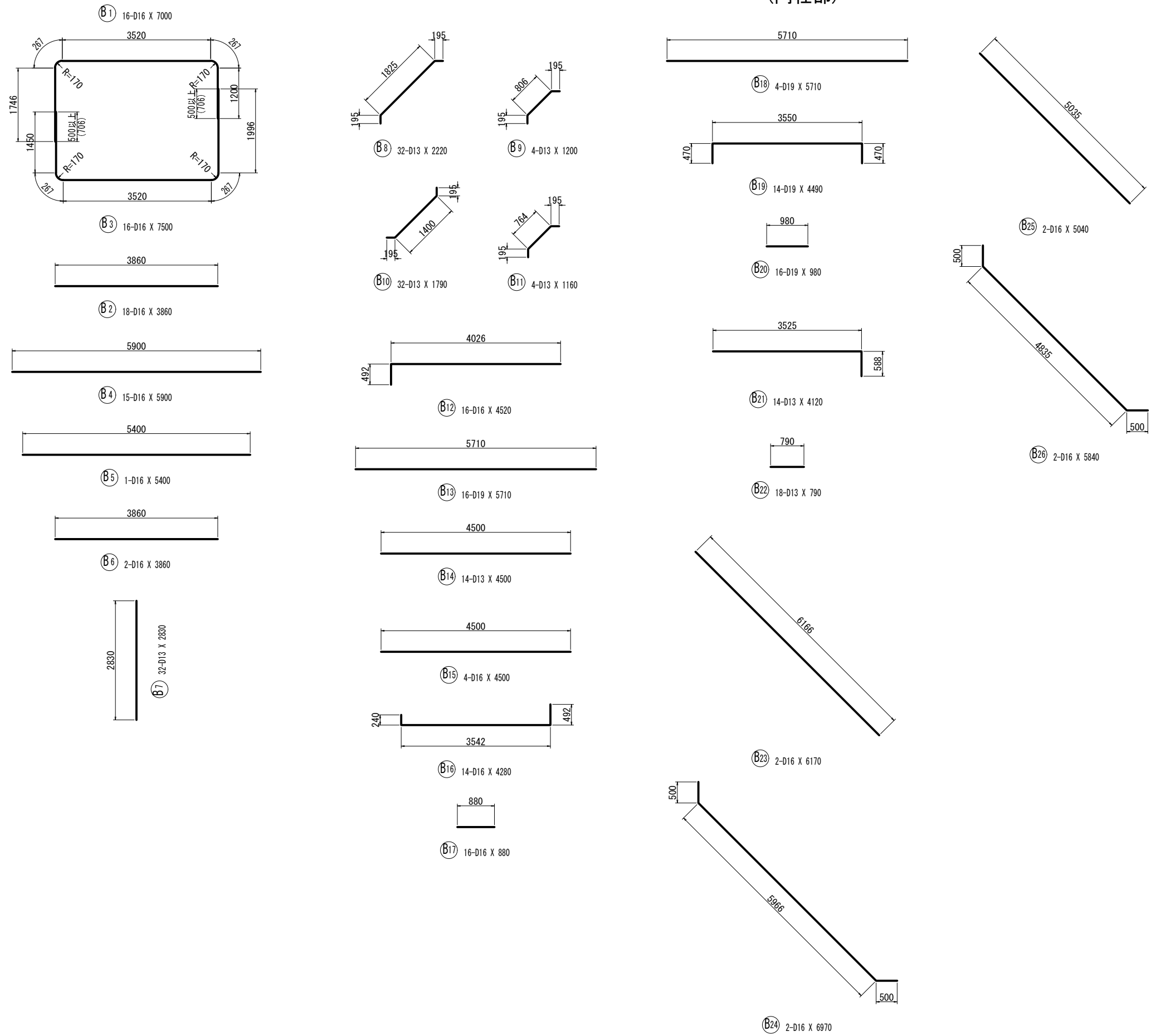
床堀	土砂	25.4	m2
埋戻	(a) W<1.0m	-	m2
	(b) 1.0≦W<2.5m	7.0	m2
	(c) 2.5≦W<4.0m	-	m2
	(d) W≧4.0m	10.7	m2
	構造物周辺	2.0	m2
基面整正		3.2	m

7 - 7



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	土工計画図(3)		
作成年月日			
縮尺	S=1:100	図面番号	参 - 8 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

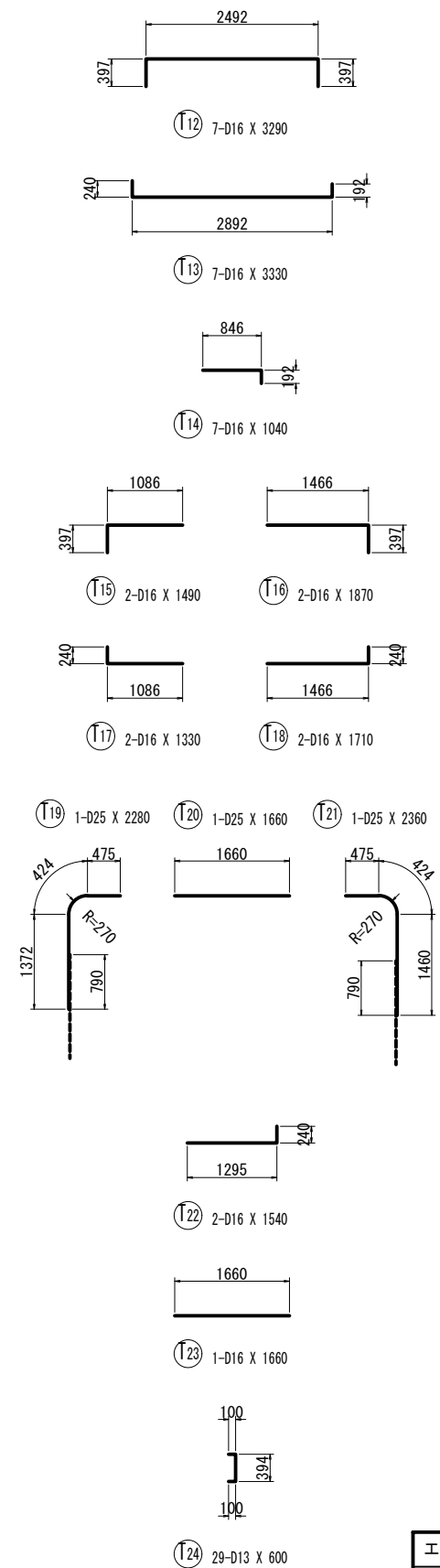
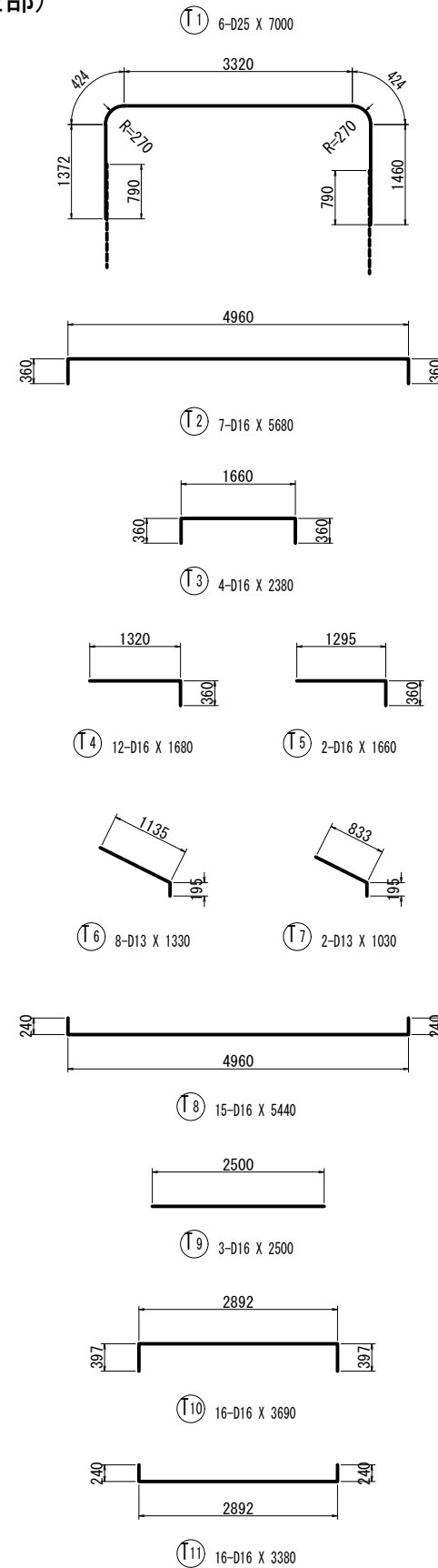
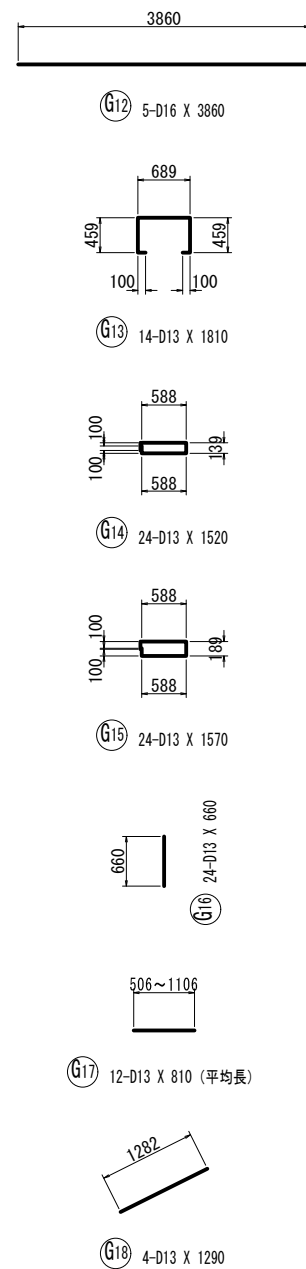
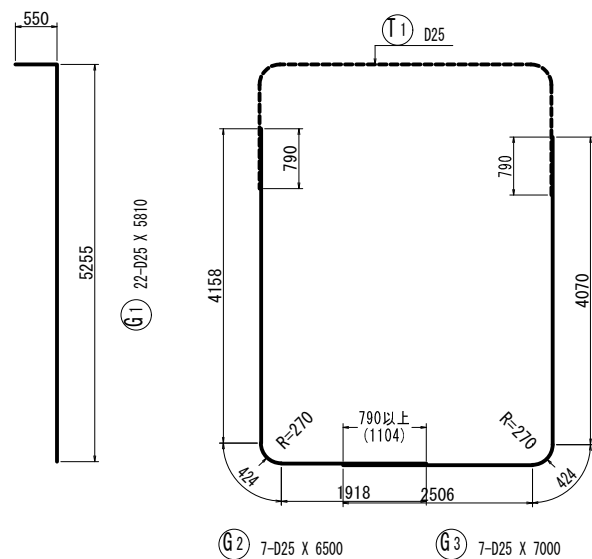
樋門本体配筋加工図(1) S=1:50
(京田川No.119 右岸)
(門柱部)



※ 耐震用止水板B=280mmを設置する箇所は、鉄筋との干渉を避けるため振りを170mmとする。

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

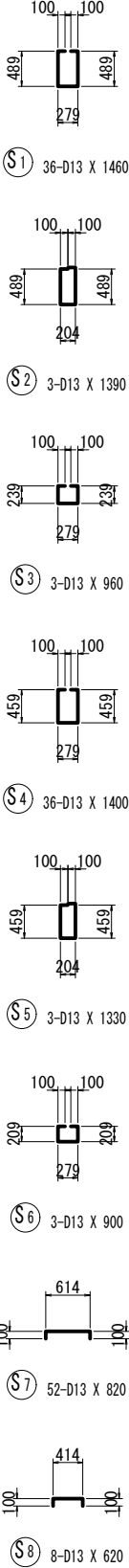
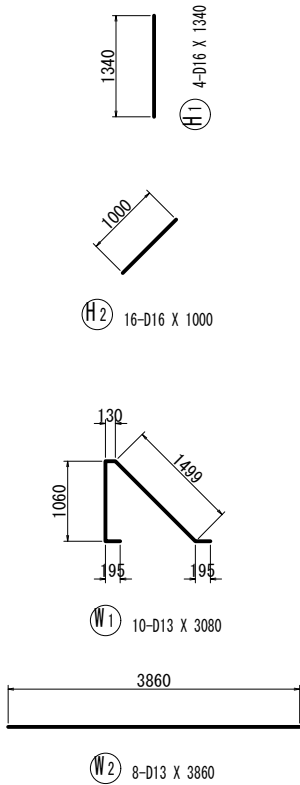
樋門本体配筋加工図(2) S=1:50
(京田川No.119 右岸)
(門柱部)



工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

樋門本体配筋加工図(3) S=1:50

(京田川No.119 右岸)
(門柱部)



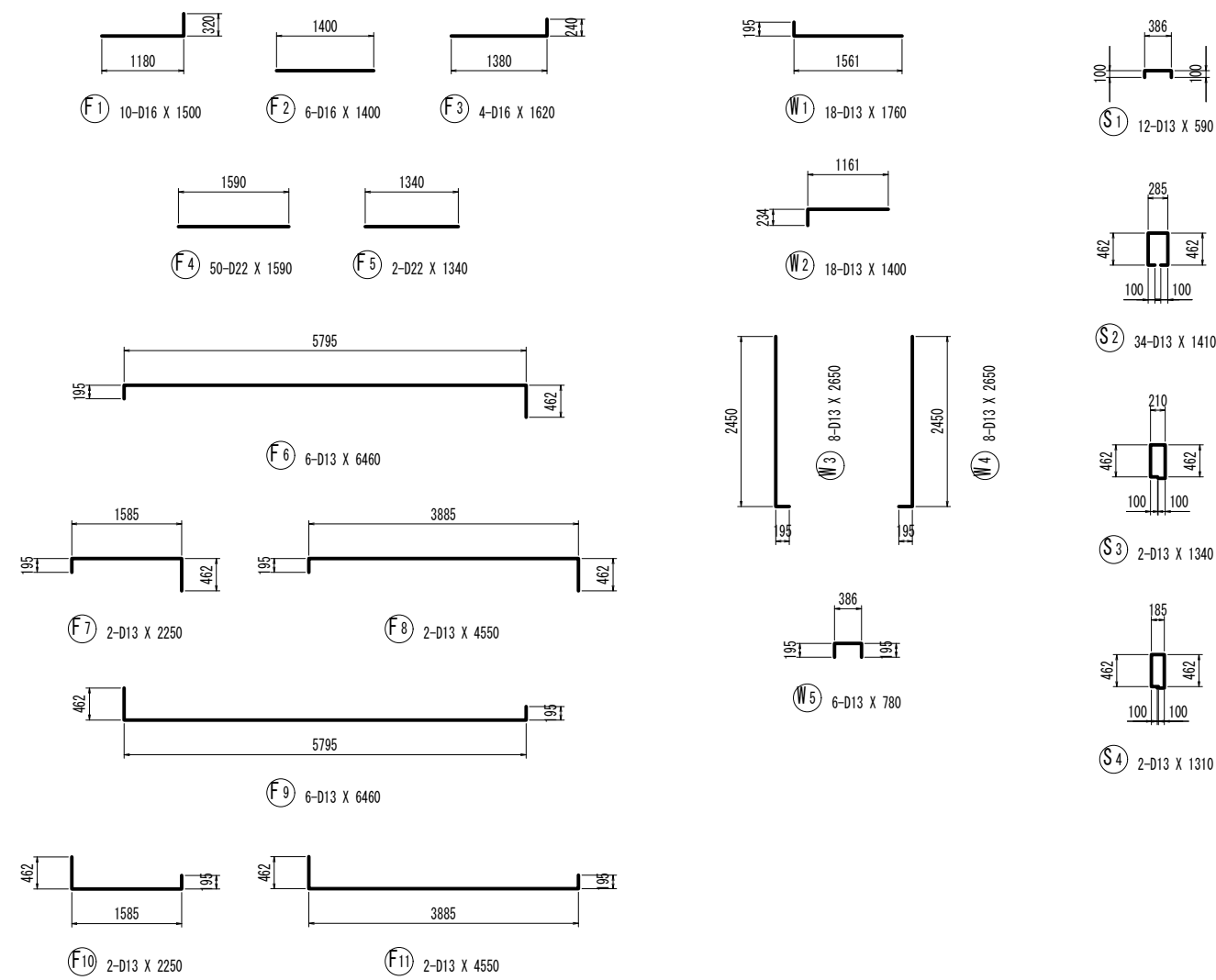
鉄筋質量表 (SD345)

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
B 1	D16	7000	16	1.56	10.92	175	┐
B 2	D16	3860	18	1.56	6.02	108	┐
B 3	D16	7500	16	1.56	11.70	187	┐
B 4	D16	5900	15	1.56	9.20	138	┐
B 5	D16	5400	1	1.56	8.42	8	┐
B 6	D16	3860	2	1.56	6.02	12	┐
B 7	D13	2830	32	0.995	2.82	90	┐
B 8	D13	2220	32	0.995	2.21	71	┐
B 9	D13	1200	4	0.995	1.19	5	┐
B 10	D13	1790	32	0.995	1.78	57	┐
B 11	D13	1160	4	0.995	1.15	5	┐
B 12	D16	4520	16	1.56	7.05	113	┐
B 13	D19	5710	16	2.25	12.85	206	┐
B 14	D13	4500	14	0.995	4.48	63	┐
B 15	D16	4500	4	1.56	7.02	28	┐
B 16	D16	4280	14	1.56	6.68	94	┐
B 17	D16	880	16	1.56	1.37	22	┐
B 18	D19	5710	4	2.25	12.85	51	┐
B 19	D19	4490	14	2.25	10.10	141	┐
B 20	D19	980	16	2.25	2.21	35	┐
B 21	D13	4120	14	0.995	4.10	57	┐
B 22	D13	790	18	0.995	0.79	14	┐
B 23	D16	6170	2	1.56	9.63	19	┐
B 24	D16	6970	2	1.56	10.87	22	┐
B 25	D16	5040	2	1.56	7.86	16	┐
B 26	D16	5840	2	1.56	9.11	18	┐
						1755	
G 1	D25	5810	22	3.98	23.12	509	┐
G 2	D25	6500	7	3.98	25.87	181	┐
G 3	D25	7000	7	3.98	27.86	195	┐
G 4	D16	3860	5	1.56	6.02	30	┐
G 5	D13	4390	24	0.995	4.37	105	┐
G 6	D13	2760	36	0.995	2.75	99	┐
G 7	D13	1960	60	0.995	1.95	117	┐
G 8	D19	2000	14	2.25	4.50	63	┐
G 9	D16	8720	5	1.56	13.60	68	┐ (平均長)
G 10	D13	2510	4	0.995	2.50	10	┐ (平均長)
G 11	D13	2270	14	0.995	2.26	32	┐
G 12	D16	3860	5	1.56	6.02	30	┐
G 13	D13	1810	14	0.995	1.80	25	┐
G 14	D13	1520	24	0.995	1.51	36	┐
G 15	D13	1570	24	0.995	1.56	37	┐
G 16	D13	660	24	0.995	0.66	16	┐
G 17	D13	810	12	0.995	0.81	10	┐ (平均長)
G 18	D13	1290	4	0.995	1.28	5	┐
						1568	

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
T 1	D25	7000	6	3.98	27.86	167	┐
T 2	D16	5680	7	1.56	8.86	62	┐
T 3	D16	2380	4	1.56	3.71	15	┐
T 4	D16	1680	12	1.56	2.62	31	┐
T 5	D16	1660	2	1.56	2.59	5	┐
T 6	D13	1330	8	0.995	1.32	11	┐
T 7	D13	1030	2	0.995	1.02	2	┐
T 8	D16	5440	15	1.56	8.49	127	┐
T 9	D16	2500	3	1.56	3.90	12	┐
T 10	D16	3690	16	1.56	5.76	92	┐
T 11	D16	3380	16	1.56	5.27	84	┐
T 12	D16	3290	7	1.56	5.13	36	┐
T 13	D16	3330	7	1.56	5.19	36	┐
T 14	D16	1040	7	1.56	1.62	11	┐
T 15	D16	1490	2	1.56	2.32	5	┐
T 16	D16	1870	2	1.56	2.92	6	┐
T 17	D16	1330	2	1.56	2.07	4	┐
T 18	D16	1710	2	1.56	2.67	5	┐
T 19	D25	2280	1	3.98	9.07	9	┐
T 20	D25	1660	1	3.98	6.61	7	┐
T 21	D25	2360	1	3.98	9.39	9	┐
T 22	D16	1540	2	1.56	2.40	5	┐
T 23	D16	1660	1	1.56	2.59	3	┐
T 24	D13	600	29	0.995	0.60	17	┐
						761	
H 1	D16	1340	4	1.56	2.09	8	┐
H 2	D16	1000	16	1.56	1.56	25	┐
						33	
W 1	D13	3080	10	0.995	3.06	31	┐
W 2	D13	3860	8	0.995	3.84	31	┐
						62	
S 1	D13	1460	36	0.995	1.45	52	┐
S 2	D13	1390	3	0.995	1.38	4	┐
S 3	D13	960	3	0.995	0.96	3	┐
S 4	D13	1400	36	0.995	1.39	50	┐
S 5	D13	1330	3	0.995	1.32	4	┐
S 6	D13	900	3	0.995	0.90	3	┐
S 7	D13	820	52	0.995	0.82	43	┐
S 8	D13	620	8	0.995	0.62	5	┐
						164	
合 計				D25	1077 kg		
				D19	496 kg		
				D16	1660 kg		
				D13	1110 kg		
総質量					4343 kg		

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

樋門本体配筋加工図(4) S=1:50
(京田川No.119 右岸)
(川表胸壁部)

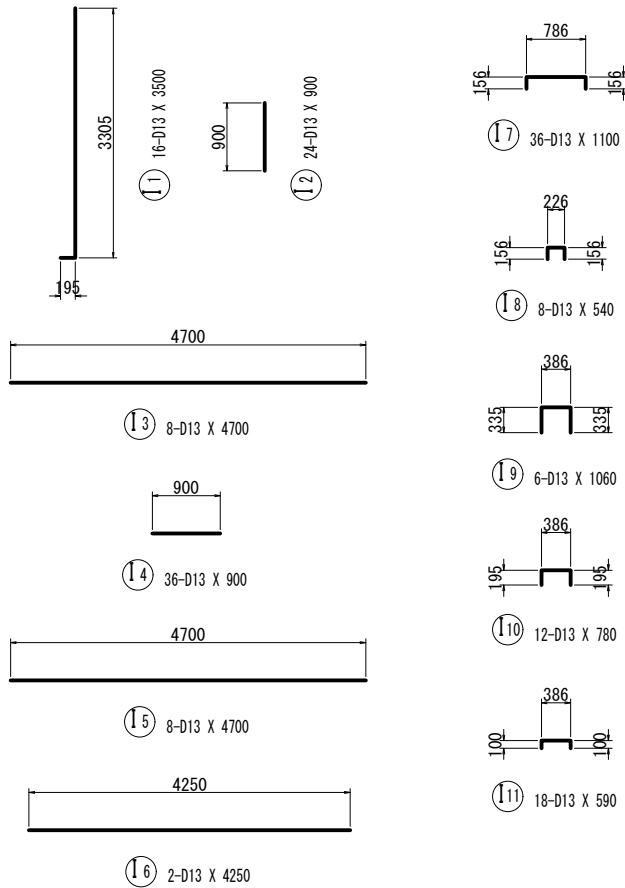


鉄筋質量表 (SD345)							
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	1500	10	1.56	2.34	23	└─┘
F 2	D16	1400	6	1.56	2.18	13	──
F 3	D16	1620	4	1.56	2.53	10	└─┘
F 4	D22	1590	50	3.04	4.83	242	──
F 5	D22	1340	2	3.04	4.07	8	──
F 6	D13	6460	6	0.995	6.43	39	└─┘
F 7	D13	2250	2	0.995	2.24	4	└─┘
F 8	D13	4550	2	0.995	4.53	9	└─┘
F 9	D13	6460	6	0.995	6.43	39	└─┘
F 10	D13	2250	2	0.995	2.24	4	└─┘
F 11	D13	4550	2	0.995	4.53	9	└─┘
400							
W 1	D13	1760	18	0.995	1.75	32	└─┘
W 2	D13	1400	18	0.995	1.39	25	└─┘
W 3	D13	2650	8	0.995	2.64	21	
W 4	D13	2650	8	0.995	2.64	21	
W 5	D13	780	6	0.995	0.78	5	└─┘
104							
S 1	D13	590	12	0.995	0.59	7	└─┘
S 2	D13	1410	34	0.995	1.40	48	□
S 3	D13	1340	2	0.995	1.33	3	□
S 4	D13	1310	2	0.995	1.30	3	□
61							
合 計				D22	250 kg		
				D16	46 kg		
				D13	269 kg		
総質量					565 kg		

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 4
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

樋門本体配筋加工図(5) S=1:50

(京田川No.119 右岸)
(遮水壁部)



鉄筋質量表 (SD345)

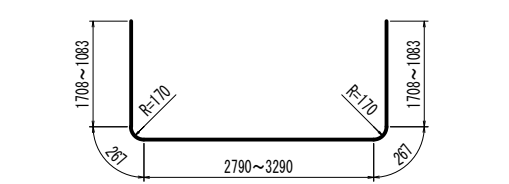
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
I 1	D13	3500	16	0.995	3.48	56	└┐
I 2	D13	900	24	0.995	0.90	22	└┐
I 3	D13	4700	8	0.995	4.68	37	└┐
I 4	D13	900	36	0.995	0.90	32	└┐
I 5	D13	4700	8	0.995	4.68	37	└┐
I 6	D13	4250	2	0.995	4.23	8	└┐
I 7	D13	1100	36	0.995	1.09	39	└┐
I 8	D13	540	8	0.995	0.54	4	└┐
I 9	D13	1060	6	0.995	1.05	6	└┐
I 10	D13	780	12	0.995	0.78	9	└┐
I 11	D13	590	18	0.995	0.59	11	└┐
						261	
合 計 D13				261 kg			
総質量				261 kg			

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	樋門本体配筋加工図(5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 9 - 5
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

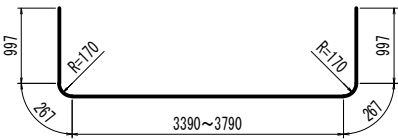
川表翼壁配筋加工図(1)

S=1:50

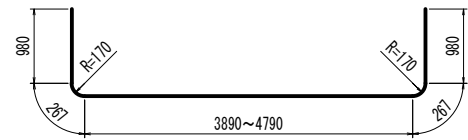
(京田川No. 119 右岸)



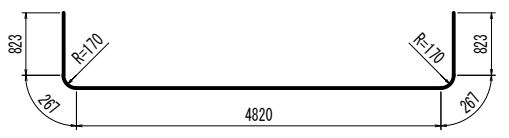
F1 6-D16 X 6370 (平均長)



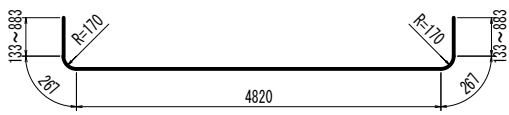
F2 5-D16 X 6120 (平均長)



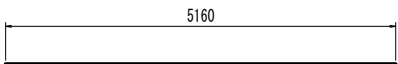
F3 10-D16 X 6840 (平均長)



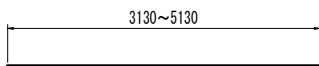
F4 18-D16 X 7000



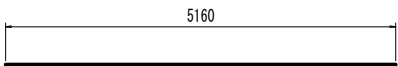
F5 7-D16 X 6370 (平均長)



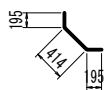
F6 2-D16 X 5160



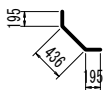
F7 21-D13 X 4130 (平均長)



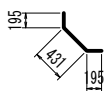
F8 27-D13 X 5160



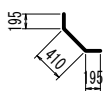
F9 32-D13 X 810



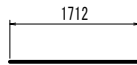
F10 10-D13 X 830



F11 36-D13 X 830



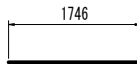
F12 10-D13 X 800



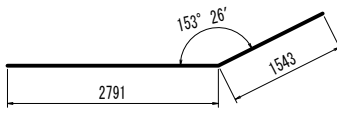
F13 11-D13 X 1720



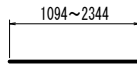
F14 2-D13 X 1230



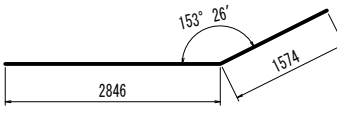
F15 2-D13 X 1750



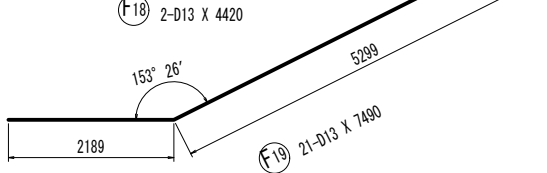
F16 15-D13 X 4340



F17 4-D13 X 1720 (平均長)



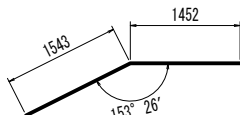
F18 2-D13 X 4420



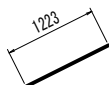
F19 21-D13 X 7490



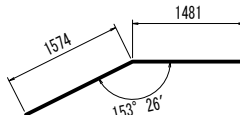
F20 2-D13 X 620



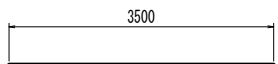
F21 13-D13 X 3000



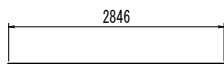
F22 2-D13 X 1230



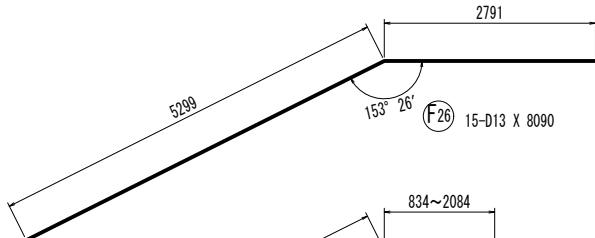
F23 4-D13 X 3060



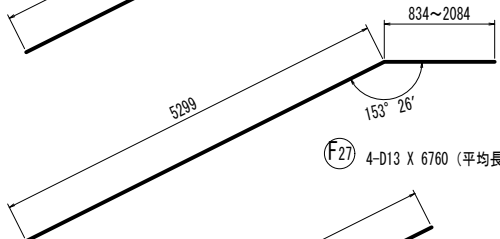
F24 2-D13 X 3500



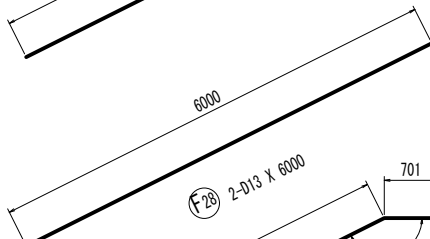
F25 2-D13 X 2850



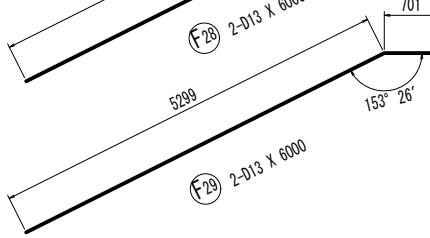
F26 15-D13 X 8090



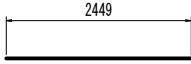
F27 4-D13 X 6760 (平均長)



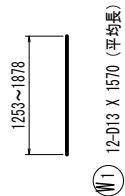
F28 2-D13 X 6000



F29 2-D13 X 6000



F30 23-D13 X 2450



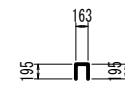
W1 12-D13 X 1570 (平均長)



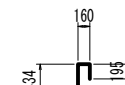
W2 20-D13 X 1150



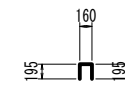
W3 14-D13 X 680 (平均長)



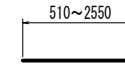
W4 42-D13 X 560



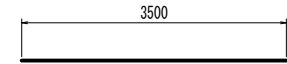
W5 36-D13 X 790



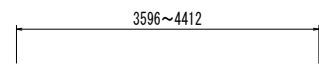
W6 10-D13 X 550



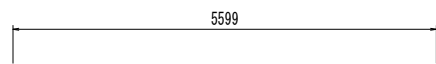
W7 20-D13 X 1530 (平均長)



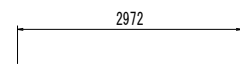
W8 4-D13 X 3500



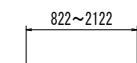
W9 6-D13 X 4010 (平均長)



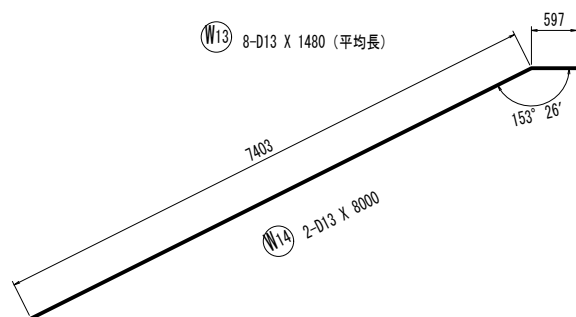
W10 2-D13 X 5600



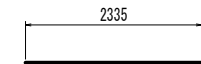
W11 2-D13 X 2980



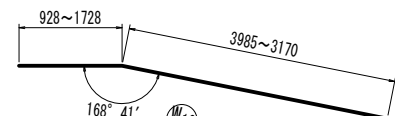
W12 8-D13 X 1480 (平均長)



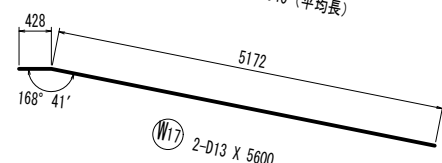
W13 2-D13 X 8000



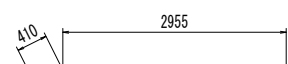
W14 36-D13 X 2340



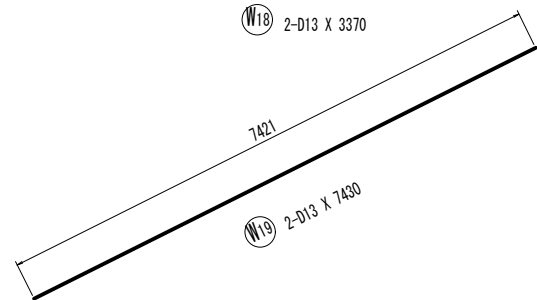
W15 6-D13 X 4940 (平均長)



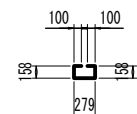
W16 2-D13 X 5600



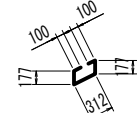
W17 2-D13 X 3370



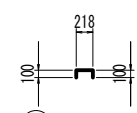
W18 2-D13 X 7430



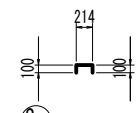
S1 84-D13 X 800



S2 97-D13 X 870



S3 20-D13 X 420



S4 16-D13 X 420

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	川表翼壁配筋加工図(1)		
作成年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	参 - 10 - 1
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

川表翼壁配筋加工図(2) S=1:50

(京田川No. 119 右岸)

鉄筋質量表 (SD345)

種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	6370	6	1.56	9.94	60	└┐ (平均長)
F 2	D16	6120	5	1.56	9.55	48	└┐ (平均長)
F 3	D16	6840	10	1.56	10.67	107	└┐ (平均長)
F 4	D16	7000	18	1.56	10.92	197	└┐
F 5	D16	6370	7	1.56	9.94	70	└┐ (平均長)
F 6	D16	5160	2	1.56	8.05	16	──
F 7	D13	4130	21	0.995	4.11	86	── (平均長)
F 8	D13	5160	27	0.995	5.13	139	──
F 9	D13	810	32	0.995	0.81	26	└
F 10	D13	830	10	0.995	0.83	8	└
F 11	D13	830	36	0.995	0.83	30	└
F 12	D13	800	10	0.995	0.80	8	└
F 13	D13	1720	11	0.995	1.71	19	──
F 14	D13	1230	2	0.995	1.22	2	──
F 15	D13	1750	2	0.995	1.74	3	──
F 16	D13	4340	15	0.995	4.32	65	└┐
F 17	D13	1720	4	0.995	1.71	7	── (平均長)
F 18	D13	4420	2	0.995	4.40	9	──
F 19	D13	7490	21	0.995	7.45	156	└┐
F 20	D13	620	2	0.995	0.62	1	──
F 21	D13	3000	13	0.995	2.99	39	└┐
F 22	D13	1230	2	0.995	1.22	2	└┐
F 23	D13	3060	4	0.995	3.04	12	└┐
F 24	D13	3500	2	0.995	3.48	7	──
F 25	D13	2850	2	0.995	2.84	6	──
F 26	D13	8090	15	0.995	8.05	121	└┐
F 27	D13	6760	4	0.995	6.73	27	└┐ (平均長)
F 28	D13	6000	2	0.995	5.97	12	└┐
F 29	D13	6000	2	0.995	5.97	12	└┐
F 30	D13	2450	23	0.995	2.44	56	──
						1351	

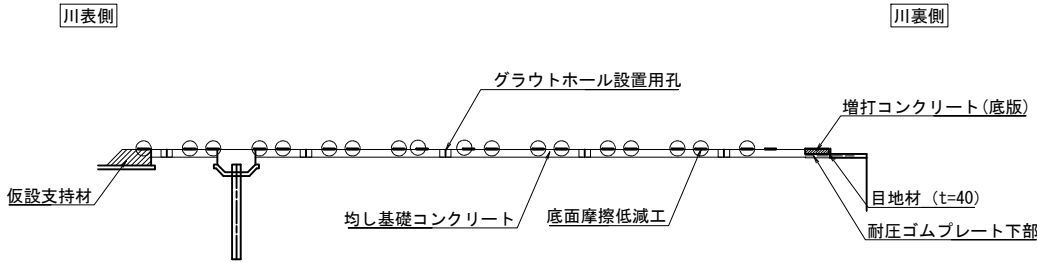
種 別	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
W 1	D13	1570	12	0.995	1.56	19	(平均長)
W 2	D13	1170	46	0.995	1.16	53	
W 3	D13	1150	20	0.995	1.14	23	
W 4	D13	680	14	0.995	0.68	10	(平均長)
W 5	D13	560	42	0.995	0.56	24	┐
W 6	D13	790	36	0.995	0.79	28	┐
W 7	D13	550	10	0.995	0.55	6	┐
W 8	D13	1530	20	0.995	1.52	30	—— (平均長)
W 9	D13	3500	4	0.995	3.48	14	——
W 10	D13	4010	6	0.995	3.99	24	—— (平均長)
W 11	D13	5600	2	0.995	5.57	11	——
W 12	D13	2980	2	0.995	2.97	6	——
W 13	D13	1480	8	0.995	1.47	12	—— (平均長)
W 14	D13	8000	2	0.995	7.96	16	／
W 15	D13	2340	36	0.995	2.33	84	——
W 16	D13	4940	6	0.995	4.92	30	／ (平均長)
W 17	D13	5600	2	0.995	5.57	11	／
W 18	D13	3370	2	0.995	3.35	7	／
W 19	D13	7430	2	0.995	7.39	15	／
423							
S 1	D13	800	84	0.995	0.80	67	┐
S 2	D13	870	97	0.995	0.87	84	┐
S 3	D13	420	20	0.995	0.42	8	┐
S 4	D13	420	16	0.995	0.42	7	┐
166							
合 計 D16				498 kg			
D13				1442 kg			
総質量				1940 kg			

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	川表翼壁配筋加工図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	参 - 10 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

函体施工手順図

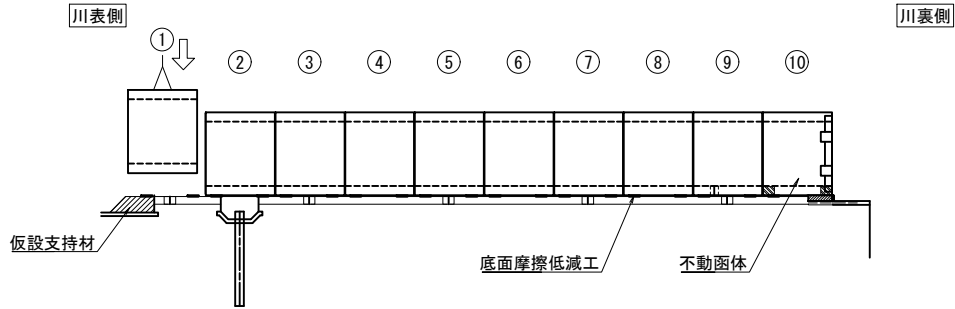
STEP 1

均し基礎コンクリート打設
グラウトホール設置用孔φ300
仮設支持材、底面摩擦低減工の設置
可とう継手部に目地材、耐圧ゴムプレート下部を設置
増打コンクリート（底版）を打設



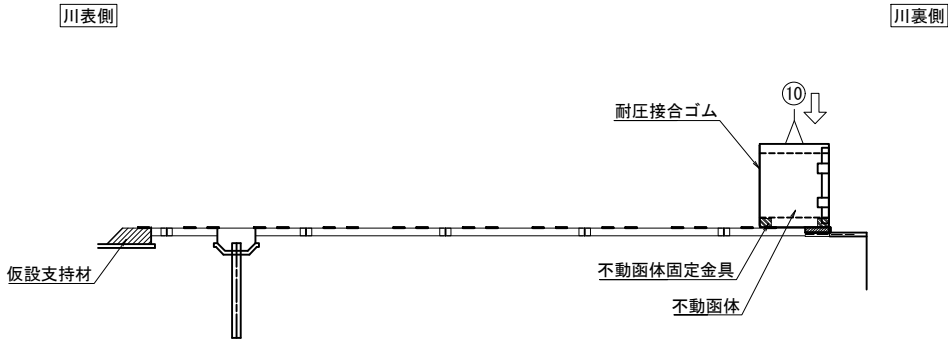
STEP 5

ブロック設置・移動（STEP 3～4の繰り返し）



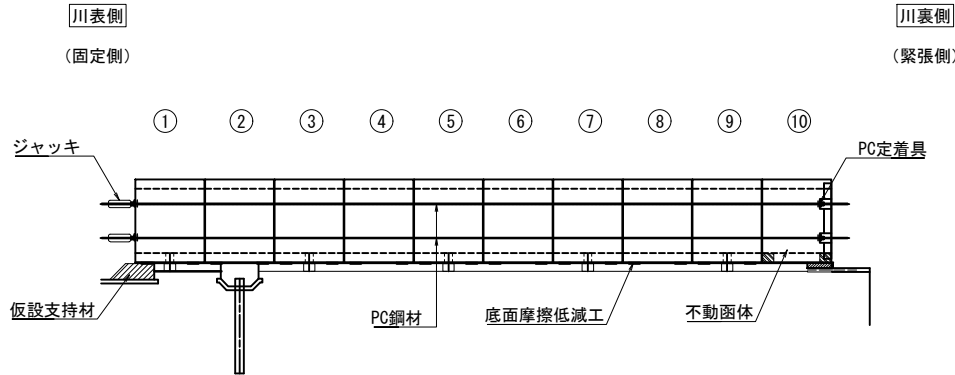
STEP 2

不動函体ブロック設置（⑩函体）



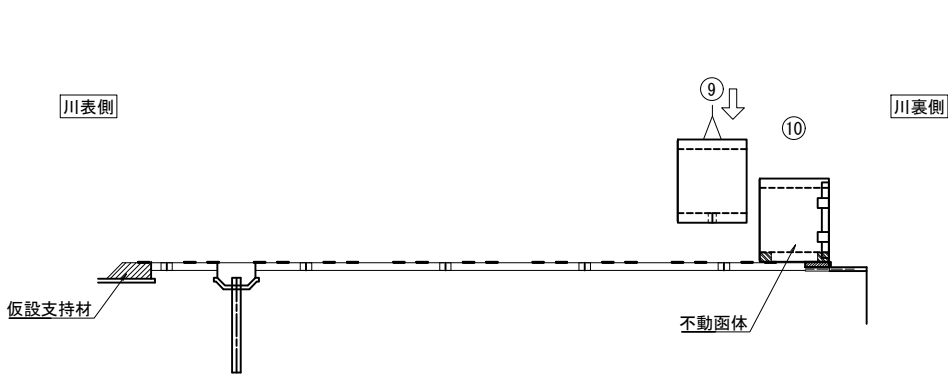
STEP 6

函軸緊張（FBゴム圧縮）
函軸緊張後、シース孔内にPCグラウト・弾性グラウトを注入する



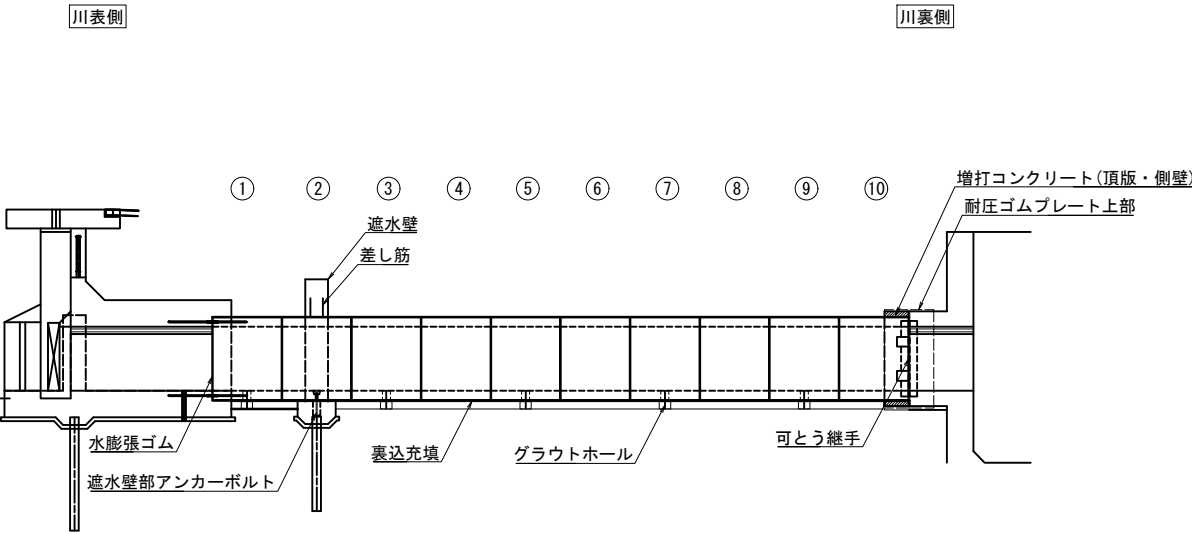
STEP 3

ブロック設置



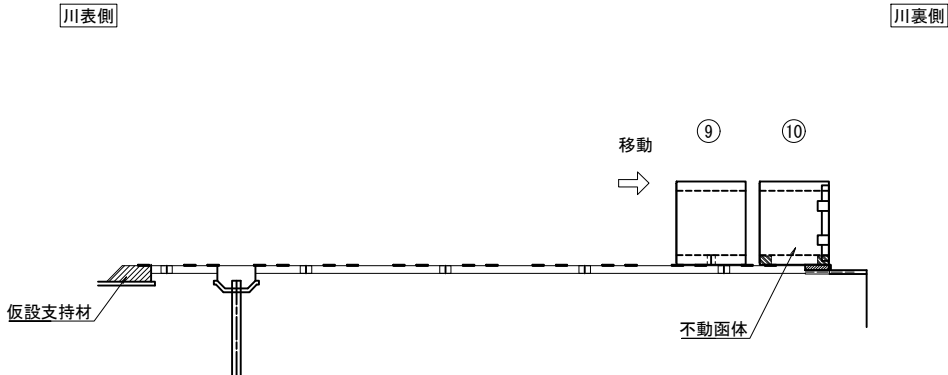
STEP 7

グラウトホール・機械式継手設置、水膨張ゴム貼付け
裏込充填工注入
跡埋めモルタル打設（定着部、グラウトホール部）、防水工（定着部、グラウトホール部）
川表、川裏現場打ち部、遮水壁部の構築
増打コンクリート（頂版・側壁）を打設
可とう継手・耐圧ゴムプレート上部設置



STEP 4

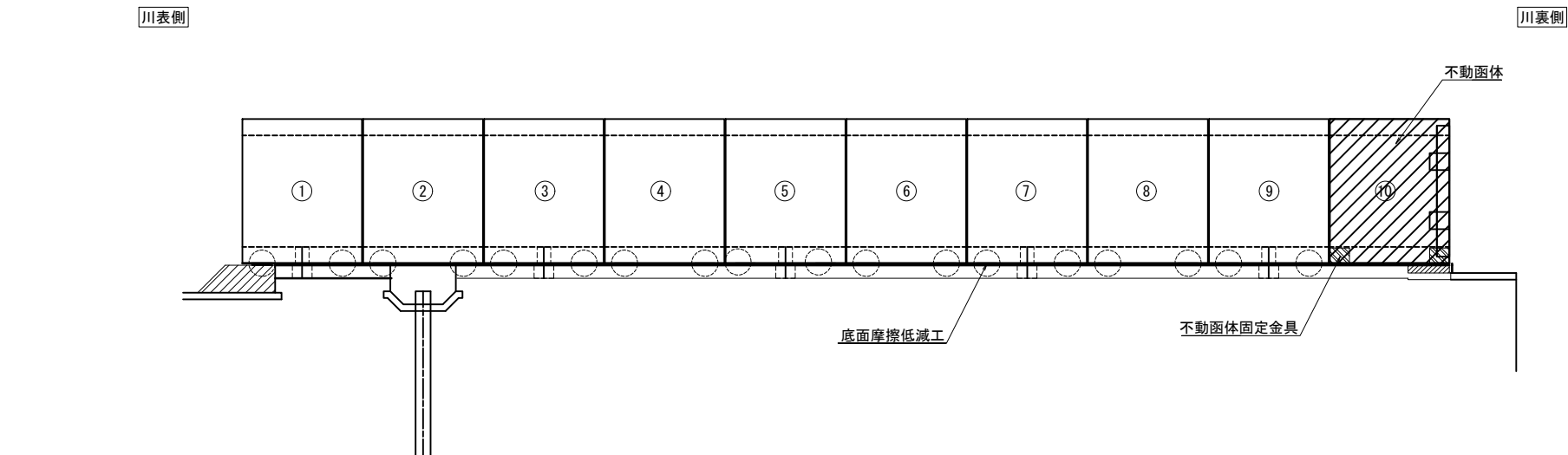
ブロック移動
⑨函体が⑩函体のFBゴムに接触するまで移動する



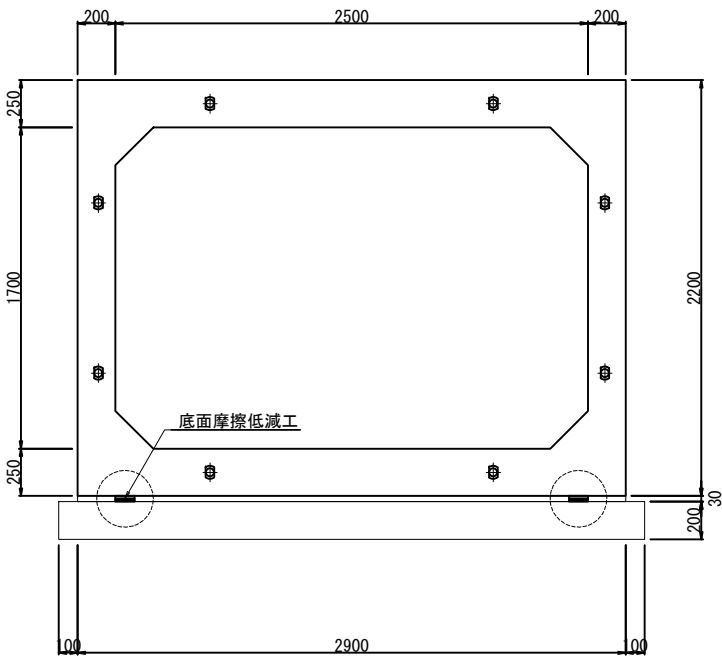
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	函体施工手順図		
作成年月日			
縮 尺	-	図面番号	参 - 11
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

底面摩擦低減工図

(二重鋼製プレート+生分解性グリース+ベアリング工法)

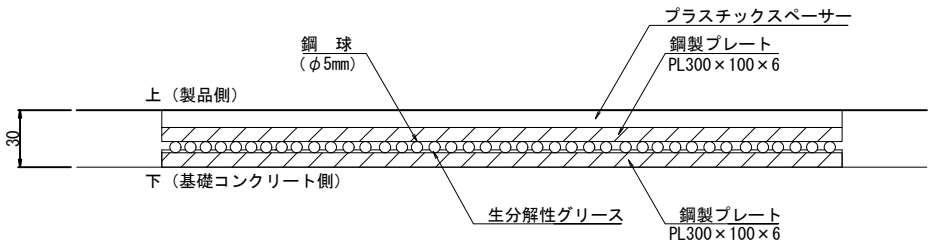


標準断面図 S=1:20



※ 底面摩擦低減工は不動函体を除く函体に各4組ずつ設置する。

鋼製プレート重ね合わせ側面図

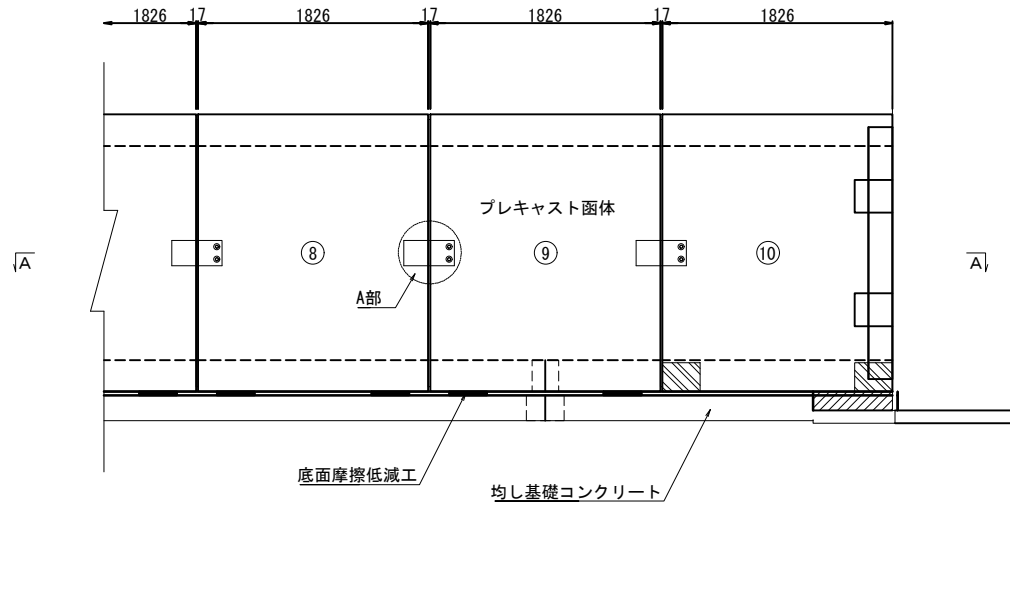


- ※ 不動函体に生分解グリース塗布および、ベアリングの設置は行わない
- ※ 鋼球の配置量は、鋼製プレート平面積の50%程度とする

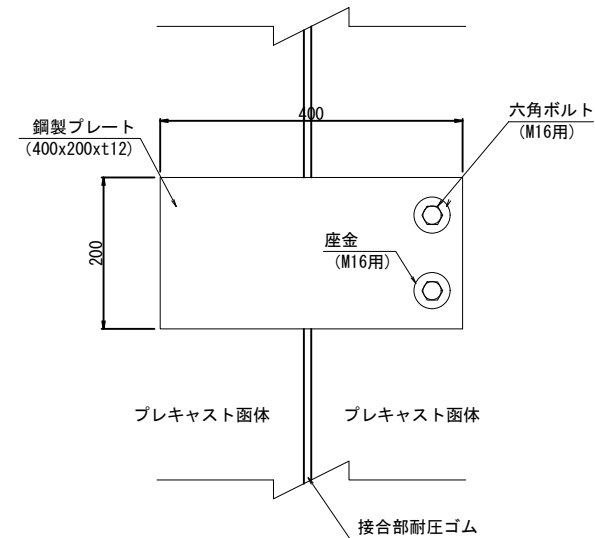
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	底面摩擦低減工図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	参 - 12
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

函体横振れ制御構造図

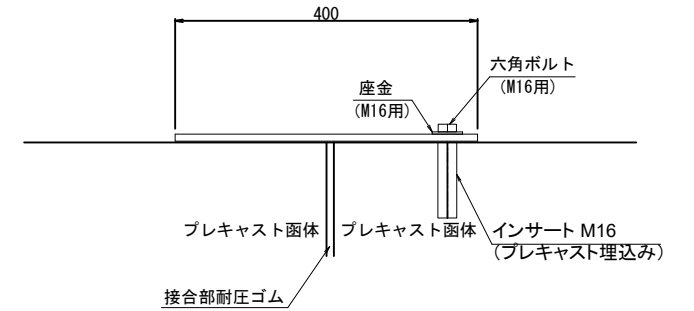
側面図 S=1:30



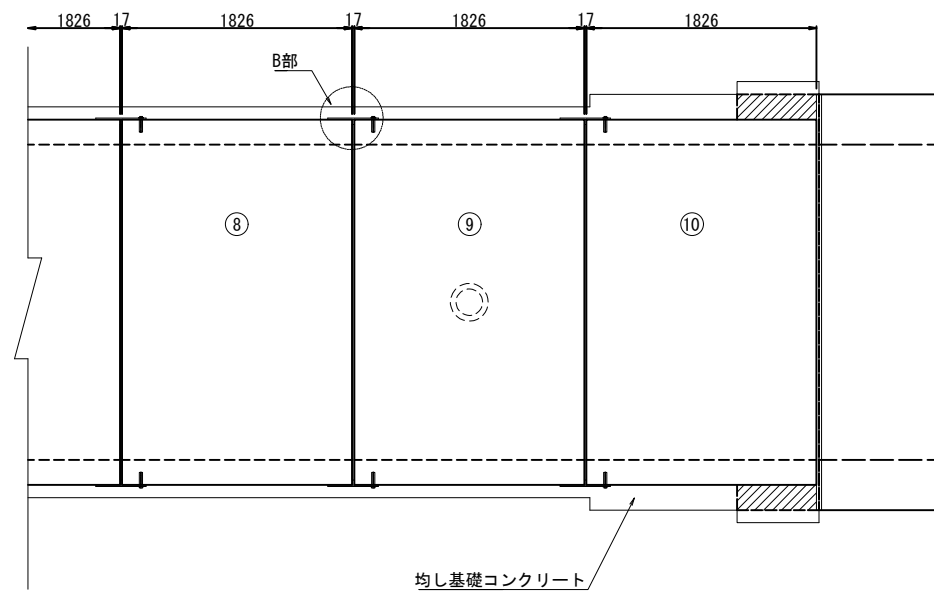
A部拡大図 S=1:5



B部拡大図 S=1:5

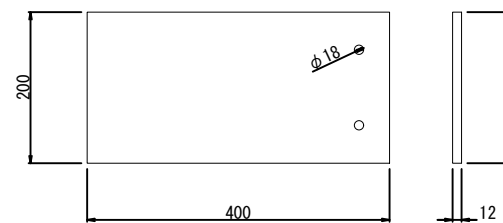


平面図 (A-A) S=1:30



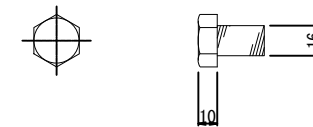
鋼製プレート S=1:5

18 枚



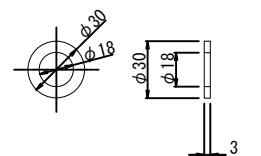
六角ボルト (M16) S=1:2

36 個



ワッシャー S=1:2

36 個



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	函体横振れ制御構造図		
作成年月日			
縮 尺	図示	図面番号	参 - 13
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

S=1 : 500



S=1 : 100





Y-1305C

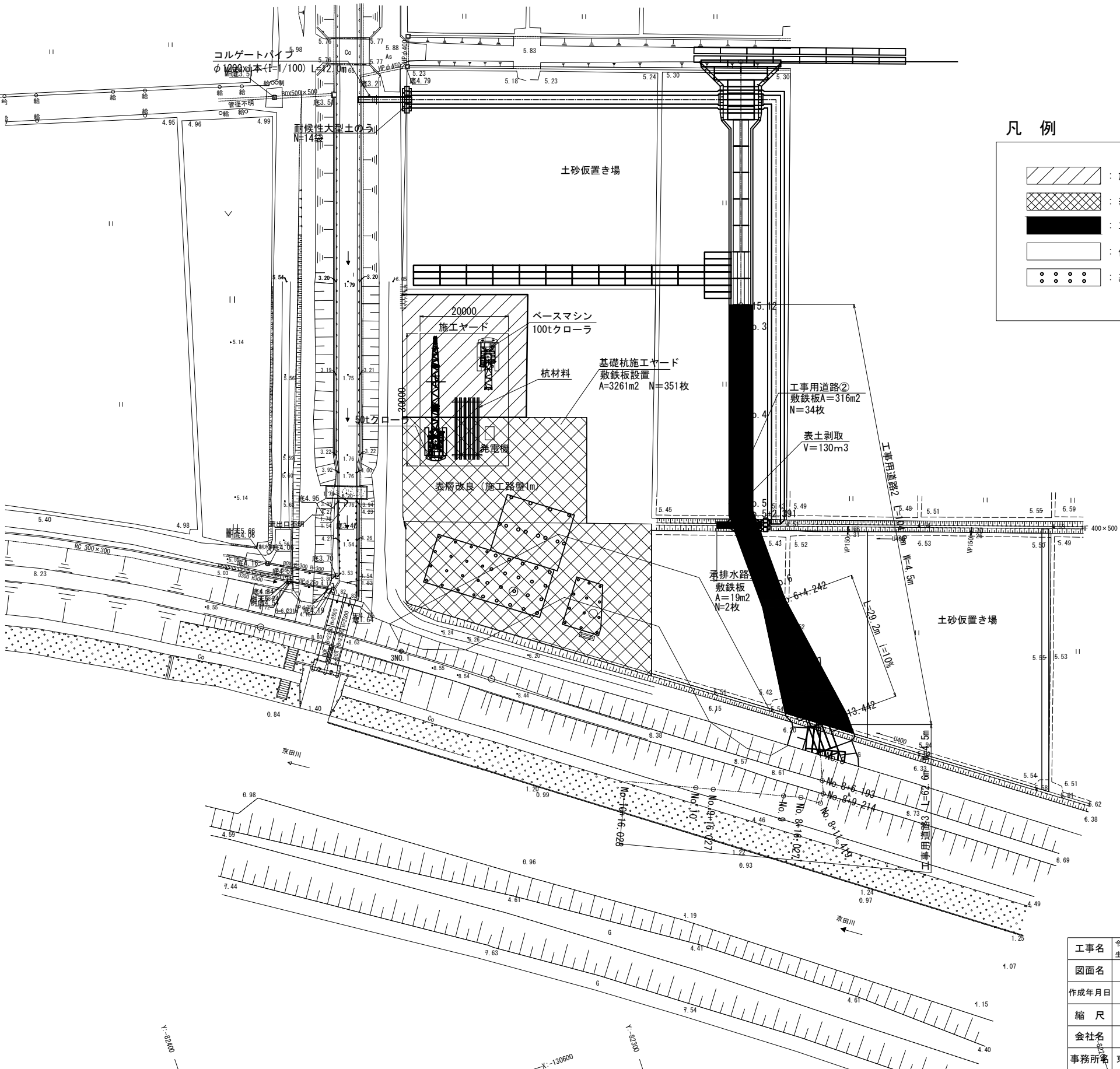


仮設計画図(2) S=1:500



施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
2次施工	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
3次施工	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
4次施工	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
5次施工	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
6次施工	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外



凡 例

	: 施工ヤード敷鉄板
	: 表層改良+敷鉄板
	: 工事用道路②
	: 仮締切(引堤)
	: 基礎杭

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 2
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

仮設計画図(3)

S=1:500

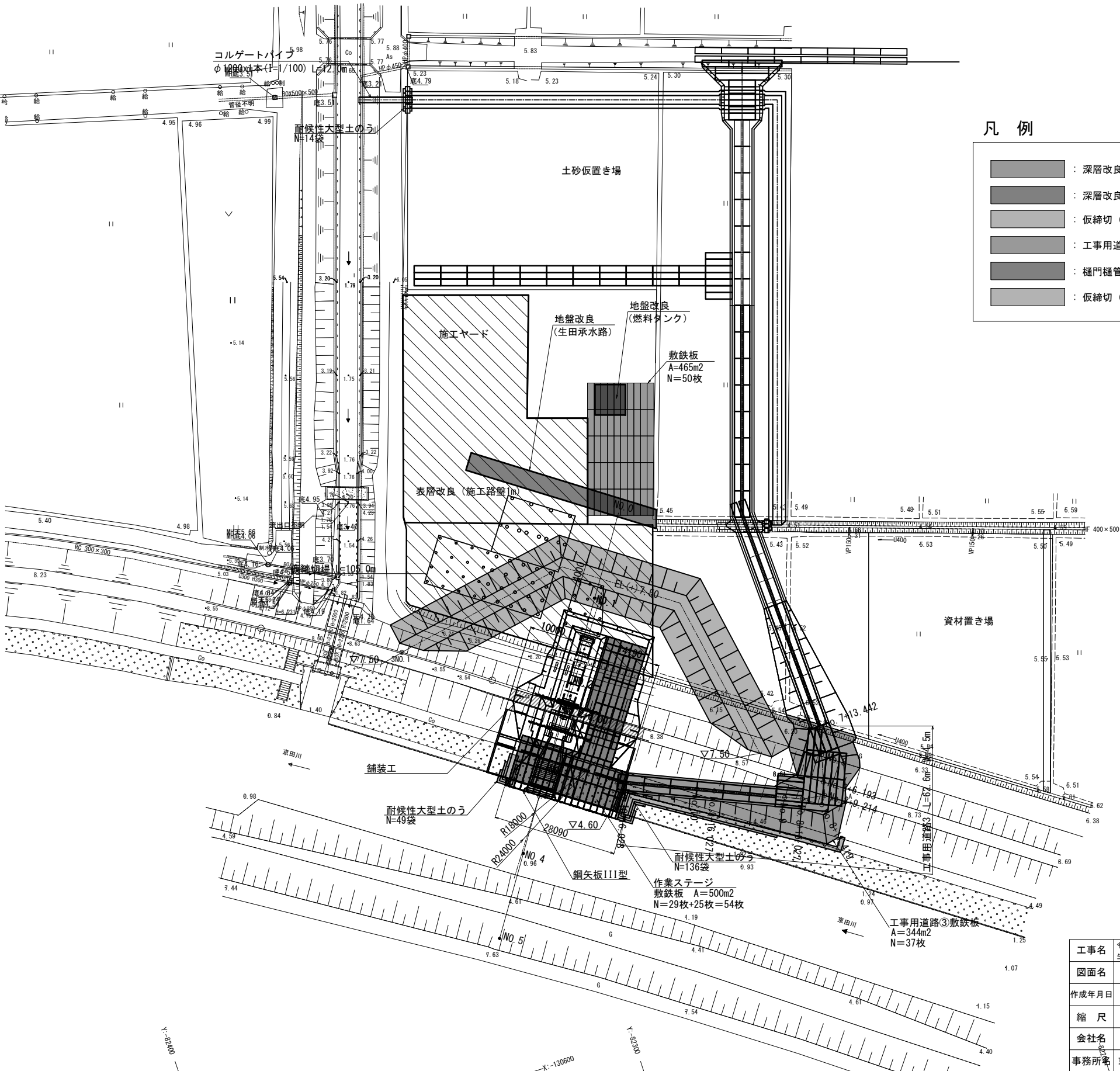


施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
2次施工	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
3次施工	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
4次施工	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
5次施工	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
6次施工	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外

凡 例

- 深層改良施工ヤード敷鉄板
- 深層改良
- 仮締切(引堤)
- 工事用道路③
- 樋門樋管施工ヤード敷鉄板
- 仮締切(大型土のう)



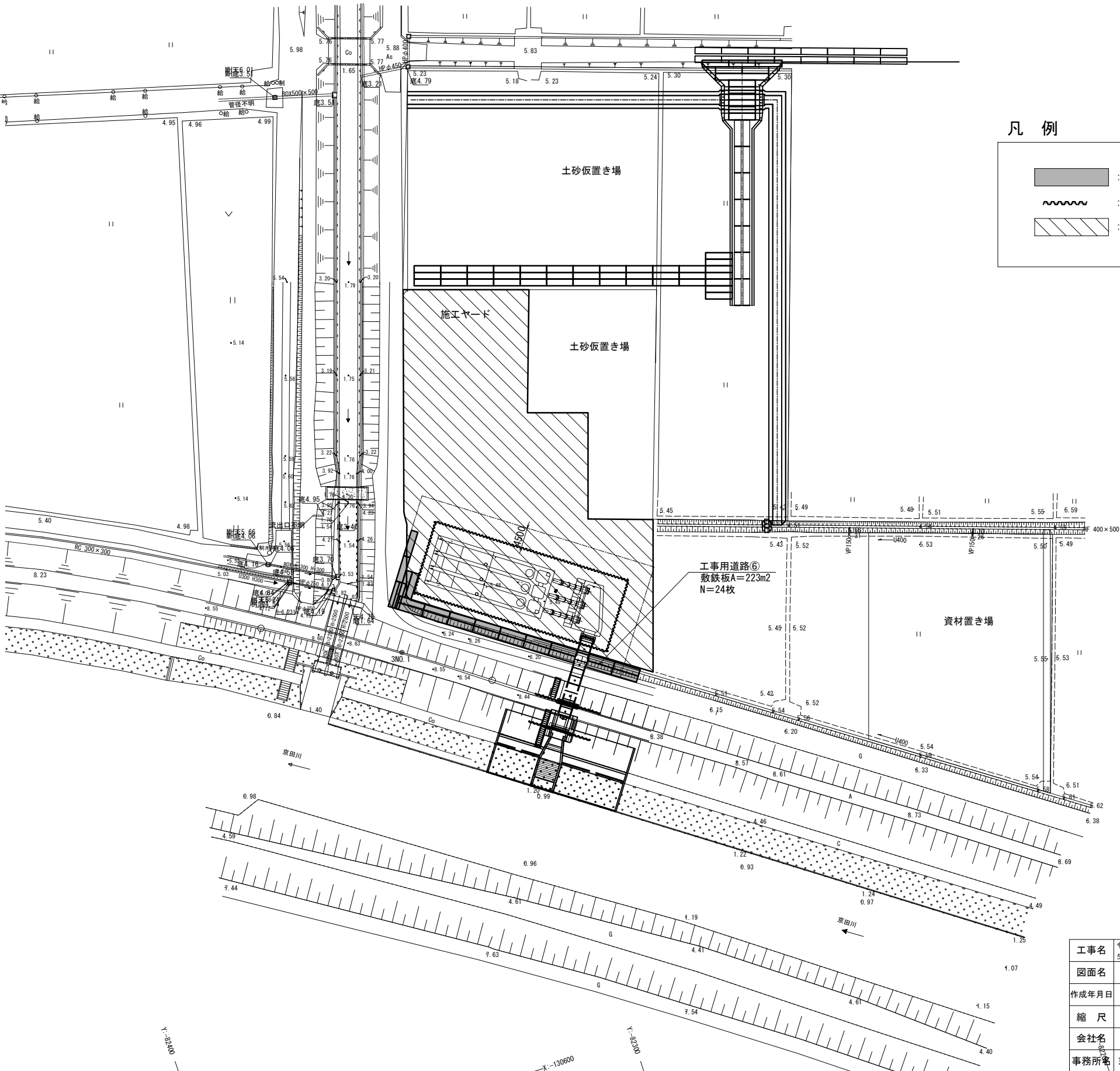
工事名	令和8～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 3
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

仮設計画図(4) S=1:500



施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
	仮設水路設置	BF=400 撤去品再利用 本工事対象外
2次施工	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
3次施工	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置(引堤)撤去	
4次施工	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐出管布設	本工事対象外
5次施工	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
6次施工	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外



凡 例

	: 工事用道路⑥
	: 仮設土留め工
	: 施工ヤード

工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図 (4)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 4
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所名			

仮設計画図(5) S=1:500

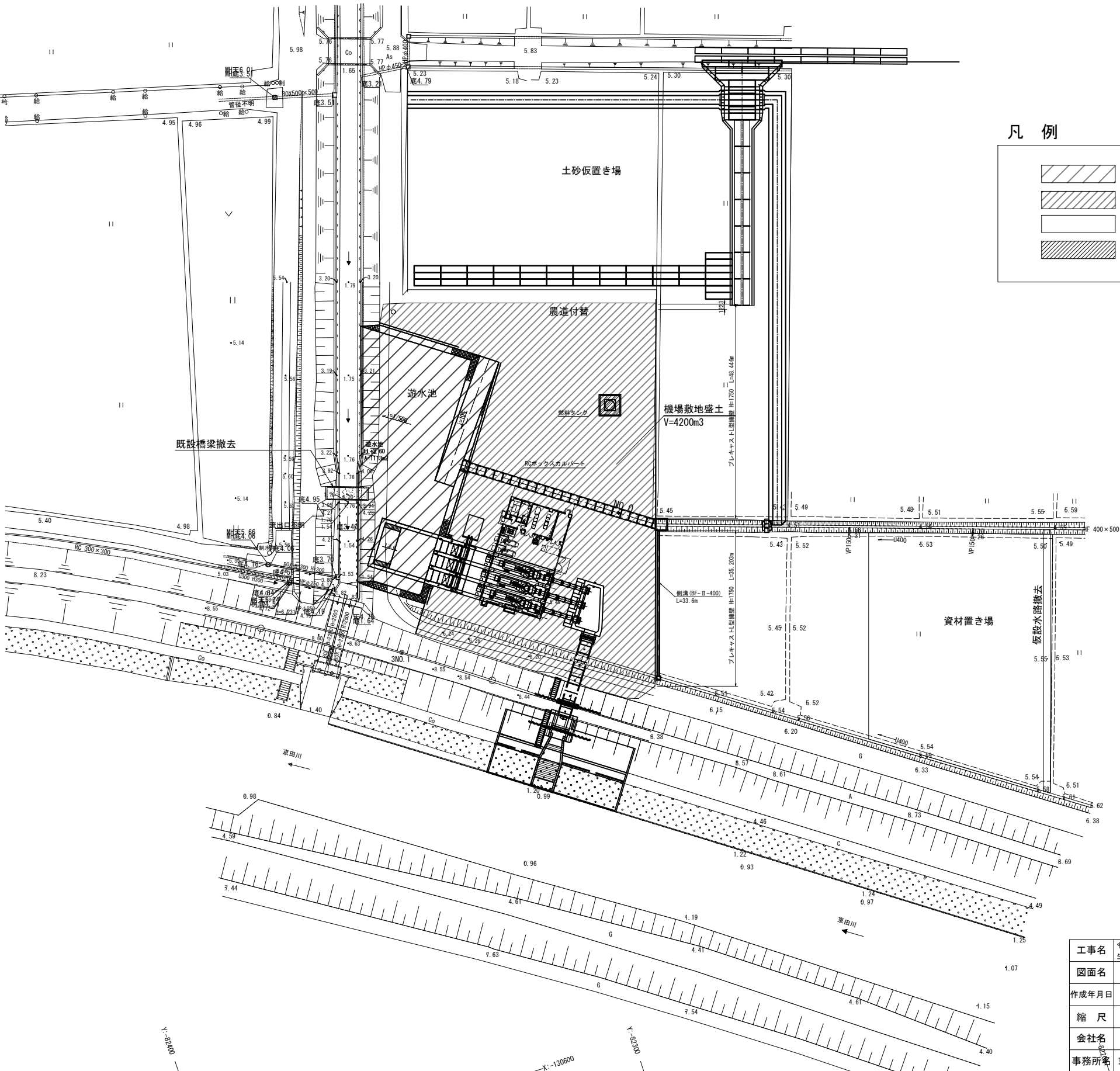


施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
2次施工	仮設水路設置	BF=400 撤去品再利用 本工事対象外
	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
3次施工	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
4次施工	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
5次施工	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
6次施工	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外

凡 例

- : 遊水池
- : 機場敷地盛土
- : 生田承水路
- : 燃料タンク



工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(5)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 5
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所名			

仮設計画図(6) S=1:500

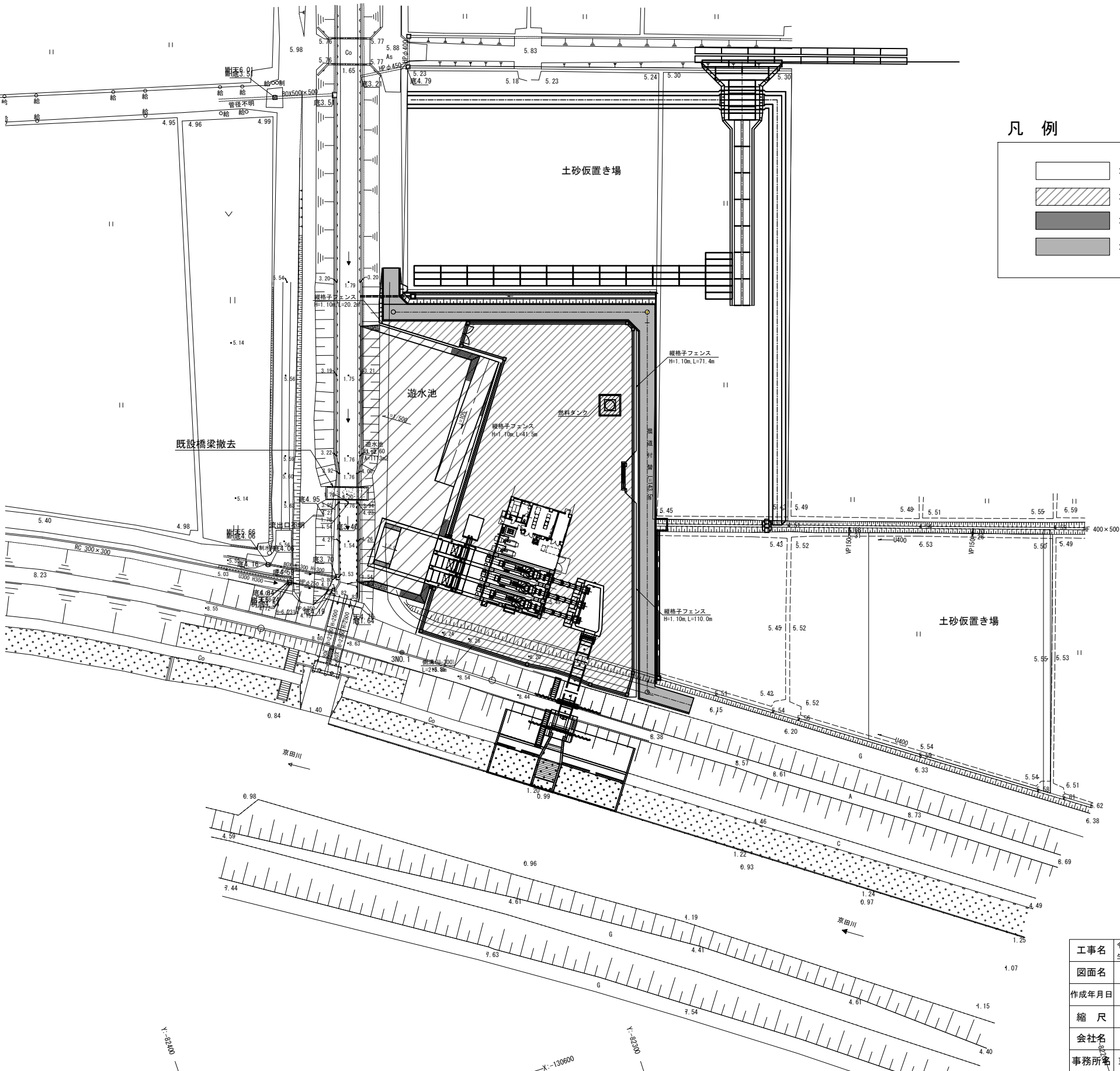


施工一覧表

施工ステップ	施工対象工事	摘 要
1次施工	工事用進入路設置	仮橋設置・待避所設置・農道舗装
	工事用道路設置①④	敷鉄板設置 N=72枚
	生田承水路仮廻し・工事用道路設置⑤	敷鉄板設置 N=34枚 大型土のう設置 N=21個
	表土剥ぎ・土布シート設置	
	既設構造物撤去	生田承排水路・用水路・橋梁 本工事対象外
2次施工	仮設水路設置	BF-400 撤去品再利用 本工事対象外
	地盤改良(表層施工路盤1m厚)	qu=100kN/m ²
	施工ヤード整備	敷鉄板設置 N=351枚
	吸水槽・吐出水槽基礎杭打設	
	建屋独立フーチング基礎杭打設	
3次施工	施工ヤード敷鉄板撤去	敷鉄板撤去 N=351枚
	工事用道路設置②	敷鉄板設置 N=36枚
	仮締切設置(引堤盛土)	
	工事用道路設置③	敷鉄板設置 N=37枚
	吐出樋管部作業ステージ盛土	敷鉄板設置 N=54枚
	仮締切設置(鋼矢板+大型土のう)	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	吐出樋管部掘削	
	吐出樋管部築造、地盤改良	qu=200kN/m ²
	地盤改良(燃料タンク、生田承水路部)	qu=100kN/m ²
	吐出樋管部埋戻し	
	川表ゲート設置	本工事対象外
	仮締切堤撤去・作業ステージ撤去	鋼矢板Ⅲ型 L=10.5m N=78枚 鋼矢板Ⅲ型 大型土のう N=185個
	築堤復旧	護岸復旧・河川管理用道路復旧
	仮締切設置(引堤)撤去	
	工事用道路②・工事用道路③ 撤去	敷鉄板撤去 N=36枚+N=37枚
4次施工	吸水槽・吐出水槽土留め工	⑥敷鉄板設置撤去 N=24枚
	吸水槽・吐出水槽掘削	
	吸水槽・吐出水槽築造	
	吐出管布設	本工事対象外
	吸水槽・吐出水槽埋戻し	
5次施工	遊水池掘削	
	吸込水槽流入部取付工築造	
	遊水池護岸工	
	遊水池底張りコンクリート工	
	機場敷地盛土	
	生田承水路接続柵及び暗渠築造	本工事対象外
	機場外周擁壁工・用水路設置	用水路設置は本工事対象外
	燃料タンク防油堤築造	本工事対象外
	建屋工事	
	ポンプ・燃料系統設備設置	本工事対象外
6次施工	除塵設備設置	本工事対象外
	電気設備工事	本工事対象外
	外柵工	本工事対象外
	場内排水工	
	場内アスファルト舗装工	
	付替農道整備	
	土布シート撤去	
	工事用道路①④撤去	
	暗渠排水管復旧	本工事対象外
	生田承水路仮廻し撤去	本工事対象外
	工事用進入路撤去(拡幅部・仮橋)	本工事対象外

凡 例

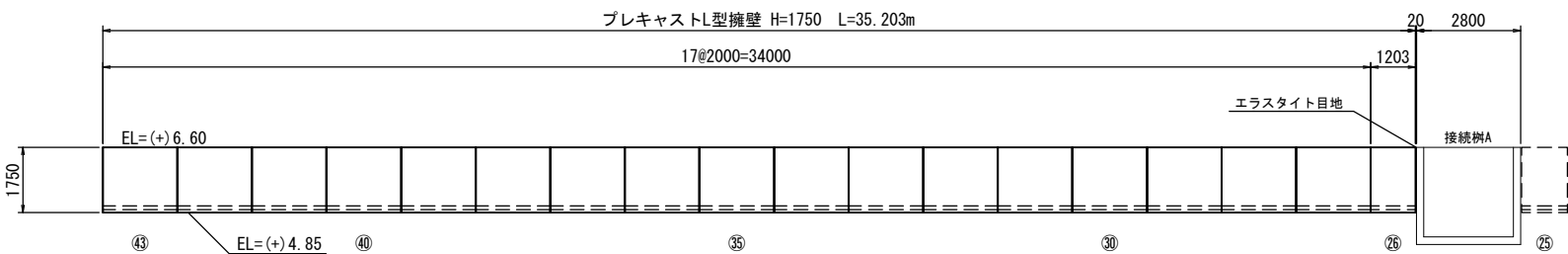
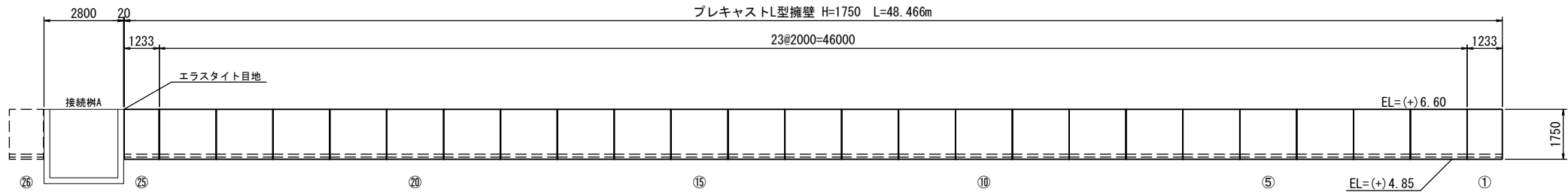
- ：外柵フェンス
- ：機場敷地舗装
- ：場内排水工
- ：農道付替



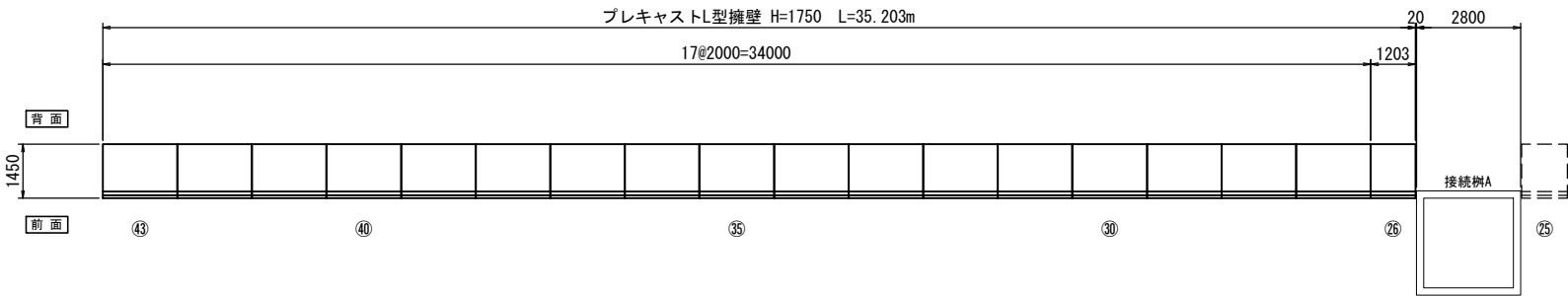
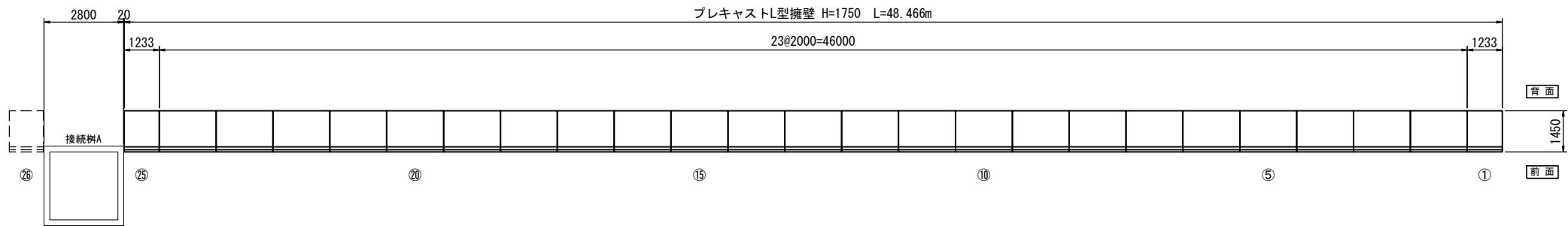
工事名	令和6～9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	仮設計画図(6)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参 - 14 - 6
会社名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		
事務所名			

L型擁壁割付参考図

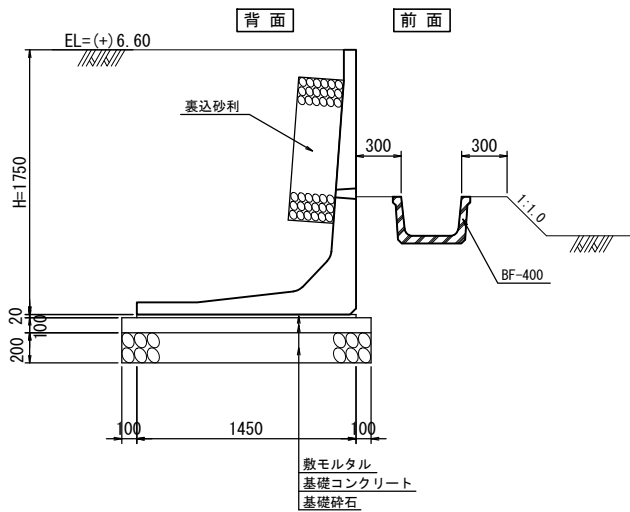
縦断図
(前面) S=1:100



平面図
S=1:100



断面図
S=1:25



プレキャストL型擁壁 数量表

壁高H (mm)	底版幅B (mm)	製品長L (mm)	参考重量W (kg)	数量	割付番号	摘 要
1750	1450	2000	1815	40	2~24, 27~43	規格H=2000天端カット 標準物
1750	1450	1233	1120	2	1, 25	規格H=2000天端カット 調整物
1750	1450	1203	1095	1	26	規格H=2000天端カット 調整物
合 計				43	枚	

工事名	令和6~9年度 最上川下流左岸農業水利事業 生田排水機場建設工事		
図面名	L型擁壁割付参考図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	参-15
会社名			
事務所名	東北農政局 最上川下流左岸農業水利事業所		

吸込水槽・吐出し水槽中間杭補強鉄筋数量表

S=1:20

補強鉄筋数量表

中間杭打設位置	補強筋(主筋)						補強筋(配力筋)						補強筋(ひび割れ補強筋)					
	径	長さ (mm)	本数	単位当たり質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質量 (kg)	径	長さ (mm)	本数	単位当たり質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質量 (kg)	径	長さ (mm)	本数	単位当たり質量 (kg/m)	1本当たり質量 (kg/本)	質量 (kg)
吸込水槽呑口部(底版上部)	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
吸込水槽本体部(底版上部)	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
吐出水槽(底版上部)	D25	1800	2	3.980	7.164	14	D16	1300	1	1.560	2.028	2	D16	1000	8	1.560	1.560	12
吸込水槽呑口部(底版下部)	D25	1800	2	3.980	7.164	14	D16	1300	1	1.560	2.028	2	D16	1000	8	1.560	1.560	12
吸込水槽本体部(底版下部)	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
	D19	1400	1	2.250	3.150	3	D13	1100	1	0.995	1.095	1	D13	900	8	0.995	0.896	7
吐出水槽(底版下部)	D25	1800	2	3.980	7.164	14	D16	1300	1	1.560	2.028	2	D16	1000	8	1.560	1.560	12
															小計	D25	42	kg
																D19	15	kg
																D16	42	kg
																D13	40	kg
															合計		139	kg